



**THE NIPPON  
FOUNDATION**

For Social Innovation

日本財団いのち支える自殺対策プロジェクト

『日本財団第2回自殺意識調査』報告書



## はじめに

日本財団は、子ども、障害者、高齢者、災害等の分野で支援活動を行う財団です。私たちは 2016 年に「日本財団いのち支える自殺対策プロジェクト」を立ち上げました。なぜ日本財団が自殺対策に取り組むのか。それは私たちの問題意識として、日本では依然自殺で亡くなる方が多い点にあります。

日本では、2017 年の 1 年間で約 2 万 1 千人の方が自殺で亡くなっています。一日あたりにすると 60 人が自殺で亡くなっていることとなります。そして日本の自殺率は、先進 7 カ国で突出して高く、若者の死因の第 1 位が自殺であるのは、日本のみです[1]。これは異常事態であり、困難を抱え、追い込まれた状況になっても、生きる意思があれば、生きられる社会をつくるということは、日本財団の活動理念にもつながります。

もう 1 点「日本財団いのち支える自殺対策プロジェクト」の実施の背景にある大きな点は、2016 年 4 月に、自殺対策基本法が大きく改正された点にあります。この大改正では、すべての都道府県・市区町村に「自殺対策の計画づくり」が義務化されました。そのような背景から、日本財団では、改正された自殺対策基本法に基づいて、全国のけん引役となる自治体と協力して、自殺に追い込まれる人を減らすための「自殺対策実践モデル」を構築し、それを全国の取り組みに役立ててもらうことを目的に、本プロジェクトを立ち上げました。この「自殺対策実践モデル」構築事業を長野県と東京都江戸川区で 2016 年から実施していることもあり、日本の自殺に関する実態の解明が重要と考え、2016 年に『日本財団自殺意識調査』を計画・実施し、「4 人に 1 人が「本気で自殺したいと考えたことがある」」など衝撃的な事実を含む 10 のファクトを明らかにしました。

第 2 回となる本調査の目的は、2016 年調査の回答者の 1 年間の時系列変化を明らかにし、2016 年調査の回答と合わせて分析することで、どのような要因が個人の自殺念慮・自殺未遂に影響するのかを明らかにし、本調査の実施を通して、引き続き自殺対策の必要性について社会の機運を醸成し、日本財団をはじめ、自殺対策を実施する自治体や民間団体が、施策や事業をより促進していくことを目指すことです。

今回は、第 1 回調査に回答いただいた約 4 万人に対してアンケートの配信を実施いたしました。その結果、3 日間の配信期間において、全都道府県の 20 歳以上の男女 22,211 人から回答を得ることができました。その回答者のうち、今回調査の回答年齢が前回と大きく異なる者や回答時間が極端に短い回答者等を除外した結果、有効回答数は 21,142 となりました。

本調査は自殺意識に関するパネル調査であり、実際に自殺で亡くなった人に関するデータではありません。今後自殺対策に取り組む自治体や民間団体が効果的な施策や事業を実施するにあたり、様々な自殺に関する統計資料とあわせて、本意識調査に関するデータが基礎情報として、広く活用されることを 2016 年と同様に望んでいます。

2018 年 9 月

日本財団 公益事業部 国内事業開発チーム 自殺意識調査事務局

### メディア発信時における注意事項

本調査の内容を新聞、ニュース、ウェブサイト等のメディアで発信する際は、自殺報道ガイドラインに従い、自殺を誘発したり、ご遺族等を傷つける恐れのある不適切な報道はくれぐれも控えていただきますよう、ご注意ください。

必読：自殺報道ガイドライン：p.61

※[1]・・・厚生労働省自殺の統計：各年の状況 平成 29 年の年間速報値

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000->

[Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/201712-sokuhou\\_2.pdf](http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/201712-sokuhou_2.pdf)

## 【11のファクト】

1  「本気で自殺したいと考えている」と前回回答した  
**3人に2人**が今も同じ気持ち

2  前回時点の自殺未遂者の  
**半数超**が未遂を再び経験

3  自殺念慮・未遂の原因の組み合わせ  
**家庭・健康・経済**  
を中心に変化

4  **身体の持病**が  
自殺念慮を抱かせ続ける大きな要因

5  「本気で自殺したいと考えている」を  
抱きかけ、抱き続けられない要因に  
**家族関係の不和**あり

6  現在住んでいる地域での  
**住み続けたい気持ち+**  
**ほどよい関係性**が念慮抑制

7



**睡眠時間の確保**が  
自殺念慮・未遂の抑制につながっている

8

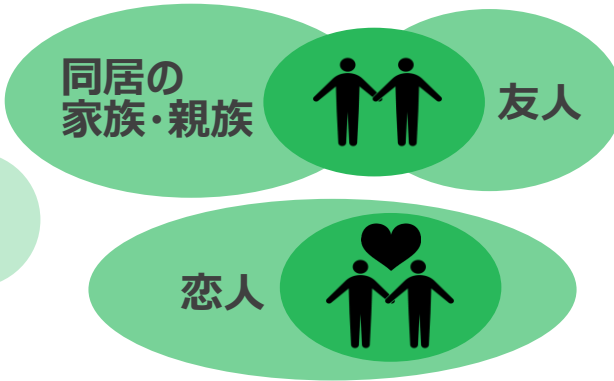


**若者層（20～39 歳）** は  
自殺念慮や自殺未遂のリスク高

➔ 精神的問題へのサポートだけでなく、  
人間関係づくりへのサポートが有効

身近な人を自殺でなくす = 自殺念慮・未遂を誘発

9



特に**直後から**  
**7～10 年後**頃まで

➔ 特に**直後に** **注視が**  
**必要**

10



自殺念慮・未遂とネガティブなライフイベントによる

**負のスパイラル**の可能性

(例：いじめ等が自殺念慮・未遂を  
引き起こし、生じた自殺念慮・未遂が  
虐待、いじめ等を更に誘発)

11



「自殺予防の政策及び窓口」の認知度に

**都道府県**間で  
**2 割近い格差**

## 目次

はじめに.....	1
1 調査概要.....	7
調査方法.....	7
調査期間.....	7
調査対象.....	7
調査項目.....	8
回答数及び有効回答数.....	8
有効回答の基準.....	8
集計・分析方法.....	8
日本財団自殺意識調査チーム.....	8
調査実施委託機関.....	9
2 パネル調査に伴う調査対象者の変化の状況.....	10
3 調査結果.....	20
セクション 1: 日本全国における自殺に関する経験の変化.....	20
① 自殺念慮(過去 1 年).....	20
② 自殺未遂(過去 1 年).....	38
セクション 2: 追跡調査からみた生きることの促進要因・阻害要因.....	50
① 自殺念慮・未遂に影響する基本属性の変化.....	50
② 自殺念慮・未遂に影響する地域環境の変化.....	51
③ 自殺念慮・未遂に影響する就業環境の変化.....	53
④ 若者と自殺念慮・未遂の特徴.....	54
セクション 3: 自殺の現状とその対策に向けて.....	55
① 身近な人の自殺の経験の影響.....	55
② 自殺念慮・未遂とネガティブライフイベントの負のスパイラル.....	57
③ 自殺対策・窓口の認知度.....	58

4 本調査結果のメディアでの使用・自殺に関する報道における注意点.....	61
5 補足資料.....	62
6 相談窓口一覧.....	125
謝辞.....	126



## 1 調査概要

本章では、本調査の概要について説明する。

### 世界でも数少ない自殺に関する大規模追跡調査(パネル調査)として実施

日本財団は2016年6月22日(水)に「日本財団自殺意識調査チーム」を立ち上げ、第1回自殺意識調査(2016年8月上旬)を実施した。今回は2017年7月5日(水)に「日本財団自殺意識調査チーム(第2回)」を立ち上げ、第1回の有効回答者全員に対して、1年後の同時期に第2回自殺意識調査(2017年7月下旬)として行った追跡調査(パネル調査)である。

### 「追跡調査(パネル調査)」とは……

同一人物に対して継続的に同一の項目を尋ねることで時系列的な変化を把握可能な調査であり、自殺念慮や未遂の要因を探ることができる。

前回第1回調査のように、ある1時点において自殺に関する意識・行動について質問し、性別・年齢、職業、婚姻状況などの個人の属性や経済社会への意識を同時に聞くことで両者の関係を統計的に分析することは可能である。しかし、1時点の調査で得られたデータで分析することは、単にその属性の人が自殺念慮を(他の属性の人よりも)抱きやすい傾向があったり、未遂をしやすい傾向にあることを示しているにすぎず(統計用語で「相関」)、その属性が「原因」であるとは限らない。しかし、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」を築いていくには、自殺に関する調査研究でも、どのような要因が(原因として)個人の自殺念慮・自殺未遂を引き起こすのか(統計用語で「因果関係」)を明らかにすることが必要である。同一人物を追跡するパネル調査は、個人間の相違を排除しつつ、個人内で起きた変化、例えば、前回調査時点以降に職を失った、病気をした、睡眠時間が大きく減ったなどを回答から読み取ることができる。そのため、1時点の調査に比べて、因果関係を検証するのに適した様々な分析が可能なデータとなっている。

### 調査方法

インターネット調査

### 調査期間

2017年7月28日(金)～2017年7月31日(月)

### 調査対象

第1回(2016年)調査の有効回答者

※前回調査では、全都道府県20歳以上の男女(20～50代の各年代、60～64歳、65歳以上)が対象。

※株式会社RJCリサーチが提携する調査会社(「楽天リサーチ」等)に登録するモニターを対象に、調査会社がメールにて回答を依頼した。回答者には報酬として通貨ポイント等が提供される。

## 調査項目

以下の通り、基本的に 2016 年調査と同様の調査項目である。2016 年調査の質問項目のうち、相談窓口の認知度、医師・医療機関に相談しなかった理由の 2 問を削除する一方、自殺念慮の意識の強さ、自殺に係る予防政策・相談窓口の認知度、身近な者の自殺経験の時期の 3 問を追加した。詳細は、補足資料([第 1 回\(2016 年\)自殺意識調査内容との違い](#))を参照。

- 1) 基本属性(Q1~3)
- 2) 心に関する尺度、社会とのつながり、自己有用感、問題解決能力について(Q4~19)
- 3) ライフイベントについて(Q20、21)
- 4) 身近な人間関係について(Q22~27)
- 5) 居住形態、就学・就業、健康状況について(Q28~38)
- 6) 死生観、自殺に関する意識・経験、自殺対策の認知度について(Q39~50)
- 7) 家計の状況について(Q51~53)

## 回答数及び有効回答数

依頼数: 40,436 件(2016 年調査有効回答者全員)

回答数: 22,211 件(回答率: 54.9%)

有効回答数: 21,142 件(有効回答率: 52.3%(依頼数全体中): 95.2%(回答数全体中))

## 有効回答の基準

第 1 回目と同様に、全回答者から①2016 年調査時の年齢に関する回答と今回の回答の差が+3 歳以上、②性別を前回「男性」と回答した者が今回「女性」と回答した場合、あるいはその逆、③回答時間が極端に短い者(8 分間)を除外し、有効回答数 21,142 件を分析の対象とした。

③は、前回と同様に同一選択肢連続回答率を求めて回答時間との関係を検証したところ、回答時間が短い程、同一選択肢連続回答率が高く、8 分未満の者を除外した場合、全体の不良回答率が 15%以下となるため、有効回答から除外した。

## 集計・分析方法

第 1 回調査の報告書では全国的傾向を把握する目的で『平成 27 年国勢調査』に基づく人口構成比に合わせてウェイトバック集計を行った。今回は性別の「その他」を含め、どのような要因が個人の自殺念慮・自殺未遂に影響するのかという因果関係の検証を目的とするため、ウェイトバック集計は行わない単純集計である。したがって、単純集計値は必ずしも全国の状態を代表していない可能性があるため、利用する場合には注意が必要である。

## 日本財団自殺意識調査チーム

第2回自殺意識調査(2017年)の実施にあたり、調査の企画・設計、質問票作成、有効回答基準の設定、回収データの集計・分析、本報告書執筆・編集は以下のチームによって実施された。

### 【アドバイザーボード】

高橋義明(アドバイザーボードリーダー/公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員)

清水康之(NPO 法人自殺対策支援センターライフリンク(以下、NPO 法人ライフリンク) 代表)

津田彰(久留米大学文学部心理学科 教授)

田辺俊介(早稲田大学文学学術院 教授)

石井綾華(NPO 法人 LightRing. 代表理事)

伊藤次郎(NPO 法人 OVA 代表理事)

### 【チームメンバー】

伏島あゆみ(金沢工業大学 講師)

日本財団公益事業部国内事業開発チーム 自殺意識調査事務局

## 調査実施委託機関

調査の実施(データ回収やクリーニング等)及び報告書作成については、株式会社 RJC リサーチに委託し、協力を得た。

## 2 パネル調査に伴う調査対象者の変化の状況

本章では、本調査の回答者の内訳と属性の前回第1回調査からの変化、そして追跡率(前回調査回答者のうち、今回調査に回答した者の率。以下の属性別は2016年調査時点を示す)によって示す。

### ポイント

第1回調査との比較の結果、居住地、婚姻関係、学歴では変化が少なかったが、世帯人員数、居住形態、就業状態、収入、負債では一定の変化がみられた。

追跡率については、パネル調査の場合、前回の回答者を対象にして、その中から回答が得られない者が発生するため、一定人数が調査対象から脱落していく。本調査では20~24歳の男女、特に学生で脱落した者が多かった。ただし、その場合でも依然としていずれの性別・年齢階層において100人以上の回答を得ているため、統計分析を行うには問題ないとして分析を進める。

※52.3%が回答者全員における回答率(回答者平均)であることから、偏りがない値(期待値)であり、それよりも低い値の場合は追跡率が低い(脱落率が高い)ことを、逆に高い値の場合は追跡率が高い(脱落率が低い)ことを示す。

### 1) 性別

性別での追跡率は、図1のとおりである。男性が55.9%に対して女性が48.8%となり、人数で見ると男性(11,221人)が女性(9,914人)よりも多くなった。また、「その他」は前回23人のうち、今回の回答者は7人となり、追跡率30.4%であり、統計的にも男女より大きく減少した。(補足資料:調査回答者の性別の分布と追跡率)

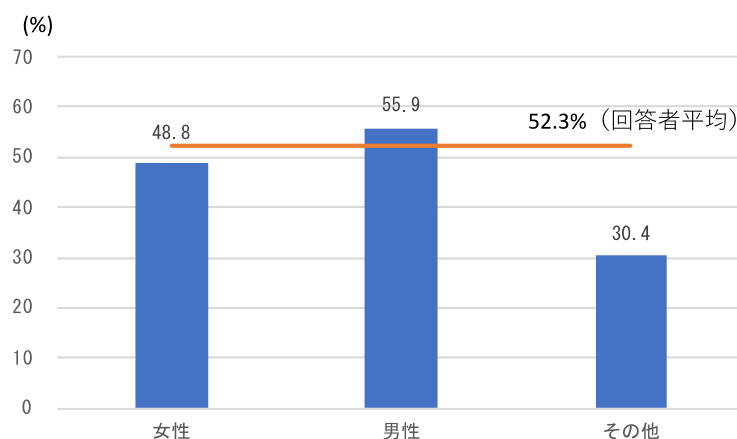


図1:性別の調査回答者の追跡率(%)

### 2) 性別・年代別

性別・年代別の追跡率は、図2のとおりである。前回調査時に20~24歳、25~29歳であった者は追跡率が男性で27.2%、35.0%、女性で26.3%、34.3%と他の年代より脱落した者が多かった。一方、40代以上、特に男性は65歳以上の追跡率が高く、多くの回答が得られた。ただし、最も脱落率が大きかった

20～24 歳でも男性 167 人、女性 201 人と 100 人以上の有効回答を得ていることから統計解析を行う上では問題ないと判断できる。[\(補足資料: 調査回答者の性・年代の分布と追跡率\)](#)。

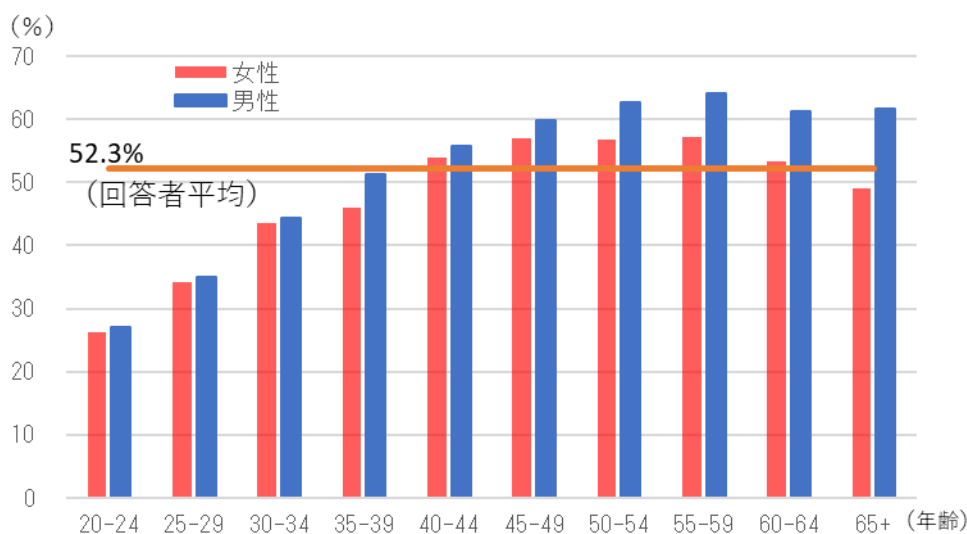


図 2: 性別・年代別の調査回答者の追跡率(%)

### 3) 居住地別

居住地別の分布の変化をみると、都道府県をまたいだ移動が 447 名と回答者の 2.1%、市区町村をまたいだ移動が 439 名の 2.1%あった。

また、地域別の追跡率でみると、図 3 の通り、関東(54.7%)、近畿(54.2%)が全体平均よりも若干高い一方、九州(47.9%)が他地域よりも統計的に有意に低くなっている。都道府県別では京都府 57.8%、兵庫県 56.1%、神奈川県 56.0%、東京都 55.9%と大都市圏で高い一方、沖縄県 40.9%、鹿児島県 43.4%、宮崎県 43.9%、山梨県 44.9%などで低くなった。[\(補足資料: 調査対象者の都道府県別・地域別の分布と追跡率\)](#)

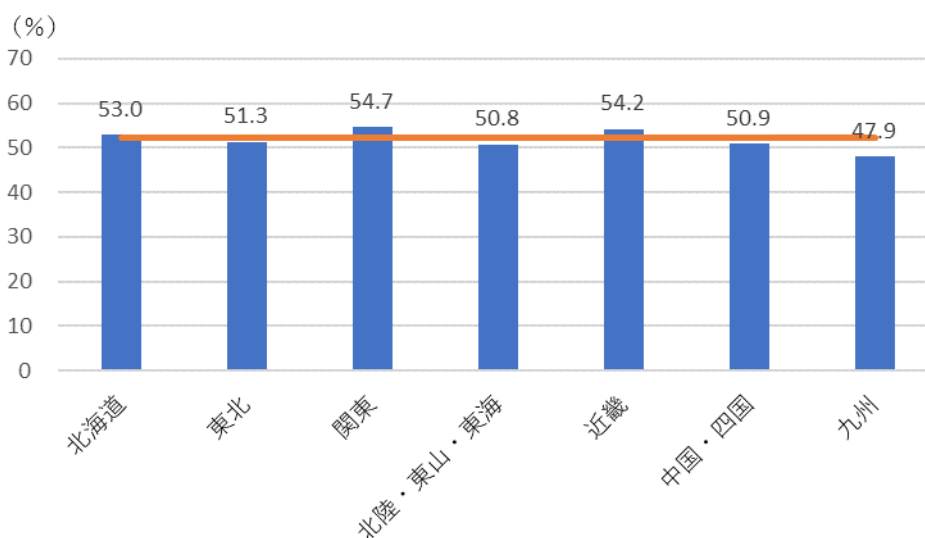


図 3: 居住地別の調査回答者の追跡率(%)

#### 4) 居住形態別

転居や転職、結婚・出産といったライフステージなどによって居住形態も賃貸から持ち家へなど変化が起きうる。そこで第1回調査からの居住形態の変化をみると、全体の6割を占めている一軒家の持ち家所有者は98.1%がそのまま一軒家に住み続けていた。一方、寮に住む者では前年度から31.7%、被災者住宅は11.1%しか住み続けていない。1年間で居住形態を変えた者は全体の6.1%であった。主な変化として、アパートなどの民間賃貸から持ち家へ変わった者が1.6%(333人)、逆に持ち家から民間賃貸へ変わった者が0.7%(140人)などであった。

寮、被災者住宅は多くが別の居住形態に移っているだけでなく、追跡率をみると図4の通り、3割程度と低くなっている。(補足資料:調査対象者の居住形態別の分布と追跡率)

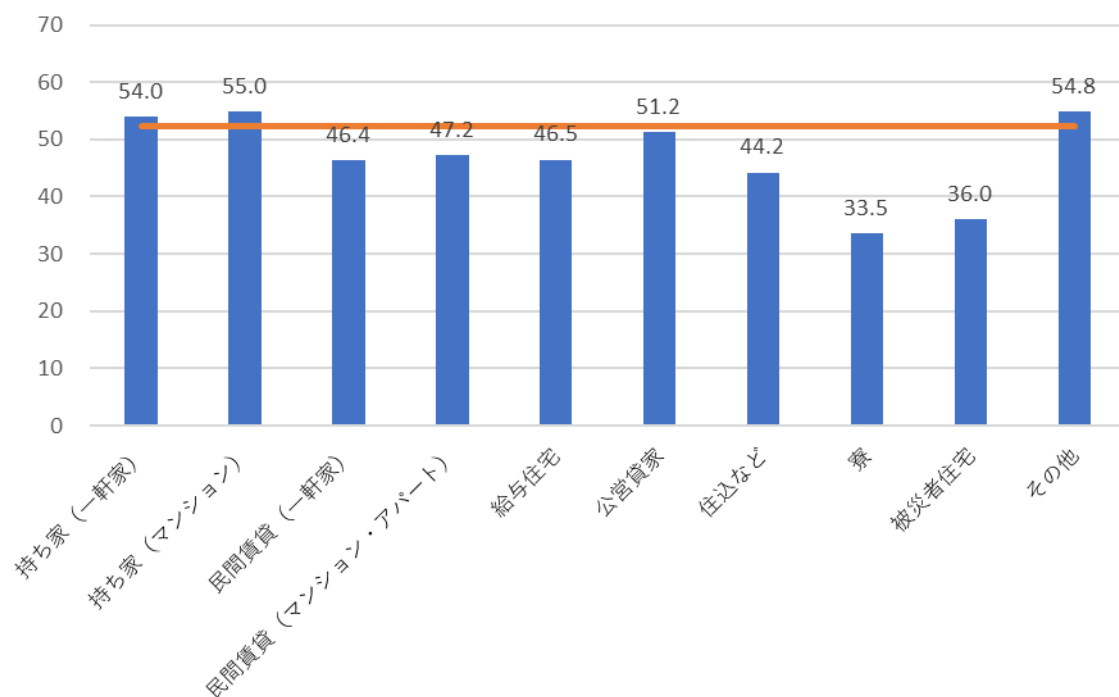


図4:居住形態別の調査回答者の追跡率(%)

#### 5) 同居者の有無別

第1回調査からの変化をみると、表1の通り、第2回調査回答者(同居者人数不明を除く)のうち、82.1%はいずれの時点も同居者あり、14.4%が同居者なしで概ね変化は少ない。変化があった者については、前は同居者なしだったが、今回同居者ありの者が2.2%(465人)、前は同居者ありだったが、今回同居者なしの者が1.3%(277人)いた。一方、同居者人数の増減によって変化をみると、不変が86.3%(18,228人)を占めるが、増加が7.2%(1,513人)、減少が6.6%(1,394人)と一定程度の世帯で同居者の形態が変化していた。うち、一人増が1,204人、一人減が1,094人と大半だった。

また、世帯人員数別の追跡率でみると、図5の通り、人数が多い5人、6人以上がそれぞれ48.8%、46.1%と低かった。(補足資料:調査対象者の世帯人員数別の分布と追跡率)

表 1:同居者の有無の変化

		2017年度調査		
		なし	あり	計
2016年度調査	なし	3,035 (14.4)	465 (2.2)	3,500 (16.6)
	あり	277 (1.3)	17,358 (82.1)	17,635 (83.4)
	計	3,312 (15.7)	17,823 (84.3)	21,135 (100.0)

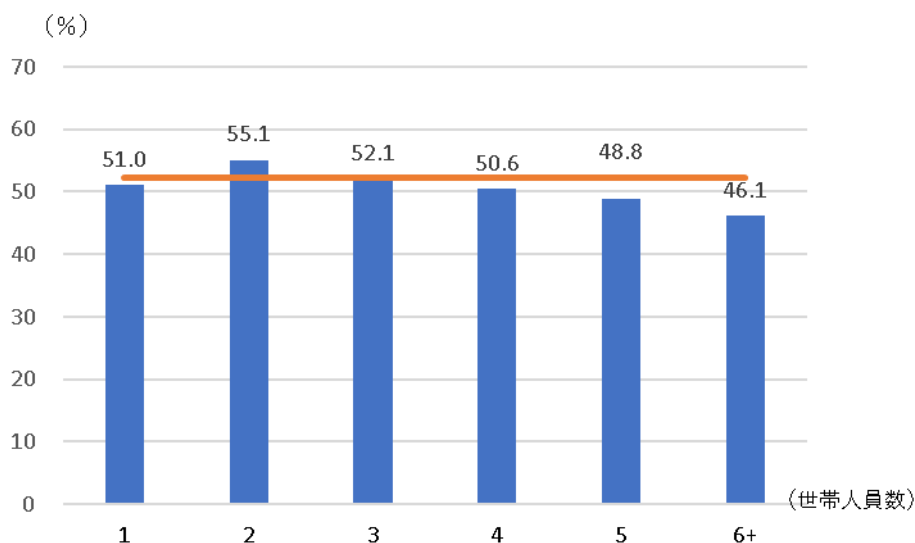


図 5: 世帯人員数別の調査回答者の追跡率(%)

## 6) 婚姻関係別

婚姻関係をみると、前回調査から変わったのは 640 人(30%)と、全体の中ごく一部だった。主な変化をみると、未婚から既婚が 0.8%(169 人)、既婚から離婚が 0.9%(186 人)、死別が 0.2%(37 人)、また離婚からの再婚が 0.6%(126 人)、死別から再婚が 0.1%(12 人)となっている。

婚姻関係別の追跡率でみると、図 6 の通り、既婚が 53.6%に対して未婚が 49.0%と多少低い。(補足資料: 調査対象者の婚姻関係別の分布と追跡率)

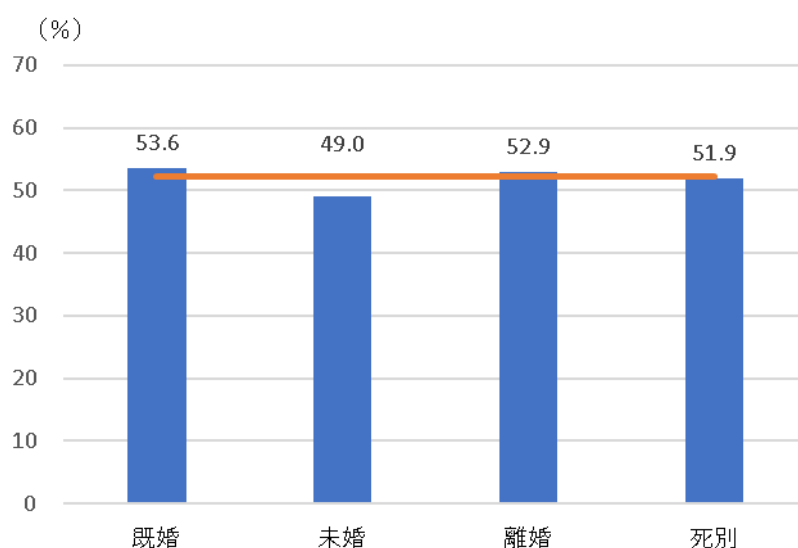


図 6: 婚姻関係別の調査回答者の追跡率 (%)

## 7) 雇用形態別

雇用形態に前回調査から変化がない者は 77.7% (16,408 人)、変化があった者は 22.3% (4,722 人) と、全体の中の比較的多くの者で変化があった。変化した者の中で主な動きをみると、非求職(仕事をしたいが、現在は求職していない)と非労働(現在仕事をしておらず、したいと思っていない)の移動が最も多く、非求職から非労働が 528 人(2.5%)、非労働から非求職が 378 人(1.8%)となっている。また、非求職・非労働から仕事に就いた者も 420 人(2.0%)、前回仕事をしていた者で今回、非求職・非労働となったのが 389 人(1.8%)と比較的多い。さらに休職から仕事に復帰した者が 333 人(1.6%)、仕事から休職した者が 259 人(1.2%)であった。また、失業から職に付いた者が 205 人(1.0%)、逆に仕事を失った者が 149 人(0.7%)となっている。前回調査時は学生だった者で今回就職した者が 130 人(0.6%、うち、非正規が 47 人)などとなっている。職に就いていた者の中では正規から非正規への移動が 163 人(0.8%)、非正規から正規への移動が 152 人(0.7%)などとなっている。

一方、追跡率をみると、構成比の高い正規雇用者が 52.7%、パート・アルバイトが 52.2%と回答者平均の 52.3%程度だった(図 7)。しかし、前回調査時点で学生(学業専業)だった者が 30.4%、学生(仕事あり)だった者が 29.0%と大きく減らしていた。また、労働環境が厳しい者の方でも休業が 42.9%、失業が 43.7%と脱落が多かった。(補足資料: 調査回答者の雇用形態別の分布と回答者の追跡率)



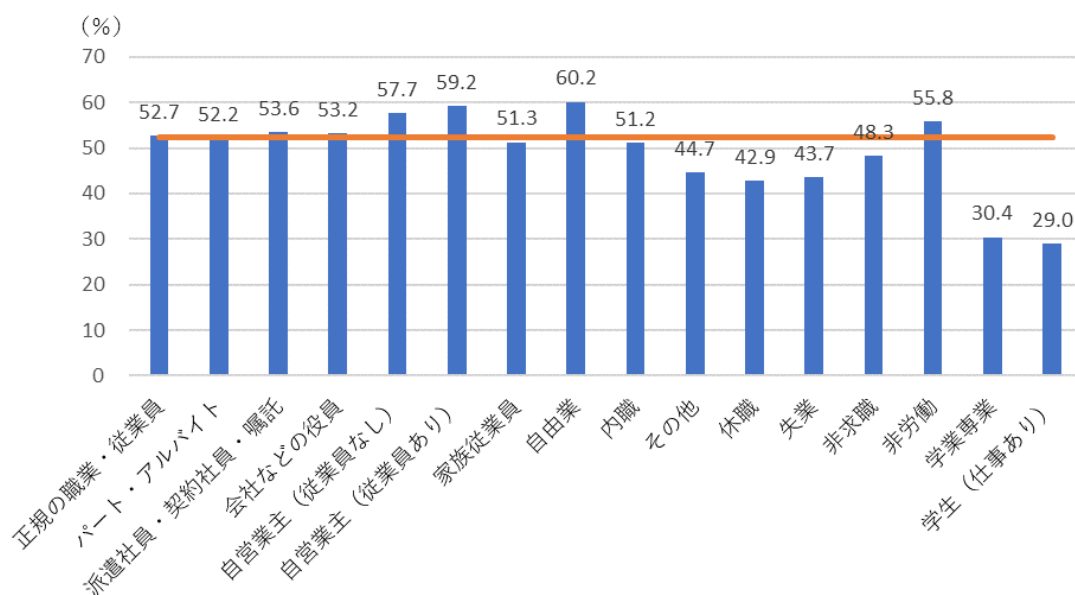


図 7: 雇用形態別の調査回答者の追跡率 (%)

## 8) 学歴

第 1 回調査と比べると、学歴の変化は 0.6% (133 人) とわずかであった。大学卒業が 39 人、専門学校修了が 27 人、専門学校入学が 19 人などとなっている。

追跡率でみると、図 8 の通り、中卒が 45.0% と低い以外は差が小さかった。(補足資料: 調査対象者の学歴別の分布と追跡率)

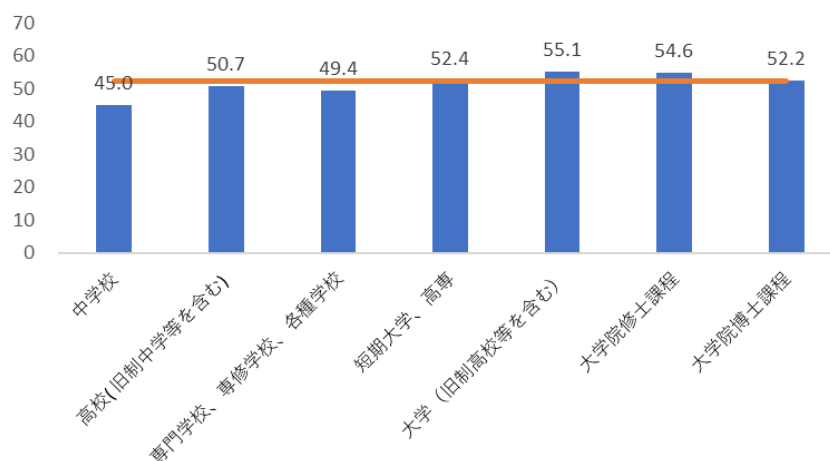


図 8: 学歴別の調査回答者の追跡率 (%)

## 9) 収入別

第 1 回調査と比べると、年収の増減がなかった者は世帯年収で 38.3%、個人年収で 44.0% と一部に止まり、多くは 100 万円以内の増減だった (図 9、10)。世帯年収では 100 万円以内増が 24.0%、100 万円以内減が 17.8%、それ以上の増減は 10.8%、個人年収では 100 万円以内増が 26.1%、100 万円以内

減が 19.1%、それ以上の増減は 19.9%だった。

追跡率をみると、世帯年収では 49 万円以内が 41.2%と低いものの、概ねは平均前後となっていた(図 11、12)。一方、個人年収が 700 万円以上の者は追跡率が 60%程度となり、所得が上がるにつれ追跡率が高めであった。(補足資料:調査回答者の収入別の分布と回答者の追跡率)

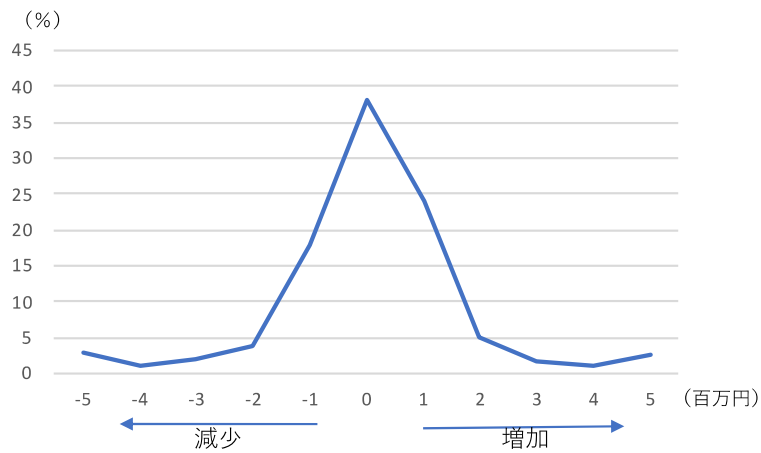


図 9: 世帯年収の増減額(構成比)

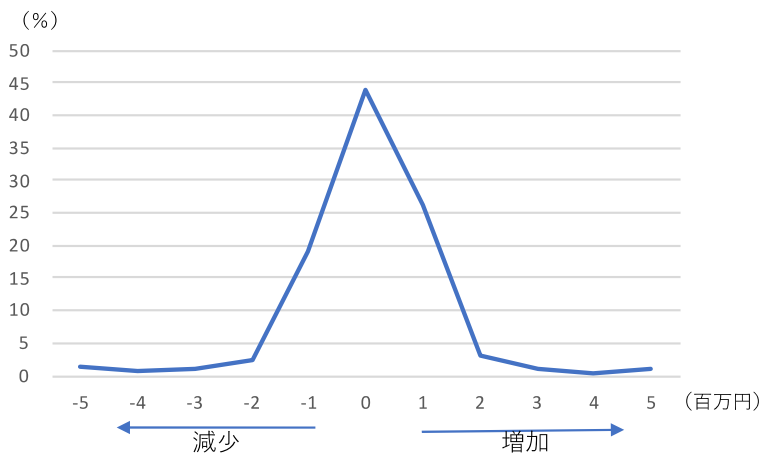


図 10: 個人年収の増減額(構成比)

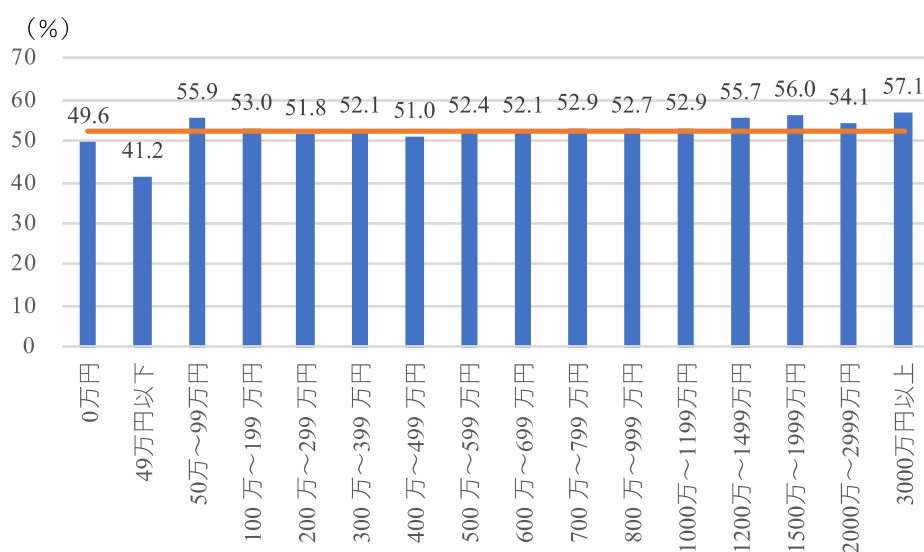


図 11: 世帯年収別の調査回答者の追跡率 (%)

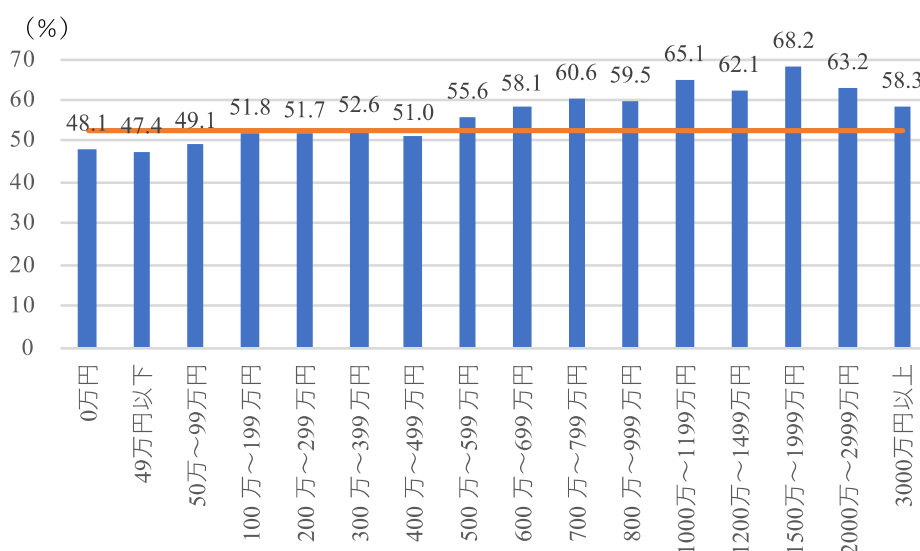


図 12: 個人年収別の調査回答者の追跡率 (%)

## 10) ローン・負債別

第1回調査と比べると、2016年調査時点から引き続き借金がない者が全体の70.9%、2016年時点では借金はなかったが2017年にある者が3.9%、逆に2016年時点では借金があったが現在はない者は4.0%だった(表2)。ローン残高の増減をみると、住宅ローンでは残高が変わらない者が34.6%を占めているが、500万円未満の額を減らした者が40.7%と最も多かった(図13)。500万円程度増えた者も13.9%いる。一方、その他ローンでは500万円未満の増減が多く、残高が変わらなかった者は24.8%だった(図14)。

表 2:負債の有無の変化

		2017年時点		
		借金あり	借金なし	計
2016年時点	借金あり	4,490 (21.3)	842 (4.0)	5,332 (25.2)
	借金なし	816 (3.9)	14,970 (70.9)	15,786 (74.8)
	計	5,306 (25.1)	15,812 (74.9)	21,118 (100.0)

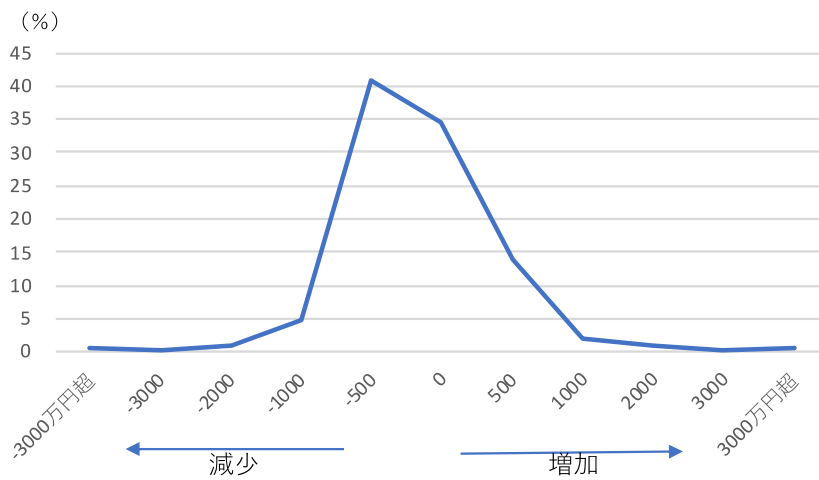


図 13:住宅ローン残高の増減額(構成比)

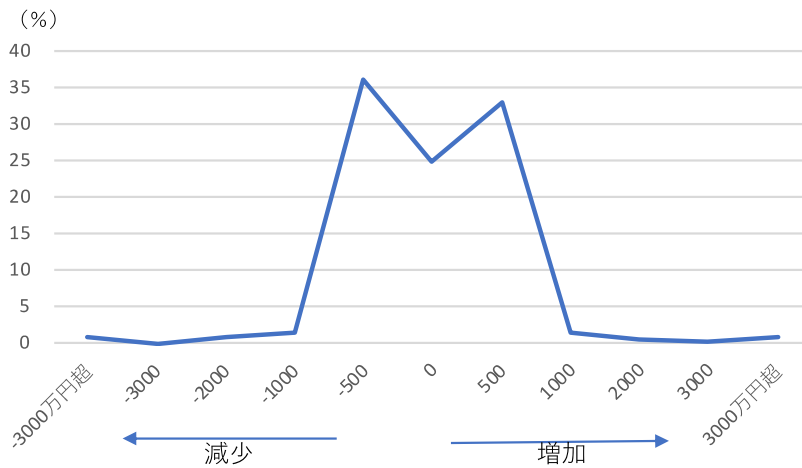


図 14:その他ローン残高の増減額(構成比)

借金がなかった者の追跡率は 53.9%と全体平均程度であった(図 15)。一方、住宅ローン、その他ローンの残高別でみた追跡率は図 16、17 の通りである。住宅ローンでは比較的残高の多い 3,000 万、4,000 万円台で追跡率が低かった。一方、その他ローンでは 1,000 万円未満および 3,000 万円台で低かった。

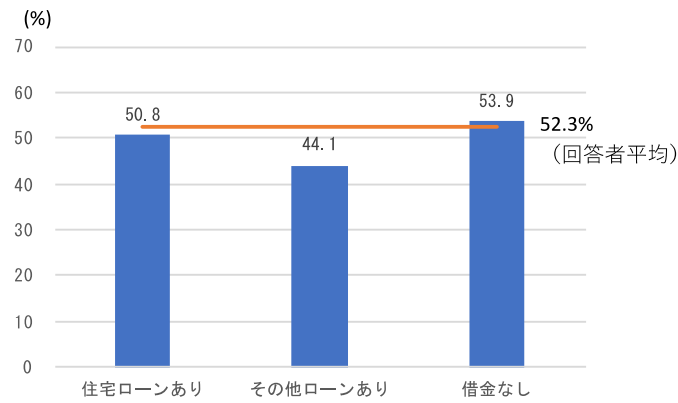


図 15: ローンの有無の調査回答者の追跡率

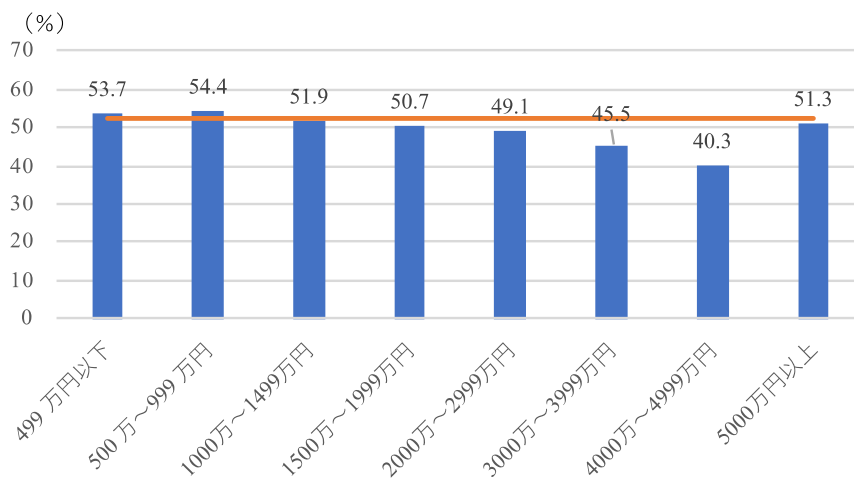


図 16: 住宅ローンの残高別の追跡率

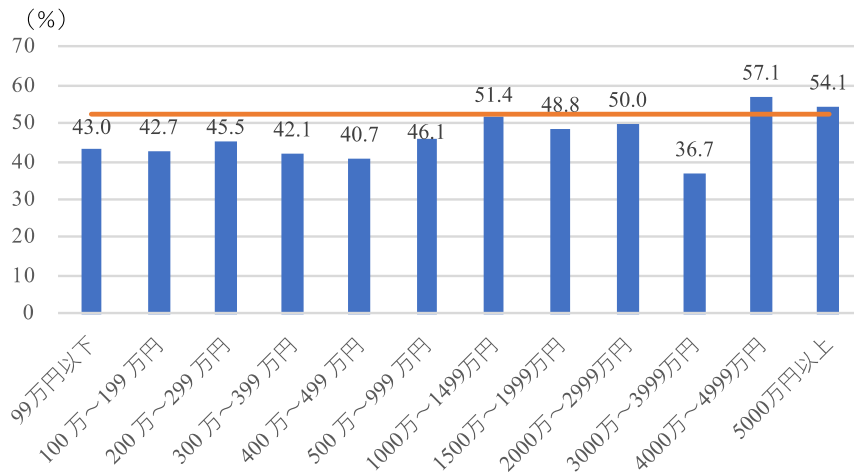


図 17: その他ローンの残高別の追跡率

### 3 調査結果

#### セクション 1: 日本全国における自殺に関する経験の変化

セクション 1 では、日本全国における自殺念慮、自殺未遂の前回 2016 年調査からの変化について報告する。

##### ① 自殺念慮(過去 1 年)

###### 1) 自殺念慮の継続度

本気で自殺したいと考えたこと(以下「自殺念慮」)について、2016 年調査では自殺念慮を抱いたことがある者が 4 人に 1 人いることを明らかにした。その上で 2016 年から 2017 年の変化をみると、2016 年時点で 1 年以内に自殺念慮があった者のおよそ 3 分の 2(67%)が 1 年後の 2017 年時点でも継続的に自殺念慮を抱き続けていた(図 18)。また、1 年より以前に自殺念慮を抱いたことのある者は、今までまったく自殺念慮を抱いたことのない者に比べて、2017 年時点で自殺念慮を抱く確率が高かった(16% vs 1%)。(補足資料: 調査回答者の自殺念慮の変化)

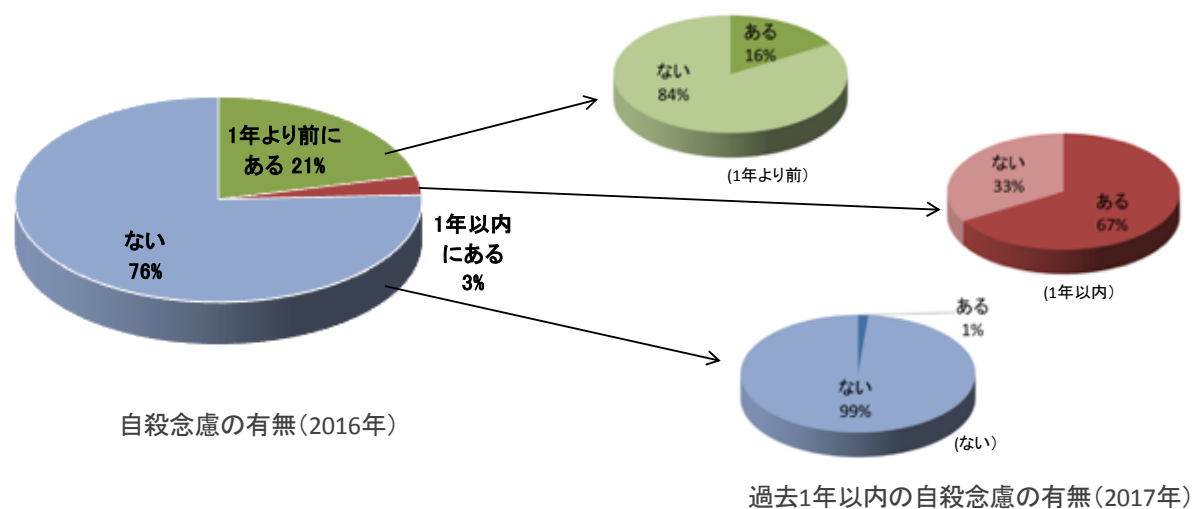
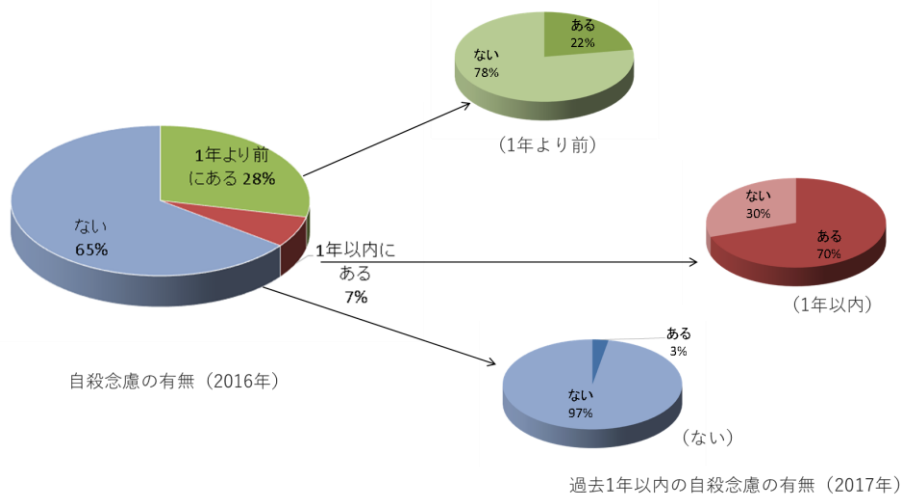


図 18: 自殺念慮者の継続度

年齢階層別に若者(20~30代)と40代以上を比較すると、図 19 の通り、若者の方が 2016 年時点で自殺念慮を抱いた者のうち、2017 年も継続して自殺念慮を抱く割合が高かった(70% vs 64%)。また、図 20 の通り、男女別では男性の方が 2016 年時点で自殺念慮を抱いた者のうち、2017 年も継続して自殺念慮を抱く割合が高かった(69% vs 64%)。(補足資料: 調査回答者の自殺念慮の変化)

① 20～30代



② 40代以上

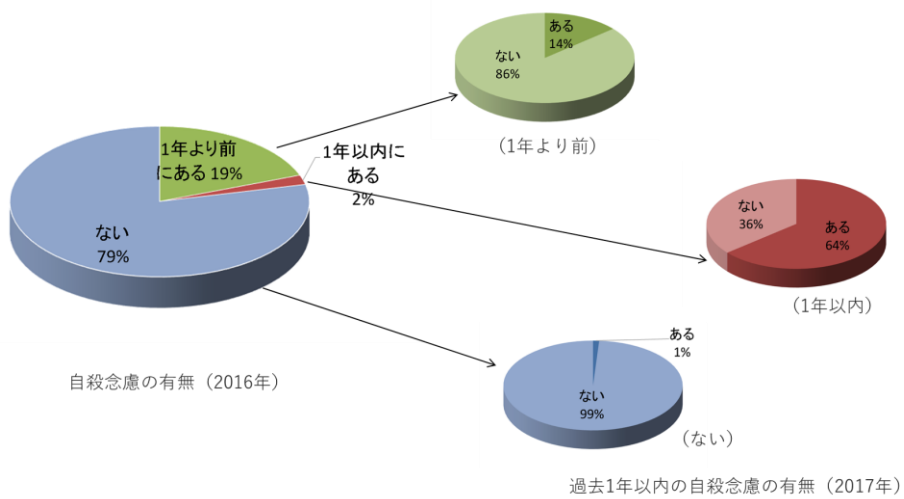
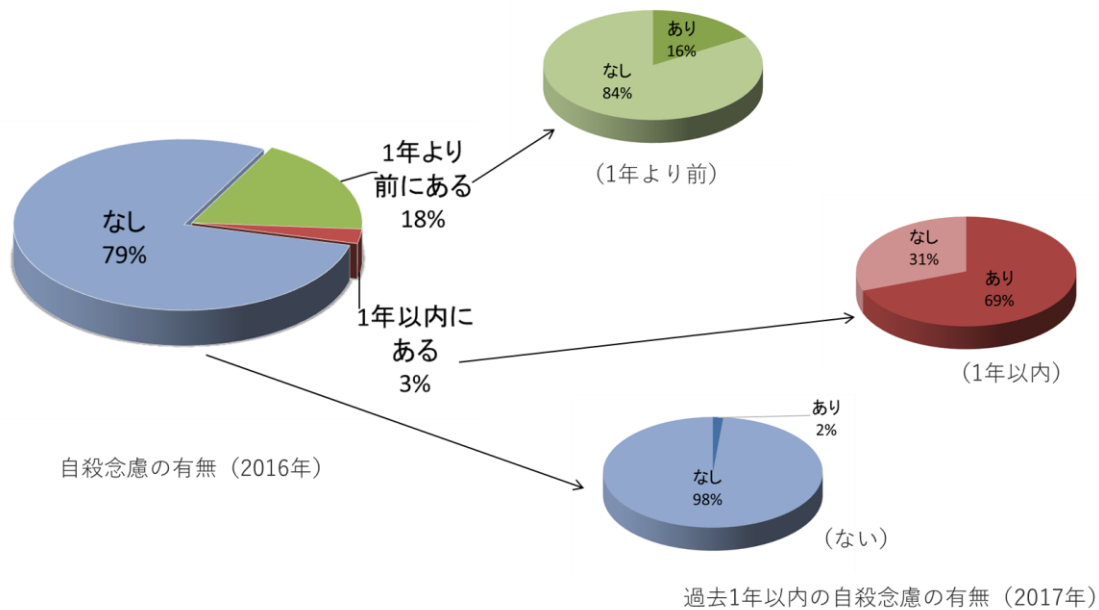


図 19: 自殺念慮の継続度(年齢階層別)

① 男性



② 女性

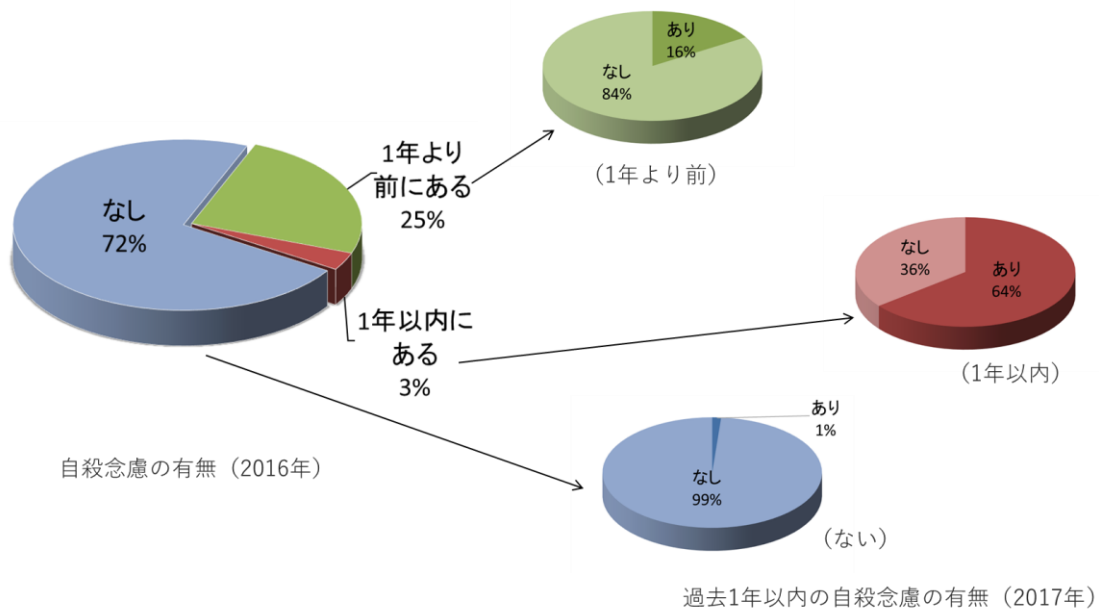


図 20: 自殺念慮の継続度(性別)

2) 継続・消滅の原因

それでは自殺念慮を継続させていた者はなぜ自殺念慮を持ち続けているのであろうか。その原因を探るため、2016年と2017年時点で自殺念慮を抱いていた者の原因の組み合わせを確認した上で、①念慮を2016年と2017年に抱き続けた者(継続者)の原因の変化、②自殺念慮を継続させていた者(継



続者)と自殺念慮が消滅した者(消滅者)の 2016 年時点の念慮を抱いた原因の比較、③自殺念慮を継続させていた者(継続者)と新たに自殺念慮を抱いた者(発生者)の 2017 年時点の念慮を抱いた原因の比較といった 3 種類の分析から明らかにする。

2016 年と 2017 年時点それぞれで自殺念慮を抱いていた者に対して上位 3 つまで原因を挙げてもらっている。その組み合わせを 1 位に挙げた場合に 3 点、2 位に挙げた場合に 2 点、3 位に挙げた場合に 1 点として順序を算出してみると、図 21 の通り、2016 年時点で多かったのは全体の 19%が挙げた健康・家庭・経済生活問題であった。ついで 8%が挙げた家庭・勤務・健康問題、経済生活・健康・勤務問題であった。その次に多かったのが経済生活・家庭・勤務問題である。一方、2017 年時点でみると、同じ組み合わせでも家庭・健康・経済生活問題(19%)、経済生活・勤務・健康問題(8%)、家庭問題(7%)、勤務・家庭・健康問題(5%)となっていた。以上から原因の組み合わせは健康・家庭・経済生活を中心に勤務問題が関わって変化していることが分かる。

#### 2016 年時点



#### 2017 年時点



図 21: 自殺念慮原因組み合わせの変化

#### ① 念慮を 2016 年と 2017 年に抱き続けた者の原因の変化

2016 年調査から自殺念慮を抱いた人の 66%が 2 つ以上の原因を抱えていたことを明らかにした。原因を挙げた順位も勘案してみると、「家庭・健康・経済」の組み合わせが 2016 年、2017 年のどちらの

時点でも最も多い組み合わせだった。その変化を示したのが図 22 である。2016 年、2017 年時点で全く別の原因を挙げる者は少数であり、「家庭・健康・経済」の組み合わせのうち、同じ順番、一部の原因、または同じ組み合わせ内で順番が異なる場合が多数を占めていた。

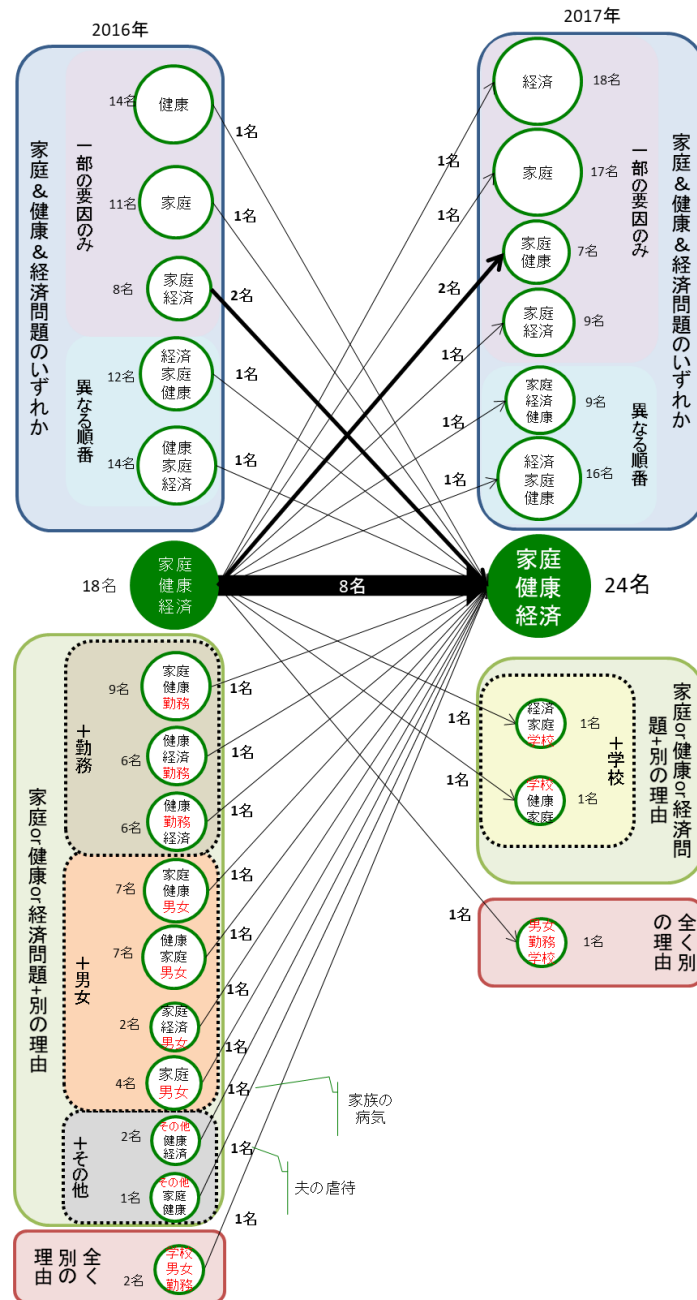


図 22: 自殺念慮原因組み合わせの変化(家庭・健康・経済生活: 2016 年第 1 位、2017 年第 1 位)

同じく「経済・健康・家庭」(図 23)、「健康・家庭・経済」(図 24)についてその変化をみると、2016 年、2017 年時点で全く別の原因を挙げる者はなく、同じ組み合わせ、または組み合わせの一部または異なる順番が半数程度を占めていた。ただし、2016 年または 2017 年時点のいずれかで原因の一つが「勤務」に入れ替わっている場合がみられた。

その他の組み合わせの変化については補足資料の通りであるが、基本的に同様な変化が観察された。(補足資料: 自殺念慮原因組み合わせの変化)

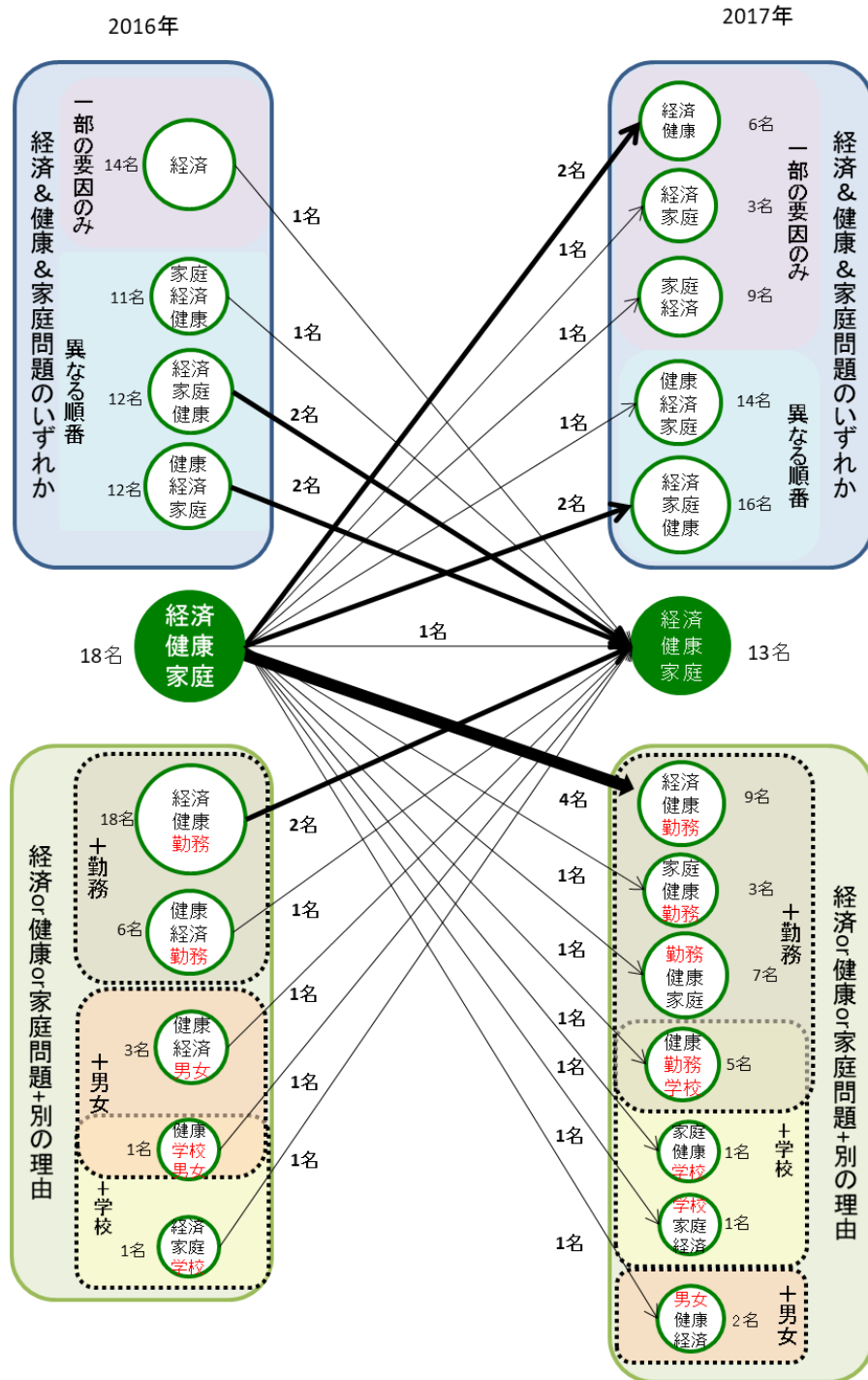


図 23: 自殺念慮原因組み合わせの変化(経済・健康・家庭:2016年第1位、2017年第7位)

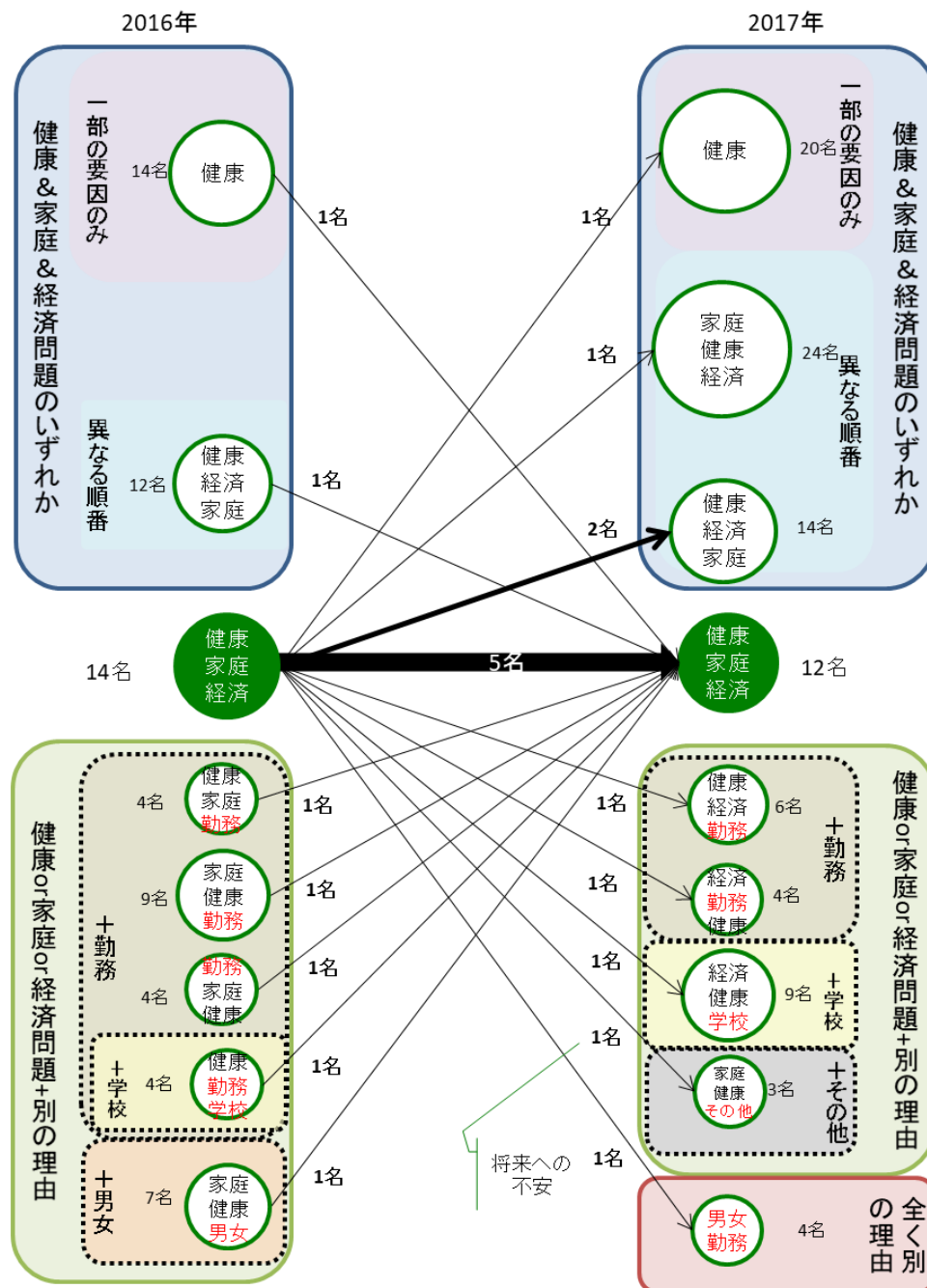


図 24: 自殺念慮原因組み合わせの変化(健康・家庭・経済:2016 年第 3 位、2017 年第 9 位)

② 自殺念慮継続者と消滅者の 2016 年時点の念慮を抱いた原因の比較

次に自殺念慮を継続させていた者と自殺念慮が消滅していた者の自殺念慮を抱いた原因(2016 年時点)を比較した。上位に挙げた原因の 1 位、2 位、3 位の組み合わせは表 3 の通りである。その結果、自殺念慮を持ち続ける者で健康問題を原因の第 1 位として挙げた人が多く( $\chi^2 = 11.325$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.001$ )、逆に家庭問題を原因の第 1 位として挙げていた人の多くは自殺念慮が消滅していた( $\chi^2 = 5.109$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.05$ )。

表 3: 2016 年に自殺念慮を抱いた人(その後も継続した人 vs.その後念慮が消滅した人)の自殺念慮の原因  
(全体)

自殺念慮が継続した人(427名)						自殺念慮が消滅した人(215名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%		1位	2位	3位	人数	消滅者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	18	4%	1	家庭問題	-	-	17	8%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	18	4%	1	勤務問題	-	-	17	8%
3	健康問題	家庭問題	経済生活問題	14	3%	3	家庭問題	健康問題	経済生活問題	10	5%
3	健康問題	-	-	14	3%	4	家庭問題	経済生活問題	健康問題	7	3%
3	経済生活問題	-	-	14	3%	5	家庭問題	経済生活問題	-	6	3%
6	健康問題	経済生活問題	家庭問題	12	3%	5	経済生活問題	家庭問題	健康問題	6	3%
6	経済生活問題	家庭問題	健康問題	12	3%	5	男女問題	-	-	6	3%
8	家庭問題	経済生活問題	健康問題	11	3%	8	家庭問題	健康問題	勤務問題	5	2%
8	家庭問題	-	-	11	3%	8	家庭問題	勤務問題	健康問題	5	2%
8	勤務問題	-	-	11	3%	8	家庭問題	男女問題	-	5	2%
11	経済生活問題	健康問題	勤務問題	10	2%	8	経済生活問題	健康問題	家庭問題	5	2%
12	家庭問題	健康問題	勤務問題	9	2%	8	その他	-	-	5	2%
13	家庭問題	経済生活問題	-	8	2%	13	健康問題	家庭問題	経済生活問題	4	2%
13	経済生活問題	家庭問題	-	8	2%	13	健康問題	勤務問題	-	4	2%
13	その他	-	-	8	2%	13	経済生活問題	勤務問題	健康問題	4	2%
16	家庭問題	健康問題	男女問題	7	2%	13	勤務問題	健康問題	家庭問題	4	2%
16	経済生活問題	健康問題	-	7	2%	13	勤務問題	経済生活問題	健康問題	4	2%
16	勤務問題	健康問題	家庭問題	7	2%	18	家庭問題	健康問題	-	3	1%
16	勤務問題	経済生活問題	-	7	2%	18	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
20	健康問題	経済生活問題	勤務問題	6	1%	18	健康問題	家庭問題	-	3	1%
20	健康問題	勤務問題	経済生活問題	6	1%	18	健康問題	-	-	3	1%
20	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	6	1%	18	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	1%
20	経済生活問題	勤務問題	-	6	1%	18	経済生活問題	健康問題	-	3	1%
20	経済生活問題	勤務問題	健康問題	6	1%	18	経済生活問題	勤務問題	-	3	1%
20	勤務問題	経済生活問題	家庭問題	6	1%	18	経済生活問題	男女問題	家庭問題	3	1%
26	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	5	1%	18	勤務問題	家庭問題	-	3	1%
26	健康問題	家庭問題	-	5	1%	18	勤務問題	健康問題	-	3	1%
26	健康問題	経済生活問題	-	5	1%	18	勤務問題	経済生活問題	-	3	1%
26	健康問題	勤務問題	家庭問題	5	1%	18	勤務問題	男女問題	経済生活問題	3	1%
26	健康問題	勤務問題	男女問題	5	1%						
26	健康問題	勤務問題	-	5	1%						
	上記以外の組み合わせ			155	36%		上記以外の組み合わせ			65	30%

年齢階層別でみた上位に挙げた原因の1位、2位、3位の組み合わせは表4の通りである。20～30代では自殺念慮を持ち続ける者で健康問題を原因の第1位として挙げた人が多く( $\chi^2 = 5.906$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.05$ )、加えて経済生活問題を挙げ( $\chi^2 = 4.680$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.05$ )、逆に家庭問題を原因の第1位として挙げていた人の多くは自殺念慮が消滅していた( $\chi^2 = 4.877$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.05$ )。40代以上では自殺念慮を持ち続ける者で有意に高かったのは健康問題( $\chi^2 = 4.451$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.05$ )、逆に自殺念慮が消滅した者で有意に高かったのが勤務問題( $\chi^2 = 8.266$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.01$ )であった。

男女別の原因の組み合わせは表5の通りである。男性では自殺念慮を持ち続ける者で有意に高かったのは健康問題( $\chi^2 = 9.393$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.01$ )、自殺念慮が消滅した者で有意に高かったのは勤務問題( $\chi^2 = 11.053$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.01$ )であった。女性では原因の第1位として自殺念慮を持ち続ける者が有意に高かったのは健康問題( $\chi^2 = 3.046$ ,  $df = 1$ ,  $p < 0.10$ )だが、自殺念慮が消滅した者で有意に高かったものはなかった。

以上から自殺念慮を持ち続ける者で有意に高かったのは共通して健康問題であることが明らかになった。自殺念慮が消滅していた者について有意に高かったのは家庭問題または勤務問題であった。

表 4: 2016 年に自殺念慮を抱いた人(その後も継続した人 vs.その後念慮が消滅した人)の自殺念慮の原因  
(年齢階層別)

(20~30 代)

自殺念慮が継続した人(222名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	経済生活問題	-	-	8	4%
1	勤務問題	-	-	8	4%
3	家庭問題	-	-	7	3%
3	健康問題	経済生活問題	家庭問題	7	3%
3	経済生活問題	健康問題	勤務問題	7	3%
6	家庭問題	健康問題	勤務問題	6	3%
6	健康問題	家庭問題	経済生活問題	6	3%
6	勤務問題	経済生活問題	-	6	3%
9	家庭問題	健康問題	経済生活問題	5	2%
9	家庭問題	経済生活問題	健康問題	5	2%
9	健康問題	-	-	5	2%
9	経済生活問題	健康問題	家庭問題	5	2%
9	その他	-	-	5	2%
14	健康問題	家庭問題	勤務問題	4	2%
14	健康問題	勤務問題	家庭問題	4	2%
14	健康問題	勤務問題	経済生活問題	4	2%
14	健康問題	勤務問題	-	4	2%
14	勤務問題	健康問題	家庭問題	4	2%
14	勤務問題	経済生活問題	家庭問題	4	2%
20	家庭問題	健康問題	男女問題	3	1%
20	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
20	健康問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
20	健康問題	勤務問題	男女問題	3	1%
20	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	3	1%
20	経済生活問題	家庭問題	-	3	1%
20	経済生活問題	健康問題	男女問題	3	1%
20	経済生活問題	勤務問題	学校問題	3	1%
20	勤務問題	家庭問題	健康問題	3	1%
20	勤務問題	健康問題	経済生活問題	3	1%
20	男女問題	-	-	3	1%
	上記以外の組み合わせ			85	38%

自殺念慮が消滅した人(97名)					
	1位	2位	3位	人数	消滅者 全体の%
1	家庭問題	-	-	11	11%
1	勤務問題	-	-	11	11%
3	経済生活問題	家庭問題	健康問題	4	4%
3	男女問題	-	-	4	4%
5	家庭問題	健康問題	経済生活問題	3	3%
5	家庭問題	健康問題	勤務問題	3	3%
5	家庭問題	経済生活問題	健康問題	3	3%
5	家庭問題	経済生活問題	-	3	3%
5	健康問題	家庭問題	経済生活問題	3	3%
5	健康問題	勤務問題	-	3	3%
11	家庭問題	男女問題	-	2	2%
11	経済生活問題	勤務問題	-	2	2%
11	勤務問題	家庭問題	-	2	2%
11	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	2%
11	勤務問題	男女問題	経済生活問題	2	2%
	上記以外の組み合わせ			39	40%

(40 代以降)

自殺念慮が継続した人(205名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	13	6%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	13	6%
3	経済生活問題	家庭問題	健康問題	11	5%
4	健康問題	-	-	9	4%
5	健康問題	家庭問題	経済生活問題	8	4%
6	家庭問題	経済生活問題	健康問題	6	3%
6	家庭問題	経済生活問題	-	6	3%
6	経済生活問題	-	-	6	3%
9	健康問題	経済生活問題	家庭問題	5	2%
9	経済生活問題	家庭問題	-	5	2%
9	経済生活問題	健康問題	-	5	2%
12	家庭問題	健康問題	男女問題	4	2%
12	家庭問題	-	-	4	2%
12	健康問題	家庭問題	-	4	2%
12	健康問題	経済生活問題	-	4	2%
12	経済生活問題	勤務問題	健康問題	4	2%
12	経済生活問題	勤務問題	-	4	2%
12	家庭問題	健康問題	勤務問題	3	1%
18	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	3	1%
18	健康問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
18	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	3	1%
18	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	1%
18	勤務問題	家庭問題	-	3	1%
18	勤務問題	健康問題	家庭問題	3	1%
18	勤務問題	健康問題	-	3	1%
18	勤務問題	-	-	3	1%
18	その他	-	-	3	1%
	上記以外の組み合わせ			64	31%

自殺念慮が消滅した人(118名)					
	1位	2位	3位	人数	消滅者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	7	6%
2	家庭問題	-	-	6	5%
2	勤務問題	-	-	6	5%
4	経済生活問題	健康問題	家庭問題	5	4%
5	家庭問題	経済生活問題	健康問題	4	3%
5	家庭問題	勤務問題	健康問題	4	3%
5	経済生活問題	勤務問題	健康問題	4	3%
5	勤務問題	経済生活問題	健康問題	4	3%
5	その他	-	-	4	3%
10	家庭問題	経済生活問題	-	3	3%
10	家庭問題	男女問題	-	3	3%
10	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	3%
10	経済生活問題	健康問題	-	3	3%
10	経済生活問題	男女問題	家庭問題	3	3%
15	家庭問題	健康問題	勤務問題	2	2%
15	家庭問題	健康問題	-	2	2%
15	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	2	2%
15	健康問題	家庭問題	-	2	2%
15	健康問題	経済生活問題	家庭問題	2	2%
15	健康問題	-	-	2	2%
15	経済生活問題	家庭問題	健康問題	2	2%
15	経済生活問題	勤務問題	男女問題	2	2%
15	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	2%
15	勤務問題	健康問題	学校問題	2	2%
15	勤務問題	健康問題	-	2	2%
15	勤務問題	経済生活問題	-	2	2%
15	男女問題	-	-	2	2%
	上記以外の組み合わせ			33	28%

表 5: 2016 年に自殺念慮を抱いた人(その後も継続した人 vs.その後念慮が消滅した人)の自殺念慮の原因  
(男女別)

(男性)

自殺念慮が継続した人(212名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	9	4%
2	経済生活問題	-	-	8	4%
2	勤務問題	-	-	8	4%
4	家庭問題	健康問題	経済生活問題	7	3%
4	経済生活問題	健康問題	勤務問題	7	3%
6	家庭問題	健康問題	勤務問題	6	3%
6	健康問題	経済生活問題	勤務問題	6	3%
6	健康問題	勤務問題	経済生活問題	6	3%
6	健康問題	-	-	6	3%
6	経済生活問題	家庭問題	健康問題	6	3%
6	勤務問題	健康問題	家庭問題	6	3%
12	健康問題	家庭問題	経済生活問題	5	2%
12	経済生活問題	家庭問題	-	5	2%
12	経済生活問題	勤務問題	-	5	2%
12	勤務問題	経済生活問題	家庭問題	5	2%
12	その他	-	-	5	2%
17	健康問題	経済生活問題	家庭問題	4	2%
17	経済生活問題	健康問題	男女問題	4	2%
17	経済生活問題	健康問題	-	4	2%
17	経済生活問題	勤務問題	学校問題	4	2%
17	勤務問題	家庭問題	-	4	2%
17	勤務問題	経済生活問題	-	4	2%
23	健康問題	勤務問題	家庭問題	3	1%
23	健康問題	勤務問題	学校問題	3	1%
23	経済生活問題	勤務問題	健康問題	3	1%
23	勤務問題	健康問題	経済生活問題	3	1%
23	男女問題	勤務問題	健康問題	3	1%
	上記以外の組み合わせ			73	34%

自殺念慮が消滅した人(95名)					
	1位	2位	3位	人数	消滅者 全体の%
1	勤務問題	-	-	12	13%
2	家庭問題	-	-	5	5%
3	経済生活問題	勤務問題	健康問題	4	4%
3	勤務問題	経済生活問題	健康問題	4	4%
5	家庭問題	健康問題	経済生活問題	3	3%
5	健康問題	勤務問題	-	3	3%
5	経済生活問題	家庭問題	健康問題	3	3%
5	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	3%
5	勤務問題	家庭問題	-	3	3%
5	勤務問題	健康問題	家庭問題	3	3%
5	勤務問題	経済生活問題	-	3	3%
12	家庭問題	健康問題	勤務問題	2	2%
12	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	2	2%
12	家庭問題	勤務問題	健康問題	2	2%
12	家庭問題	男女問題	-	2	2%
12	経済生活問題	健康問題	-	2	2%
12	経済生活問題	勤務問題	男女問題	2	2%
12	経済生活問題	勤務問題	-	2	2%
12	勤務問題	健康問題	経済生活問題	2	2%
12	勤務問題	経済生活問題	家庭問題	2	2%
12	その他	-	-	2	2%
	上記以外の組み合わせ			29	31%

(女性)

自殺念慮が継続した人(215名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	11	5%
2	家庭問題	経済生活問題	健康問題	9	4%
2	家庭問題	-	-	9	4%
2	健康問題	家庭問題	経済生活問題	9	4%
2	経済生活問題	健康問題	家庭問題	9	4%
6	健康問題	経済生活問題	家庭問題	8	4%
6	健康問題	-	-	8	4%
8	家庭問題	経済生活問題	-	7	3%
9	経済生活問題	家庭問題	健康問題	6	3%
9	経済生活問題	-	-	6	3%
11	家庭問題	健康問題	男女問題	5	2%
12	家庭問題	男女問題	-	4	2%
12	健康問題	家庭問題	-	4	2%
12	健康問題	勤務問題	男女問題	4	2%
12	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	4	2%
16	家庭問題	健康問題	勤務問題	3	1%
16	家庭問題	健康問題	-	3	1%
16	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
16	健康問題	経済生活問題	-	3	1%
16	健康問題	勤務問題	-	3	1%
16	経済生活問題	家庭問題	-	3	1%
16	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	1%
16	経済生活問題	健康問題	-	3	1%
16	経済生活問題	勤務問題	健康問題	3	1%
16	勤務問題	経済生活問題	-	3	1%
16	勤務問題	-	-	3	1%
16	男女問題	-	-	3	1%
16	その他	健康問題	家庭問題	3	1%
16	その他	-	-	3	1%
	上記以外の組み合わせ			70	33%

自殺念慮が消滅した人(120名)					
	1位	2位	3位	人数	消滅者 全体の%
1	家庭問題	-	-	12	10%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	7	6%
2	家庭問題	経済生活問題	健康問題	7	6%
4	家庭問題	経済生活問題	-	5	4%
4	勤務問題	-	-	5	4%
4	男女問題	-	-	5	4%
7	健康問題	家庭問題	経済生活問題	4	3%
7	経済生活問題	健康問題	家庭問題	4	3%
9	家庭問題	健康問題	勤務問題	3	3%
9	家庭問題	健康問題	-	3	3%
9	家庭問題	勤務問題	健康問題	3	3%
9	家庭問題	男女問題	-	3	3%
9	健康問題	-	-	3	3%
9	経済生活問題	家庭問題	健康問題	3	3%
9	経済生活問題	男女問題	家庭問題	3	3%
9	その他	-	-	3	3%
	上記以外の組み合わせ			47	39%

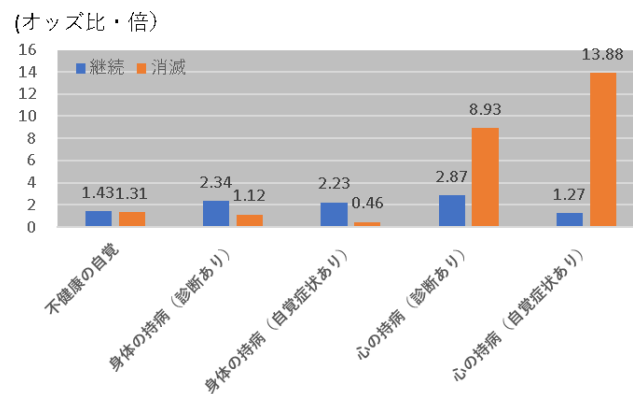
次に自殺念慮が継続している主な原因である健康問題、自殺念慮がなくなった主な原因である家庭問題とは何かを他の問に対する回答から検討した。健康問題を原因に挙げた者と挙げなかった者をそれぞれ比較したオッズ比\*で結果をみると、継続に影響が大きいものは「心の持病(診断あり)」に加え、「身体の持病(診断あり)」と「身体の持病(診断なし、自覚症状あり)」であった(図 25①)。特に「身体の持病(診断あり)」は性別、年齢階層に関わらず影響していた。つまり、身体の病で持病を持つと自殺念慮を持ち続けるリスクがあることが分かる。(補足資料:自殺念慮の影響要因(原因別、全体・性年代別))

一方、消滅には「心の持病あり」が影響し、特に 20~30 代では「心の持病(診断なし、自覚症状あり)」影響が大きかった(図 25②)。つまり、身体の持病がなく、心の持病で特に診断なしの場合は一時的な自殺念慮である可能性が考えられる。

- \* オッズ比とは、ある出来事の起こりやすさを 2 つの群で比較して示した数値のことであり、1 より大きいとその出来事が起こりやすい、逆に 1 より小さいとその出来事が起こりにくい、と考えることができる。
- \* ①の図では、それぞれある出来事を経験したり、ある状態に置かれるか否かによって、「健康問題」を自殺念慮の原因として挙げる確率が高くなる(あるいは低くなる)かを、オッズ比の大きさによって示している。
- \* 以下の図では、自殺念慮が継続した者と消滅した者のオッズ比をそれぞれ記載している。



① 全体



② 20～30代

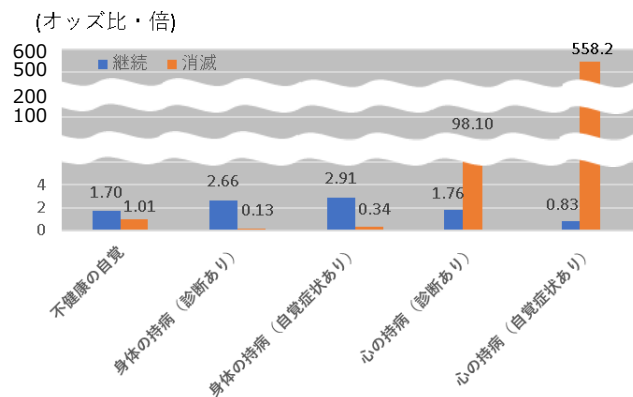
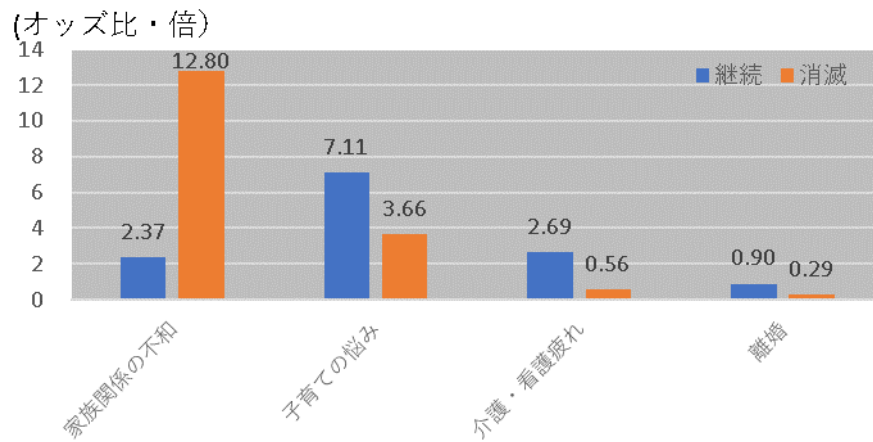


図 25:2016 年の健康問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)  
(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮消滅者)

家庭問題を原因に挙げた者と挙げなかった者をそれぞれ比較したオッズ比で結果をみると、「家族関係の不和」があり、「離婚」していない者で自殺念慮が1年後に消滅している(図 26①)。一方、自殺念慮が継続している者では「子育ての悩み」「看護・介護疲れ」を挙げている。20～30代では特に「子育ての悩み」が影響している(図 26②)。(補足資料:自殺念慮の影響要因(原因別、全体・性年代別))

① 全体



② 20～30代

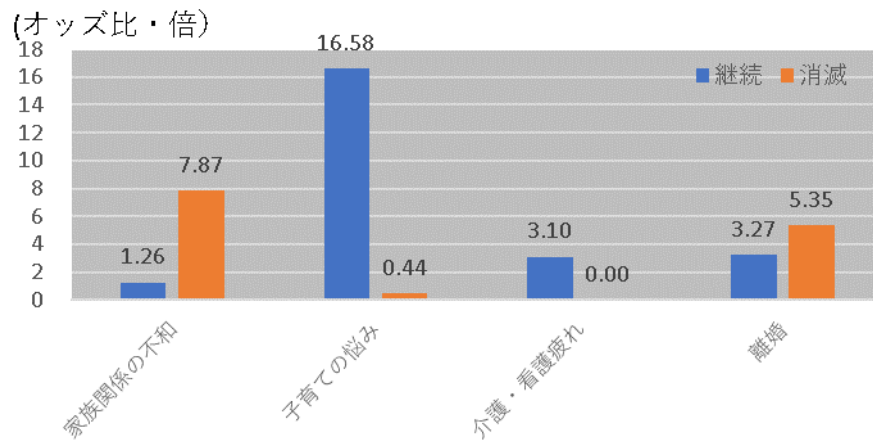


図 26: 2016 年の家庭問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)(続)  
(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮消滅者)

③ 自殺念慮継続者と発生者の 2017 年時点の念慮を抱いた原因の比較

2017 年に自殺念慮を抱いた人を基準にすると、2016 年から依然として自殺念慮を抱き続ける者(自殺念慮の継続者)とともに、新たに自殺念慮を抱いた者(自殺念慮の発生者)が 959 名(全体の 4.5%)いた(表 6)。2017 年の自殺念慮の原因を両者で比較すると、自殺念慮の発生者の多くは、家庭問題が原因の第 1 位であった。また、男女別では、男性の自殺念慮の発生者の多くは勤務問題、女性は家庭問題を多く挙げていた(表 7)。年齢階層別でみると、特に若年層の場合は、割合は少ないものの、男女問題を自殺念慮の原因として挙げる者が多かった(表 8)。

表 6: 2017 年に自殺念慮を抱いた人(継続して抱えている人 vs.新たに念慮が発生した人)の自殺念慮の原因  
(全体)

自殺念慮が継続した人(427名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	24	6%
2	健康問題	-	-	20	5%
3	経済生活問題	-	-	18	4%
4	家庭問題	-	-	17	4%
5	経済生活問題	家庭問題	健康問題	16	4%
6	健康問題	経済生活問題	家庭問題	14	3%
7	経済生活問題	健康問題	家庭問題	13	3%
7	勤務問題	-	-	13	3%
9	健康問題	家庭問題	経済生活問題	12	3%
10	その他	-	-	10	2%
11	家庭問題	経済生活問題	健康問題	9	2%
11	家庭問題	経済生活問題	-	9	2%
11	健康問題	家庭問題	-	9	2%
11	健康問題	経済生活問題	-	9	2%
11	経済生活問題	健康問題	勤務問題	9	2%
11	男女問題	-	-	9	2%
17	経済生活問題	勤務問題	-	8	2%
18	家庭問題	健康問題	-	7	2%
18	勤務問題	健康問題	家庭問題	7	2%
20	健康問題	経済生活問題	勤務問題	6	1%
20	健康問題	勤務問題	-	6	1%
20	経済生活問題	健康問題	-	6	1%
20	勤務問題	家庭問題	-	6	1%
20	勤務問題	経済生活問題	健康問題	6	1%
25	健康問題	勤務問題	学校問題	5	1%
25	経済生活問題	健康問題	男女問題	5	1%
	上記以外の組み合わせ			154	36%

新たに自殺念慮が発生した人(959名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	-	-	74	8%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	63	7%
3	勤務問題	-	-	48	5%
4	健康問題	-	-	39	4%
5	経済生活問題	-	-	32	3%
6	経済生活問題	家庭問題	健康問題	26	3%
7	健康問題	家庭問題	経済生活問題	24	3%
8	健康問題	経済生活問題	-	23	2%
9	経済生活問題	健康問題	家庭問題	22	2%
10	家庭問題	経済生活問題	健康問題	21	2%
10	勤務問題	経済生活問題	健康問題	21	2%
12	健康問題	経済生活問題	勤務問題	19	2%
13	健康問題	経済生活問題	家庭問題	18	2%
14	家庭問題	健康問題	-	17	2%
15	健康問題	家庭問題	-	15	2%
15	経済生活問題	家庭問題	-	15	2%
15	経済生活問題	健康問題	-	15	2%
18	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	14	1%
19	健康問題	勤務問題	-	13	1%
19	経済生活問題	勤務問題	-	13	1%
19	勤務問題	家庭問題	-	13	1%
19	勤務問題	健康問題	-	13	1%
19	その他	-	-	13	1%
24	家庭問題	経済生活問題	-	12	1%
25	勤務問題	経済生活問題	-	11	1%
26	経済生活問題	勤務問題	健康問題	10	1%
26	勤務問題	健康問題	経済生活問題	10	1%
26	男女問題	-	-	10	1%
	上記以外の組み合わせ			335	35%

表 7: 2017 年に自殺念慮を抱いた人(継続して抱いている人 vs.新たに念慮が発生した人)の自殺念慮の原因  
(男女別)

(男性)

自殺念慮が継続した人(212名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	経済生活問題	-	-	13	6%
2	健康問題	経済生活問題	家庭問題	10	5%
3	家庭問題	健康問題	経済生活問題	9	4%
4	健康問題	経済生活問題	-	8	4%
4	勤務問題	-	-	8	4%
6	経済生活問題	健康問題	勤務問題	7	3%
7	健康問題	-	-	6	3%
7	経済生活問題	家庭問題	健康問題	6	3%
7	経済生活問題	勤務問題	-	6	3%
7	その他	-	-	6	3%
11	健康問題	勤務問題	学校問題	5	2%
11	経済生活問題	健康問題	家庭問題	5	2%
11	勤務問題	健康問題	家庭問題	5	2%
14	家庭問題	経済生活問題	健康問題	4	2%
14	家庭問題	勤務問題	健康問題	4	2%
14	健康問題	家庭問題	経済生活問題	4	2%
14	経済生活問題	健康問題	男女問題	4	2%
14	経済生活問題	勤務問題	健康問題	4	2%
19	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	3	1%
19	家庭問題	経済生活問題	-	3	1%
19	健康問題	経済生活問題	男女問題	3	1%
19	健康問題	勤務問題	-	3	1%
19	経済生活問題	家庭問題	-	3	1%
19	経済生活問題	健康問題	-	3	1%
19	経済生活問題	勤務問題	男女問題	3	1%
19	勤務問題	家庭問題	健康問題	3	1%
19	勤務問題	家庭問題	-	3	1%
19	勤務問題	経済生活問題	-	3	1%
19	勤務問題	男女問題	家庭問題	3	1%
19	男女問題	-	-	3	1%
上記以外の組み合わせ				62	29%

新たに自殺念慮が発生した人(470名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	勤務問題	-	-	31	7%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	25	5%
3	経済生活問題	-	-	22	5%
4	家庭問題	-	-	21	4%
5	健康問題	-	-	17	4%
6	健康問題	経済生活問題	家庭問題	15	3%
6	健康問題	経済生活問題	勤務問題	15	3%
8	健康問題	経済生活問題	-	14	3%
9	経済生活問題	健康問題	家庭問題	13	3%
9	勤務問題	経済生活問題	健康問題	13	3%
11	経済生活問題	家庭問題	健康問題	11	2%
12	経済生活問題	家庭問題	-	9	2%
12	経済生活問題	健康問題	勤務問題	9	2%
14	経済生活問題	健康問題	-	8	2%
14	経済生活問題	勤務問題	-	8	2%
14	勤務問題	健康問題	経済生活問題	8	2%
14	勤務問題	健康問題	-	8	2%
18	健康問題	家庭問題	経済生活問題	7	1%
18	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	7	1%
18	経済生活問題	勤務問題	健康問題	7	1%
18	勤務問題	家庭問題	経済生活問題	7	1%
18	勤務問題	家庭問題	-	7	1%
18	勤務問題	経済生活問題	-	7	1%
24	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	6	1%
24	健康問題	経済生活問題	男女問題	6	1%
24	健康問題	勤務問題	家庭問題	6	1%
24	健康問題	勤務問題	-	6	1%
上記以外の組み合わせ				157	33%

(女性)

自殺念慮が継続した人(215名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	15	7%
1	家庭問題	-	-	15	7%
3	健康問題	-	-	14	7%
4	経済生活問題	家庭問題	健康問題	10	5%
5	健康問題	家庭問題	経済生活問題	8	4%
5	健康問題	家庭問題	-	8	4%
5	経済生活問題	健康問題	家庭問題	8	4%
8	家庭問題	経済生活問題	-	6	3%
8	男女問題	-	-	6	3%
10	家庭問題	健康問題	-	5	2%
10	家庭問題	経済生活問題	健康問題	5	2%
10	健康問題	経済生活問題	勤務問題	5	2%
10	経済生活問題	-	-	5	2%
10	勤務問題	-	-	5	2%
15	健康問題	経済生活問題	家庭問題	4	2%
15	勤務問題	経済生活問題	健康問題	4	2%
15	その他	-	-	4	2%
18	健康問題	勤務問題	-	3	1%
18	経済生活問題	健康問題	-	3	1%
18	勤務問題	家庭問題	-	3	1%
18	男女問題	健康問題	家庭問題	3	1%
18	学校問題	-	-	3	1%
上記以外の組み合わせ				73	34%

新たに自殺念慮が発生した人(487名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	-	-	53	11%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	38	8%
3	健康問題	-	-	22	5%
4	健康問題	家庭問題	経済生活問題	17	3%
4	勤務問題	-	-	17	3%
6	家庭問題	経済生活問題	健康問題	16	3%
7	家庭問題	健康問題	-	15	3%
7	経済生活問題	家庭問題	健康問題	15	3%
9	健康問題	家庭問題	-	11	2%
10	家庭問題	経済生活問題	-	10	2%
10	経済生活問題	-	-	10	2%
10	その他	-	-	10	2%
13	健康問題	経済生活問題	-	9	2%
13	経済生活問題	健康問題	家庭問題	9	2%
15	勤務問題	経済生活問題	健康問題	8	2%
16	健康問題	勤務問題	-	7	1%
16	経済生活問題	健康問題	-	7	1%
16	男女問題	家庭問題	-	7	1%
19	家庭問題	健康問題	勤務問題	6	1%
19	家庭問題	勤務問題	健康問題	6	1%
19	経済生活問題	家庭問題	-	6	1%
19	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	6	1%
19	勤務問題	家庭問題	-	6	1%
19	男女問題	-	-	6	1%
上記以外の組み合わせ				170	35%

表 8: 2017 年に自殺念慮を抱いた人(継続して抱いている人 vs.新たに念慮が発生した人)の自殺念慮の原因  
(年齢階層別)

(20~30代)

自殺念慮が継続した人(222名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	健康問題	-	-	11	5%
2	健康問題	家庭問題	経済生活問題	10	5%
3	経済生活問題	-	-	9	4%
4	家庭問題	健康問題	経済生活問題	8	4%
4	家庭問題	-	-	8	4%
6	男女問題	-	-	7	3%
7	健康問題	経済生活問題	-	6	3%
7	経済生活問題	家庭問題	健康問題	6	3%
7	経済生活問題	健康問題	家庭問題	6	3%
7	勤務問題	-	-	6	3%
7	その他	-	-	6	3%
12	健康問題	家庭問題	-	5	2%
12	経済生活問題	健康問題	勤務問題	5	2%
12	勤務問題	経済生活問題	健康問題	5	2%
15	健康問題	経済生活問題	家庭問題	4	2%
15	健康問題	経済生活問題	勤務問題	4	2%
15	健康問題	勤務問題	-	4	2%
15	勤務問題	家庭問題	-	4	2%
19	家庭問題	健康問題	-	3	1%
19	家庭問題	経済生活問題	-	3	1%
19	家庭問題	勤務問題	-	3	1%
19	家庭問題	男女問題	-	3	1%
19	健康問題	家庭問題	勤務問題	3	1%
19	経済生活問題	勤務問題	-	3	1%
19	勤務問題	家庭問題	健康問題	3	1%
19	勤務問題	健康問題	家庭問題	3	1%
19	勤務問題	経済生活問題	-	3	1%
19	男女問題	勤務問題	-	3	1%
19	学校問題	-	-	3	1%
上記以外の組み合わせ				75	34%

新たに自殺念慮が発生した人(399名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	勤務問題	-	-	27	7%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	24	6%
3	家庭問題	-	-	21	5%
4	健康問題	-	-	15	4%
5	経済生活問題	-	-	11	3%
6	経済生活問題	家庭問題	健康問題	10	3%
6	勤務問題	健康問題	-	10	3%
6	勤務問題	経済生活問題	健康問題	10	3%
9	健康問題	経済生活問題	-	9	2%
9	男女問題	-	-	9	2%
11	家庭問題	経済生活問題	健康問題	8	2%
12	健康問題	勤務問題	-	7	2%
12	経済生活問題	家庭問題	-	7	2%
14	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	6	2%
14	健康問題	家庭問題	経済生活問題	6	2%
14	健康問題	経済生活問題	勤務問題	6	2%
14	健康問題	勤務問題	家庭問題	6	2%
14	経済生活問題	健康問題	家庭問題	6	2%
14	勤務問題	家庭問題	-	6	2%
14	勤務問題	健康問題	経済生活問題	6	2%
21	家庭問題	勤務問題	-	5	1%
21	健康問題	家庭問題	-	5	1%
21	健康問題	勤務問題	経済生活問題	5	1%
21	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	5	1%
21	勤務問題	経済生活問題	-	5	1%
21	男女問題	家庭問題	-	5	1%
27	家庭問題	健康問題	-	4	1%
27	家庭問題	経済生活問題	男女問題	4	1%
27	家庭問題	経済生活問題	-	4	1%
27	家庭問題	勤務問題	男女問題	4	1%
27	家庭問題	男女問題	-	4	1%
27	健康問題	経済生活問題	家庭問題	4	1%
27	経済生活問題	健康問題	-	4	1%
27	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	4	1%
27	男女問題	健康問題	家庭問題	4	1%
27	男女問題	勤務問題	-	4	1%
上記以外の組み合わせ				119	30%

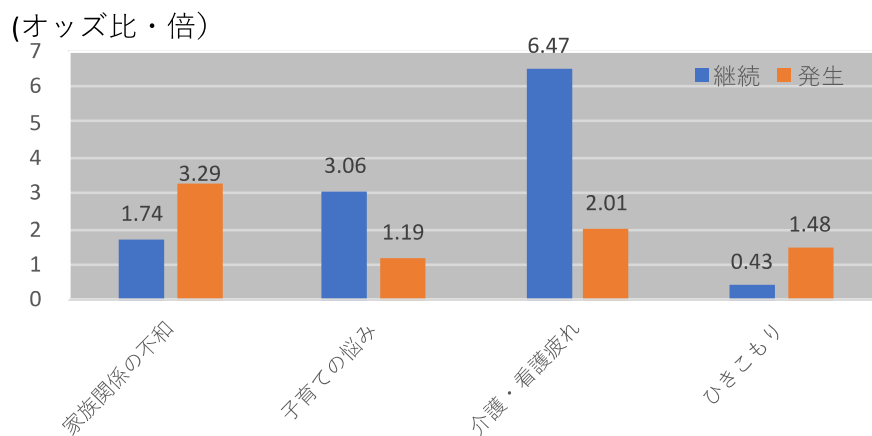
(40代以降)

自殺念慮が継続した人(205名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	16	8%
2	健康問題	経済生活問題	家庭問題	10	5%
2	経済生活問題	家庭問題	健康問題	10	5%
4	家庭問題	-	-	9	4%
4	健康問題	-	-	9	4%
4	経済生活問題	-	-	9	4%
7	家庭問題	経済生活問題	健康問題	7	3%
7	経済生活問題	健康問題	家庭問題	7	3%
7	勤務問題	-	-	7	3%
10	家庭問題	経済生活問題	-	6	3%
11	経済生活問題	健康問題	-	5	2%
11	経済生活問題	勤務問題	-	5	2%
13	家庭問題	健康問題	-	4	2%
13	家庭問題	勤務問題	健康問題	4	2%
13	健康問題	家庭問題	-	4	2%
13	経済生活問題	健康問題	勤務問題	4	2%
13	勤務問題	健康問題	家庭問題	4	2%
13	その他	-	-	4	2%
19	健康問題	経済生活問題	-	3	1%
19	健康問題	勤務問題	学校問題	3	1%
19	経済生活問題	家庭問題	勤務問題	3	1%
19	経済生活問題	家庭問題	男女問題	3	1%
19	経済生活問題	健康問題	男女問題	3	1%
19	経済生活問題	勤務問題	健康問題	3	1%
上記以外の組み合わせ				63	31%

新たに自殺念慮が発生した人(560名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	-	-	53	9%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	39	7%
3	健康問題	-	-	24	4%
4	経済生活問題	-	-	21	4%
4	勤務問題	-	-	21	4%
6	健康問題	家庭問題	経済生活問題	18	3%
7	経済生活問題	家庭問題	健康問題	16	3%
7	経済生活問題	健康問題	家庭問題	16	3%
9	健康問題	経済生活問題	家庭問題	14	3%
9	健康問題	経済生活問題	-	14	3%
11	家庭問題	健康問題	-	13	2%
11	家庭問題	経済生活問題	健康問題	13	2%
11	健康問題	経済生活問題	勤務問題	13	2%
14	経済生活問題	健康問題	-	11	2%
14	勤務問題	経済生活問題	健康問題	11	2%
16	健康問題	家庭問題	-	10	2%
16	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	10	2%
16	経済生活問題	勤務問題	-	10	2%
16	その他	-	-	10	2%
20	家庭問題	経済生活問題	-	8	1%
20	経済生活問題	家庭問題	-	8	1%
20	経済生活問題	勤務問題	健康問題	8	1%
23	家庭問題	勤務問題	健康問題	7	1%
23	勤務問題	家庭問題	-	7	1%
25	健康問題	勤務問題	-	6	1%
25	経済生活問題	健康問題	勤務問題	6	1%
25	勤務問題	経済生活問題	-	6	1%
上記以外の組み合わせ				167	30%

次に自殺念慮を新たに抱くようになった原因である家庭問題、勤務問題とは何かを検討した。家庭問題を原因に挙げた者と挙げなかった者をそれぞれ比較したオッズ比で結果をみると、新たな発生に影響が大きいのは「家族関係の不和」である(図 27①)。20~30代でみると、「ひきこもり」も危険因子だと考えられる(図 27②)。一方、40代以上では「家族等からの虐待」「看護・介護疲れ」が自殺念慮を継続させる要因だった。(補足資料:自殺念慮の影響要因(原因別、全体・性年代別))

① 全体



② 20～30代

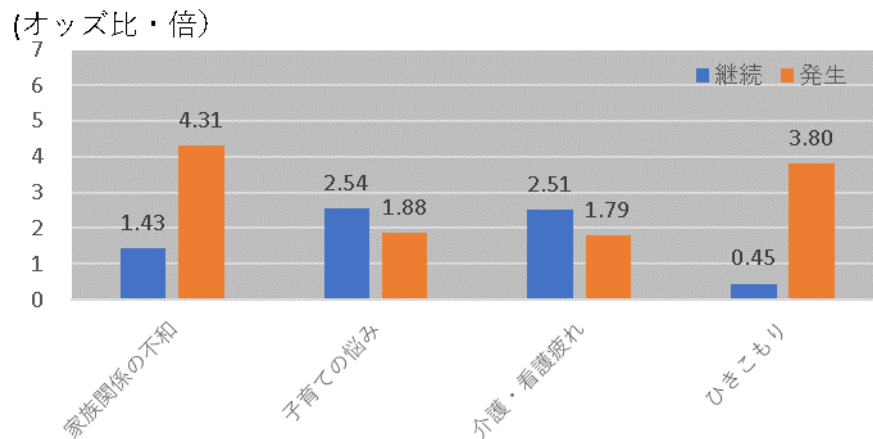


図 27: 2017 年の家庭問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)  
(自殺念慮継続者 vs. 自殺念慮発生者)

3) 思いとどまった理由の違いによる影響

本調査では自殺を思いとどまった理由を質問している(表 9)。2016 年に自殺念慮を抱いた者が挙げた理由の違いは 2017 年時点の自殺念慮の有無に影響するのだろうか。

2016 年に続いて 2017 年にも自殺念慮を抱き続けるリスクは、2016 年に自殺を思いとどまった理由が「死んでしまおうと思った原因が解決した」であった場合と比較し、2016 年に自殺を思いとどまった理由が「自殺を試みたが死にきれなくて」であると 7.55 倍、「仕事のことを考えて」であると 3.53 倍、「将来を楽観的に考えるようになって」が 3.37 倍と高かった。また、「自殺防止のイベントに参加して」が 2.23 倍のほか、有意でないものの「相談して」も 1.25 倍となっており、自殺対策の一部に効果を明示的に表さないものがあることも分かった。(補足資料: 2016 年に思いとどまった理由による 2017 年の自殺念慮への影響) 今後の取り組みとして、イベントや相談に訪れた人を、必要に応じて他の施策とつなげ、継続的な支援を行うことや、自殺を促進・防止する要因を調査し、自殺防止対策の強化へと繋げる必要がある。

表 9: 思いとどまった理由(2016 年時点)による 2017 年の自殺念慮のリスク

思いとどまった理由	オッズ比
自殺を試みたが死にきれなくて	7.55
仕事のことを考えて	3.53
将来を楽観的に考えるようになって	3.37
自殺防止のイベントに参加して	2.23
まだ「思いとどまった」とは言えない	2.04
歌や詩に励まされて	1.87

※表中のオッズ比は、「死んでしまおうと思った原因が解決した」という理由と比較したときの、該当理由における 2017 年の自殺念慮の危険度を示す

## ② 自殺未遂(過去1年)

### 1) 自殺未遂の継続度

2016年調査から自殺未遂の経験者が6%程度いることが分かった。2016年から2017年の変化に着目すると、2016年に自殺未遂(過去1年以内)をした者の5割超(55%)が1年後も自殺未遂をくり返していた(図28)。一方、2016年調査時の1年以上前に自殺未遂を経験した者も、その14%が前回調査から自殺未遂を経験したと回答しており、同様にリスクが大きかった。一方、今まで自殺未遂を経験したことがない者のうち、前回調査から自殺未遂をした者は1%に留まった。(補足資料:調査回答者の自殺未遂の変化)

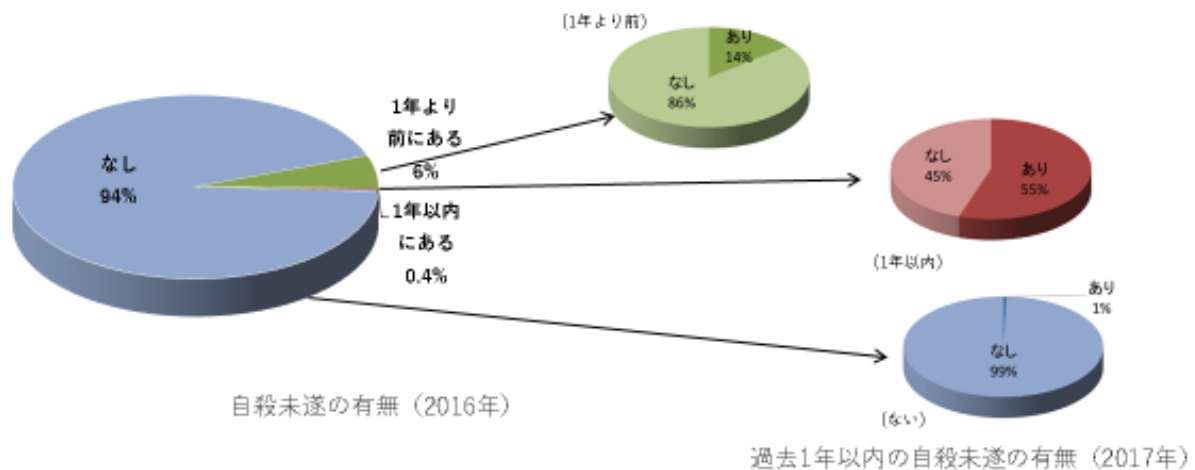
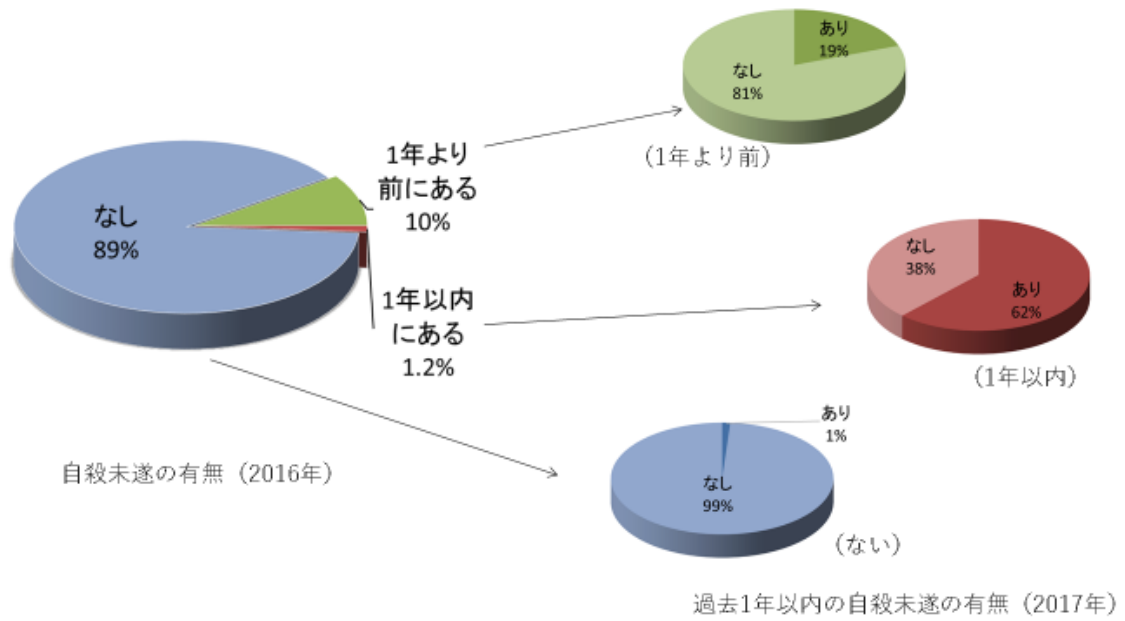


図 28: 自殺未遂の継続度  
(全体)

年齢階層別に若者(20~30代)と40代以上を比較すると、図29の通り、若者の方が2016年時点で自殺未遂を経験した者のうち、2017年も継続して自殺未遂を行う割合が高かった(62% vs 46%)。また、男女別では図30の通り、男性の方が2016年時点で自殺未遂を経験した者のうち、2017年も継続して自殺未遂を行う割合が高かった(60% vs 51%)。女性と比較して、男性は自殺念慮を長い期間抱いている可能性がある。我が国ではメンタルヘルスへのスティグマが深く根付いていることから、心理的支援を受けることに対して劣等感や抵抗感を呈している男性は少なくない。また、配慮の必要な男性ほど周囲から気づかれにくいいため、自殺の危険を示すサインに意識を高め、自殺予防へと繋げていく必要がある。(補足資料:調査回答者の自殺未遂の変化(性・年代別))



① 20～30代



② 40代以上

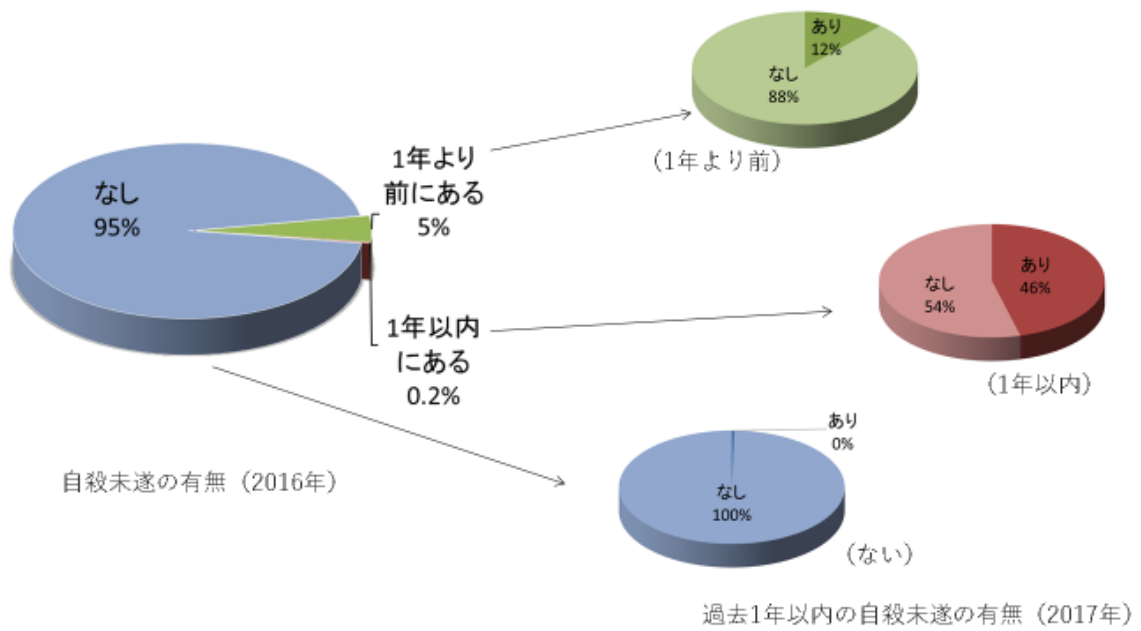
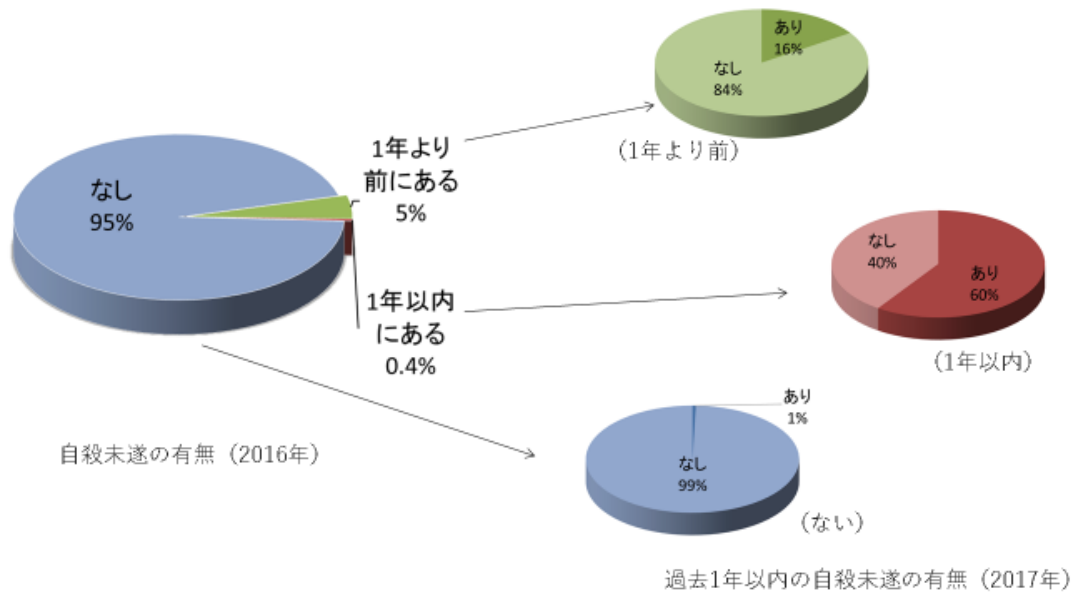


図 29: 自殺未遂の継続度(年齢階層別)

① 男性



② 女性

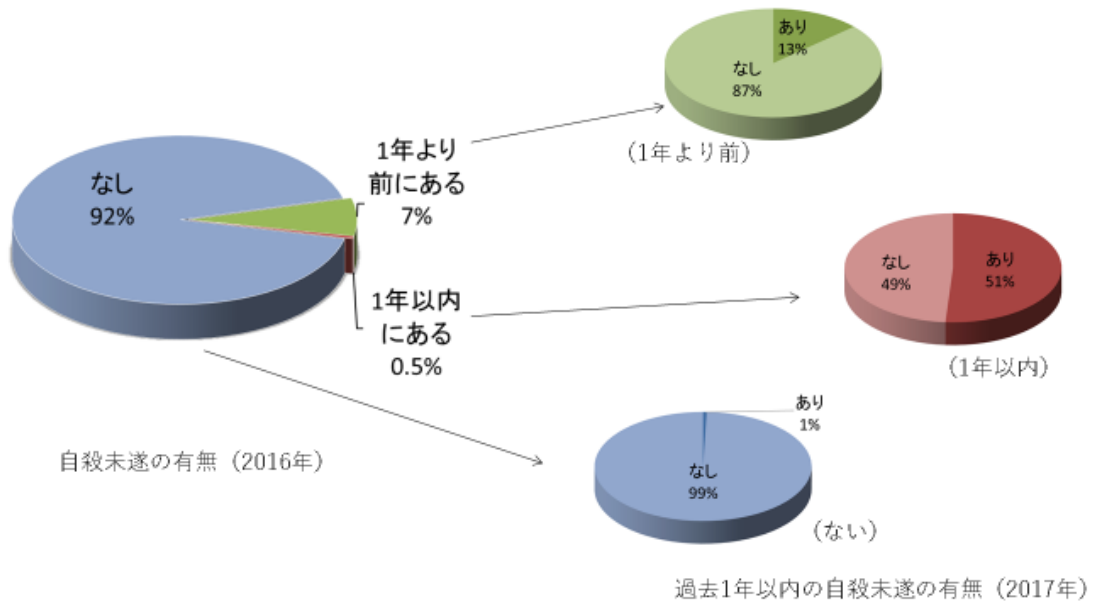


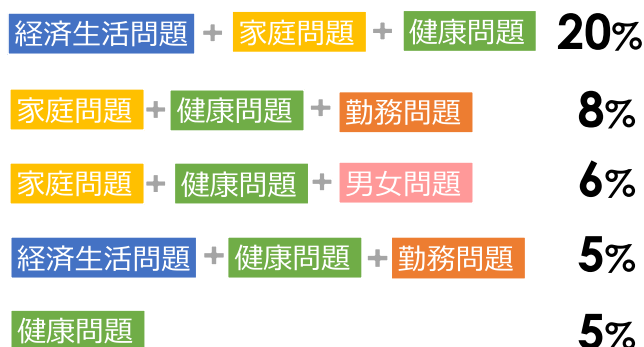
図 30: 自殺未遂の継続度(性別)

## 2) 継続・消滅の原因

自殺念慮と同様に 2016 年と 2017 年時点で自殺未遂を経験した者の原因の組み合わせを確認した上で、①未遂を 2016 年と 2017 年に経験した者の原因の変化、②自殺未遂を継続した者(継続者)と自殺未遂を止めた者(停止者)の 2016 年時点の未遂の原因との比較、③自殺未遂を継続した者と新たに自殺未遂をした者の 2017 年時点の未遂の原因との比較といった 3 種類の分析を行う。

2016 年と 2017 年時点それぞれで自殺未遂を経験した者に対して念慮と同様に上位 3 つまで原因を挙げてもらっている。その組み合わせを 1 位に挙げた場合に 3 点、2 位に挙げた場合に 2 点、3 位に挙げた場合に 1 点として順序を算出してみると、図 31 の通り、2016 年時点で多かったのは全体の 20%が挙げた経済生活・家庭・健康問題であった。ついで 8%が挙げた家庭・健康・勤務問題であった。その次に多かったのが家庭・健康・男女問題(6%)、経済生活・健康・勤務問題(5%)、健康問題(5%)である。一方、2017 年時点でみると、同じ組み合わせでも健康がより上位に上がった家庭・健康・経済生活問題(21%)、経済生活・健康・勤務問題(7%)、家庭・勤務・健康問題、家庭問題(単独)、健康問題(単独)、男女問題(単独)が 5%となっていた。以上から原因の組み合わせは健康・家庭・経済生活を中心に変化していることが分かる。

2016 年



2017 年

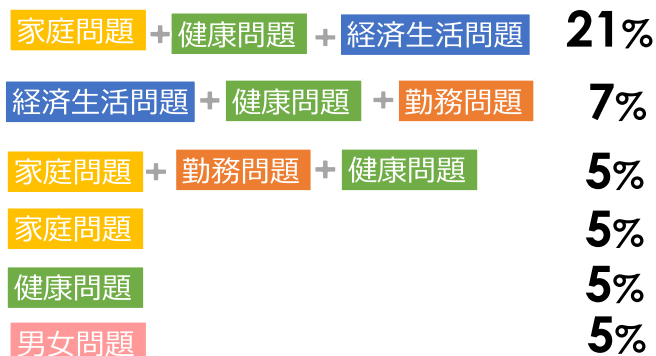


図 31: 自殺未遂原因組み合わせの変化

① 未遂を2016年と2017年に継続した者の原因の変化

原因の順位も勘案した場合、2016年時点の未遂者の原因の組み合わせで最も多かった「家庭・経済・健康」の変化を示したのが図32である。2016年、2017年時点で全く別の原因を挙げる者はなく、同じ組み合わせ、または組み合わせの異なる順番であった。一方、同じく最も多かった原因の「勤務」は原因が1つのみということもあり、2017年時点では「家庭」や「経済」へと原因が変化した(図33)。その他の組み合わせの変化については補足資料の通りであるが、基本的に同様な変化が観察された。(補足資料:自殺未遂の原因組み合わせの変化)

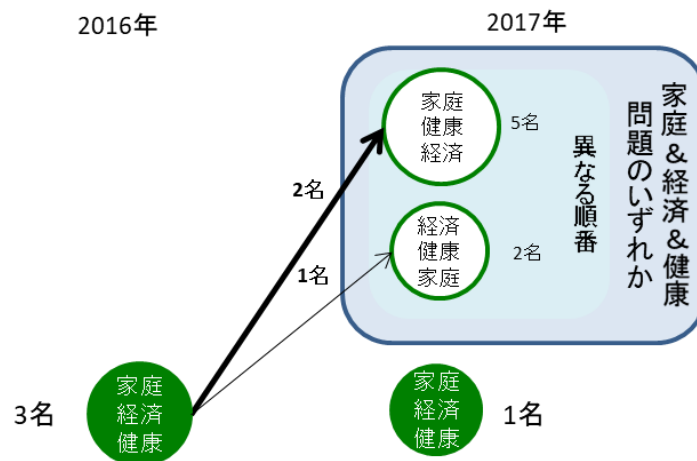


図 32: 自殺未遂原因組み合わせの変化(家庭・健康・経済:2016年第1位、2017年第7位)

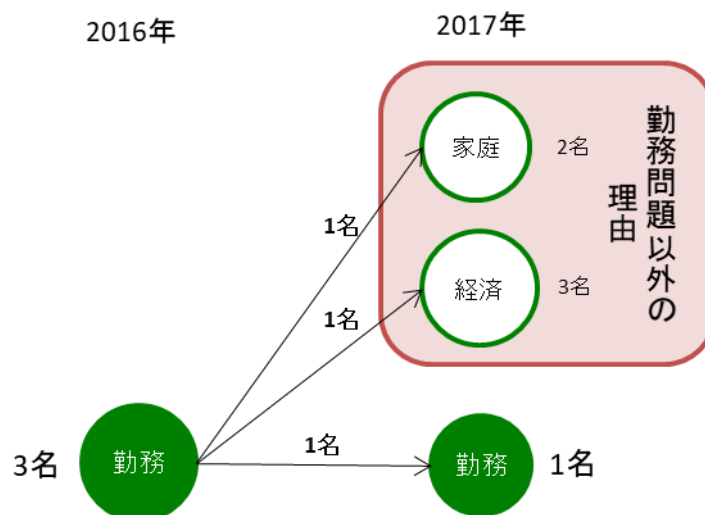


図 33: 自殺未遂原因組み合わせの変化(勤務:2016年第1位、2017年第7位)

## ② 自殺未遂継続者と停止者の2016年時点の未遂をした原因の比較

次にその後も自殺未遂した者とその後しなかった者の自殺未遂をした原因(2016年時点)を比較した。上位に挙げた原因の1位、2位、3位の組み合わせは表10の通りである。その結果、その後も自殺未遂をした者で健康問題を原因の第1位として挙げた人が多く、逆にその後していなかった者で家庭問題を原因の第1位として挙げた人が多かった。性別でみると、男性ではその後も自殺未遂をした者で経済生活問題を原因の第1位として挙げた人が多く、逆にその後していなかった者で家庭問題を原因の第1位として挙げた人が多かった(表11)。年齢階層別でみると、どの群でも家庭問題を原因の第1位として挙げた人が多かった。ただし、いずれの場合も両者に統計的有意差はみられなかった(表12)。

表10:2016年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs.その後はしなかった人)の自殺未遂原因(全体)

その後も自殺未遂をした人(48名)						その後は自殺未遂しなかった人(39名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%		1位	2位	3位	人数	中止者 全体の%
1	家庭問題	経済生活問題	健康問題	3	6%	1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	4	10%
1	勤務問題	-	-	3	6%	2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	3	8%
3	家庭問題	健康問題	経済生活問題	2	4%	4	家庭問題	-	-	2	5%
3	家庭問題	健康問題	-	2	4%	4	健康問題	勤務問題	男女問題	2	5%
3	健康問題	-	-	2	4%	4	健康問題	-	-	2	5%
3	経済生活問題	健康問題	家庭問題	2	4%	7	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	3%
3	経済生活問題	-	-	2	4%	7	家庭問題	勤務問題	健康問題	1	3%
3	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	4%	7	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	1	3%
3	男女問題	-	-	2	4%	7	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	3%
10	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	2%	7	家庭問題	学校問題	-	1	3%
10	家庭問題	健康問題	男女問題	1	2%	7	健康問題	-	-	1	3%
10	家庭問題	経済生活問題	学校問題	1	2%	7	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	3%
10	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	2%	7	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	3%
10	家庭問題	男女問題	-	1	2%	7	健康問題	学校問題	-	1	3%
10	家庭問題	-	-	1	2%	7	経済生活問題	家庭問題	健康問題	1	3%
10	健康問題	家庭問題	勤務問題	1	2%	7	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	3%
10	健康問題	家庭問題	学校問題	1	2%	7	経済生活問題	男女問題	家庭問題	1	3%
10	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	2%	7	経済生活問題	男女問題	-	1	3%
10	健康問題	経済生活問題	学校問題	1	2%	7	勤務問題	健康問題	家庭問題	1	3%
10	健康問題	勤務問題	男女問題	1	2%	7	勤務問題	健康問題	-	1	3%
10	健康問題	勤務問題	学校問題	1	2%	7	勤務問題	経済生活問題	学校問題	1	3%
10	健康問題	男女問題	-	1	2%	7	勤務問題	男女問題	-	1	3%
10	健康問題	学校問題	男女問題	1	2%	7	勤務問題	学校問題	家庭問題	1	3%
10	健康問題	その他	家庭問題	1	2%	7	勤務問題	男女問題	-	1	3%
10	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	2%	7	男女問題	家庭問題	学校問題	1	3%
10	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	2%	7	男女問題	健康問題	家庭問題	1	3%
10	経済生活問題	健康問題	-	1	2%	7	学校問題	健康問題	経済生活問題	1	3%
10	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	2%	7	学校問題	健康問題	-	1	3%
10	経済生活問題	勤務問題	-	1	2%						
10	経済生活問題	男女問題	健康問題	1	2%						
10	勤務問題	経済生活問題	男女問題	1	2%						
10	勤務問題	経済生活問題	学校問題	1	2%						
10	男女問題	勤務問題	家庭問題	1	2%						
10	男女問題	勤務問題	経済生活問題	1	2%						
10	学校問題	健康問題	勤務問題	1	2%						
10	その他	健康問題	家庭問題	1	2%						
10	その他	健康問題	経済生活問題	1	2%						

表 11: 2016 年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs. その後はしなかった人)の自殺未遂原因  
(性別)

(男性)

その後も自殺未遂をした人(25名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	経済生活問題	健康問題	2	8%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	2	8%
1	経済生活問題	-	-	2	8%
1	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	8%
1	勤務問題	-	-	2	8%
6	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	4%
6	家庭問題	健康問題	-	1	4%
6	家庭問題	経済生活問題	学校問題	1	4%
6	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	4%
6	健康問題	家庭問題	勤務問題	1	4%
6	健康問題	勤務問題	男女問題	1	4%
6	健康問題	勤務問題	学校問題	1	4%
6	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	4%
6	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	4%
6	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	4%
6	経済生活問題	勤務問題	-	1	4%
6	勤務問題	経済生活問題	男女問題	1	4%
6	勤務問題	経済生活問題	学校問題	1	4%
6	男女問題	勤務問題	経済生活問題	1	4%
6	学校問題	健康問題	勤務問題	1	4%

その後は自殺未遂しなかった人(17名)					
	1位	2位	3位	人数	中止者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	3	18%
2	家庭問題	健康問題	男女問題	1	6%
2	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	1	6%
2	家庭問題	学校問題	-	1	6%
2	家庭問題	-	-	1	6%
2	健康問題	家庭問題	-	1	6%
2	健康問題	-	-	1	6%
2	経済生活問題	家庭問題	健康問題	1	6%
2	経済生活問題	健康問題	家庭問題	1	6%
2	経済生活問題	男女問題	-	1	6%
2	勤務問題	健康問題	家庭問題	1	6%
2	勤務問題	健康問題	-	1	6%
2	勤務問題	経済生活問題	学校問題	1	6%
2	勤務問題	経済生活問題	-	1	6%
2	学校問題	健康問題	経済生活問題	1	6%

(女性)

その後も自殺未遂をした人(23名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	2	9%
1	健康問題	-	-	2	9%
1	男女問題	-	-	2	9%
4	家庭問題	健康問題	男女問題	1	4%
4	家庭問題	健康問題	-	1	4%
4	家庭問題	経済生活問題	健康問題	1	4%
4	家庭問題	男女問題	-	1	4%
4	家庭問題	-	-	1	4%
4	健康問題	家庭問題	学校問題	1	4%
4	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	4%
4	健康問題	経済生活問題	学校問題	1	4%
4	健康問題	男女問題	-	1	4%
4	健康問題	学校問題	男女問題	1	4%
4	健康問題	その他	家庭問題	1	4%
4	経済生活問題	健康問題	-	1	4%
4	経済生活問題	男女問題	健康問題	1	4%
4	勤務問題	-	-	1	4%
4	男女問題	勤務問題	家庭問題	1	4%
4	その他	健康問題	家庭問題	1	4%
4	その他	健康問題	経済生活問題	1	4%

その後は自殺未遂しなかった人(22名)					
	1位	2位	3位	人数	中止者 全体の%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	3	14%
2	家庭問題	健康問題	男女問題	2	9%
2	健康問題	勤務問題	男女問題	2	9%
4	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	5%
4	家庭問題	勤務問題	健康問題	1	5%
4	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	5%
4	家庭問題	-	-	1	5%
4	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	5%
4	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	5%
4	健康問題	学校問題	-	1	5%
4	健康問題	-	-	1	5%
4	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	5%
4	経済生活問題	男女問題	家庭問題	1	5%
4	勤務問題	男女問題	-	1	5%
4	勤務問題	学校問題	家庭問題	1	5%
4	男女問題	家庭問題	学校問題	1	5%
4	男女問題	健康問題	家庭問題	1	5%
4	学校問題	健康問題	-	1	5%

表 12: 2016 年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs. その後はしなかった人)の自殺未遂原因  
(年齢階層別)

(20～30 代)

その後も自殺未遂をした人(34名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者全体の%
1	勤務問題	-	-	3	9%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	2	6%
2	家庭問題	経済生活問題	健康問題	2	6%
2	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	6%
2	男女問題	-	-	2	6%
6	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	3%
6	家庭問題	健康問題	男女問題	1	3%
6	家庭問題	経済生活問題	学校問題	1	3%
6	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	3%
6	家庭問題	-	-	1	3%
6	健康問題	家庭問題	勤務問題	1	3%
6	健康問題	家庭問題	学校問題	1	3%
6	健康問題	経済生活問題	学校問題	1	3%
6	健康問題	勤務問題	男女問題	1	3%
6	健康問題	勤務問題	学校問題	1	3%
6	健康問題	男女問題	-	1	3%
6	健康問題	学校問題	男女問題	1	3%
6	健康問題	その他	家庭問題	1	3%
6	経済生活問題	健康問題	家庭問題	1	3%
6	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	3%
6	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	3%
6	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	3%
6	経済生活問題	勤務問題	-	1	3%
6	経済生活問題	-	-	1	3%
6	勤務問題	経済生活問題	男女問題	1	3%
6	男女問題	勤務問題	家庭問題	1	3%
6	男女問題	勤務問題	経済生活問題	1	3%
6	その他	健康問題	家庭問題	1	3%

その後は自殺未遂しなかった人(19名)					
	1位	2位	3位	人数	中止者全体の%
1	健康問題	勤務問題	男女問題	2	11%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	1	5%
2	家庭問題	健康問題	勤務問題	1	5%
2	家庭問題	健康問題	男女問題	1	5%
2	家庭問題	勤務問題	経済生活問題	1	5%
2	家庭問題	男女問題	勤務問題	1	5%
2	家庭問題	学校問題	-	1	5%
2	家庭問題	-	-	1	5%
2	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	5%
2	健康問題	学校問題	-	1	5%
2	健康問題	-	-	1	5%
2	経済生活問題	健康問題	家庭問題	1	5%
2	経済生活問題	男女問題	家庭問題	1	5%
2	勤務問題	学校問題	家庭問題	1	5%
2	男女問題	家庭問題	学校問題	1	5%
2	男女問題	健康問題	家庭問題	1	5%
2	学校問題	健康問題	経済生活問題	1	5%
2	学校問題	健康問題	-	1	5%

(40 代以降)

その後も自殺未遂をした人(14名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者全体の%
1	家庭問題	健康問題	-	2	14%
1	健康問題	-	-	2	14%
3	家庭問題	経済生活問題	健康問題	1	7%
3	家庭問題	男女問題	-	1	7%
3	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	7%
3	経済生活問題	健康問題	家庭問題	1	7%
3	経済生活問題	健康問題	-	1	7%
3	経済生活問題	男女問題	健康問題	1	7%
3	経済生活問題	-	-	1	7%
3	勤務問題	経済生活問題	学校問題	1	7%
3	学校問題	健康問題	勤務問題	1	7%
3	その他	健康問題	経済生活問題	1	7%

その後は自殺未遂しなかった人(20名)					
	1位	2位	3位	人数	中止者全体の%
1	経済生活問題	健康問題	家庭問題	3	15%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	2	10%
2	家庭問題	健康問題	男女問題	2	10%
4	家庭問題	勤務問題	健康問題	1	5%
4	家庭問題	-	-	1	5%
4	健康問題	家庭問題	-	1	5%
4	健康問題	経済生活問題	家庭問題	1	5%
4	健康問題	-	-	1	5%
4	経済生活問題	家庭問題	健康問題	1	5%
4	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	5%
4	経済生活問題	男女問題	-	1	5%
4	勤務問題	健康問題	家庭問題	1	5%
4	勤務問題	健康問題	-	1	5%
4	勤務問題	健康問題	学校問題	1	5%
4	勤務問題	経済生活問題	-	1	5%
4	勤務問題	男女問題	-	1	5%

③ 自殺未遂継続者と発生者の 2017 年時点の自殺未遂の原因の比較

2017 年の自殺未遂の原因を比較すると、自殺念慮と同様に家庭問題、健康問題、経済生活問題が自殺未遂の継続や発生に影響していた(表 13)。加えて、男女問題も自殺の発生に影響しており、20～30 代の女性(10 名)や 40 代以降の男性(5 名)が、男女問題を原因に自殺未遂に至っていた(表 14、15)。

表 13:2017 年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs.新たに未遂した人)の自殺未遂原因  
(全体)

その後も自殺未遂をした人(48名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	5	10%
2	健康問題	-	-	4	8%
3	経済生活問題	-	-	3	6%
4	家庭問題	-	-	2	4%
4	健康問題	経済生活問題	家庭問題	2	4%
4	経済生活問題	健康問題	家庭問題	2	4%
7	家庭問題	健康問題	その他	1	2%
7	家庭問題	経済生活問題	健康問題	1	2%
7	家庭問題	経済生活問題	男女問題	1	2%
7	家庭問題	男女問題	-	1	2%
7	健康問題	家庭問題	-	1	2%
7	健康問題	経済生活問題	その他	1	2%
7	健康問題	勤務問題	家庭問題	1	2%
7	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	2%
7	健康問題	男女問題	-	1	2%
7	健康問題	学校問題	-	1	2%
7	経済生活問題	家庭問題	男女問題	1	2%
7	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	2%
7	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	2%
7	経済生活問題	健康問題	学校問題	1	2%
7	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	1	2%
7	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	2%
7	経済生活問題	勤務問題	学校問題	1	2%
7	勤務問題	家庭問題	健康問題	1	2%
7	勤務問題	-	-	1	2%
7	男女問題	健康問題	経済生活問題	1	2%
7	男女問題	経済生活問題	健康問題	1	2%
7	男女問題	経済生活問題	勤務問題	1	2%
7	男女問題	勤務問題	健康問題	1	2%
7	男女問題	-	-	1	2%
7	学校問題	家庭問題	男女問題	1	2%
7	学校問題	健康問題	男女問題	1	2%
7	その他	家庭問題	-	1	2%
7	その他	健康問題	家庭問題	1	2%
7	その他	健康問題	経済生活問題	1	2%
7	その他	-	-	1	2%

新たに自殺未遂をした人(291名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	28	10%
2	家庭問題	-	-	15	5%
2	男女問題	-	-	15	5%
4	勤務問題	-	-	14	5%
5	健康問題	-	-	12	4%
6	家庭問題	経済生活問題	健康問題	9	3%
6	健康問題	経済生活問題	-	9	3%
8	健康問題	家庭問題	経済生活問題	7	2%
8	健康問題	経済生活問題	家庭問題	7	2%
8	経済生活問題	健康問題	家庭問題	7	2%
11	経済生活問題	-	-	6	2%
12	健康問題	経済生活問題	勤務問題	5	2%
12	健康問題	勤務問題	-	5	2%
12	その他	-	-	5	2%
15	健康問題	家庭問題	-	4	1%
15	経済生活問題	家庭問題	-	4	1%
15	経済生活問題	健康問題	勤務問題	4	1%
15	勤務問題	家庭問題	健康問題	4	1%
15	勤務問題	健康問題	経済生活問題	4	1%
15	勤務問題	経済生活問題	健康問題	4	1%
15	学校問題	男女問題	-	4	1%
22	家庭問題	健康問題	勤務問題	3	1%
22	家庭問題	経済生活問題	男女問題	3	1%
22	家庭問題	男女問題	学校問題	3	1%
22	健康問題	家庭問題	勤務問題	3	1%
22	経済生活問題	家庭問題	学校問題	3	1%
22	経済生活問題	勤務問題	男女問題	3	1%
22	経済生活問題	勤務問題	-	3	1%
上記以外の組み合わせ				98	34%



表 14:2017 年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs.新たに未遂した人)の自殺未遂原因  
(性別)

(男性)

その後も自殺未遂をした人(25名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	4	16%
2	経済生活問題	-	-	3	12%
3	家庭問題	-	-	2	8%
4	家庭問題	経済生活問題	健康問題	1	4%
4	家庭問題	経済生活問題	男女問題	1	4%
4	家庭問題	男女問題	-	1	4%
4	健康問題	経済生活問題	その他	1	4%
4	健康問題	勤務問題	家庭問題	1	4%
4	健康問題	-	-	1	4%
4	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	4%
4	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	4%
4	経済生活問題	健康問題	学校問題	1	4%
4	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	1	4%
4	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	4%
4	経済生活問題	勤務問題	学校問題	1	4%
4	勤務問題	家庭問題	健康問題	1	4%
4	男女問題	経済生活問題	健康問題	1	4%
4	男女問題	経済生活問題	勤務問題	1	4%
4	学校問題	家庭問題	男女問題	1	4%

新たに自殺未遂をした人(139名)						
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%	
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	16	12%	
2	勤務問題	-	-	8	6%	
3	家庭問題	経済生活問題	健康問題	5	4%	
3	健康問題	経済生活問題	家庭問題	5	4%	
3	健康問題	経済生活問題	勤務問題	5	4%	
3	健康問題	勤務問題	-	5	4%	
3	男女問題	-	-	5	4%	
8	家庭問題	-	-	4	3%	
8	健康問題	経済生活問題	-	4	3%	
8	経済生活問題	健康問題	勤務問題	4	3%	
8	勤務問題	健康問題	経済生活問題	4	3%	
12	健康問題	-	-	3	2%	
12	経済生活問題	家庭問題	-	3	2%	
12	経済生活問題	健康問題	家庭問題	3	2%	
12	経済生活問題	勤務問題	男女問題	3	2%	
12	経済生活問題	勤務問題	-	3	2%	
12	勤務問題	経済生活問題	健康問題	3	2%	
18	家庭問題	健康問題	勤務問題	2	1%	
18	家庭問題	経済生活問題	男女問題	2	1%	
18	健康問題	家庭問題	経済生活問題	2	1%	
18	健康問題	家庭問題	-	2	1%	
18	経済生活問題	家庭問題	学校問題	2	1%	
18	経済生活問題	-	-	2	1%	
18	勤務問題	健康問題	家庭問題	2	1%	
18	勤務問題	健康問題	-	2	1%	
18	男女問題	家庭問題	健康問題	2	1%	
18	男女問題	経済生活問題	学校問題	2	1%	
18	学校問題	男女問題	-	2	1%	
	上記以外の組み合わせ				34	24%

(女性)

その後も自殺未遂をした人(23名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	健康問題	-	-	3	13%
2	健康問題	経済生活問題	家庭問題	2	9%
2	経済生活問題	健康問題	家庭問題	2	9%
4	家庭問題	健康問題	経済生活問題	1	4%
4	家庭問題	健康問題	その他	1	4%
4	健康問題	家庭問題	-	1	4%
4	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	4%
4	健康問題	男女問題	-	1	4%
4	健康問題	学校問題	-	1	4%
4	経済生活問題	家庭問題	男女問題	1	4%
4	勤務問題	-	-	1	4%
4	男女問題	健康問題	経済生活問題	1	4%
4	男女問題	勤務問題	健康問題	1	4%
4	男女問題	-	-	1	4%
4	学校問題	健康問題	男女問題	1	4%
4	その他	家庭問題	-	1	4%
4	その他	健康問題	家庭問題	1	4%
4	その他	健康問題	経済生活問題	1	4%
4	その他	-	-	1	4%

新たに自殺未遂をした人(152名)						
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%	
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	12	8%	
2	家庭問題	-	-	11	7%	
3	男女問題	-	-	10	7%	
4	健康問題	-	-	9	6%	
5	勤務問題	-	-	6	4%	
6	健康問題	家庭問題	経済生活問題	5	3%	
6	健康問題	経済生活問題	-	5	3%	
8	家庭問題	経済生活問題	健康問題	4	3%	
8	経済生活問題	健康問題	家庭問題	4	3%	
8	経済生活問題	-	-	4	3%	
8	その他	-	-	4	3%	
12	家庭問題	男女問題	学校問題	3	2%	
12	勤務問題	家庭問題	健康問題	3	2%	
14	家庭問題	健康問題	男女問題	2	1%	
14	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	2	1%	
14	家庭問題	経済生活問題	-	2	1%	
14	家庭問題	男女問題	経済生活問題	2	1%	
14	家庭問題	学校問題	経済生活問題	2	1%	
14	健康問題	家庭問題	勤務問題	2	1%	
14	健康問題	家庭問題	-	2	1%	
14	健康問題	経済生活問題	家庭問題	2	1%	
14	健康問題	男女問題	家庭問題	2	1%	
14	経済生活問題	男女問題	勤務問題	2	1%	
14	男女問題	家庭問題	-	2	1%	
14	学校問題	男女問題	-	2	1%	
14	学校問題	-	-	2	1%	
14	その他	健康問題	経済生活問題	2	1%	
	上記以外の組み合わせ				44	29%

表 15: 2017 年に自殺未遂をした人(その後も未遂した人 vs. 新たに未遂した人)の自殺未遂原因  
(年齢階層別)

(20~30 代)

その後も自殺未遂をした人(34名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	4	12%
2	健康問題	-	-	3	9%
3	経済生活問題	健康問題	家庭問題	2	6%
3	経済生活問題	-	-	2	6%
5	家庭問題	経済生活問題	健康問題	1	3%
5	家庭問題	経済生活問題	男女問題	1	3%
5	家庭問題	男女問題	-	1	3%
5	家庭問題	-	-	1	3%
5	健康問題	経済生活問題	その他	1	3%
5	健康問題	勤務問題	家庭問題	1	3%
5	健康問題	勤務問題	経済生活問題	1	3%
5	健康問題	男女問題	-	1	3%
5	健康問題	学校問題	-	1	3%
5	経済生活問題	健康問題	勤務問題	1	3%
5	経済生活問題	健康問題	学校問題	1	3%
5	経済生活問題	勤務問題	健康問題	1	3%
5	経済生活問題	勤務問題	学校問題	1	3%
5	勤務問題	家庭問題	健康問題	1	3%
5	勤務問題	-	-	1	3%
5	男女問題	健康問題	経済生活問題	1	3%
5	男女問題	経済生活問題	健康問題	1	3%
5	男女問題	経済生活問題	勤務問題	1	3%
5	男女問題	勤務問題	健康問題	1	3%
5	男女問題	-	-	1	3%
5	学校問題	家庭問題	男女問題	1	3%
5	学校問題	健康問題	男女問題	1	3%
5	その他	健康問題	家庭問題	1	3%

新たに自殺未遂をした人(145名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	健康問題	経済生活問題	18	12%
2	男女問題	-	-	10	7%
3	健康問題	-	-	8	6%
4	勤務問題	-	-	6	4%
5	健康問題	家庭問題	経済生活問題	4	3%
5	健康問題	経済生活問題	家庭問題	4	3%
5	健康問題	経済生活問題	-	4	3%
5	経済生活問題	健康問題	家庭問題	4	3%
9	家庭問題	経済生活問題	健康問題	3	2%
9	家庭問題	男女問題	学校問題	3	2%
9	家庭問題	-	-	3	2%
9	家庭問題	健康問題	勤務問題	2	1%
9	家庭問題	経済生活問題	勤務問題	2	1%
9	家庭問題	経済生活問題	男女問題	2	1%
9	家庭問題	男女問題	経済生活問題	2	1%
9	家庭問題	学校問題	経済生活問題	2	1%
9	健康問題	家庭問題	-	2	1%
9	健康問題	経済生活問題	勤務問題	2	1%
9	健康問題	勤務問題	学校問題	2	1%
9	健康問題	勤務問題	-	2	1%
9	健康問題	男女問題	家庭問題	2	1%
9	経済生活問題	勤務問題	-	2	1%
9	経済生活問題	-	-	2	1%
9	勤務問題	家庭問題	健康問題	2	1%
9	勤務問題	健康問題	経済生活問題	2	1%
9	勤務問題	経済生活問題	-	2	1%
9	その他	-	-	2	1%
上記以外の組み合わせ				46	32%

(40 代以降)

その後も自殺未遂をした人(14名)					
	1位	2位	3位	人数	継続者 全体の%
1	健康問題	経済生活問題	家庭問題	2	14%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	1	7%
2	家庭問題	健康問題	その他	1	7%
2	家庭問題	-	-	1	7%
2	健康問題	家庭問題	-	1	7%
2	健康問題	-	-	1	7%
2	経済生活問題	家庭問題	男女問題	1	7%
2	経済生活問題	健康問題	男女問題	1	7%
2	経済生活問題	勤務問題	家庭問題	1	7%
2	経済生活問題	-	-	1	7%
2	その他	家庭問題	-	1	7%
2	その他	健康問題	経済生活問題	1	7%
2	その他	-	-	1	7%

新たに自殺未遂をした人(146名)					
	1位	2位	3位	人数	発生者 全体の%
1	家庭問題	-	-	12	8%
2	家庭問題	健康問題	経済生活問題	10	7%
3	勤務問題	-	-	8	5%
4	家庭問題	経済生活問題	健康問題	6	4%
5	健康問題	経済生活問題	-	5	3%
5	男女問題	-	-	5	3%
7	健康問題	-	-	4	3%
7	経済生活問題	-	-	4	3%
9	健康問題	家庭問題	経済生活問題	3	2%
9	健康問題	経済生活問題	家庭問題	3	2%
9	健康問題	経済生活問題	勤務問題	3	2%
9	健康問題	勤務問題	-	3	2%
9	経済生活問題	家庭問題	-	3	2%
9	経済生活問題	健康問題	家庭問題	3	2%
9	経済生活問題	健康問題	勤務問題	3	2%
9	勤務問題	経済生活問題	健康問題	3	2%
9	学校問題	男女問題	-	3	2%
9	その他	-	-	3	2%
19	家庭問題	健康問題	男女問題	2	1%
19	家庭問題	経済生活問題	-	2	1%
19	家庭問題	勤務問題	健康問題	2	1%
19	健康問題	家庭問題	勤務問題	2	1%
19	健康問題	家庭問題	-	2	1%
19	経済生活問題	家庭問題	学校問題	2	1%
19	経済生活問題	勤務問題	健康問題	2	1%
19	経済生活問題	勤務問題	男女問題	2	1%
19	勤務問題	家庭問題	健康問題	2	1%
19	勤務問題	健康問題	経済生活問題	2	1%
19	男女問題	家庭問題	健康問題	2	1%
19	男女問題	学校問題	勤務問題	2	1%
19	その他	健康問題	経済生活問題	2	1%
上記以外の組み合わせ				36	25%

### 3) 思いとどまった理由の影響

自殺念慮の場合と同様に 2017 年に自殺未遂をするリスクについて、2016 年に自殺を思いとどまった理由が「死んでしまおうと思った原因が解決した」であった場合と比較して分析を行った(表 16)。「自殺防止のポスター・CM を見て」であると 14.62 倍、「将来を楽観的に考えるようになって」であると 6.96 倍、「自殺を試みたが死にきれなくて」であると 3.40 倍と非常に高かった。また、「自殺の関連イベントに参加して」で 1.74 倍、「相談して」で 1.54 倍となっているが、係数は小さく、統計的にも有意ではないため、自殺関連対策の一部で必ずしも自殺リスクを下げるまでの効果を発揮していない可能性を窺わせた。前述したように、自殺予防対策を一概として捉えるのではなく、個々の関連施策・事業の効果を統計学的に検討し、対策の改善へと総合的に繋げていく必要があるが、個々の施策や事業だけで効果が生じないものも、他の施策との連携で効果を発揮する場合もあるため、検討を行う際にはその点に留意する必要がある。(補足資料: 2016 年に思いとどまった理由による 2017 年の自殺未遂への影響)

表 16: 2016 年に思いとどまった理由による 2017 年の自殺未遂の危険性

思いとどまった理由	オッズ比
自殺防止のポスター・CM を見て	14.62
将来を楽観的に考えるようになって	6.96
自殺を試みたが死にきれなくて	3.40

※表中のオッズ比は、「死んでしまおうと思った原因が解決した」という理由と比較したときの、該当理由における 2017 年の自殺未遂の危険度を示す

## セクション 2: 追跡調査からみた生きることの促進要因・阻害要因

セクション 2 では、追跡調査であることを活用して 2016 年からの変化が生きることの促進要因(自殺の保護要因)あるいは阻害要因(自殺のリスク要因)として作用するのかを分析した。特に今回は地域環境、就業環境の影響および若者に焦点を当てて分析を行った。なお、今回は前回調査から 1 年という短期間の結果であり、中長期で違った影響がみられたりする可能性には留意が必要である。

※以下、2016 年および 2017 年調査を用いて、パネルデータ分析(PA(population-averaged)モデル)によって、どのような要因が自殺念慮・未遂に影響するのかを明らかにした。過去 1 年以内の自殺念慮の有無(あり=1、なし=0)に影響を与える説明変数は、解析ごとに 3 つのカテゴリ(基本属性、地域関係、就業関係)のものを組み合わせて用いた。

※過去 1 年以内の自殺念慮のテトラコリック相関は 0.80( $p < .001$  で有意)、過去 1 年以内の自殺未遂のテトラコリック相関は 0.76( $p < .001$  で有意)であり、PA モデルでの解析に適していると判断した。

※用いた説明変数のうち、複数の設問を組み合わせたものに関しては、補足資料(解析に使用した変数の説明)を参照。

※補足資料に示す表中の数値は Z 値(標準化係数)であり、大きいほどそのモデル(同じ列)において相対的に影響力が強いことを示す。いずれの表も、5%水準で有意であれば黄色、10%水準で有意傾向であればオレンジとなっている。

### ① 自殺念慮・未遂に影響する基本属性の変化

セクション 1 で述べた通り、基本属性のうち、多少なりとも変化があった居住形態、婚姻関係を含めて回帰分析を行って念慮・未遂への影響をみてみた。その結果、図 34 の通り、自殺念慮には「被災者向け住宅」に住む、「未婚」「離婚」「死別」とすると念慮を抱くリスクが高まっていた。自殺未遂についても「被災者向け住宅」に住む、「離婚」「死別」とすると未遂を経験するリスクが高まっていた。(補足資料: 自殺念慮・未遂に影響する基本属性の影響)

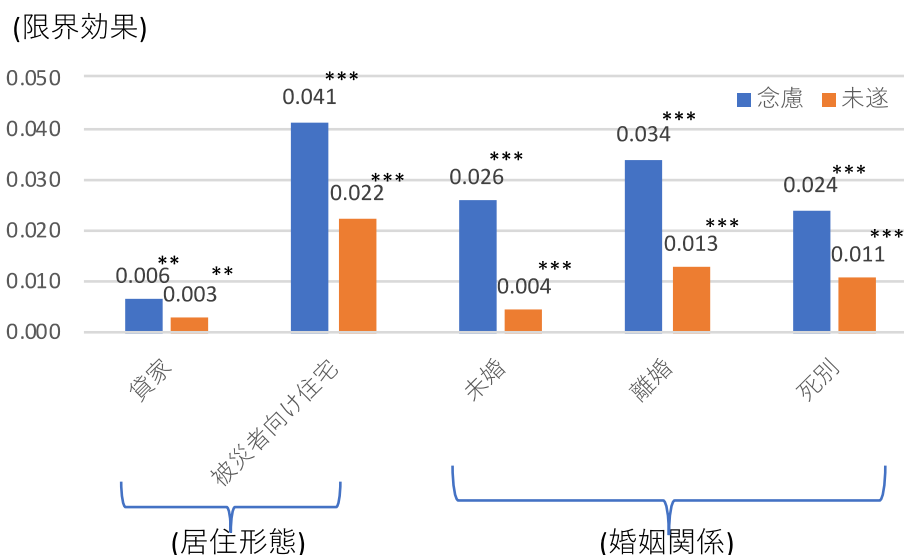


図 34: 居住形態、婚姻関係の自殺念慮・未遂に与える影響

(備考)\*\*\* < 10%、\*\* < 5%をそれぞれ示す

## ② 自殺念慮・未遂に影響する地域環境の変化

2016 年度調査では都道府県別でみてみると、居住継続希望者(i.e. 今後も現在の市区町村に住み続けたいと希望する者)が多い地域では、自殺リスクが低いことが明らかになった。今回は回帰分析を用いて、居住継続希望者の変化や隣人との関係、地縁活動など地域での活動頻度などが、自殺念慮・未遂防止に役立つのかを検証した。(補足資料:自殺念慮・未遂に影響する地域の影響)

継続居住希望者については、「とても引越したい」に比較して、「とても住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思うと、特に自殺念慮を抱かなくなる効果がみられた(図 35)。隣人との関係では「つき合いが全くない」に比較して「日常的に立ち話す程度のつきあい」「あいさつ程度の最小限のつきあい」でも自殺念慮を抱かなくなる効果がみられた(図 36)。一方、「互いに相談したり、日用品を貸し借りするなど、生活面で協力し合っている」場合には必ずしも効果がみられなかった。親密すぎる関係よりも円滑に日常生活を過ごせる程度の距離感の方が、自殺念慮を抱かなくなる可能性がある。

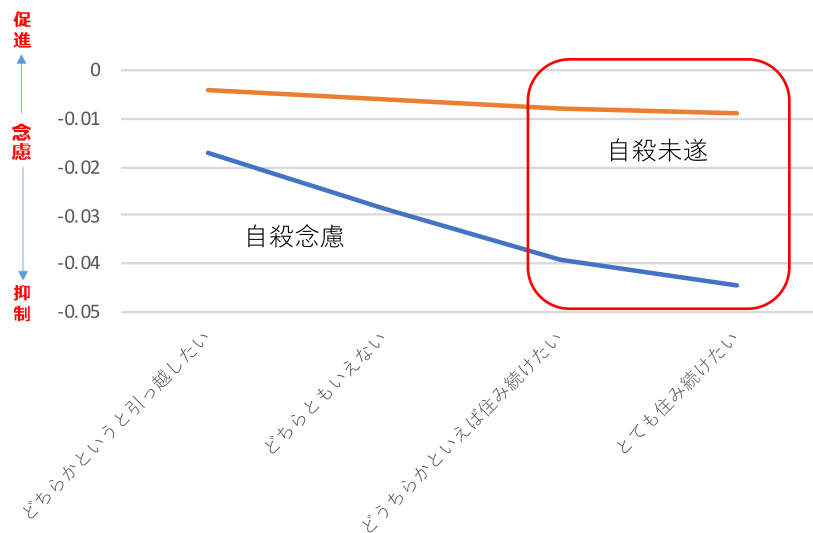


図 35: 継続居住希望の影響

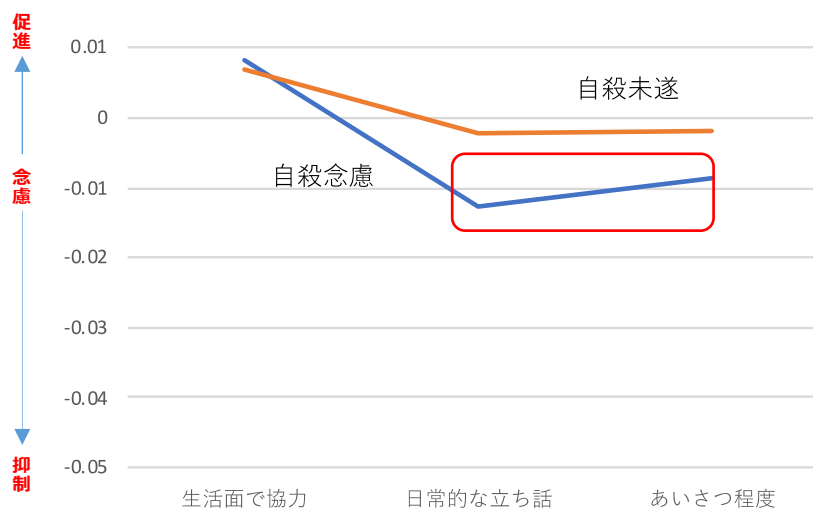


図 36: 隣人との関係の影響

また、社会関係資本として注目される様々な組織での活動頻度を調査では質問しており、そのうち、地縁的活動とスポーツ・趣味・娯楽活動については自殺念慮・未遂との関係していることが判明した。地縁的活動については、「全く参加していない」と比較して「年に数回」程度であれば自殺念慮を抱かなくなる正の効果がみられたが、週2～3日以上との関わりとなると逆に自殺念慮を抱いたり、未遂を経験したりする負の効果がみられた(図37)。スポーツ・趣味・娯楽活動については、「月2～3日程度」以上の活動への参加頻度が自殺念慮に正の効果があり、「週1日程度」以上の頻度が自殺未遂に正の効果を与えることが分かった(図38)。

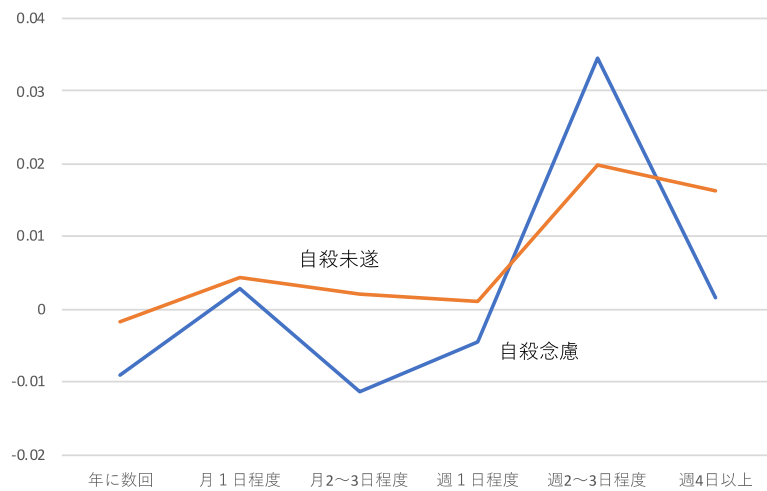


図 37: 地縁的活動への参加の影響

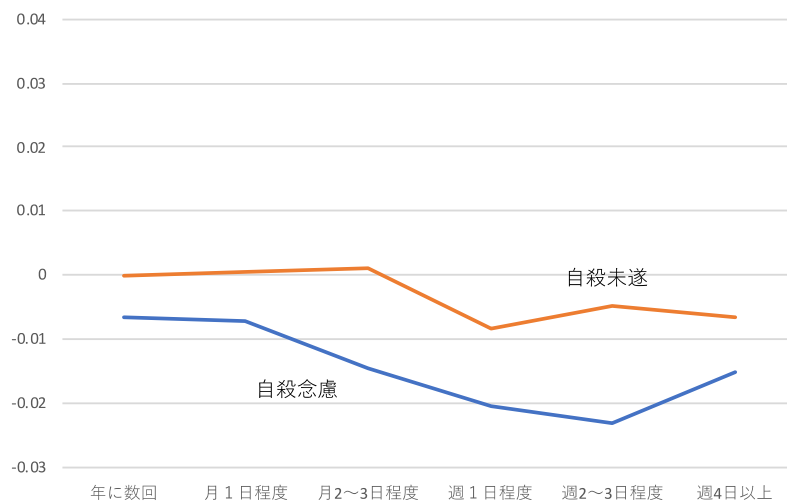


図 38: スポーツ・趣味・娯楽活動への参加の影響

### ③ 自殺念慮・未遂に影響する就業環境の変化

現在、何らかの仕事をしている者を中心に就業環境の変化と自殺念慮・未遂との関係について分析を進めた。(補足資料:自殺念慮・未遂に影響する就業の影響)

#### 1) 労働時間、睡眠時間との関係

まず生活時間の配分として、労働時間と睡眠時間を質問しており、これらの時間の使い方との関係を見てみると、労働時間については様々な働き方があることから明確な影響がみられなかったが、睡眠時間については U 字カーブの関係性がみられた(図 39)。つまり、睡眠時間は短すぎても長すぎても自殺念慮を高める可能性がある。全体では 9 時間だが、仕事をしている女性ならば 7 時間、男性ならば 8 時間程度の睡眠による休息が望ましいということが明らかになった。自殺未遂についてもほぼ同様の結果だった。

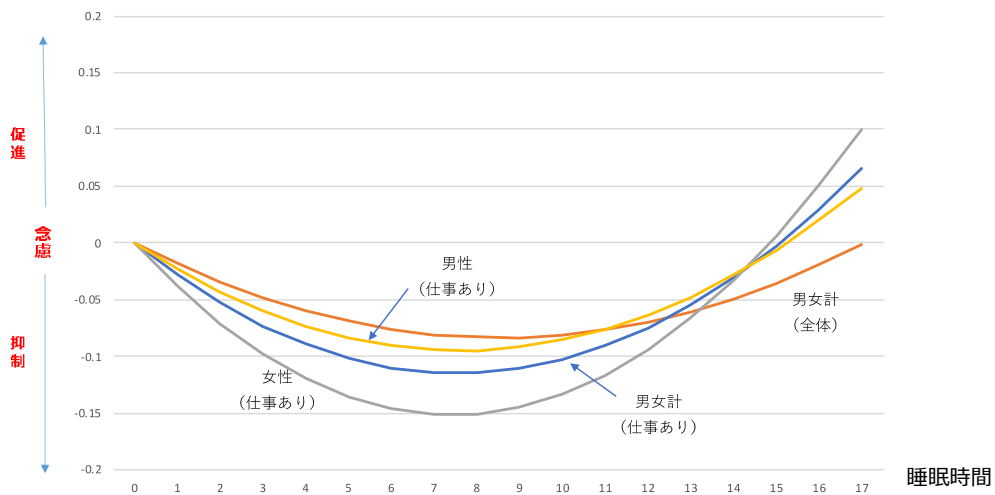


図 39: 睡眠時間の自殺念慮に与える影響

#### 2) 収入との関係

収入については、個人収入で見ると年収 500 万円から 750 万円程度までは自殺念慮を引き下げる効果があるが、それ以上になると効果が小さくなっていくことが明らかになった(図 40)。

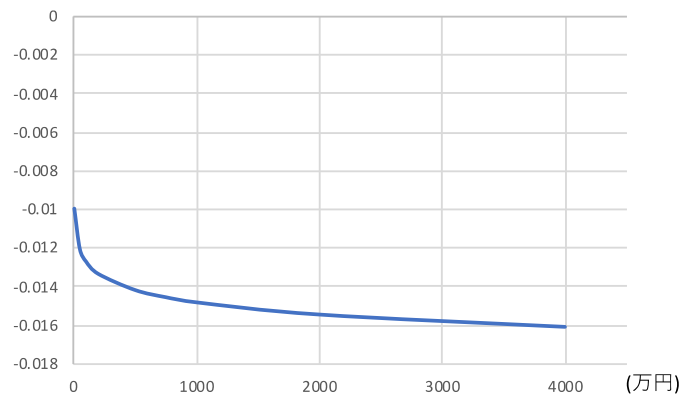


図 40: 個人所得の自殺念慮に与える影響

#### ④ 若者と自殺念慮・未遂の特徴

若者(20~30代)は自殺念慮・未遂のリスクが高い世代である。40代以上と比べると、若者では居住形態の影響は小さいこと、未婚の影響が多いこと、地縁的な活動は抑制要因とならない可能性があること、非正規雇用であることが自殺のリスクを高めることがいえる。

若年層においても、高頻度の地縁的な活動は直接的に自殺念慮・未遂の抑制につながらない可能性がある。自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会などの地縁的な活動への高頻度の参加は、若年層にとっては、近隣の住民と触れ合える機会である反面、負担を伴うものと考えられる。一方で、今後の現地域居住意向や近所づきあいは自殺念慮の消滅に関係しており、若年層にとって、隣人との適度な距離感を持った付き合いが理想的かもしれない。

また、図41の通り、若者のみ精神的問題を抱えた際のサポートだけでなく、私用時のサポートが自殺念慮に影響しており、心の支えだけでなく、ちょっとした頼みごとができる手段的サポート(i.e. 人間関係をサポートする制度や支援)が有用といえる。(補足資料:自殺念慮・未遂に影響する基本属性・地域・就業の影響(年代の比較))

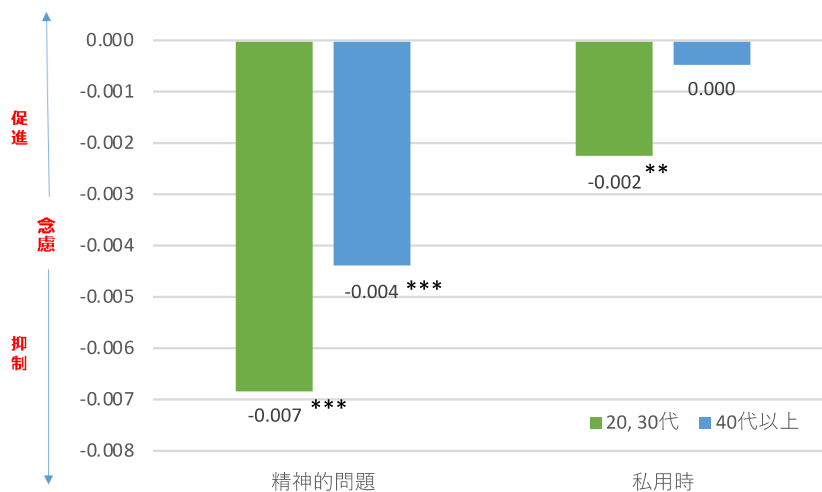


図41:問題を抱えた時のサポート(年齢階層別)

(備考)\*\*\* p < 1%、\*\* p < 5%

#### 考察

セクション2では追跡調査を活用し、前年度と比較して生きる促進要因と阻害要因を分析した。「被災地向け住宅に住む方」かつ「死別あるいは離婚、未婚」経験のある場合に自殺念慮リスクが高まる結果が示された。また、居住継続希望が多い地域で自殺リスクを下げる事について、詳細を分析すると、隣人との付き合いが「挨拶程度の最小限」にあることで自殺念慮を下げる効果が見られた。

ただし、「互いに相談したり、日用品を貸し借りするなど、生活面で協力し合っている」場合には必ずしも好影響ではなく、地縁関係をゆるやかに持つことが地域での自殺予防に有用と分析される。加えて、社会関係資本にまつわる「スポーツ・趣味・娯楽活動」については、活動頻度が高い程、正の効果が見られた。自分の興味や好きなことを共有できる人と繋がること、集える場があることが居場所機能として自殺リスクを下げる事が示唆された。



## セクション 3: 自殺の現状とその対策に向けて

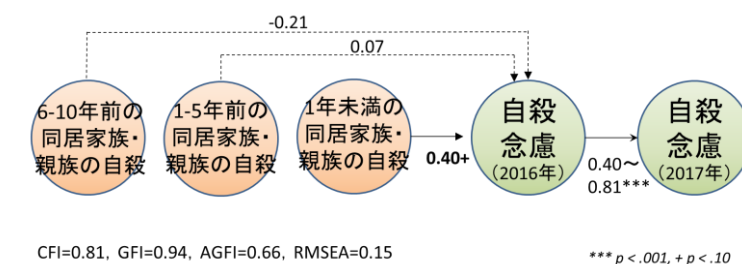
### ① 身近な人の自殺の経験の影響

2016年調査では、身近な人(同居・別居親族、友人、恋人)を自殺で亡くした人は自殺念慮を抱いたり、自殺未遂の経験が高いことを明らかにした。2017年の調査では、身近な人を自殺で亡くした経験が影響する期間を明らかにするため、経験の有無とともにその時期について調査した。

#### 1) 2016年、2017年の調査時点の自殺念慮・未遂への影響

まず、2016年、2017年の調査時点それぞれで自殺念慮を抱いていたか否かに身近な人を自殺で亡くした経験を期間別に分析したところ、2016年以前に身近な人が自殺した者は、2016年の自殺念慮を通じて2017年にも自殺念慮を抱くことが明らかとなった(図42)。特に直近1年以内に同居家族・親族または友人を自殺で亡くした経験が、自殺念慮のリスクを高めるようであった。(補足資料: 身近な者の自殺と自殺念慮・未遂)

#### ① 同居家族・親族



#### ② 友人

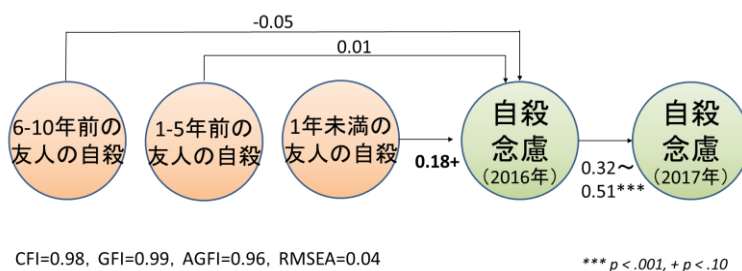


図 42: 同居家族・親族および友人の自殺が当人の自殺念慮におよぼす影響

#### 2) 身近な人を自殺で亡くしてからの時間累積リスク

身近な人を自殺で亡くした経験をした者でも自殺念慮・未遂をしていないケースもある。そこで現在までの間、自殺念慮・未遂をしていない人たちも含めてリスクを分析するライフストーリー分析の手法を使って、身近な人を自殺で亡くして何年くらいが自殺念慮を抱く、または自殺未遂をするリスクが高いかを分析した。

図 43 が自殺念慮の場合、図 44 が自殺未遂の場合である。身近な人を自殺で亡くした者は亡くした経

験のない者(対照群)に比較してどちらの場合でもリスクが高かった。また、自殺で亡くした直後のリスクが最も高いのは恋人を亡くした者であった。自殺念慮では差はわずかであるが、自殺未遂では、同居以外の家族、友人を亡くした者よりも同居家族を亡くした者の方が直後のリスクが高いことが分かった。

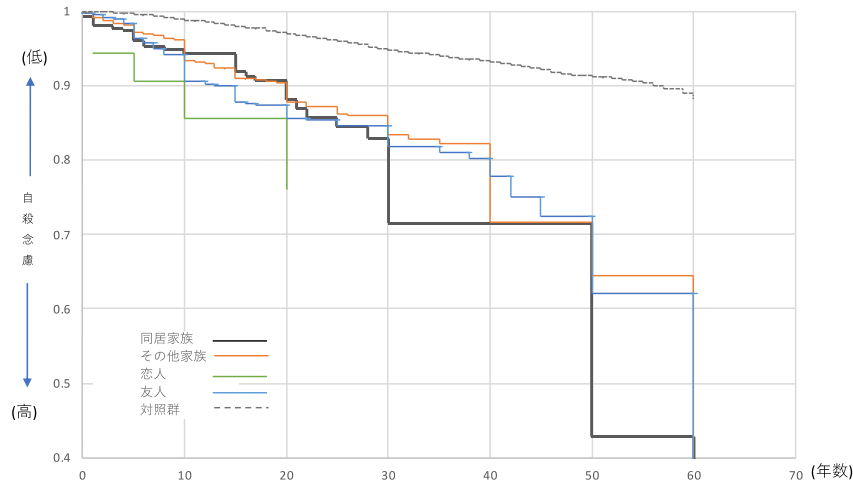


図 43: 身近な人を自殺で亡くした経験の自殺念慮への影響

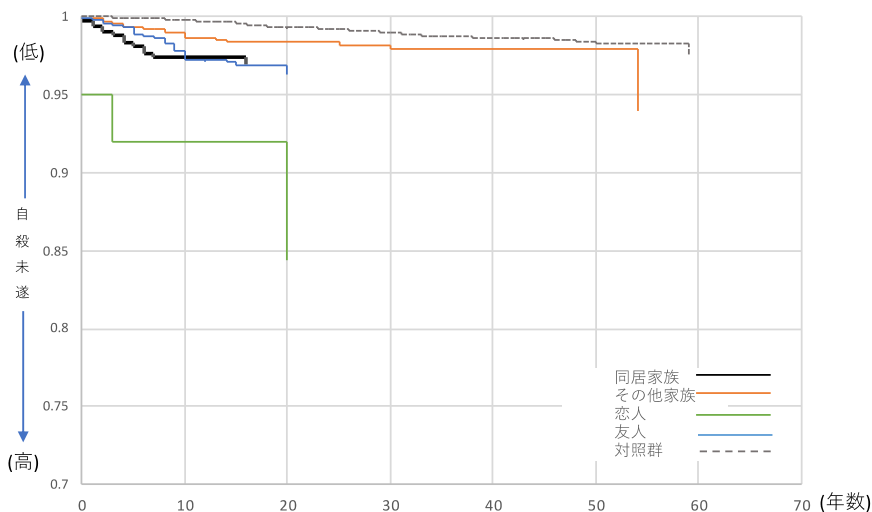


図 44: 身近な人を自殺で亡くした経験の自殺未遂への影響

## 考察

恋人や家族など、身近な者の自殺は、本人の自殺リスクを高める。特に、本調査では「直近 1 年以内に自殺で同居家族・親族または友人を亡くした者」かつ「自殺で亡くした直後に最もリスクが高いのは恋人」という事実が明らかになった。また、この自殺念慮は継続することも判明した。

そのため、身近な人を自殺で亡くした者に対して、自死遺族はもちろんのこと、「恋人や友人」など、亡くなった者の生活に関わっていた者に対して、従来より幅広く、早急かつ総合的な支援を行っていく必要がある。

## ② 自殺念慮・未遂とネガティブライフイベントの負のスパイラル

2016 年度調査の報告書において、虐待、家族の死亡、職場や学校のいじめ、家庭内暴力、アルコール依存など様々なライフイベントの経験(過去・現在)が自殺のリスクを高めることを明らかにした。

今回は追跡調査のメリットを生かして、2016 年の自殺念慮が 2017 年のライフイベントを引き起こすという負のスパイラルが発生する可能性を確認した。その結果、図 45 の通り、家族等からの虐待、生活苦、薬物依存、借金の取り立て、職場や学校でのいじめなどのライフイベントは、自殺念慮・未遂を引き起こすだけでなく、自殺念慮・未遂がネガティブなイベントを引き起こす、といった負のスパイラルが明らかになった。(補足資料:ライフイベントが自殺念慮・未遂におよぼす影響)

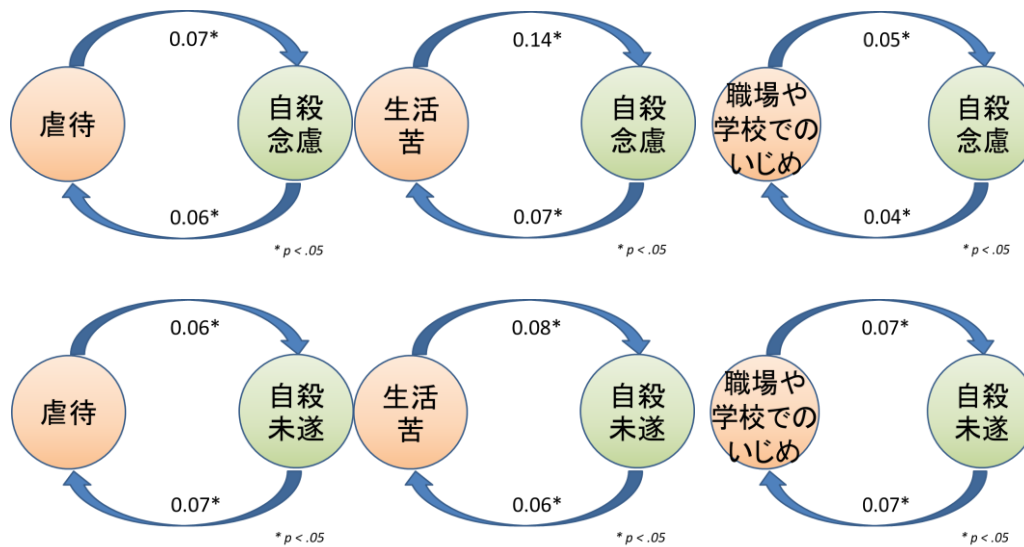


図 45: ライフイベント(虐待、生活苦、いじめ)と自殺念慮・未遂との双方向の関係

※参考: 用いたライフイベントの種類は、家族等からの虐待、家庭内暴力、家族の死亡、離婚、家族関係の不和、子育ての悩み、ひきこもり、看護・介護疲れ、生活苦、アルコール依存、薬物依存、ギャンブル依存、精神疾患(うつ病)、精神疾患(その他)、身体疾患、事業不振、倒産・失業、負債、借金の取り立て、職場や学校でのいじめ、職場環境の変化、職場や学校での人間関係の不和、ブラック企業に勤務、進路に関する悩み、失恋、その他、苦勞したことである。

### 考察

自殺念慮・未遂を引き起こすリスクとして虐待やひきこもり、生活苦や薬物依存、精神疾患、いじめなどのネガティブなイベントの存在を前回 2016 年度調査で指摘した。今回はそれに加えて自殺念慮・未遂がネガティブなイベントを引き起こす、といった悪循環を有する可能性も明らかとなった。

上記のような問題はひとりで解決するのは難しく、より複雑化してより追い込まれていくと考えられることから、周囲の人が気づき、声をかけ、話を聞き、必要な相談窓口につなぐ等の積極的な周囲のサポート(ゲートキーパー)が重要である。

### ③ 自殺対策・窓口の認知度

2017年調査では、新たに自殺対策や相談窓口に関する認知度を調査した。これらの窓口の認知度はいずれも「全く知らない」と回答する人が大半であった。その中で「知っている」「内容までよく知っている」+「大体知っている」が比較的多かったのが「日本ののちの電話」の13.0%、最も少なかったのが「自殺未遂者支援機関」の1.9%であった。「自殺予防ゲートキーパー」も2.5%と少なく、自殺予防の観点では改善が求められている(図46)。

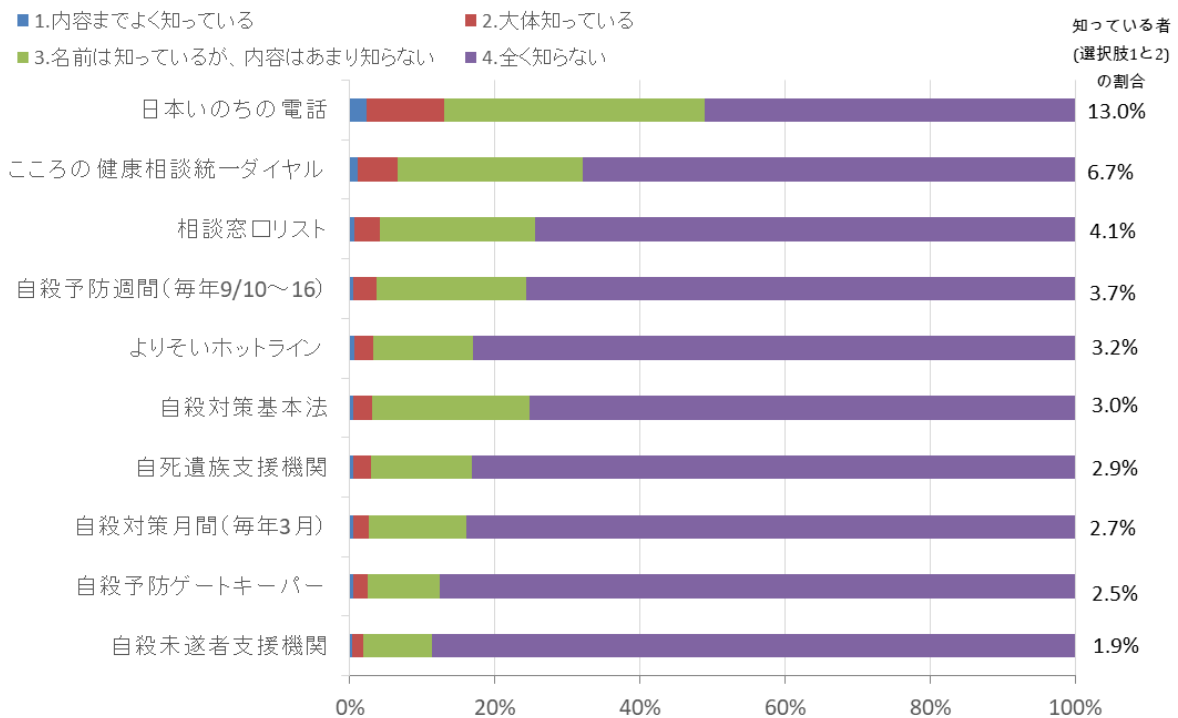


図46: 自殺対策窓口の認知度

各都道府県の認知度を比較すると、東北地方、九州地方の県は全く知らない人の割合が比較的低く、逆に北陸地方、関東地方の県は全く知らない人の割合が比較的高かった。まずよりそいホットラインについて都道府県別でみたのが図47である。秋田県、新潟県、宮城県、山形県で認知度が比較的高い一方、富山県、山口県、鳥取県、石川県で認知度が低かった。次に自殺対策基本法の認知度について都道府県別でみたのが図48である。宮崎県、秋田県で認知度が比較的高い一方、沖縄県、香川県、岐阜県、福井県で認知度が低かった。また、自殺予防週間についてみたのが図49である。自殺対策基本法と同様に宮崎県、秋田県、新潟県で認知度が比較的高い一方、沖縄県、岐阜県、福井県で認知度が低かった。ただし、表17の通り、自殺念慮を抱いたり、自殺未遂を行う頻度が多いほど、認知度が高い傾向がみられることに留意が必要である。(補足資料: 都道府県別自殺対策・窓口の認知度と自殺念慮・未遂率)

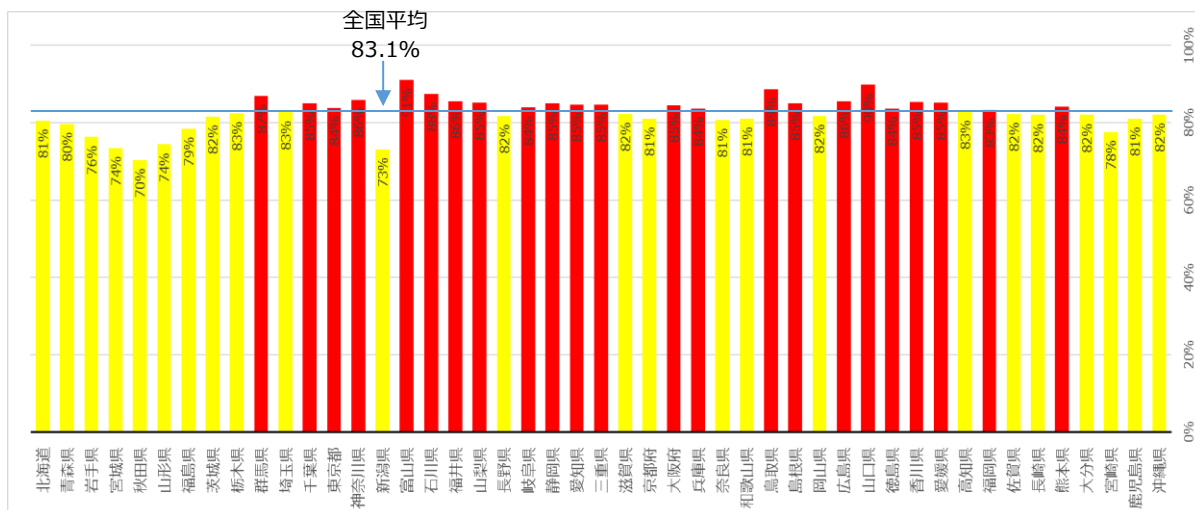


図 47: よりよいホットラインを「全く知らない」人の割合(都道府県別)

(注) 赤は全国平均以上、黄は平均未満となっている

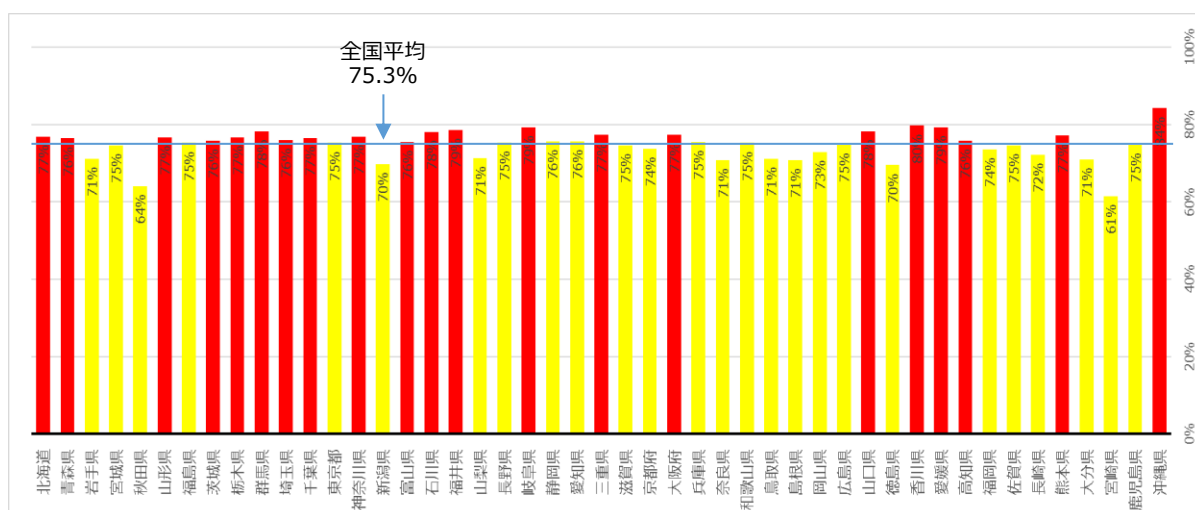


図 48: 自殺対策基本法を「全く知らない」人の割合(都道府県別)

(注) 赤は全国平均以上、黄は平均未満となっている

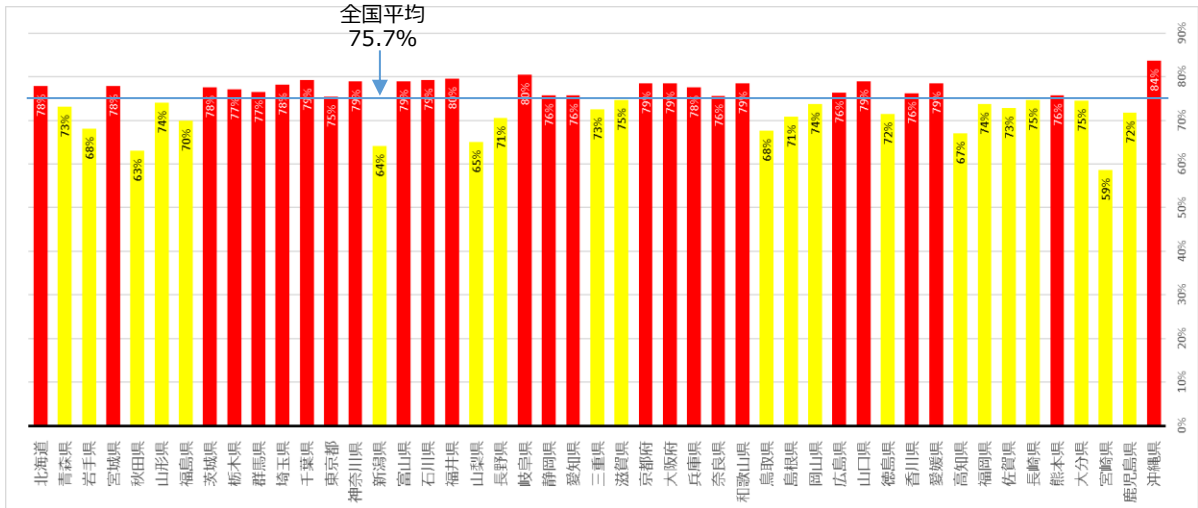


図 49: 自殺予防週間を「全く知らない」人の割合(都道府県別)

(注) 赤は全国平均以上、黄は平均未満となっている

表 17: 自殺対策・窓口の都道府県別認知度と自殺念慮・未遂の相関

	自殺念慮	自殺未遂
自殺対策基本法	-0.15 **	-0.25 **
自殺予防週間 (毎年9/10~16)	-0.20 **	-0.25 **
自殺対策月間 (毎年3月)	-0.21 **	-0.26 **
自殺予防ゲートキーパー	-0.16 **	-0.27 **
相談窓口リスト	-0.08 **	-0.20 **
自死遺族支援機関	-0.11 **	-0.23 **
自殺未遂者支援機関	-0.14 **	-0.28 **
日本いのちの電話	-0.06 **	-0.16 **
こころの健康相談統一ダイヤル	-0.04 *	-0.17 **
よりそいホットライン	-0.06 **	-0.22 **

\*\* $p < .01$ , \* $p < .05$

## 考察

自殺を考えているときは、自殺対策や相談窓口の情報をより認知しやすくなると推測される。しかし、どの自殺対策・窓口であっても認知度は非常に低く、全く知らない人が大半を占める状況であり、自殺念慮が強くなければ支援情報にたどり着けないほど、広報が十分ではないとも考えられる。

支援の情報を知っていることは、自分自身が自殺を考えたときや、周囲が自殺念慮を抱えた際にも重要と言える。

そのため、支援機関や報道機関などが連携して、悩みを抱えた際に相談できる場所があるということを広報するだけでなく、教育現場など早い段階から援助を求める力を育む(SOS の出し方教育)必要がある。

## 本調査結果のメディアでの使用・自殺に関する報道における注意点

本調査結果の使用を含め、自殺に関する報道を行うメディア関係者は下記を遵守していただきますようお願い申し上げます。

WHO『自殺予防 メディア関係者のための手引き(2000年)』

出典:厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000133759.html>

### 自殺予防 メディア関係者のための手引き — メディア関係者のためのクイック・リファレンス —

- 努めて、社会に向けて自殺に関する啓発・教育を行う。
- 自殺を、センセーショナルに扱わない。当然の行為のように扱わない。  
あるいは問題解決法の一つであるかのように扱わない。
- 自殺の報道を目立つところに掲載したり、過剰に、そして繰り返し報道しない。
- 自殺既遂や未遂に用いられた手段を詳しく伝えない。
- 自殺既遂や未遂の生じた場所について、詳しい情報を伝えない。
- 見出しのつけかたには慎重を期する。
- 写真や映像を用いることにはかなりの慎重を期する。
- 著名な人の自殺を伝えるときには特に注意をする。
- 自殺で遺された人に対して、十分な配慮をする。
- どこに支援を求めることができるのかということについて、情報を提供する。
- メディア関係者自身も、自殺に関する話題から影響を受けることを知る。

WHO「自殺予防 メディア関係者のための手引き」(2008年改訂版日本語版)  
訳 河西 千秋(横浜市立大学医学部精神医学教室)

## 5 補足資料

### 1) 第1回(2016年)自殺意識調査内容との違い

第1回調査 からの変化	内容
修正	Q8 (孤独と感じた時) C- 1. ゲーム機やスマホ等でゲームをする (2016年は「DSやスマホ…」と表記)
追加	Q20-1 経験したこと: 入院・手術
追加	Q20-1 経験したこと: 転職
追加	Q20-1 経験したこと: 引越し (転居)
削除	Q21 問題に直面した時に信頼できる相談窓口の認知
削除	Q49 医師・医療機関に相談しなかった理由
追加	Q42-2 本気で自殺したいと考えた思いの強さ
追加	Q50-2 周りで自殺でなくなった方のなくなった時期
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 1. 自殺対策基本法
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 2. 自殺予防週間 (毎年9月10日～9月16日)
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 3. 自殺対策月間 (毎年3月)
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 4. 自殺予防ゲートキーパー (自殺のサインに気づき、適切な対応を取れる人)
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 5. 相談窓口リスト (厚労省支援情報検索サイト、相談先リーフレットなど)
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 6. 自死遺族支援機関 (自死遺族相談ダイヤルなど)
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 7. 自殺未遂者支援機関
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 8. 日本いのちの電話
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 9. こころの健康相談統一ダイヤル
追加	Q50-3 予防取組・相談窓口の認知: 10. よりそいホットライン



2) 属性別追跡率およびクロス集計表

(性別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
男性	20,091	(49.7)	11,221	(53.1)	55.9%
女性	20,322	(50.3)	9,914	(46.9)	48.8%
その他	23	(0.1)	7	(0.0)	30.4%
総計	40,436		21,142		52.3%

(性・年代)

	男性				女性					
	2016年回答者		うち、2017年回答者		2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)		
20-24歳	615	(3.1)	167	(1.5)	27.2%	765	(3.8)	201	(2.0)	26.3%
25-29歳	1,665	(8.3)	582	(5.2)	35.0%	2,340	(11.5)	802	(8.1)	34.3%
30-34歳	1,152	(5.7)	510	(4.5)	44.3%	1,634	(8.0)	710	(7.2)	43.5%
35-39歳	2,139	(10.6)	1,099	(9.8)	51.4%	1,861	(9.2)	857	(8.6)	46.1%
40-44歳	1,779	(8.9)	992	(8.8)	55.8%	2,014	(9.9)	1,085	(10.9)	53.9%
45-49歳	2,127	(10.6)	1,273	(11.3)	59.8%	1,873	(9.2)	1,066	(10.8)	56.9%
50-54歳	1,856	(9.2)	1,163	(10.4)	62.7%	2,040	(10.0)	1,158	(11.7)	56.8%
55-59歳	1,587	(7.9)	1,018	(9.1)	64.1%	1,452	(7.1)	831	(8.4)	57.2%
60-64歳	2,661	(13.2)	1,632	(14.5)	61.3%	2,237	(11.0)	1,193	(12.0)	53.3%
65歳-	4,510	(22.4)	2,785	(24.8)	61.8%	4,106	(20.2)	2,011	(20.3)	49.0%
総計	20,091	(100)	11,221	(100)	55.9%	20,322	(100)	9,914	(100)	48.8%

## (都道府県別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
北海道	1,511	(3.7)	801	(3.8)	53.0%
青森県	516	(1.3)	275	(1.3)	53.3%
岩手県	492	(1.2)	237	(1.1)	48.2%
宮城県	671	(1.7)	362	(1.7)	53.9%
秋田県	485	(1.2)	239	(1.1)	49.3%
山形県	496	(1.2)	261	(1.2)	52.6%
福島県	546	(1.3)	271	(1.3)	49.6%
茨城県	802	(2.0)	433	(2.0)	54.0%
栃木県	591	(1.5)	289	(1.4)	48.9%
群馬県	584	(1.4)	293	(1.4)	50.2%
埼玉県	2,043	(5.1)	1116	(5.3)	54.6%
千葉県	1,759	(4.3)	950	(4.5)	54.0%
東京都	3,751	(9.3)	2095	(9.9)	55.9%
神奈川県	2,554	(6.3)	1431	(6.8)	56.0%
新潟県	643	(1.6)	356	(1.7)	55.4%
富山県	513	(1.3)	258	(1.2)	50.3%
石川県	528	(1.3)	261	(1.2)	49.4%
福井県	486	(1.2)	235	(1.1)	48.4%
山梨県	472	(1.2)	212	(1.0)	44.9%
長野県	626	(1.5)	312	(1.5)	49.8%
岐阜県	603	(1.5)	323	(1.5)	53.6%
静岡県	1,025	(2.5)	520	(2.5)	50.7%
愛知県	2,052	(5.1)	1053	(5.0)	51.3%
三重県	587	(1.5)	295	(1.4)	50.3%
滋賀県	579	(1.4)	281	(1.3)	48.5%
京都府	746	(1.8)	431	(2.0)	57.8%
大阪府	2,493	(6.2)	1346	(6.4)	54.0%
兵庫県	1,533	(3.8)	860	(4.1)	56.1%
奈良県	574	(1.4)	300	(1.4)	52.3%
和歌山県	505	(1.2)	269	(1.3)	53.3%
鳥取県	428	(1.1)	208	(1.0)	48.6%
島根県	445	(1.1)	227	(1.1)	51.0%
岡山県	611	(1.5)	303	(1.4)	49.6%
広島県	791	(2.0)	433	(2.0)	54.7%
山口県	542	(1.3)	288	(1.4)	53.1%
徳島県	469	(1.2)	243	(1.1)	51.8%
香川県	501	(1.2)	227	(1.1)	45.3%
愛媛県	550	(1.4)	281	(1.3)	51.1%
高知県	439	(1.1)	221	(1.0)	50.3%
福岡県	1,413	(3.5)	733	(3.5)	51.9%
佐賀県	448	(1.1)	216	(1.0)	48.2%
長崎県	514	(1.3)	245	(1.2)	47.7%
熊本県	538	(1.3)	269	(1.3)	50.0%
大分県	514	(1.3)	255	(1.2)	49.6%
宮崎県	478	(1.2)	210	(1.0)	43.9%
鹿児島県	525	(1.3)	228	(1.1)	43.4%
沖縄県	464	(1.1)	190	(0.9)	40.9%
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (地域区分別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
北海道	1,511	(3.7)	801	(3.8)	53.0%
東北	3,206	(7.9)	1,645	(7.8)	51.3%
関東	12,084	(29.9)	6,607	(31.3)	54.7%
北陸・東山・東海	7,535	(18.6)	3,825	(18.1)	50.8%
近畿	6,430	(15.9)	3,487	(16.5)	54.2%
中国・四国	4,776	(11.8)	2,431	(11.5)	50.9%
九州	4,894	(12.1)	2,346	(11.1)	47.9%
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (居住形態別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
持ち家(一戸建て)	23,638	(58.5)	12,768	(60.4)	54.0%
持ち家(アパート・マンションなど)	5,545	(13.7)	3,047	(14.4)	55.0%
民営の賃貸住宅(一戸建て)	1,169	(2.9)	542	(2.6)	46.4%
民営の賃貸住宅(アパート・マンションなど)	7,542	(18.7)	3,559	(16.8)	47.2%
給与住宅(会社寮、社宅、公務員住宅など。借り上げも含む)	889	(2.2)	413	(2.0)	46.5%
公営の借家(住宅公団、住宅供給公社、県営・市営住宅など)	1,205	(3.0)	617	(2.9)	51.2%
住み込み、借間、下宿	113	(0.3)	50	(0.2)	44.2%
寄宿舍、寮(会社等に提供されているものを除く)	155	(0.4)	52	(0.2)	33.5%
震災被災者・避難者向け住居(仮設住宅、民間賃貸、住宅家賃補助など)	25	(0.1)	9	(0.0)	36.0%
その他:	155	(0.4)	85	(0.4)	54.8%
総計	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (世帯人数別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
同居者なし	6,860	(17.0)	3,500	(16.6)	51.0%
同居者あり	33,576	(83.0)	17,642	(83.4)	52.5%
2人	13,421	(33.2)	7,395	(35.0)	55.1%
3人	10,025	(24.8)	5,225	(24.7)	52.1%
4人	6,549	(16.2)	3,311	(15.7)	50.6%
5人	2,295	(5.7)	1,121	(5.3)	48.8%
6人以上	1,264	(3.1)	583	(2.8)	46.1%
欠損	22		7		
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (婚姻関係別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
既婚	25,690	(63.5)	13,774	(65.1)	53.6%
未婚	10,674	(26.4)	5,225	(24.7)	49.0%
離婚	2,857	(7.1)	1,512	(7.2)	52.9%
死別	1,215	(3.0)	631	(3.0)	51.9%
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (雇用形態別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
正規の職員・従業員	12,992	(32.1)	6,844	(32.4)	52.7%
パート・アルバイト	4,442	(11.0)	2,320	(11.0)	52.2%
派遣社員・契約社員・嘱託	2,384	(5.9)	1,277	(6.0)	53.6%
会社などの役員	887	(2.2)	472	(2.2)	53.2%
自営業主(従業員なし)	1,422	(3.5)	820	(3.9)	57.7%
自営業主(従業員あり)	559	(1.4)	331	(1.6)	59.2%
家族従業者	343	(0.8)	176	(0.8)	51.3%
自由業	703	(1.7)	423	(2.0)	60.2%
内職	41	(0.1)	21	(0.1)	51.2%
その他	141	(0.3)	63	(0.3)	44.7%
休職	1,108	(2.7)	475	(2.2)	42.9%
失業	1,264	(3.1)	552	(2.6)	43.7%
非求職	3,739	(9.2)	1,807	(8.5)	48.3%
非労働	9,428	(23.3)	5,264	(24.9)	55.8%
学業専業	572	(1.4)	174	(0.8)	30.4%
学業(仕事あり)	379	(0.9)	110	(0.5)	29.0%
無回答	32		13		
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (学歴別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
中学校	1,213	(3.0)	546	(2.6)	45.0%
高校(旧制中学等を含む)	12,486	(30.9)	6,326	(29.9)	50.7%
専門学校、専修学校、各種学校	4,933	(12.2)	2,439	(11.5)	49.4%
短期大学、高専	4,561	(11.3)	2,389	(11.3)	52.4%
大学(旧制高校等を含む)	15,134	(37.4)	8,335	(39.4)	55.1%
大学院修士課程	1,481	(3.7)	809	(3.8)	54.6%
大学院博士課程	379	(0.9)	198	(0.9)	52.2%
欠損	249		100		
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (世帯年収別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
0万円(なし)	1,956	(4.8)	970	(4.6)	49.6%
49万円以下	238	(0.6)	98	(0.5)	41.2%
50万～99万円	256	(0.6)	143	(0.7)	55.9%
100万～199万円	1,750	(4.3)	928	(4.4)	53.0%
200万～299万円	3,685	(9.1)	1,907	(9.0)	51.8%
300万～399万円	5,730	(14.2)	2,988	(14.1)	52.1%
400万～499万円	5,567	(13.8)	2,841	(13.4)	51.0%
500万～599万円	4,885	(12.1)	2,561	(12.1)	52.4%
600万～699万円	3,990	(9.9)	2,080	(9.8)	52.1%
700万～799万円	2,933	(7.3)	1,553	(7.3)	52.9%
800万～999万円	4,147	(10.3)	2,185	(10.3)	52.7%
1000万～1199万円	2,247	(5.6)	1,188	(5.6)	52.9%
1200万～1499万円	1,359	(3.4)	757	(3.6)	55.7%
1500万～1999万円	953	(2.4)	534	(2.5)	56.0%
2000万～2999万円	425	(1.1)	230	(1.1)	54.1%
3000万円以上	254	(0.6)	145	(0.7)	57.1%
欠損	61	(0.2)	34	(0.2)	
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

## (個人年収別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
0万円(なし)	6,841	(16.9)	3,293	(15.6)	48.1%
49万円以下	1,399	(3.5)	663	(3.1)	47.4%
50万～99万円	2,745	(6.8)	1,348	(6.4)	49.1%
100万～199万円	6,202	(15.3)	3,210	(15.2)	51.8%
200万～299万円	6,036	(14.9)	3,119	(14.8)	51.7%
300万～399万円	5,297	(13.1)	2,787	(13.2)	52.6%
400万～499万円	3,712	(9.2)	1,893	(9.0)	51.0%
500万～599万円	2,581	(6.4)	1,435	(6.8)	55.6%
600万～699万円	1,794	(4.4)	1,042	(4.9)	58.1%
700万～799万円	1,127	(2.8)	683	(3.2)	60.6%
800万～999万円	1,335	(3.3)	794	(3.8)	59.5%
1000万～1199万円	590	(1.5)	384	(1.8)	65.1%
1200万～1499万円	346	(0.9)	215	(1.0)	62.1%
1500万～1999万円	198	(0.5)	135	(0.6)	68.2%
2000万～2999万円	106	(0.3)	67	(0.3)	63.2%
3000万円以上	84	(0.2)	49	(0.2)	58.3%
欠損	43	(0.1)	25	(0.1)	
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

(負債・住宅ローン別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
499万円以下	930	(2.3)	499	(2.4)	53.7%
500万～999万円	1,235	(3.1)	672	(3.2)	54.4%
1000万～1499万円	1,439	(3.6)	747	(3.5)	51.9%
1500万～1999万円	1,059	(2.6)	537	(2.5)	50.7%
2000万～2999万円	1,864	(4.6)	915	(4.3)	49.1%
3000万～3999万円	764	(1.9)	348	(1.6)	45.5%
4000万～4999万円	196	(0.5)	79	(0.4)	40.3%
5000万円以上	154	(0.4)	79	(0.4)	51.3%
無回答・欠損	32,795	(81.1)	17,266	(81.7)	
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

(負債・その他ローン別)

	2016年回答者		うち、2017年回答者		追跡率
	人数	(%)	人数	(%)	
99万円以下	1,311	(3.2)	564	(2.7)	43.0%
100万～199万円	1,178	(2.9)	503	(2.4)	42.7%
200万～299万円	774	(1.9)	352	(1.7)	45.5%
300万～399万円	527	(1.3)	222	(1.1)	42.1%
400万～499万円	162	(0.4)	66	(0.3)	40.7%
500万～999万円	464	(1.1)	214	(1.0)	46.1%
1000万～1499万円	142	(0.4)	73	(0.3)	51.4%
1500万～1999万円	41	(0.1)	20	(0.1)	48.8%
2000万～2999万円	64	(0.2)	32	(0.2)	50.0%
3000万～3999万円	30	(0.1)	11	(0.1)	36.7%
4000万～4999万円	21	(0.1)	12	(0.1)	57.1%
5000万円以上	109	(0.3)	59	(0.3)	54.1%
無回答・欠損	35,613	(88.1)	19,014	(89.9)	
総数	40,436	(100)	21,142	(100)	52.3%

### 3) 調査回答者の自殺念慮の変化

(全体)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
			なし	ある	
2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	215	427	642
		%	33.5%	66.5%	100.0%
	あり(1年 より前)	人数	3764	732	4496
		%	83.7%	16.3%	100.0%
	なし	人数	15777	227	16004
		%	98.6%	1.4%	100.0%
合計		人数	19756	1386	21142
		%	93.4%	6.6%	100.0%

## (性・年代別)

				2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計					2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
				なし	ある						なし	ある	
男性・20代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	12	34	46	女性・20代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	29	59	88
			%	26.1%	73.9%	100.0%				%	33.0%	67.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	130	43	173			あり(1年より前)	人数	226	65	291
		%	75.1%	24.9%	100.0%		%	77.7%	22.3%	100.0%			
		なし	人数	510	20	530		なし	人数	612	12	624	
		%	96.2%	3.8%	100.0%			%	98.1%	1.9%	100.0%		
	合計		人数	652	97	749		合計		人数	867	136	1003
			%	87.0%	13.0%	100.0%				%	86.4%	13.6%	100.0%
男性・30代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	19	70	89	女性・30代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	37	59	96
			%	21.3%	78.7%	100.0%				%	38.5%	61.5%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	336	102	438			あり(1年より前)	人数	396	98	494
		%	76.7%	23.3%	100.0%		%	80.2%	19.8%	100.0%			
		なし	人数	1042	40	1082		なし	人数	959	18	977	
		%	96.3%	3.7%	100.0%			%	98.2%	1.8%	100.0%		
	合計		人数	1397	212	1609		合計		人数	1392	175	1567
			%	86.8%	13.2%	100.0%				%	88.8%	11.2%	100.0%
男性・40代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	34	54	88	女性・40代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	26	58	84
			%	38.6%	61.4%	100.0%				%	31.0%	69.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	425	99	524			あり(1年より前)	人数	537	119	656
		%	81.1%	18.9%	100.0%		%	81.9%	18.1%	100.0%			
		なし	人数	1616	37	1653		なし	人数	1385	26	1411	
		%	97.8%	2.2%	100.0%			%	98.2%	1.8%	100.0%		
	合計		人数	2075	190	2265		合計		人数	1948	203	2151
			%	91.6%	8.4%	100.0%				%	90.6%	9.4%	100.0%
男性・50代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	22	39	61	女性・50代	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	13	24	37
			%	36.1%	63.9%	100.0%				%	35.1%	64.9%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	326	49	375			あり(1年より前)	人数	424	63	487
		%	86.9%	13.1%	100.0%		%	87.1%	12.9%	100.0%			
		なし	人数	1726	19	1745		なし	人数	1444	21	1465	
		%	98.9%	1.1%	100.0%			%	98.6%	1.4%	100.0%		
	合計		人数	2074	107	2181		合計		人数	1881	108	1989
			%	95.1%	4.9%	100.0%				%	94.6%	5.4%	100.0%
男性・60-64歳	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	3	10	13	女性・60-64歳	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	8	6	14
			%	23.1%	76.9%	100.0%				%	57.1%	42.9%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	238	24	262			あり(1年より前)	人数	195	30	225
		%	90.8%	9.2%	100.0%		%	86.7%	13.3%	100.0%			
		なし	人数	1351	6	1357		なし	人数	947	7	954	
		%	99.6%	.4%	100.0%			%	99.3%	.7%	100.0%		
	合計		人数	1592	40	1632		合計		人数	1150	43	1193
			%	97.5%	2.5%	100.0%				%	96.4%	3.6%	100.0%
男性・65歳以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	5	10	女性・65歳以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	7	9	16
			%	50.0%	50.0%	100.0%				%	43.8%	56.3%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	271	19	290			あり(1年より前)	人数	260	19	279
		%	93.4%	6.6%	100.0%		%	93.2%	6.8%	100.0%			
		なし	人数	2473	12	2485		なし	人数	1707	9	1716	
		%	99.5%	.5%	100.0%			%	99.5%	.5%	100.0%		
	合計		人数	2749	36	2785		合計		人数	1974	37	2011
			%	98.7%	1.3%	100.0%				%	98.2%	1.8%	100.0%



## (居住地域別)

居住地域				2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
				なし	ある	
北海道	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	5	19	24
			%	20.8%	79.2%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	124	26	150
			%	82.7%	17.3%	100.0%
		なし	人数	620	7	627
			%	98.9%	1.1%	100.0%
合計	人数	749	52	801		
%	93.5%	6.5%	100.0%			
東北	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	14	35	49
			%	28.6%	71.4%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	330	73	403
			%	81.9%	18.1%	100.0%
		なし	人数	1166	27	1193
			%	97.7%	2.3%	100.0%
合計	人数	1510	135	1645		
%	91.8%	8.2%	100.0%			
関東	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	66	151	217
			%	30.4%	69.6%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	1090	198	1288
			%	84.6%	15.4%	100.0%
		なし	人数	5040	62	5102
			%	98.8%	1.2%	100.0%
合計	人数	6196	411	6607		
%	93.8%	6.2%	100.0%			
北陸・東 山・東海	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	38	66	104
			%	36.5%	63.5%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	676	153	829
			%	81.5%	18.5%	100.0%
		なし	人数	2852	40	2892
			%	98.6%	1.4%	100.0%
合計	人数	3566	259	3825		
%	93.2%	6.8%	100.0%			
近畿	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	29	54	83
			%	34.9%	65.1%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	624	117	741
			%	84.2%	15.8%	100.0%
		なし	人数	2623	40	2663
			%	98.5%	1.5%	100.0%
合計	人数	3276	211	3487		
%	93.9%	6.1%	100.0%			
中国・四 国	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	33	52	85
			%	38.8%	61.2%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	453	68	521
			%	86.9%	13.1%	100.0%
		なし	人数	1795	30	1825
			%	98.4%	1.6%	100.0%
合計	人数	2281	150	2431		
%	93.8%	6.2%	100.0%			
九州	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	30	50	80
			%	37.5%	62.5%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	467	97	564
			%	82.8%	17.2%	100.0%
		なし	人数	1681	21	1702
			%	98.8%	1.2%	100.0%
合計	人数	2178	168	2346		
%	92.8%	7.2%	100.0%			

## (世帯人数別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
			なし	ある	
同居人なし(1人)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 45	97	142
			% 31.7%	68.3%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 762	165	927
		% 82.2%	17.8%	100.0%	
	なし	人数 2382	49	2431	
		% 98.0%	2.0%	100.0%	
合計		人数 3189	311	3500	
		% 91.1%	8.9%	100.0%	
同居人あり					
2人	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 50	91	141
			% 35.5%	64.5%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 1189	196	1385
		% 85.8%	14.2%	100.0%	
	なし	人数 5808	61	5869	
		% 99.0%	1.0%	100.0%	
合計		人数 7047	348	7395	
		% 95.3%	4.7%	100.0%	
3人	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 60	118	178
			% 33.7%	66.3%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 942	193	1135
		% 83.0%	17.0%	100.0%	
	なし	人数 3844	68	3912	
		% 98.3%	1.7%	100.0%	
合計		人数 4846	379	5225	
		% 92.7%	7.3%	100.0%	
4人	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 35	73	108
			% 32.4%	67.6%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 572	101	673
		% 85.0%	15.0%	100.0%	
	なし	人数 2495	35	2530	
		% 98.6%	1.4%	100.0%	
合計		人数 3102	209	3311	
		% 93.7%	6.3%	100.0%	
5人	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 16	32	48
			% 33.3%	66.7%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 208	58	266
		% 78.2%	21.8%	100.0%	
	なし	人数 800	7	807	
		% 99.1%	.9%	100.0%	
合計		人数 1024	97	1121	
		% 91.3%	8.7%	100.0%	
6人以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数 9	16	25
			% 36.0%	64.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数 90	19	109
		% 82.6%	17.4%	100.0%	
	なし	人数 442	7	449	
		% 98.4%	1.6%	100.0%	
合計		人数 541	42	583	
		% 92.8%	7.2%	100.0%	

(居住形態別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計				2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計		
			なし	ある						なし	ある				
持ち家 (一戸建て)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	114	220	334	給与住宅 (会社公 営の借家 団、住宅 供給公 社、県 営・市営 住宅な ど)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	12	18	30		
			%	34.1%	65.9%	100.0%				%	40.0%	60.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	2064	367	2431			あり(1年より前)	人数	150	30	180		
		%	84.9%	15.1%	100.0%			%	83.3%	16.7%	100.0%				
	なし	人数	9880	123	10003	なし		人数	401	6	407				
	%	98.8%	1.2%	100.0%		%	98.5%	1.5%	100.0%						
合計		人数	12058	710	12768		人数	563	54	617		%	91.2%	8.8%	100.0%
		%	94.4%	5.6%	100.0%		%	91.2%	8.8%	100.0%					
持ち家 (アパート・マンションなど)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	28	40	68	住込み み、借 間、下 宿	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	3	3		
			%	41.2%	58.8%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	481	89	570			あり(1年より前)	人数	7	1	8		
		%	84.4%	15.6%	100.0%			%	87.5%	12.5%	100.0%				
	なし	人数	2379	30	2409	なし		人数	38	1	39				
	%	98.8%	1.2%	100.0%		%	97.4%	2.6%	100.0%						
合計		人数	2888	159	3047		人数	45	5	50		%	90.0%	10.0%	100.0%
		%	94.8%	5.2%	100.0%		%	90.0%	10.0%	100.0%					
民営の賃貸住宅 (一戸建て)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	18	23	寄宿舍、 寮(会社 等に提 供され ている ものを 除く)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	1	1		
			%	21.7%	78.3%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	140	37	177			あり(1年より前)	人数	12	2	14		
		%	79.1%	20.9%	100.0%			%	85.7%	14.3%	100.0%				
	なし	人数	335	7	342	なし		人数	36	1	37				
	%	98.0%	2.0%	100.0%		%	97.3%	2.7%	100.0%						
合計		人数	480	62	542		人数	48	4	52		%	92.3%	7.7%	100.0%
		%	88.6%	11.4%	100.0%		%	92.3%	7.7%	100.0%					
民営の賃貸住宅 (アパート・マンションなど)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	50	109	159	震災被災 者・避難 者向け住 居(仮設 住宅、民 間賃貸、 住宅家賃 補助な ど)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	0	1		
			%	31.4%	68.6%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	806	185	991			あり(1年より前)	人数	2	2	4		
		%	81.3%	18.7%	100.0%			%	50.0%	50.0%	100.0%				
	なし	人数	2357	52	2409	なし		人数	4	0	4				
	%	97.8%	2.2%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%						
合計		人数	3213	346	3559		人数	7	2	9		%	77.8%	22.2%	100.0%
		%	90.3%	9.7%	100.0%		%	77.8%	22.2%	100.0%					
給与住宅 (会社寮、社 宅、公務 員住宅な ど。借り 上げも含 む)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	13	18	その他：	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	5	5		
			%	27.8%	72.2%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	83	15	98			あり(1年より前)	人数	19	4	23		
		%	84.7%	15.3%	100.0%			%	82.6%	17.4%	100.0%				
	なし	人数	290	7	297	なし		人数	57	0	57				
	%	97.6%	2.4%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%						
合計		人数	378	35	413		人数	76	9	85		%	89.4%	10.6%	100.0%
		%	91.5%	8.5%	100.0%		%	89.4%	10.6%	100.0%					

## (学歴別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
			なし	ある	
中学校	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 13	21	34
		%	38.2%	61.8%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 159	33	192
	%	82.8%	17.2%	100.0%	
	なし	人数 312	8	320	
	%	97.5%	2.5%	100.0%	
合計		人数	484	62	546
		%	88.6%	11.4%	100.0%
高校(旧制 中学等を含む)	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 61	144	205
		%	29.8%	70.2%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 1181	242	1423
	%	83.0%	17.0%	100.0%	
	なし	人数 4627	71	4698	
	%	98.5%	1.5%	100.0%	
合計		人数	5869	457	6326
		%	92.8%	7.2%	100.0%
専門学校、専修 学校、各種学校	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 36	56	92
		%	39.1%	60.9%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 519	102	621
	%	83.6%	16.4%	100.0%	
	なし	人数 1698	28	1726	
	%	98.4%	1.6%	100.0%	
合計		人数	2253	186	2439
		%	92.4%	7.6%	100.0%
短期大学、高専	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 23	32	55
		%	41.8%	58.2%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 439	58	497
	%	88.3%	11.7%	100.0%	
	なし	人数 1819	18	1837	
	%	99.0%	1.0%	100.0%	
合計		人数	2281	108	2389
		%	95.5%	4.5%	100.0%
大学(旧制高校等 を含む)	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 69	145	214
		%	32.2%	67.8%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 1302	260	1562
	%	83.4%	16.6%	100.0%	
	なし	人数 6483	76	6559	
	%	98.8%	1.2%	100.0%	
合計		人数	7854	481	8335
		%	94.2%	5.8%	100.0%
大学院修士課程	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 7	22	29
		%	24.1%	75.9%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 118	25	143
	%	82.5%	17.5%	100.0%	
	なし	人数 618	19	637	
	%	97.0%	3.0%	100.0%	
合計		人数	743	66	809
		%	91.8%	8.2%	100.0%
大学院博士課程	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数 4	6	10
		%	40.0%	60.0%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数 32	6	38
	%	84.2%	15.8%	100.0%	
	なし	人数 146	4	150	
	%	97.3%	2.7%	100.0%	
合計		人数	182	16	198
		%	91.9%	8.1%	100.0%

## (家族形態別)

				2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
				なし	ある	
配偶者あり	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	104	150	254
			%	40.9%	59.1%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	2107	311	2418
			%	87.1%	12.9%	100.0%
		なし	人数	10989	113	11102
			%	99.0%	1.0%	100.0%
合計			人数	13200	574	13774
			%	95.8%	4.2%	100.0%
未婚	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	79	232	311
			%	25.4%	74.6%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	1163	334	1497
			%	77.7%	22.3%	100.0%
		なし	人数	3326	91	3417
			%	97.3%	2.7%	100.0%
合計			人数	4568	657	5225
			%	87.4%	12.6%	100.0%
離婚	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	27	35	62
			%	43.5%	56.5%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	393	76	469
			%	83.8%	16.2%	100.0%
		なし	人数	961	20	981
			%	98.0%	2.0%	100.0%
合計			人数	1381	131	1512
			%	91.3%	8.7%	100.0%
死別	2016年の 自殺念慮	あり(1年 以内)	人数	5	10	15
			%	33.3%	66.7%	100.0%
		あり(1年 より前)	人数	101	11	112
			%	90.2%	9.8%	100.0%
		なし	人数	501	3	504
			%	99.4%	.6%	100.0%
合計			人数	607	24	631
			%	96.2%	3.8%	100.0%

(雇用形態別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計			2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計			
				人数	%				なし	ある	%		なし	ある	%
正規の職員・従業員	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	85	109	194	内職	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	0	1	1				
			43.8%	56.2%	100.0%				0.0%	100.0%	100.0%				
		あり(1年より前)	1252	250	1502			あり(1年より前)	3	2	5				
		83.4%	16.6%	100.0%			60.0%	40.0%	100.0%						
	なし	5053	95	5148	なし		14	1	15						
		98.2%	1.8%	100.0%			93.3%	6.7%	100.0%						
合計		6390	454	6844	合計		17	4	21						
			93.4%	6.6%	100.0%			81.0%	19.0%	100.0%					
パート・アルバイト	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	28	56	84	その他:	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	0	1	1				
			33.3%	66.7%	100.0%				0.0%	100.0%	100.0%				
		あり(1年より前)	536	94	630			あり(1年より前)	6	3	9				
		85.1%	14.9%	100.0%			66.7%	33.3%	100.0%						
	なし	1587	19	1606	なし		52	1	53						
		98.8%	1.2%	100.0%			98.1%	1.9%	100.0%						
合計		2151	169	2320	合計		58	5	63						
			92.7%	7.3%	100.0%			92.1%	7.9%	100.0%					
派遣社員・契約社員・嘱託	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	11	28	39	休職	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	13	33	46				
			28.2%	71.8%	100.0%				28.3%	71.7%	100.0%				
		あり(1年より前)	261	55	316			あり(1年より前)	110	26	136				
		82.6%	17.4%	100.0%			80.9%	19.1%	100.0%						
	なし	909	13	922	なし		288	6	294						
		98.6%	1.4%	100.0%			98.0%	2.0%	100.0%						
合計		1181	96	1277	合計		411	65	476						
			92.5%	7.5%	100.0%			86.3%	13.7%	100.0%					
会社などの役員(会長・社長等も含む)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	4	5	9	失業	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	13	27	40				
			44.4%	55.6%	100.0%				32.5%	67.5%	100.0%				
		あり(1年より前)	64	9	73			あり(1年より前)	122	42	164				
		87.7%	12.3%	100.0%			74.4%	25.6%	100.0%						
	なし	388	2	390	なし		335	13	348						
		99.5%	0.5%	100.0%			96.3%	3.7%	100.0%						
合計		456	16	472	合計		470	82	552						
			96.6%	3.4%	100.0%			85.1%	14.9%	100.0%					
自営業主(個人経営の店主等)で、雇い人は0人	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	2	18	20	非求職	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	24	61	85				
			10.0%	90.0%	100.0%				28.2%	71.8%	100.0%				
		あり(1年より前)	135	15	150			あり(1年より前)	375	106	481				
		90.0%	10.0%	100.0%			78.0%	22.0%	100.0%						
	なし	636	14	650	なし		1222	19	1241						
		97.8%	2.2%	100.0%			98.5%	1.5%	100.0%						
合計		773	47	820	合計		1621	186	1807						
			94.3%	5.7%	100.0%			89.7%	10.3%	100.0%					
自営業主(個人経営の店主等)で、雇い人が1人以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	1	6	7	非労働	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	22	57	79				
			14.3%	85.7%	100.0%				27.8%	72.2%	100.0%				
		あり(1年より前)	42	8	50			あり(1年より前)	708	84	792				
		84.0%	16.0%	100.0%			89.4%	10.6%	100.0%						
	なし	274	0	274	なし		4361	32	4393						
		100.0%	0.0%	100.0%			99.3%	0.7%	100.0%						
合計		317	14	331	合計		5091	173	5264						
			95.8%	4.2%	100.0%			96.7%	3.3%	100.0%					
自家営業の手伝い(家族従業者)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	2	7	9	学業専業	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	3	6	9				
			22.2%	77.8%	100.0%				33.3%	66.7%	100.0%				
		あり(1年より前)	34	14	48			あり(1年より前)	28	7	35				
		70.8%	29.2%	100.0%			80.0%	20.0%	100.0%						
	なし	118	1	119	なし		129	1	130						
		99.2%	0.8%	100.0%			99.2%	0.8%	100.0%						
合計		154	22	176	合計		160	14	174						
			87.5%	12.5%	100.0%			92.0%	8.0%	100.0%					
自由業(開業医、弁護士、税理士、フリーライター、デザイナーなど)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	2	10	12	学業(仕事あり)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	5	2	7				
			16.7%	83.3%	100.0%				71.4%	28.6%	100.0%				
		あり(1年より前)	68	8	76			あり(1年より前)	18	8	26				
		89.5%	10.5%	100.0%			69.2%	30.8%	100.0%						
	なし	329	6	335	なし		74	3	77						
		98.2%	1.8%	100.0%			96.1%	3.9%	100.0%						
合計		399	24	423	合計		97	13	110						
			94.3%	5.7%	100.0%			88.2%	11.8%	100.0%					

(世帯年収別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計				2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計
			なし	ある						なし	ある		
0万円(なし)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	14	27	41	600万円～ 699万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	19	35	54
		%	34.1%	65.9%	100.0%	%			35.2%	64.8%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	146	45	191			あり(1年より前)	人数	360	75	435
	%	76.4%	23.6%	100.0%	%	82.8%	17.2%	100.0%					
	なし	人数	726	12	738	なし	人数	1561	30	1591			
%	98.4%	1.6%	100.0%	%	98.1%	1.9%	100.0%						
合計	人数	886	84	970	合計	人数	1940	140	2080				
%	91.3%	8.7%	100.0%	%	93.3%	6.7%	100.0%						
49万円以下	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	2	3	5	700万円～ 799万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	14	35	49
		%	40.0%	60.0%	100.0%	%			28.6%	71.4%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	14	4	18			あり(1年より前)	人数	271	46	317
	%	77.8%	22.2%	100.0%	%	85.5%	14.5%	100.0%					
	なし	人数	73	2	75	なし	人数	1176	11	1187			
%	97.3%	2.7%	100.0%	%	99.1%	.9%	100.0%						
合計	人数	89	9	98	合計	人数	1461	92	1553				
%	90.8%	9.2%	100.0%	%	94.1%	5.9%	100.0%						
50万円～99万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	13	14	800万円～ 899万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	31	27	58
		%	7.1%	92.9%	100.0%	%			53.4%	46.6%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	34	9	43			あり(1年より前)	人数	352	57	409
	%	79.1%	20.9%	100.0%	%	86.1%	13.9%	100.0%					
	なし	人数	83	3	86	なし	人数	1698	20	1718			
%	96.5%	3.5%	100.0%	%	98.8%	1.2%	100.0%						
合計	人数	118	25	143	合計	人数	2081	104	2185				
%	82.5%	17.5%	100.0%	%	95.2%	4.8%	100.0%						
100万円～199万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	17	35	52	1000万円～ 1199万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	17	22
		%	32.7%	67.3%	100.0%	%			22.7%	77.3%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	224	52	276			あり(1年より前)	人数	182	27	209
	%	81.2%	18.8%	100.0%	%	87.1%	12.9%	100.0%					
	なし	人数	591	9	600	なし	人数	947	10	957			
%	98.5%	1.5%	100.0%	%	99.0%	1.0%	100.0%						
合計	人数	832	96	928	合計	人数	1134	54	1188				
%	89.7%	10.3%	100.0%	%	95.5%	4.5%	100.0%						
200万円～299万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	24	54	78	1200万円～ 1499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	7	11	18
		%	30.8%	69.2%	100.0%	%			38.9%	61.1%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	413	96	509			あり(1年より前)	人数	108	18	126
	%	81.1%	18.9%	100.0%	%	85.7%	14.3%	100.0%					
	なし	人数	1289	31	1320	なし	人数	606	7	613			
%	97.7%	2.3%	100.0%	%	98.9%	1.1%	100.0%						
合計	人数	1726	181	1907	合計	人数	721	36	757				
%	90.5%	9.5%	100.0%	%	95.2%	4.8%	100.0%						
300万円～399万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	25	63	88	1500万円～ 1999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	3	5	8
		%	28.4%	71.6%	100.0%	%			37.5%	62.5%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	549	122	671			あり(1年より前)	人数	80	13	93
	%	81.8%	18.2%	100.0%	%	86.0%	14.0%	100.0%					
	なし	人数	2200	29	2229	なし	人数	432	1	433			
%	98.7%	1.3%	100.0%	%	99.8%	.2%	100.0%						
合計	人数	2774	214	2988	合計	人数	515	19	534				
%	92.8%	7.2%	100.0%	%	96.4%	3.6%	100.0%						
400万円～499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	18	57	75	2000万円～ 2999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	2	2
		%	24.0%	76.0%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	507	96	603			あり(1年より前)	人数	35	2	37
	%	84.1%	15.9%	100.0%	%	94.6%	5.4%	100.0%					
	なし	人数	2138	25	2163	なし	人数	190	1	191			
%	98.8%	1.2%	100.0%	%	99.5%	.5%	100.0%						
合計	人数	2663	178	2841	合計	人数	225	5	230				
%	93.7%	6.3%	100.0%	%	97.8%	2.2%	100.0%						
500万円～599万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	33	41	74	3000万円 以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	1	1
		%	44.6%	55.4%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
		あり(1年より前)	人数	459	64	523			あり(1年より前)	人数	23	5	28
	%	87.8%	12.2%	100.0%	%	82.1%	17.9%	100.0%					
	なし	人数	1931	33	1964	なし	人数	113	3	116			
%	98.3%	1.7%	100.0%	%	97.4%	2.6%	100.0%						
合計	人数	2423	138	2561	合計	人数	136	9	145				
%	94.6%	5.4%	100.0%	%	93.8%	6.2%	100.0%						

(個人年収別)

			2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計				2017年の自殺念慮 (過去1年)			合計
			なし	ある						なし	ある		
0万円(なし)	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	36	106	142	600万円～ 699万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	13	12	25
			%	25.4%	74.6%	100.0%				%	52.0%	48.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	622	152	774				あり(1年より前)	人数	155	27
		%	80.4%	19.6%	100.0%		%	85.2%	14.8%	100.0%			
		なし	人数	2337	40	2377		なし	人数	822	13	835	
	%	98.3%	1.7%	100.0%		%	98.4%	1.6%	100.0%				
	合計	人数	2995	298	3293		合計	人数	990	52	1042		
	%	91.0%	9.0%	100.0%		%	95.0%	5.0%	100.0%				
49万円以下	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	11	22	33	700万円～ 799万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	7	10	17
			%	33.3%	66.7%	100.0%				%	41.2%	58.8%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	125	24	149				あり(1年より前)	人数	98	12
		%	83.9%	16.1%	100.0%		%	89.1%	10.9%	100.0%			
		なし	人数	476	5	481		なし	人数	551	5	556	
	%	99.0%	1.0%	100.0%		%	99.1%	.9%	100.0%				
	合計	人数	612	51	663		合計	人数	656	27	683		
	%	92.3%	7.7%	100.0%		%	96.0%	4.0%	100.0%				
50万円～99万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	16	40	56	800万円～ 999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	9	10	19
			%	28.6%	71.4%	100.0%				%	47.4%	52.6%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	261	63	324				あり(1年より前)	人数	116	13
		%	80.6%	19.4%	100.0%		%	89.9%	10.1%	100.0%			
		なし	人数	953	15	968		なし	人数	640	6	646	
	%	98.5%	1.5%	100.0%		%	99.1%	.9%	100.0%				
	合計	人数	1230	118	1348		合計	人数	765	29	794		
	%	91.2%	8.8%	100.0%		%	96.3%	3.7%	100.0%				
100万円～199万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	33	69	102	1000万円～ 1199万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	1	2
			%	32.4%	67.6%	100.0%				%	50.0%	50.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	650	137	787				あり(1年より前)	人数	52	6
		%	82.6%	17.4%	100.0%		%	89.7%	10.3%	100.0%			
		なし	人数	2286	35	2321		なし	人数	322	2	324	
	%	98.5%	1.5%	100.0%		%	99.4%	.6%	100.0%				
	合計	人数	2969	241	3210		合計	人数	375	9	384		
	%	92.5%	7.5%	100.0%		%	97.7%	2.3%	100.0%				
200万円～299万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	31	59	90	1200万円～ 1499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	2	3
			%	34.4%	65.6%	100.0%				%	33.3%	66.7%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	575	121	696				あり(1年より前)	人数	22	3
		%	82.6%	17.4%	100.0%		%	88.0%	12.0%	100.0%			
		なし	人数	2296	37	2333		なし	人数	186	1	187	
	%	98.4%	1.6%	100.0%		%	99.5%	.5%	100.0%				
	合計	人数	2902	217	3119		合計	人数	209	6	215		
	%	93.0%	7.0%	100.0%		%	97.2%	2.8%	100.0%				
300万円～399万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	26	43	69	1500万円～ 1999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	1	1
			%	37.7%	62.3%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	495	79	574				あり(1年より前)	人数	17	0
		%	86.2%	13.8%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%			
		なし	人数	2118	26	2144		なし	人数	117	0	117	
	%	98.8%	1.2%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
	合計	人数	2639	148	2787		合計	人数	134	1	135		
	%	94.7%	5.3%	100.0%		%	99.3%	.7%	100.0%				
400万円～499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	17	32	49	2000万円～ 2999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	1	1
			%	34.7%	65.3%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	323	52	375				あり(1年より前)	人数	10	0
		%	86.1%	13.9%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%			
		なし	人数	1448	21	1469		なし	人数	56	0	56	
	%	98.6%	1.4%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
	合計	人数	1788	105	1893		合計	人数	66	1	67		
	%	94.5%	5.5%	100.0%		%	98.5%	1.5%	100.0%				
500万円～599万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	11	19	30	3000万円 以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	0	0
			%	36.7%	63.3%	100.0%				%	-	-	-
		あり(1年より前)	人数	230	40	270				あり(1年より前)	人数	7	2
		%	85.2%	14.8%	100.0%		%	77.8%	22.2%	100.0%			
		なし	人数	1114	21	1135		なし	人数	40	0	40	
	%	98.1%	1.9%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
	合計	人数	1355	80	1435		合計	人数	47	2	49		
	%	94.4%	5.6%	100.0%		%	95.9%	4.1%	100.0%				



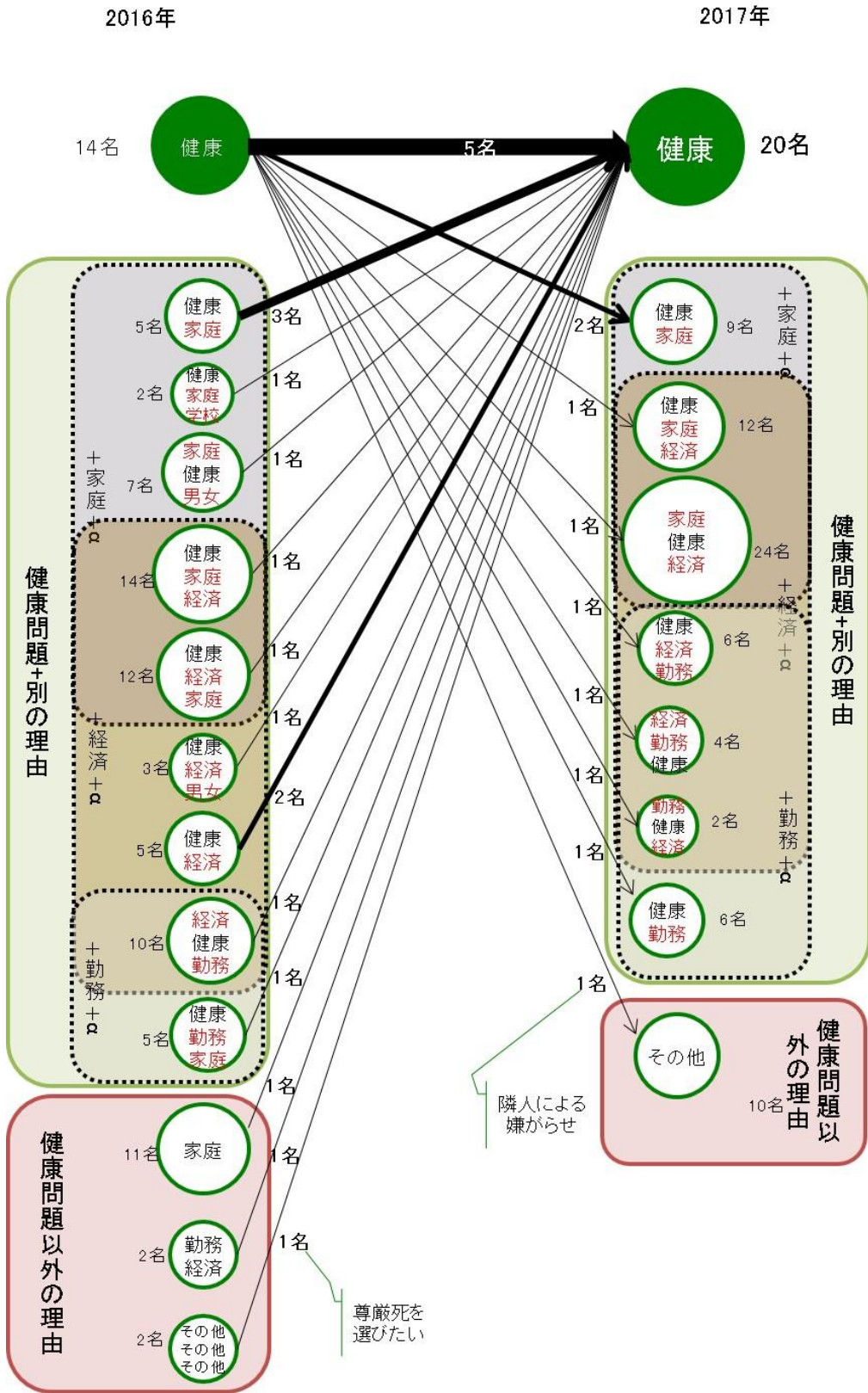
(負債・住宅ローン別)

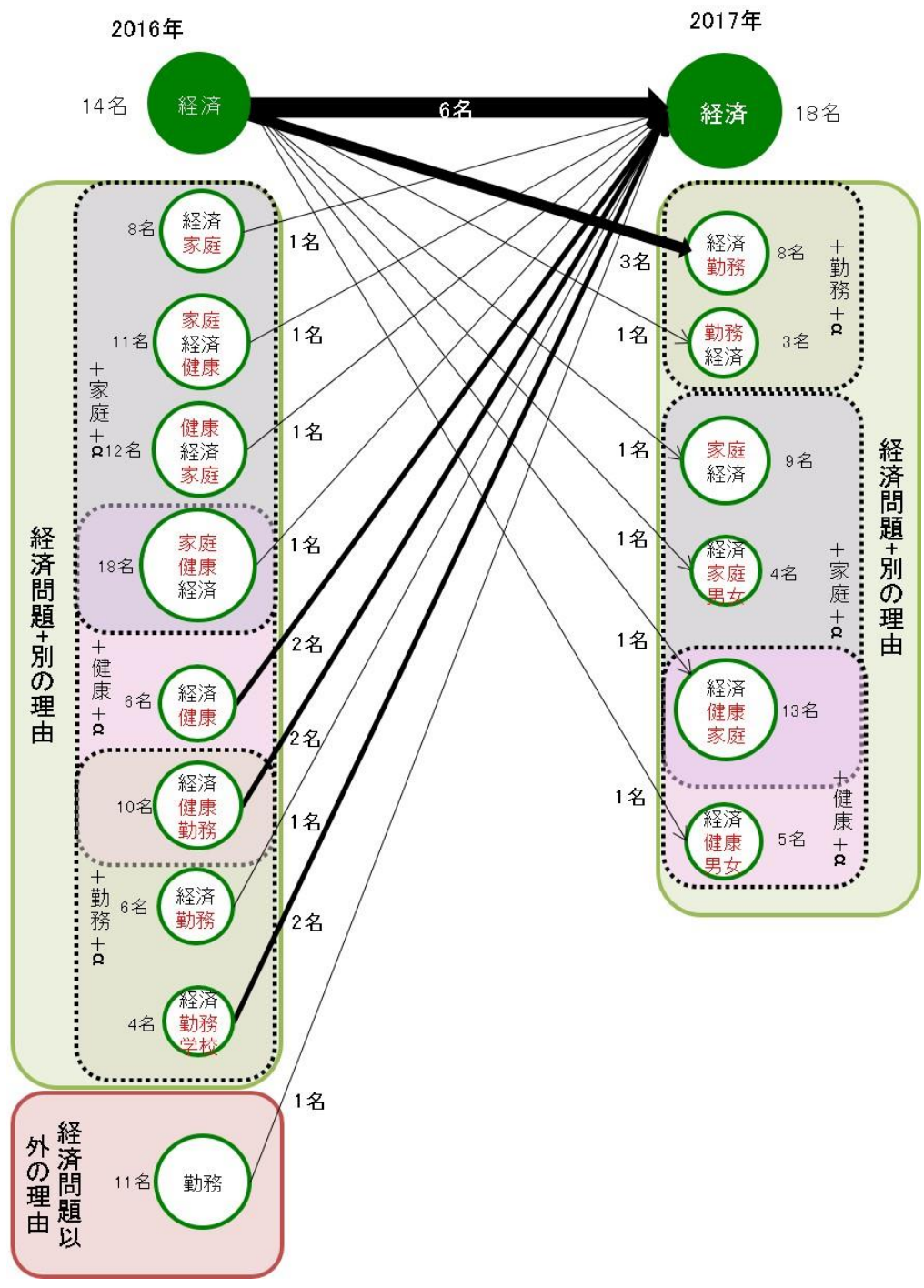
				2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計					2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
				なし	ある						なし	ある	
499万円以下	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	6	9	15	2000万～ 2999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	14	20	34
			%	40.0%	60.0%	100.0%				%	41.2%	58.8%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	84	15	99			あり(1年より前)	人数	168	40	208
		%	84.8%	15.2%	100.0%			%	80.8%	19.2%	100.0%		
	なし	人数	383	2	385	なし		人数	663	10	673		
		%	99.5%	.5%	100.0%			%	98.5%	1.5%	100.0%		
合計			人数	473	26	499	合計			人数	845	70	915
			%	94.8%	5.2%	100.0%				%	92.3%	7.7%	100.0%
500万～ 999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	8	13	3000万～ 3999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	16	21
			%	38.5%	61.5%	100.0%				%	23.8%	76.2%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	122	25	147			あり(1年より前)	人数	76	8	84
		%	83.0%	17.0%	100.0%			%	90.5%	9.5%	100.0%		
	なし	人数	509	3	512	なし		人数	237	6	243		
		%	99.4%	.6%	100.0%			%	97.5%	2.5%	100.0%		
合計			人数	636	36	672	合計			人数	318	30	348
			%	94.6%	5.4%	100.0%				%	91.4%	8.6%	100.0%
1000万～ 1499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	6	11	17	4000万～ 4999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	3	2	5
			%	35.3%	64.7%	100.0%				%	60.0%	40.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	143	27	170			あり(1年より前)	人数	12	5	17
		%	84.1%	15.9%	100.0%			%	70.6%	29.4%	100.0%		
	なし	人数	553	7	560	なし		人数	57	0	57		
		%	98.8%	1.3%	100.0%			%	100.0%	.0%	100.0%		
合計			人数	702	45	747	合計			人数	72	7	79
			%	94.0%	6.0%	100.0%				%	91.1%	8.9%	100.0%
1500万～ 1999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	9	15	24	5000万円 以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	3	4
			%	37.5%	62.5%	100.0%				%	25.0%	75.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	108	10	118			あり(1年より前)	人数	14	2	16
		%	91.5%	8.5%	100.0%			%	87.5%	12.5%	100.0%		
	なし	人数	388	7	395	なし		人数	57	2	59		
		%	98.2%	1.8%	100.0%			%	96.6%	3.4%	100.0%		
合計			人数	505	32	537	合計			人数	72	7	79
			%	94.0%	6.0%	100.0%				%	91.1%	8.9%	100.0%

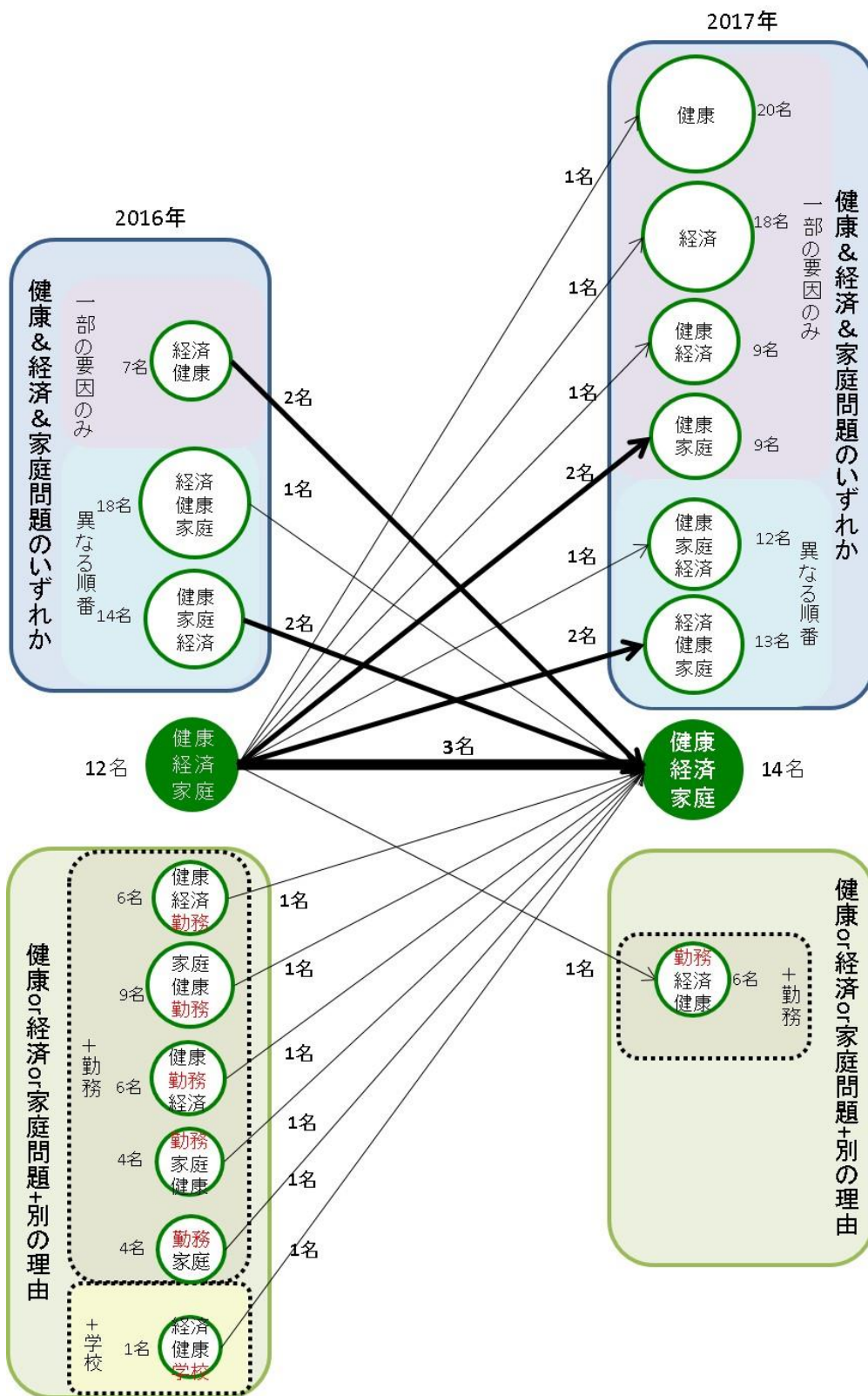
(負債・その他ローン別)

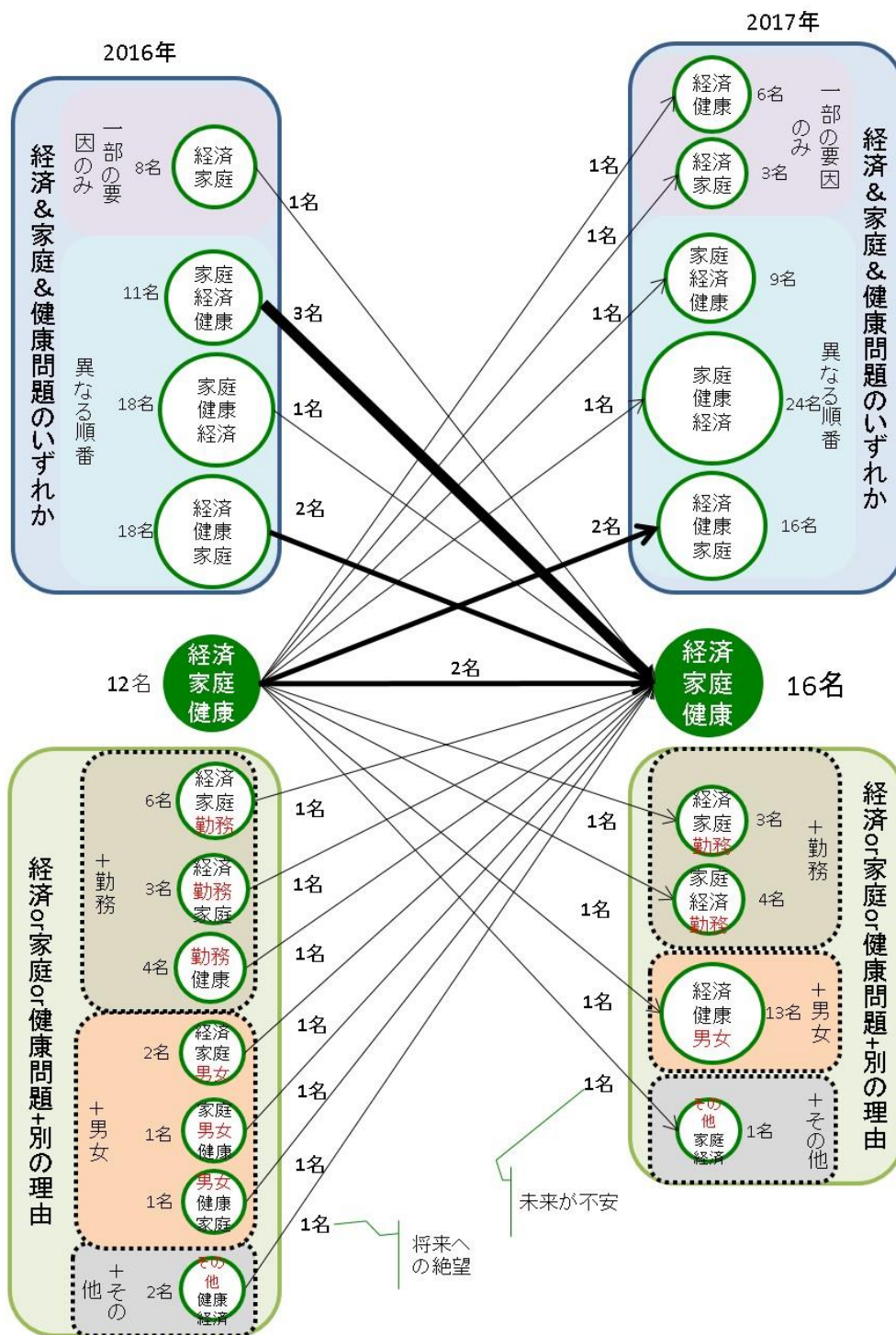
				2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計					2017年の自殺念慮 (過去1年)		合計
				なし	ある						なし	ある	
99万円以下	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	10	19	29	1000万～1499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	3	5	8
			%	34.5%	65.5%	100.0%				%	37.5%	62.5%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	145	38	183			あり(1年より前)	人数	18	4	22
		%	79.2%	20.8%	100.0%			%	81.8%	18.2%	100.0%		
	なし	人数	343	9	352	なし		人数	43	0	43		
	%	97.4%	2.6%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
合計		人数	498	66	564	合計		人数	64	9	73		
	%	88.3%	11.7%	100.0%		%	87.7%	12.3%	100.0%				
100万～199万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	8	9	17	1500万～1999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	1	1
			%	47.1%	52.9%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	113	34	147			あり(1年より前)	人数	1	2	3
		%	76.9%	23.1%	100.0%			%	33.3%	66.7%	100.0%		
	なし	人数	327	12	339	なし		人数	16	0	16		
	%	96.5%	3.5%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
合計		人数	448	55	503	合計		人数	17	3	20		
	%	89.1%	10.9%	100.0%		%	85.0%	15.0%	100.0%				
200万～299万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	15	20	2000万～2999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	2	5	7
			%	25.0%	75.0%	100.0%				%	28.6%	71.4%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	83	21	104			あり(1年より前)	人数	2	4	6
		%	79.8%	20.2%	100.0%			%	33.3%	66.7%	100.0%		
	なし	人数	223	5	228	なし		人数	19	0	19		
	%	97.8%	2.2%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
合計		人数	311	41	352	合計		人数	23	9	32		
	%	88.4%	11.6%	100.0%		%	71.9%	28.1%	100.0%				
300万～399万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	5	6	11	3000万～3999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	0	0	0
			%	45.5%	54.5%	100.0%				%	-	-	-
		あり(1年より前)	人数	55	13	68			あり(1年より前)	人数	1	2	3
		%	80.9%	19.1%	100.0%			%	33.3%	66.7%	100.0%		
	なし	人数	139	4	143	なし		人数	7	1	8		
	%	97.2%	2.8%	100.0%		%	87.5%	12.5%	100.0%				
合計		人数	199	23	222	合計		人数	8	3	11		
	%	89.6%	10.4%	100.0%		%	72.7%	27.3%	100.0%				
400万～499万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	2	1	3	4000万～4999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	1	2
			%	66.7%	33.3%	100.0%				%	50.0%	50.0%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	15	3	18			あり(1年より前)	人数	1	0	1
		%	83.3%	16.7%	100.0%			%	100.0%	.0%	100.0%		
	なし	人数	44	1	45	なし		人数	9	0	9		
	%	97.8%	2.2%	100.0%		%	100.0%	.0%	100.0%				
合計		人数	61	5	66	合計		人数	11	1	12		
	%	92.4%	7.6%	100.0%		%	91.7%	8.3%	100.0%				
500万～999万円	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	3	13	16	5000万円以上	2016年の自殺念慮	あり(1年以内)	人数	1	7	8
			%	18.8%	81.3%	100.0%				%	12.5%	87.5%	100.0%
		あり(1年より前)	人数	45	9	54			あり(1年より前)	人数	7	2	9
		%	83.3%	16.7%	100.0%			%	77.8%	22.2%	100.0%		
	なし	人数	141	3	144	なし		人数	41	1	42		
	%	97.9%	2.1%	100.0%		%	97.6%	2.4%	100.0%				
合計		人数	189	25	214	合計		人数	49	10	59		
	%	88.3%	11.7%	100.0%		%	83.1%	16.9%	100.0%				

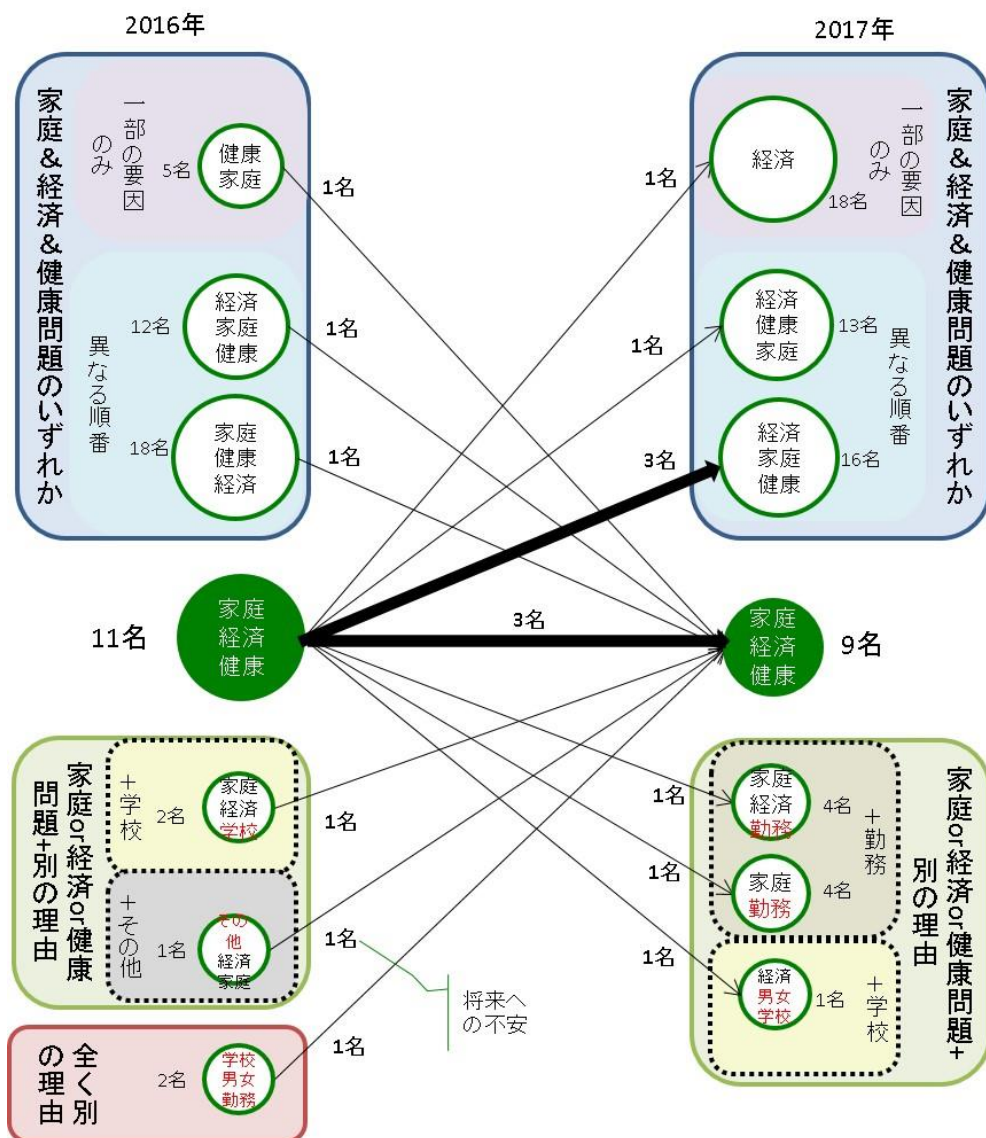
#### 4) 自殺念慮原因組み合わせの変化

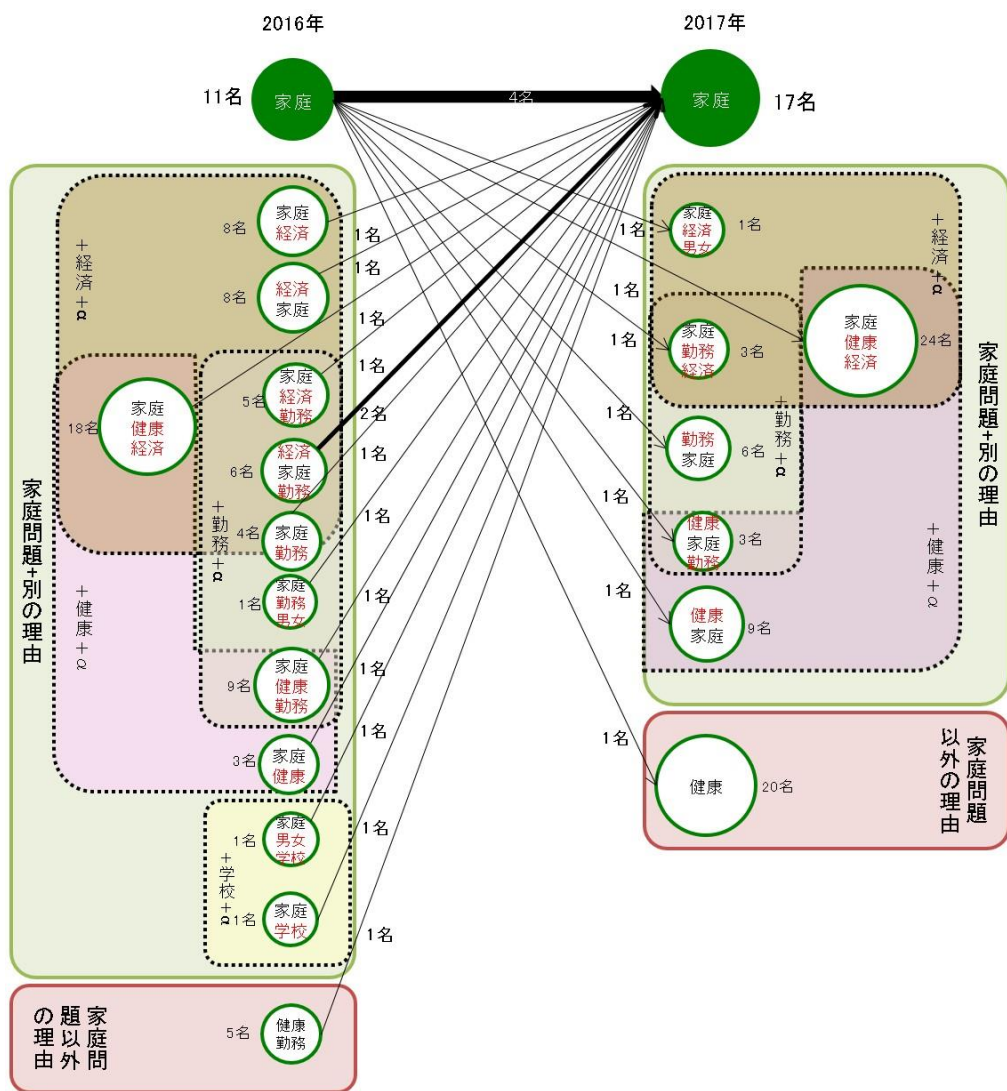




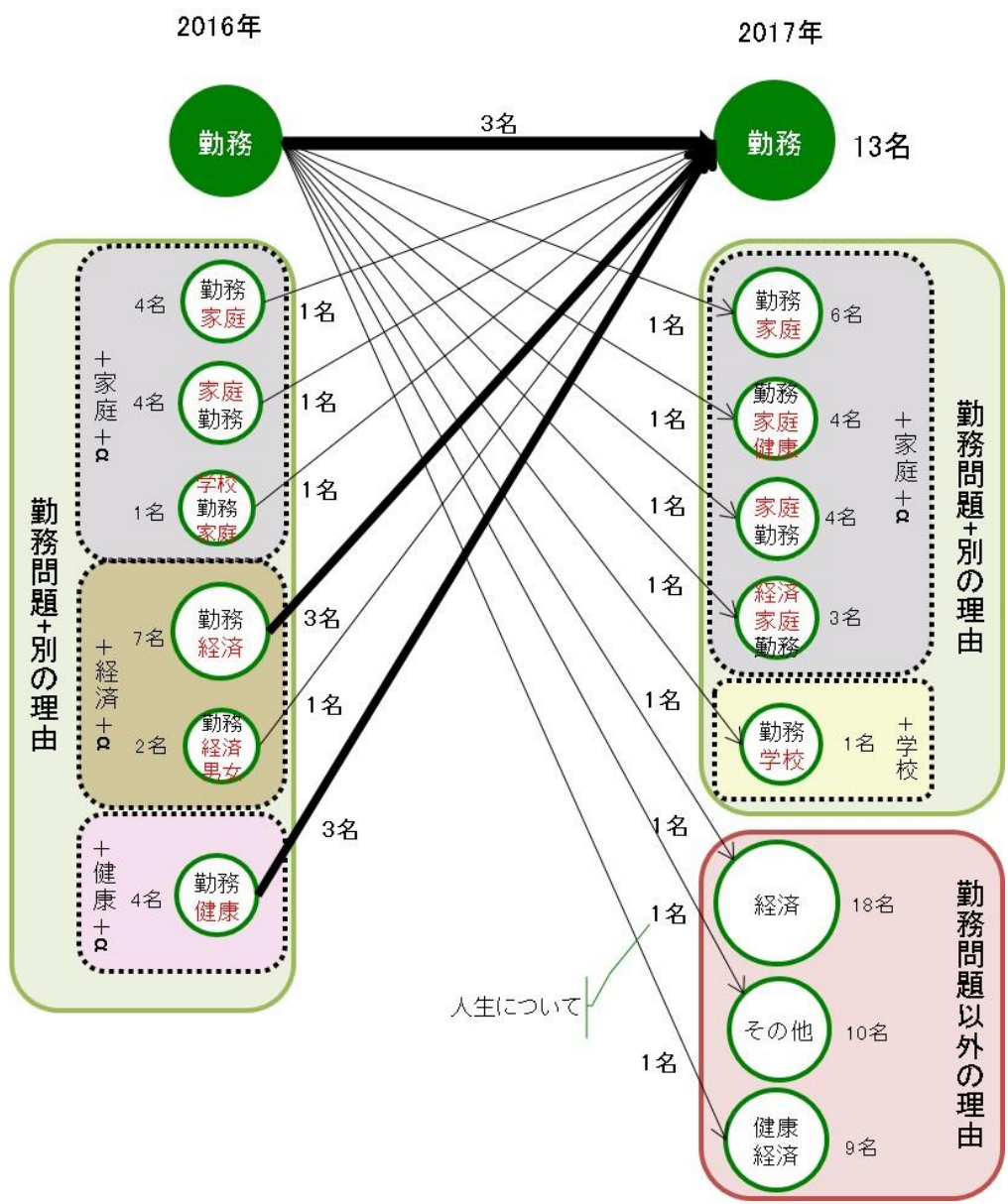


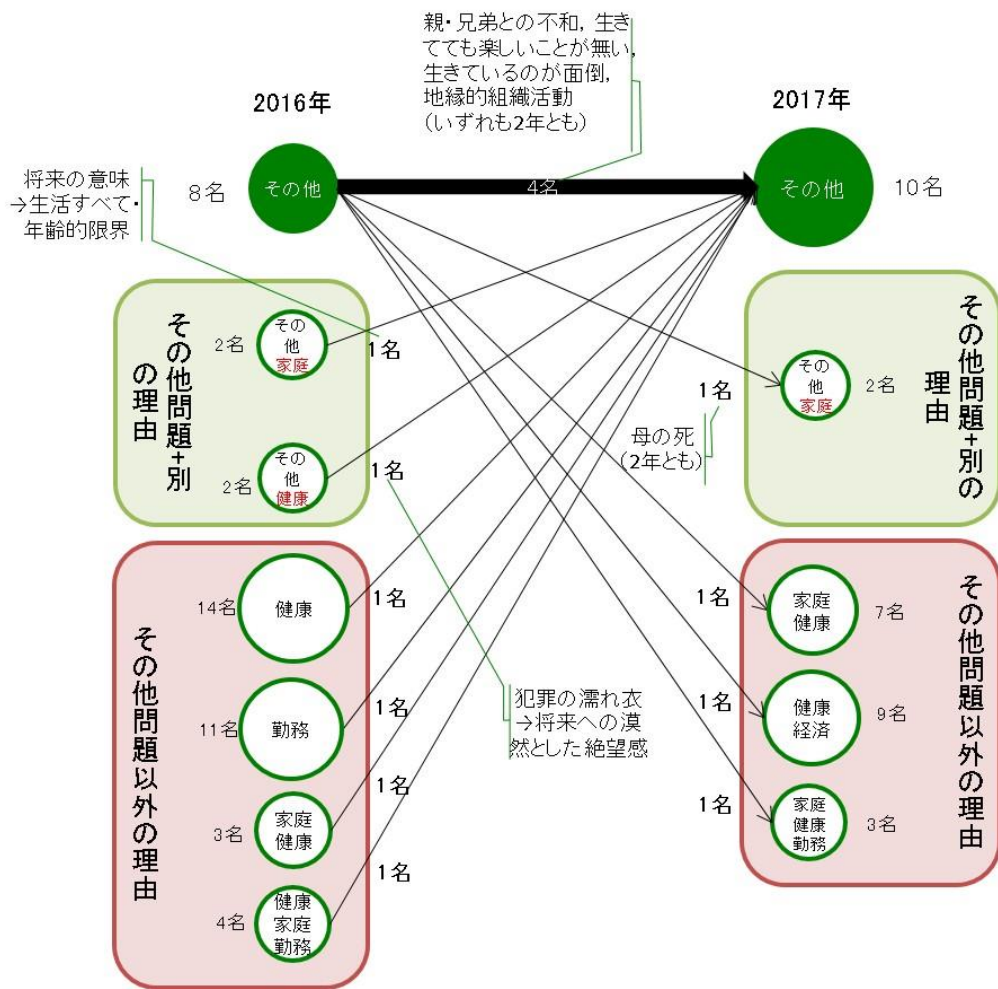












5) 調査回答者の自殺未遂の変化

(全体)

			2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
			ある	なし	
2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	48	39	87
		%	55.2%	44.8%	100.0%
	1年より前 あり	人数	173	1039	1212
		%	14.3%	85.7%	100.0%
	なし	人数	118	19725	19843
		%	.6%	99.4%	100.0%
合計		人数	339	20803	21142
		%	1.6%	98.4%	100.0%

(性・年代別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計					2017年の自殺未遂(過 去1年)		合計
				ある	なし						ある	なし	
男性・20 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	7	1	8	女性・20 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	9	10	19
			%	87.5%	12.5%	100.0%				%	47.4%	52.6%	100.0%
		1年より前 あり	人数	11	41	52			1年より前 あり	人数	20	81	101
			%	21.2%	78.8%	100.0%				%	19.8%	80.2%	100.0%
		なし	人数	10	679	689			なし	人数	16	867	883
			%	1.5%	98.5%	100.0%				%	1.8%	98.2%	100.0%
合計		人数	28	721	749	合計		人数	45	958	1003		
		%	3.7%	96.3%	100.0%			%	4.5%	95.5%	100.0%		
男性・30 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	12	3	15	女性・30 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	6	5	11
			%	80.0%	20.0%	100.0%				%	54.5%	45.5%	100.0%
		1年より前 あり	人数	30	92	122			1年より前 あり	人数	25	151	176
			%	24.6%	75.4%	100.0%				%	14.2%	85.8%	100.0%
		なし	人数	24	1448	1472			なし	人数	9	1371	1380
			%	1.6%	98.4%	100.0%				%	.7%	99.3%	100.0%
合計		人数	66	1543	1609	合計		人数	40	1527	1567		
		%	4.1%	95.9%	100.0%			%	2.6%	97.4%	100.0%		
男性・40 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	4	8	12	女性・40 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	4	5	9
			%	33.3%	66.7%	100.0%				%	44.4%	55.6%	100.0%
		1年より前 あり	人数	20	110	130			1年より前 あり	人数	28	181	209
			%	15.4%	84.6%	100.0%				%	13.4%	86.6%	100.0%
		なし	人数	12	2111	2123			なし	人数	18	1915	1933
			%	.6%	99.4%	100.0%				%	.9%	99.1%	100.0%
合計		人数	36	2229	2265	合計		人数	50	2101	2151		
		%	1.6%	98.4%	100.0%			%	2.3%	97.7%	100.0%		
男性・50 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	2	3	5	女性・50 代	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	2	1	3
			%	40.0%	60.0%	100.0%				%	66.7%	33.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	11	76	87			1年より前 あり	人数	14	91	105
			%	12.6%	87.4%	100.0%				%	13.3%	86.7%	100.0%
		なし	人数	8	2081	2089			なし	人数	9	1872	1881
			%	.4%	99.6%	100.0%				%	.5%	99.5%	100.0%
合計		人数	21	2160	2181	合計		人数	25	1964	1989		
		%	1.0%	99.0%	100.0%			%	1.3%	98.7%	100.0%		
男性・60 -64歳	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	0	2	2	女性・60 -64歳	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	0	1	1
			%	.0%	100.0%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	5	56	61			1年より前 あり	人数	3	58	61
			%	8.2%	91.8%	100.0%				%	4.9%	95.1%	100.0%
		なし	人数	3	1566	1569			なし	人数	2	1129	1131
			%	.2%	99.8%	100.0%				%	.2%	99.8%	100.0%
合計		人数	8	1624	1632	合計		人数	5	1188	1193		
		%	.5%	99.5%	100.0%			%	.4%	99.6%	100.0%		
男性・65 歳以上	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	0	0	0	女性・65 歳以上	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	2	0	2
			%	-	-	-				%	100.0%	.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	2	52	54			1年より前 あり	人数	4	50	54
			%	3.7%	96.3%	100.0%				%	7.4%	92.6%	100.0%
		なし	人数	3	2728	2731			なし	人数	4	1951	1955
			%	.1%	99.9%	100.0%				%	.2%	99.8%	100.0%
合計		人数	5	2780	2785	合計		人数	10	2001	2011		
		%	.2%	99.8%	100.0%			%	.5%	99.5%	100.0%		

## (地域区分別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし	
北海道	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	1	1	2
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	6	46	52
			%	11.5%	88.5%	100.0%
		なし	人数	7	740	747
			%	.9%	99.1%	100.0%
合計		人数	14	787	801	
		%	1.7%	98.3%	100.0%	
東北	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	4	2	6
			%	66.7%	33.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	14	109	123
			%	11.4%	88.6%	100.0%
		なし	人数	9	1507	1516
			%	.6%	99.4%	100.0%
合計		人数	27	1618	1645	
		%	1.6%	98.4%	100.0%	
関東	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	20	13	33
			%	60.6%	39.4%	100.0%
		1年より前 あり	人数	50	268	318
			%	15.7%	84.3%	100.0%
		なし	人数	33	6223	6256
			%	.5%	99.5%	100.0%
合計		人数	103	6504	6607	
		%	1.6%	98.4%	100.0%	
北陸・東 山・東海	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	7	5	12
			%	58.3%	41.7%	100.0%
		1年より前 あり	人数	39	169	208
			%	18.8%	81.3%	100.0%
		なし	人数	17	3588	3605
			%	.5%	99.5%	100.0%
合計		人数	63	3762	3825	
		%	1.6%	98.4%	100.0%	
近畿	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	5	7	12
			%	41.7%	58.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	23	157	180
			%	12.8%	87.2%	100.0%
		なし	人数	28	3267	3295
			%	.8%	99.2%	100.0%
合計		人数	56	3431	3487	
		%	1.6%	98.4%	100.0%	
中国・四 国	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	5	6	11
			%	45.5%	54.5%	100.0%
		1年より前 あり	人数	20	137	157
			%	12.7%	87.3%	100.0%
		なし	人数	12	2251	2263
			%	.5%	99.5%	100.0%
合計		人数	37	2394	2431	
		%	1.5%	98.5%	100.0%	
九州	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	6	5	11
			%	54.5%	45.5%	100.0%
		1年より前 あり	人数	21	153	174
			%	12.1%	87.9%	100.0%
		なし	人数	12	2149	2161
			%	.6%	99.4%	100.0%
合計		人数	39	2307	2346	
		%	1.7%	98.3%	100.0%	

(世帯人数別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし	
同居人なし(1人)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	14	10	24
			%	58.3%	41.7%	100.0%
		1年より前あり	人数	49	210	259
	%		18.9%	81.1%	100.0%	
	なし	人数	31	3186	3217	
		%	1.0%	99.0%	100.0%	
合計		人数	94	3406	3500	
		%	2.7%	97.3%	100.0%	
同居人あり						
2人	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	11	7	18
			%	61.1%	38.9%	100.0%
		1年より前あり	人数	44	315	359
	%		12.3%	87.7%	100.0%	
	なし	人数	27	6991	7018	
		%	.4%	99.6%	100.0%	
合計		人数	82	7313	7395	
		%	1.1%	98.9%	100.0%	
3人	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	10	7	17
			%	58.8%	41.2%	100.0%
		1年より前あり	人数	46	270	316
	%		14.6%	85.4%	100.0%	
	なし	人数	28	4864	4892	
		%	.6%	99.4%	100.0%	
合計		人数	84	5141	5225	
		%	1.6%	98.4%	100.0%	
4人	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	7	7	14
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	13	157	170
	%		7.6%	92.4%	100.0%	
	なし	人数	22	3105	3127	
		%	.7%	99.3%	100.0%	
合計		人数	42	3269	3311	
		%	1.3%	98.7%	100.0%	
5人	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	6	4	10
			%	60.0%	40.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	17	58	75
	%		22.7%	77.3%	100.0%	
	なし	人数	7	1029	1036	
		%	.7%	99.3%	100.0%	
合計		人数	30	1091	1121	
		%	2.7%	97.3%	100.0%	
6人以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	4	4
			%	.0%	100.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	4	29	33
	%		12.1%	87.9%	100.0%	
	なし	人数	3	543	546	
		%	.5%	99.5%	100.0%	
合計		人数	7	576	583	
		%	1.2%	98.8%	100.0%	

(居住形態別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計					2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計
				ある	なし							ある	なし		
持ち家 (一戸建て)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	20	17	37	給与住宅 (会社公 営の借家 の借家 (住宅公 団、住宅 供給公 社、県 営・市営 住宅な ど)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	1	3		
			%	54.1%	45.9%	100.0%				%	66.7%	33.3%	100.0%		
		1年より前あり	人数	81	527	608			1年より前あり	人数	9	36	45		
	%	13.3%	86.7%	100.0%	%	20.0%		80.0%	100.0%						
	なし	人数	48	12075	12123	なし		人数	7	562	569				
		%	.4%	99.6%	100.0%			%	1.2%	98.8%	100.0%				
合計			人数	149	12619	12768	合計			人数	18	599	617		
			%	1.2%	98.8%	100.0%				%	2.9%	97.1%	100.0%		
持ち家 (アパ ート・マン ションな ど)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	5	9	住み込 み、借 間、下宿	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	0	2		
			%	44.4%	55.6%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%		
		1年より前あり	人数	15	128	143			1年より前あり	人数	0	3	3		
	%	10.5%	89.5%	100.0%	%	.0%		100.0%	100.0%						
	なし	人数	16	2879	2895	なし		人数	1	44	45				
		%	.6%	99.4%	100.0%			%	2.2%	97.8%	100.0%				
合計			人数	35	3012	3047	合計			人数	3	47	50		
			%	1.1%	98.9%	100.0%				%	6.0%	94.0%	100.0%		
民営の賃 貸住宅 (一戸建 て)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	5	7	寄宿舍、 寮(会社 等に提供 されている ものを除く)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1		
			%	28.6%	71.4%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%		
		1年より前あり	人数	7	62	69			1年より前あり	人数	0	2	2		
	%	10.1%	89.9%	100.0%	%	.0%		100.0%	100.0%						
	なし	人数	6	460	466	なし		人数	0	49	49				
		%	1.3%	98.7%	100.0%			%	.0%	100.0%	100.0%				
合計			人数	15	527	542	合計			人数	1	51	52		
			%	2.8%	97.2%	100.0%				%	1.9%	98.1%	100.0%		
民営の賃 貸住宅 (アパ ート・マン ションな ど)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	15	10	25	震災被災 者・避難 者向け住 居(仮設 住宅、民 間賃貸、 住宅家賃 補助な ど)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0		
			%	60.0%	40.0%	100.0%				%	-	-	-		
		1年より前あり	人数	56	255	311			1年より前あり	人数	0	1	1		
	%	18.0%	82.0%	100.0%	%	-		100.0%	100.0%						
	なし	人数	31	3192	3223	なし		人数	0	8	8				
		%	1.0%	99.0%	100.0%			%	-	100.0%	100.0%				
合計			人数	102	3457	3559	合計			人数	0	9	9		
			%	2.9%	97.1%	100.0%				%	-	100.0%	100.0%		
給与住宅 (会社 寮、社 宅、公務 員住宅な ど。借り 上げも含 む)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	0	2	その他:	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1		
			%	100.0%	.0%	100.0%				%	-	100.0%	100.0%		
		1年より前あり	人数	5	20	25			1年より前あり	人数	0	5	5		
	%	20.0%	80.0%	100.0%	%	-		100.0%	100.0%						
	なし	人数	9	377	386	なし		人数	0	79	79				
		%	2.3%	97.7%	100.0%			%	-	100.0%	100.0%				
合計			人数	16	397	413	合計			人数	0	85	85		
			%	3.9%	96.1%	100.0%				%	-	100.0%	100.0%		

## (学歴別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし	
中学校	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	4	2	6
			%	66.7%	33.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	15	61	76
			%	19.7%	80.3%	100.0%
		なし	人数	4	460	464
			%	.9%	99.1%	100.0%
合計		人数	23	523	546	
		%	4.2%	95.8%	100.0%	
高校(旧制 中学等を含 む)	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	17	12	29
			%	58.6%	41.4%	100.0%
		1年より前 あり	人数	47	342	389
			%	12.1%	87.9%	100.0%
		なし	人数	43	5865	5908
			%	.7%	99.3%	100.0%
合計		人数	107	6219	6326	
		%	1.7%	98.3%	100.0%	
専門学 校、専修 学校、各 種学校	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	8	6	14
			%	57.1%	42.9%	100.0%
		1年より前 あり	人数	35	141	176
			%	19.9%	80.1%	100.0%
		なし	人数	18	2231	2249
			%	.8%	99.2%	100.0%
合計		人数	61	2378	2439	
		%	2.5%	97.5%	100.0%	
短期大 学、高専	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	2	1	3
			%	66.7%	33.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	16	113	129
			%	12.4%	87.6%	100.0%
		なし	人数	10	2247	2257
			%	.4%	99.6%	100.0%
合計		人数	28	2361	2389	
		%	1.2%	98.8%	100.0%	
大学(旧 制高校等 を含む)	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	15	15	30
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	44	343	387
			%	11.4%	88.6%	100.0%
		なし	人数	34	7884	7918
			%	.4%	99.6%	100.0%
合計		人数	93	8242	8335	
		%	1.1%	98.9%	100.0%	
大学院修 士課程	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	1	2	3
			%	33.3%	66.7%	100.0%
		1年より前 あり	人数	13	24	37
			%	35.1%	64.9%	100.0%
		なし	人数	5	764	769
			%	.7%	99.3%	100.0%
合計		人数	19	790	809	
		%	2.3%	97.7%	100.0%	
大学院博 士課程	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	1	1	2
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	2	8	10
			%	20.0%	80.0%	100.0%
		なし	人数	3	183	186
			%	1.6%	98.4%	100.0%
合計		人数	6	192	198	
		%	3.0%	97.0%	100.0%	



## (家族形態別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし	
配偶者あり	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	17	11	28
			%	60.7%	39.3%	100.0%
		1年より前 あり	人数	60	529	589
			%	10.2%	89.8%	100.0%
		なし	人数	56	13101	13157
			%	.4%	99.6%	100.0%
合計			人数	133	13641	13774
			%	1.0%	99.0%	100.0%
未婚	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	23	21	44
			%	52.3%	47.7%	100.0%
		1年より前 あり	人数	81	366	447
			%	18.1%	81.9%	100.0%
		なし	人数	49	4685	4734
			%	1.0%	99.0%	100.0%
合計			人数	153	5072	5225
			%	2.9%	97.1%	100.0%
離婚	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	7	6	13
			%	53.8%	46.2%	100.0%
		1年より前 あり	人数	29	125	154
			%	18.8%	81.2%	100.0%
		なし	人数	11	1334	1345
			%	.8%	99.2%	100.0%
合計			人数	47	1465	1512
			%	3.1%	96.9%	100.0%
死別	2016年の 自殺未遂	1年以内 あり	人数	1	1	2
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前 あり	人数	3	19	22
			%	13.6%	86.4%	100.0%
		なし	人数	2	605	607
			%	.3%	99.7%	100.0%
合計			人数	6	625	631
			%	1.0%	99.0%	100.0%

(雇用形態別)

			2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計				2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計			
										ある	なし	%		ある	なし	%
正規の職員・従業員	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	10	12	22	内職	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0			
		%	45.5%	54.5%	100.0%	%			-	-	-					
		1年より前あり	人数	54	320	374			1年より前あり	人数	1	0	1			
		%	14.4%	85.6%	100.0%	%			100.0%	.0%	100.0%					
	なし	人数	48	6400	6448	なし	人数	0	20	20						
%	.7%	99.3%	100.0%	%	.0%	100.0%	100.0%									
合計	人数	112	6732	6844	合計	人数	1	20	21							
%	1.6%	98.4%	100.0%	%	4.8%	95.2%	100.0%									
パート・アルバイト	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	7	10	17	その他:	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0			
		%	41.2%	58.8%	100.0%	%			-	-	-					
		1年より前あり	人数	25	137	162			1年より前あり	人数	1	3	4			
		%	15.4%	84.6%	100.0%	%			25.0%	75.0%	100.0%					
	なし	人数	12	2129	2141	なし	人数	0	59	59						
%	.6%	99.4%	100.0%	%	.0%	100.0%	100.0%									
合計	人数	44	2276	2320	合計	人数	1	62	63							
%	1.9%	98.1%	100.0%	%	1.6%	98.4%	100.0%									
派遣社員・契約社員・嘱託	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	2	5	休職	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	1	5			
		%	60.0%	40.0%	100.0%	%			80.0%	20.0%	100.0%					
		1年より前あり	人数	6	76	82			1年より前あり	人数	14	34	48			
		%	7.3%	92.7%	100.0%	%			29.2%	70.8%	100.0%					
	なし	人数	9	1181	1190	なし	人数	11	412	423						
%	.8%	99.2%	100.0%	%	2.6%	97.4%	100.0%									
合計	人数	18	1259	1277	合計	人数	29	447	476							
%	1.4%	98.6%	100.0%	%	6.1%	93.9%	100.0%									
会社などの役員(会長・社長等も含む)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1	失業	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	1	5			
		%	100.0%	.0%	100.0%	%			80.0%	20.0%	100.0%					
		1年より前あり	人数	2	13	15			1年より前あり	人数	17	39	56			
		%	13.3%	86.7%	100.0%	%			30.4%	69.6%	100.0%					
	なし	人数	1	455	456	なし	人数	6	485	491						
%	.2%	99.8%	100.0%	%	1.2%	98.8%	100.0%									
合計	人数	4	468	472	合計	人数	27	525	552							
%	.8%	99.2%	100.0%	%	4.9%	95.1%	100.0%									
自営業主(個人経営の商店主等)で、雇い人は0人	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0	非求職	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	9	6	15			
		%	-	-	-	%			60.0%	40.0%	100.0%					
		1年より前あり	人数	5	31	36			1年より前あり	人数	20	134	154			
		%	13.9%	86.1%	100.0%	%			13.0%	87.0%	100.0%					
	なし	人数	1	783	784	なし	人数	9	1629	1638						
%	.1%	99.9%	100.0%	%	.5%	99.5%	100.0%									
合計	人数	6	814	820	合計	人数	38	1769	1807							
%	.7%	99.3%	100.0%	%	2.1%	97.9%	100.0%									
自営業主(個人経営の商店主等)で、雇い人が1人以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1	非労働	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	9	5	14			
		%	.0%	100.0%	100.0%	%			64.3%	35.7%	100.0%					
		1年より前あり	人数	0	11	11			1年より前あり	人数	14	181	195			
		%	.0%	100.0%	100.0%	%			7.2%	92.8%	100.0%					
	なし	人数	1	318	319	なし	人数	13	5042	5055						
%	.3%	99.7%	100.0%	%	.3%	99.7%	100.0%									
合計	人数	1	330	331	合計	人数	36	5228	5264							
%	.3%	99.7%	100.0%	%	.7%	99.3%	100.0%									
自家営業の手伝い(家族従業者)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0	学業専業	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1			
		%	-	-	-	%			.0%	100.0%	100.0%					
		1年より前あり	人数	3	17	20			1年より前あり	人数	5	8	13			
		%	15.0%	85.0%	100.0%	%			38.5%	61.5%	100.0%					
	なし	人数	1	155	156	なし	人数	2	158	160						
%	.6%	99.4%	100.0%	%	1.3%	98.8%	100.0%									
合計	人数	4	172	176	合計	人数	7	167	174							
%	2.3%	97.7%	100.0%	%	4.0%	96.0%	100.0%									
自由業(開業医、弁護士、税理士、フリーライター、デザイナーなど)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0	学業(仕事あり)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1			
		%	-	-	-	%			100.0%	.0%	100.0%					
		1年より前あり	人数	2	24	26			1年より前あり	人数	4	10	14			
		%	7.7%	92.3%	100.0%	%			28.6%	71.4%	100.0%					
	なし	人数	3	394	397	なし	人数	1	94	95						
%	.8%	99.2%	100.0%	%	1.1%	98.9%	100.0%									
合計	人数	5	418	423	合計	人数	6	104	110							
%	1.2%	98.8%	100.0%	%	5.5%	94.5%	100.0%									

(世帯年収別)

			2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計				2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計
			ある	なし						ある	なし		
0万円(なし)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	2	4	600万円～ 699万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	5	1	6
			%	50.0%	50.0%	100.0%				%	83.3%	16.7%	100.0%
		1年より前あり	人数	8	46	54				1年より前あり	人数	14	94
		%	14.8%	85.2%	100.0%		%	13.0%	87.0%	100.0%			
	なし	人数	6	906	912		なし	人数	12	1954	1966		
	%	.7%	99.3%	100.0%		%	.6%	99.4%	100.0%				
合計	人数	16	954	970		合計	人数	31	2049	2080			
	%	1.6%	98.4%	100.0%		%	1.5%	98.5%	100.0%				
49万円以下	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	6	8	700万円～ 799万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	4	7
			%	25.0%	75.0%	100.0%				%	42.9%	57.1%	100.0%
	なし	人数	0	90	90		1年より前あり	人数	13	63	76		
	%	.0%	100.0%	100.0%		%	17.1%	82.9%	100.0%				
合計	人数	2	96	98		なし	人数	10	1460	1470			
	%	2.0%	98.0%	100.0%		%	.7%	99.3%	100.0%				
50万円～99万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	0	3	800万円～ 999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	2	6
			%	100.0%	.0%	100.0%				%	66.7%	33.3%	100.0%
	1年より前あり	人数	6	10	16		1年より前あり	人数	8	86	94		
	%	37.5%	62.5%	100.0%		%	8.5%	91.5%	100.0%				
なし	人数	0	124	124		なし	人数	12	2073	2085			
	%	.0%	100.0%	100.0%		%	.6%	99.4%	100.0%				
合計	人数	9	134	143		合計	人数	24	2161	2185			
	%	6.3%	93.7%	100.0%		%	1.1%	98.9%	100.0%				
100万円～199万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	6	5	11	1000万円～ 1199万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	0	2
			%	54.5%	45.5%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%
	1年より前あり	人数	20	83	103		1年より前あり	人数	9	49	58		
	%	19.4%	80.6%	100.0%		%	15.5%	84.5%	100.0%				
なし	人数	8	806	814		なし	人数	6	1122	1128			
	%	1.0%	99.0%	100.0%		%	.5%	99.5%	100.0%				
合計	人数	34	894	928		合計	人数	17	1171	1188			
	%	3.7%	96.3%	100.0%		%	1.4%	98.6%	100.0%				
200万円～299万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	6	6	12	1200万円～ 1499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	3	3
			%	50.0%	50.0%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
	1年より前あり	人数	22	133	155		1年より前あり	人数	4	30	34		
	%	14.2%	85.8%	100.0%		%	11.8%	88.2%	100.0%				
なし	人数	10	1730	1740		なし	人数	3	717	720			
	%	.6%	99.4%	100.0%		%	.4%	99.6%	100.0%				
合計	人数	38	1869	1907		合計	人数	7	750	757			
	%	2.0%	98.0%	100.0%		%	.9%	99.1%	100.0%				
300万円～399万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	6	10	1500万円～ 1999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	22	25
			%	40.0%	60.0%	100.0%				%	12.0%	88.0%	100.0%
	1年より前あり	人数	30	161	191		1年より前あり	人数	2	507	509		
	%	15.7%	84.3%	100.0%		%	.4%	99.6%	100.0%				
なし	人数	15	2772	2787		なし	人数	5	529	534			
	%	.5%	99.5%	100.0%		%	.9%	99.1%	100.0%				
合計	人数	49	2939	2988		合計	人数	5	529	534			
	%	1.6%	98.4%	100.0%		%	.9%	99.1%	100.0%				
400万円～499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	6	5	11	2000万円～ 2999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1
			%	54.5%	45.5%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
	1年より前あり	人数	18	129	147		1年より前あり	人数	0	11	11		
	%	12.2%	87.8%	100.0%		%	.0%	100.0%	100.0%				
なし	人数	19	2664	2683		なし	人数	2	216	218			
	%	.7%	99.3%	100.0%		%	.9%	99.1%	100.0%				
合計	人数	43	2798	2841		合計	人数	2	228	230			
	%	1.5%	98.5%	100.0%		%	.9%	99.1%	100.0%				
500万円～599万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	7	2	9	3000万円 以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1
			%	77.8%	22.2%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
	1年より前あり	人数	13	106	119		1年より前あり	人数	2	6	8		
	%	10.9%	89.1%	100.0%		%	25.0%	75.0%	100.0%				
なし	人数	9	2424	2433		なし	人数	3	133	136			
	%	.4%	99.6%	100.0%		%	2.2%	97.8%	100.0%				
合計	人数	29	2532	2561		合計	人数	5	140	145			
	%	1.1%	98.9%	100.0%		%	3.4%	96.6%	100.0%				

(個人年収別)

			2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計				2017年の自殺未遂 (過去1年)			合計
			ある	なし						ある	なし		
0万円(なし)	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	9	9	18	600万円～ 699万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	0	3
		%	50.0%	50.0%	100.0%	%			100.0%	.0%	100.0%		
		1年より前あり	人数	31	193	224			1年より前あり	人数	6	36	42
		%	13.8%	86.2%	100.0%	%			14.3%	85.7%	100.0%		
	なし	人数	18	3033	3051	なし	人数	6	991	997			
%	.6%	99.4%	100.0%	%	.6%	99.4%	100.0%						
合計	人数	58	3235	3293	合計	人数	15	1027	1042				
%	1.8%	98.2%	100.0%	%	1.4%	98.6%	100.0%						
49万円以下	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	1	5	700万円～ 799万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	2	3
		%	80.0%	20.0%	100.0%	%			33.3%	66.7%	100.0%		
		1年より前あり	人数	4	52	56			1年より前あり	人数	0	17	17
		%	7.1%	92.9%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
	なし	人数	4	598	602	なし	人数	6	657	663			
%	.7%	99.3%	100.0%	%	.9%	99.1%	100.0%						
合計	人数	12	651	663	合計	人数	7	676	683				
%	1.8%	98.2%	100.0%	%	1.0%	99.0%	100.0%						
50万円～ 99万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	7	2	9	800万円～ 999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	2	2
		%	77.8%	22.2%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
		1年より前あり	人数	15	87	102			1年より前あり	人数	3	31	34
		%	14.7%	85.3%	100.0%	%			8.8%	91.2%	100.0%		
	なし	人数	8	1229	1237	なし	人数	2	756	758			
%	.6%	99.4%	100.0%	%	.3%	99.7%	100.0%						
合計	人数	30	1318	1348	合計	人数	5	789	794				
%	2.2%	97.8%	100.0%	%	.6%	99.4%	100.0%						
100万円～ 199万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	8	10	18	1000万円～ 1199万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
		%	44.4%	55.6%	100.0%	%			-	-	-		
		1年より前あり	人数	40	184	224			1年より前あり	人数	0	9	9
		%	17.9%	82.1%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
	なし	人数	25	2943	2968	なし	人数	2	373	375			
%	.8%	99.2%	100.0%	%	.5%	99.5%	100.0%						
合計	人数	73	3137	3210	合計	人数	2	382	384				
%	2.3%	97.7%	100.0%	%	.5%	99.5%	100.0%						
200万円～ 299万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	7	7	14	1200万円～ 1499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
		%	50.0%	50.0%	100.0%	%			-	-	-		
		1年より前あり	人数	27	180	207			1年より前あり	人数	0	2	2
		%	13.0%	87.0%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
	なし	人数	14	2884	2898	なし	人数	2	211	213			
%	.5%	99.5%	100.0%	%	.9%	99.1%	100.0%						
合計	人数	48	3071	3119	合計	人数	2	213	215				
%	1.5%	98.5%	100.0%	%	.9%	99.1%	100.0%						
300万円～ 399万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	3	6	1500万円～ 1999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
		%	50.0%	50.0%	100.0%	%			-	-	-		
		1年より前あり	人数	23	124	147			1年より前あり	人数	0	3	3
		%	15.6%	84.4%	100.0%	%			100.0%	100.0%	100.0%		
	なし	人数	13	2621	2634	なし	人数	132	132				
%	.5%	99.5%	100.0%	%		100.0%	100.0%						
合計	人数	39	2748	2787	合計	人数	135	135					
%	1.4%	98.6%	100.0%	%		100.0%	100.0%						
400万円～ 499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	2	4	2000万円～ 2999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
		%	50.0%	50.0%	100.0%	%			-	-	-		
		1年より前あり	人数	14	63	77			1年より前あり	人数	1	4	5
		%	18.2%	81.8%	100.0%	%			20.0%	80.0%	100.0%		
	なし	人数	11	1801	1812	なし	人数	0	62	62			
%	.6%	99.4%	100.0%	%	.0%	100.0%	100.0%						
合計	人数	27	1866	1893	合計	人数	1	66	67				
%	1.4%	98.6%	100.0%	%	1.5%	98.5%	100.0%						
500万円～ 599万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	4	0	4	3000万円 以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
		%	100.0%	.0%	100.0%	%			-	-	-		
		1年より前あり	人数	8	49	57			1年より前あり	人数	0	2	2
		%	14.0%	86.0%	100.0%	%			.0%	100.0%	100.0%		
	なし	人数	6	1368	1374	なし	人数	1	46	47			
%	.4%	99.6%	100.0%	%	2.1%	97.9%	100.0%						
合計	人数	18	1417	1435	合計	人数	1	48	49				
%	1.3%	98.7%	100.0%	%	2.0%	98.0%	100.0%						

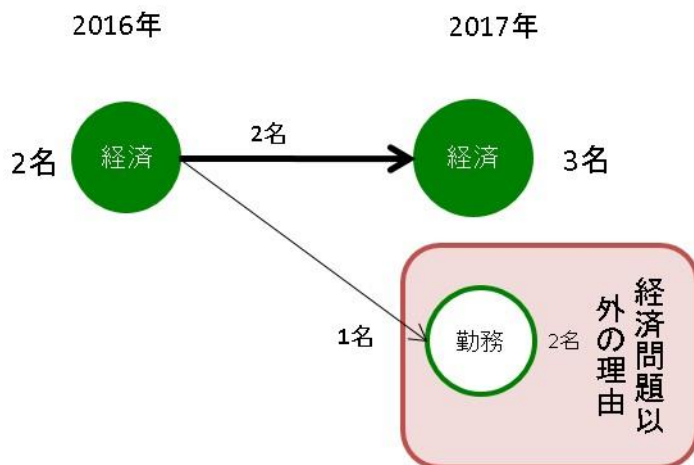
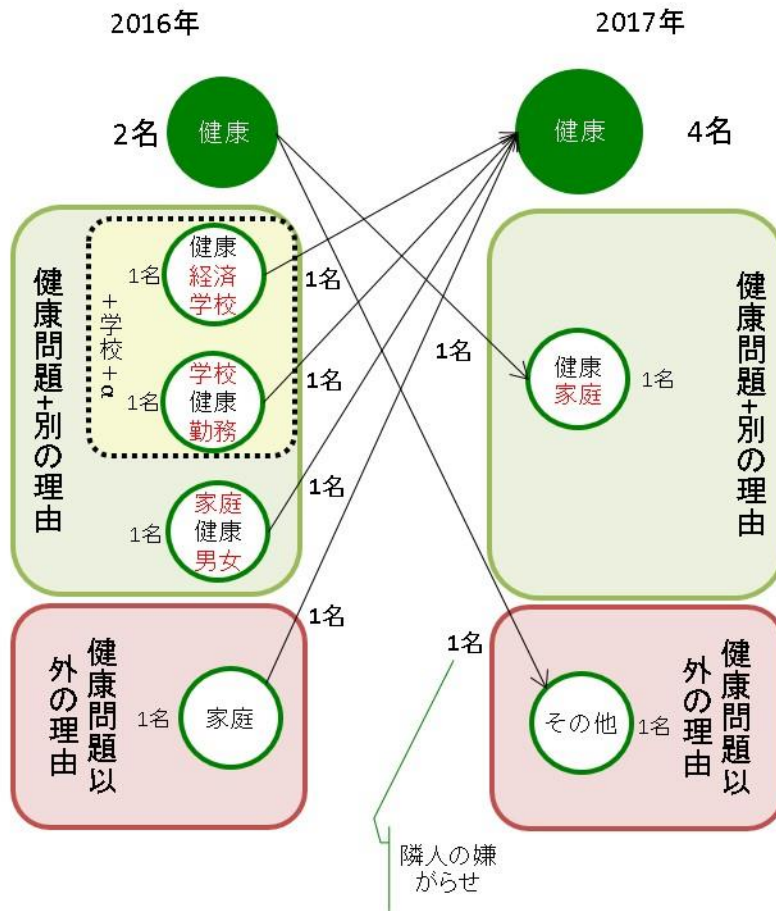
(負債・住宅ローン別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計					2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし						ある	なし	
499万円以下	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	0	3	2000万～2999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	2	4
			%	100.0%	.0%	100.0%				%	50.0%	50.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	4	22	26			1年より前あり	人数	3	50	53
	%	15.4%	84.6%	100.0%	%	5.7%		94.3%	100.0%				
	なし	人数	2	468	470	なし		人数	6	852	858		
	%	.4%	99.6%	100.0%	%	.7%		99.3%	100.0%				
合計			人数	9	490	499	合計			人数	11	904	915
			%	1.8%	98.2%	100.0%				%	1.2%	98.8%	100.0%
500万～999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	3	4	3000万～3999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
			%	25.0%	75.0%	100.0%				%	-	-	-
		1年より前あり	人数	3	24	27			1年より前あり	人数	4	16	20
	%	11.1%	88.9%	100.0%	%	20.0%		80.0%	100.0%				
	なし	人数	1	640	641	なし		人数	4	324	328		
	%	.2%	99.8%	100.0%	%	1.2%		98.8%	100.0%				
合計			人数	5	667	672	合計			人数	8	340	348
			%	.7%	99.3%	100.0%				%	2.3%	97.7%	100.0%
1000万～1499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	1	3	4000万～4999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1
			%	66.7%	33.3%	100.0%				%	-	100.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	4	48	52			1年より前あり	人数	0	1	1
	%	7.7%	92.3%	100.0%	%	-		100.0%	100.0%				
	なし	人数	3	689	692	なし		人数	0	77	77		
	%	.4%	99.6%	100.0%	%	-		100.0%	100.0%				
合計			人数	9	738	747	合計			人数	0	79	79
			%	1.2%	98.8%	100.0%				%	-	100.0%	100.0%
1500万～1999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1	5000万円以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1
			%	100.0%	.0%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	2	25	27			1年より前あり	人数	0	5	5
	%	7.4%	92.6%	100.0%	%	.0%		100.0%	100.0%				
	なし	人数	3	506	509	なし		人数	1	72	73		
	%	.6%	99.4%	100.0%	%	1.4%		98.6%	100.0%				
合計			人数	6	531	537	合計			人数	1	78	79
			%	1.1%	98.9%	100.0%				%	1.3%	98.7%	100.0%

(負債・その他ローン別)

				2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計					2017年の自殺未遂 (過去1年)		合計
				ある	なし						ある	なし	
99万円以下	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	1	3	1000万～ 1499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	1	1
			%	66.7%	33.3%	100.0%				%	.0%	100.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	9	51	60			1年より前あり	人数	1	9	10
	%	15.0%	85.0%	100.0%	%	10.0%	90.0%	100.0%					
	なし	人数	4	497	501	なし	人数	1	61	62			
		%	.8%	99.2%	100.0%		%	1.6%	98.4%	100.0%			
合計			人数	15	549	564	合計			人数	2	71	73
			%	2.7%	97.3%	100.0%				%	2.7%	97.3%	100.0%
100万～ 199万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	2	3	1500万～ 1999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1
			%	33.3%	66.7%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	8	32	40			1年より前あり	人数	0	1	1
	%	20.0%	80.0%	100.0%	%	.0%	100.0%	100.0%					
	なし	人数	5	455	460	なし	人数	0	18	18			
		%	1.1%	98.9%	100.0%		%	.0%	100.0%	100.0%			
合計			人数	14	489	503	合計			人数	1	19	20
			%	2.8%	97.2%	100.0%				%	5.0%	95.0%	100.0%
200万～ 299万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	2	0	2	2000万～ 2999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
			%	100.0%	.0%	100.0%				%	-	-	-
		1年より前あり	人数	5	17	22			1年より前あり	人数	2	1	3
	%	22.7%	77.3%	100.0%	%	66.7%	33.3%	100.0%					
	なし	人数	6	322	328	なし	人数	0	29	29			
		%	1.8%	98.2%	100.0%		%	.0%	100.0%	100.0%			
合計			人数	13	339	352	合計			人数	2	30	32
			%	3.7%	96.3%	100.0%				%	6.3%	93.8%	100.0%
300万～ 399万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	2	2	3000万～ 3999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
			%	.0%	100.0%	100.0%				%	-	-	-
		1年より前あり	人数	2	19	21			1年より前あり	人数	1	0	1
	%	9.5%	90.5%	100.0%	%	100.0%	.0%	100.0%					
	なし	人数	0	199	199	なし	人数	0	10	10			
		%	.0%	100.0%	100.0%		%	.0%	100.0%	100.0%			
合計			人数	2	220	222	合計			人数	1	10	11
			%	.9%	99.1%	100.0%				%	9.1%	90.9%	100.0%
400万～ 499万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0	4000万～ 4999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	0	0	0
			%	-	-	-				%	-	-	-
		1年より前あり	人数	0	3	3			1年より前あり	人数	1	0	1
	%	-	100.0%	100.0%	%	100.0%	.0%	100.0%					
	なし	人数	0	63	63	なし	人数	0	11	11			
		%	-	100.0%	100.0%		%	.0%	100.0%	100.0%			
合計			人数	0	66	66	合計			人数	1	11	12
			%	-	100.0%	100.0%				%	8.3%	91.7%	100.0%
500万～ 999万円	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	3	1	4	5000万円 以上	2016年の自殺未遂	1年以内あり	人数	1	0	1
			%	75.0%	25.0%	100.0%				%	100.0%	.0%	100.0%
		1年より前あり	人数	1	15	16			1年より前あり	人数	0	6	6
	%	6.3%	93.8%	100.0%	%	.0%	100.0%	100.0%					
	なし	人数	1	193	194	なし	人数	1	51	52			
		%	.5%	99.5%	100.0%		%	1.9%	98.1%	100.0%			
合計			人数	5	209	214	合計			人数	2	57	59
			%	2.3%	97.7%	100.0%				%	3.4%	96.6%	100.0%

6) 自殺未遂の原因組み合わせの変化



7) 調査回答者の自殺念慮の第1位の原因の変化(性別・全体)

		過去1年以内の自殺念慮(2017年)									
		あり							なし		
		自殺念慮の原因									
		家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他			
<b>男性</b>											
過去1年以内の自殺念慮(2016年)	あり	自殺念慮の原因	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	19	3	3	2	3	0	1	21
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	6	29	7	4	0	1	1	7	
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	5	6	45	6	1	1	0	20	
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	3	7	4	24	0	1	2	35	
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	1	2	3	1	7	0	1	3	
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	1	1	0	0	0	2	0	4	
	なし	その他:	1	2	1	0	0	0	5	4	
			85	111	111	118	25	8	12	-	
<b>女性</b>											
過去1年以内の自殺念慮	あり	自殺念慮の原因	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	43	10	8	1	4	1	2	48
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	3	33	5	7	3	0	2	19	
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	9	3	24	1	1	2	1	16	
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	1	2	2	13	1	0	1	17	
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	0	1	0	0	10	0	0	11	
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	2	1	0	1	1	2	0	2	
	なし	その他:	5	1	1	0	1	0	6	6	
			176	101	72	60	42	8	28	-	
<b>全体</b>											
過去1年以内の自殺念慮	あり	自殺念慮の原因	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	62	13	11	3	7	1	3	69
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	9	62	12	11	3	1	3	26	
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	14	9	69	7	2	3	1	36	
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	4	9	6	37	1	1	3	54	
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	1	3	3	1	17	0	1	14	
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	3	2	0	1	1	4	0	6	
	なし	その他:	6	3	2	0	1	0	11	10	
			261	212	183	180	67	16	40	-	



8) 2016年に思いとどまった理由による2017年の自殺念慮への影響

2017年の自殺念慮(過去1年以内)の有無を従属変数とした二項ロジスティック回帰分析を行った。

※表中の数値はオッズ比で、5%水準で有意なものは黄色、10%水準で有意傾向のものはオレンジ

	オッズ比
性別(ref:男)	0.84
年齢	0.98
婚姻関係(ref:配偶者あり)	
未婚	1.47
離婚	1.36
死別	1.45
世帯人員	1.03
個人年収(対数値)	0.95
思いとどまった理由(ref:死んでしまおうと思っ た原因が解決)	
家族や恋人などが悲しむことを考えて	1.75
仕事のことを考えて	3.53
相談して	1.25
自殺防止のポスター・CMを見て	4.00
自殺防止のイベントに参加して	2.23
歌や詩に励まされて	1.87
我慢して	0.84
将来を楽観的に考えるようになって	3.37
自殺を試みたが死にきれなくて	7.55
まだ「思いとどまった」とは言えない	2.04
その他:	-
	定数
	0.44
$\chi^2(17)=490.62, p<.001$	

9) 調査回答者の自殺未遂の第1位の原因の変化(性別・全体)

		過去1年以内の自殺未遂(2017年)								未遂原因の持続率	未遂の消失率	
		あり							なし			
		自殺未遂の原因										
		家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他				
<b>男性</b>												
過去1年以内の自殺未遂(2016年)	あり	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	6	0	0	0	0	0	0	7	46%	54%
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	1	1	0	0	1	0	0	2	20%	40%
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	0	1	7	0	0	0	0	3	64%	27%
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	2	0	2	1	1	0	0	4	10%	40%
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	0	0	0	0	0	1	0	0	0%	0%
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	0	1	0	0	0	0	0	1	0%	50%
	その他:	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	なし	34	31	25	26	14	7	2	-			
<b>女性</b>												
過去1年以内の自殺未遂	あり	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	2	2	2	0	0	0	1	6	15%	46%
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	0	5	0	0	0	1	2	6	36%	43%
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	0	1	1	0	0	0	0	5	14%	71%
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	0	0	0	1	0	0	0	2	33%	67%
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	0	0	0	0	3	0	0	2	60%	40%
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	0	0	0	0	0	0	0	1	0%	100%
	その他:	0	1	0	0	0	0	1	0	50%	0%	
	なし	48	33	19	13	17	12	10	-			
<b>全体</b>												
過去1年以内の自殺未遂	あり	家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	8	2	2	0	0	0	1	13	10%	84%
		健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症、)	1	6	0	0	1	1	2	8	16%	70%
		経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業等)	0	2	8	0	0	0	0	8	17%	78%
		勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	2	0	2	2	1	0	0	6	3%	89%
		男女問題(失恋、結婚をめぐる悩み等)	0	0	0	0	3	1	0	2	17%	78%
		学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	0	1	0	0	0	0	0	2	0%	86%
	その他:	0	1	0	0	0	0	1	0	8%	83%	
	なし	82	64	44	39	31	19	12	-			

10) 2016年に思いとどまった理由による2017年の自殺未遂への影響

2017年の自殺未遂(過去1年以内)の有無を従属変数とした二項ロジスティック回帰分析を行った。

※表中の数値はオッズ比で、5%水準で有意なものは黄色、10%水準で有意傾向のものはオレンジ

	オッズ比
性別(ref:男)	0.76
年齢	0.96
婚姻関係(ref:配偶者あり)	
未婚	1.03
離婚	1.99
死別	1.79
世帯人員	0.91
個人年収(対数値)	0.99
思いとどまった理由(ref:死んでしまおうと思っ た原因が解決)	
家族や恋人などが悲しむことを考えて	1.28
仕事のことを考えて	2.26
相談して	1.54
自殺防止のポスター・CMを見て	14.62
自殺防止のイベントに参加して	1.74
歌や詩に励まされて	1.18
我慢して	0.96
将来を楽観的に考えるようになって	6.96
自殺を試みたが死にきれなくて	3.40
まだ「思いとどまった」とは言えない	1.30
その他:	-
定数	0.28
$\chi^2(17) = 249.65, p < .001$	

11) 解析に使用した変数の説明

変数名	その内容	使用した項目
家族との情緒的結合	家族間でお互いの思いを表現できるということや、家族間の心理的な部分でのつながりを表現していると考えられる要素。	Q27.1～Q27.5
家族内での自立	家族間の適度な距離感や、家族同士が干渉しないことを表現していると考えられる要素。	Q27.7～Q27.9
仕事意欲度(自律)	仕事における自己決定や職場での自律の高さを示す要素 (Autonomy)	Q34.1, Q34.4, Q34.7, Q34.10, Q35.2, Q35.6, Q35.9
仕事意欲度(適性)	仕事の適性の高さや能力を生かしている感じを示す要素 (Competence)	Q34.3, Q34.9, Q35.1, Q35.3, Q35.8
仕事意欲度(関係性)	一緒に仕事をする人との関係性の良さを示す要素 (Relatedness)	Q34.2, Q34.6, Q34.8, Q35.4, Q35.5, Q35.7, Q35.10

12) 自殺念慮・未遂に影響する基本属性の影響

自殺念慮を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリー		モデル1					
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	
基本	年齢	-0.04	0.00	-16.73	.00	-0.04	-0.03
	睡眠時間	-0.45	0.07	-6.42	.00	-0.58	-0.31
	睡眠時間2乗	0.03	0.01	4.61	.00	0.02	0.04
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.14	0.06	2.45	.01	0.03	0.26
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	0.94	0.57	1.66	.10	-0.17	2.05
	婚姻関係(ref:配偶者あり)						
	未婚	0.59	0.06	9.31	.00	0.46	0.71
	離婚	0.78	0.09	8.47	.00	0.60	0.96
	死別	0.55	0.19	2.90	.00	0.18	0.92
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.27	0.11	2.38	.02	0.05	0.50
個人年収(対数値)	-0.06	0.01	-5.59	.00	-0.08	-0.04	
	_cons	0.57	0.25	2.24	.03	0.07	1.07
	Number of obs	42,259					
	Wald chi2	829.2					
	df	10					

自殺未遂を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリー		モデル1					
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	
基本	年齢	-0.06	0.00	-11.22	.00	-0.06	-0.05
	睡眠時間	-0.63	0.11	-5.64	.00	-0.84	-0.41
	睡眠時間2乗	0.05	0.01	5.21	.00	0.03	0.06
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.27	0.11	2.35	.02	0.04	0.49
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	2.25	0.75	3.01	.00	0.79	3.71
	婚姻関係(ref:配偶者あり)						
	未婚	0.42	0.13	3.30	.00	0.17	0.68
	離婚	1.27	0.16	7.86	.00	0.96	1.59
	死別	1.07	0.35	3.04	.00	0.38	1.76
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.34	0.23	1.44	.15	-0.12	0.80
個人年収(対数値)	-0.04	0.02	-1.51	.13	-0.08	0.01	
	_cons	-0.19	0.45	-.43	.67	-1.07	0.69
	Number of obs	41,345					
	Wald chi2	307.9					
	df	10					

### 13) 自殺念慮・未遂に影響する地域の影響

#### 自殺念慮を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリ		モデル2				
		Coef	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]
基本	年齢	-0.04	0.00	-17.11	.00	-0.04 -0.03
	睡眠時間	-0.55	0.07	-8.31	.00	-0.67 -0.42
	睡眠時間2乗	0.03	0.01	6.56	.00	0.02 0.04
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	-0.02	0.06	-0.32	.75	-0.13 0.09
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	0.40	0.58	0.69	.49	-0.73 1.53
	婚姻関係(ref:配偶者あり)					
	未婚	0.38	0.06	6.53	.00	0.26 0.49
	離婚	0.61	0.08	7.32	.00	0.45 0.78
	死別	0.52	0.17	3.06	.00	0.19 0.85
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.36	0.11	3.27	.00	0.15 0.58
	個人年収(対数値)	-0.04	0.01	-3.76	.00	-0.06 -0.02
地域	今後の現地域居留意向(ref:とても引越したい)					
	とても住み続けたい	-1.03	0.09	-11.05	.00	-1.22 -0.85
	どちらかという住み続けたい	-0.91	0.09	-10.73	.00	-1.08 -0.75
	どちらともいえない	-0.67	0.08	-7.84	.00	-0.83 -0.50
	どちらかという引越したい	-0.40	0.10	-4.02	.00	-0.59 -0.20
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)					
	生活面で協力	0.19	0.13	1.42	.16	-0.07 0.45
	日常的な立ち話	-0.30	0.08	-3.55	.00	-0.46 -0.13
	あいさつ程度	-0.20	0.06	-3.33	.00	-0.32 -0.08
	地縁的な活動(ref:なし)					
	年に数回	-0.21	0.07	-2.86	.00	-0.35 -0.07
	月1日	0.07	0.13	0.52	.60	-0.18 0.32
	月に2-3日	-0.26	0.21	-1.24	.22	-0.68 0.15
	週1日	-0.10	0.35	-0.30	.77	-0.78 0.58
	週2-3日	0.80	0.36	2.23	.03	0.10 1.51
	週4日以上	0.03	0.53	0.07	.95	-1.00 1.07
	スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)					
	年に数回	-0.16	0.08	-1.88	.06	-0.32 0.01
	月1日	-0.17	0.12	-1.43	.15	-0.41 0.06
	月に2-3日	-0.34	0.13	-2.60	.01	-0.60 -0.08
	週1日	-0.48	0.13	-3.62	.00	-0.73 -0.22
	週2-3日	-0.54	0.15	-3.61	.00	-0.83 -0.25
	週4日以上	-0.35	0.17	-2.05	.04	-0.69 -0.02
精神的問題時サポート	-0.12	0.02	-7.42	.00	-0.15 -0.09	
私用時サポート	-0.02	0.01	-2.73	.01	-0.04 -0.01	
	._cons	2.16	0.25	8.72	.00	1.68 2.65
	Number of obs	42,243				
	Wald chi2	1594.7				
	df	26				

#### 自殺未遂を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリ		モデル2				
		Coef	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]
基本	年齢	-0.05	0.01	-10.58	.00	-0.06 -0.04
	睡眠時間	-0.60	0.11	-5.35	.00	-0.81 -0.38
	睡眠時間2乗	0.04	0.01	4.93	.00	0.03 0.06
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.19	0.12	1.64	.10	-0.04 0.42
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	1.83	0.77	2.39	.02	0.33 3.34
	婚姻関係(ref:配偶者あり)					
	未婚	0.41	0.13	3.08	.00	0.15 0.66
	離婚	1.24	0.16	7.61	.00	0.92 1.55
	死別	0.95	0.35	2.67	.01	0.25 1.64
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.36	0.23	1.54	.12	-0.10 0.81
	個人年収(対数値)	-0.03	0.02	-1.17	.24	-0.07 0.02
地域	今後の現地域居留意向(ref:とても引越したい)					
	とても住み続けたい	-0.87	0.20	-4.38	.00	-1.26 -0.48
	どちらかという住み続けたい	-0.79	0.18	-4.32	.00	-1.14 -0.43
	どちらともいえない	-0.61	0.18	-3.32	.00	-0.96 -0.25
	どちらかという引越したい	-0.42	0.21	-2.00	.05	-0.83 -0.01
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)					
	生活面で協力	0.70	0.23	3.03	.00	0.25 1.15
	日常的な立ち話	-0.21	0.18	-1.17	.24	-0.56 0.14
	あいさつ程度	-0.20	0.13	-1.49	.14	-0.46 0.06
	地縁的な活動(ref:なし)					
	年に数回	-0.17	0.16	-1.03	.30	-0.49 0.15
	月1日	0.43	0.24	1.80	.07	-0.04 0.90
	月に2-3日	0.22	0.35	0.61	.54	-0.48 0.91
	週1日	0.11	0.65	0.17	.86	-1.17 1.39
	週2-3日	1.99	0.47	4.22	.00	1.07 2.92
	週4日以上	1.64	0.56	2.91	.00	0.54 2.75
	スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)					
	年に数回	0.00	0.16	0.01	.99	-0.32 0.32
	月1日	0.03	0.22	0.15	.88	-0.40 0.47
	月に2-3日	0.11	0.22	0.48	.63	-0.33 0.54
	週1日	-0.83	0.32	-2.57	.01	-1.47 -0.20
	週2-3日	-0.50	0.31	-1.62	.11	-1.11 0.10
	週4日以上	-0.67	0.41	-1.62	.10	-1.47 0.14
精神的問題時サポート	-0.01	0.02	-0.82	.41	-0.05 0.02	
私用時サポート	0.00	0.01	0.32	.75	-0.01 0.02	
	._cons	0.45	0.46	0.97	.33	-0.46 1.36
	Number of obs	41,329				
	Wald chi2	390.7				
	df	26				

#### 14) 自殺念慮・未遂に影響する就業の影響

##### 自殺念慮を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリー		モデル3					
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	
基本	年齢	-0.03	0.00	-9.64	.00	-0.04 -0.03	
	睡眠時間	-0.67	0.10	-6.50	.00	-0.87 -0.47	
	睡眠時間2乗	0.04	0.01	5.48	.00	0.03 0.06	
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.10	0.07	1.40	.16	-0.04 0.24	
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	1.17	0.68	1.71	.09	-0.17 2.51	
	婚姻関係(ref:配偶者あり)						
	未婚	0.23	0.08	2.99	.00	0.08 0.38	
	離婚	0.48	0.11	4.32	.00	0.26 0.70	
	死別	0.56	0.27	2.13	.03	0.04 1.09	
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	-	-	-	-	-	
	個人年収(対数値)	-0.05	0.02	-2.06	.04	-0.09 0.00	
仕事	就業ダミー(休職あり=1, それ以外=0)	0.60	0.12	5.03	.00	0.37 0.83	
	職種ダミー(非正規=1, それ以外=0)	0.18	0.08	2.32	.02	0.03 0.34	
	職種ダミー(自営業=1, それ以外=0)	0.45	0.12	3.88	.00	0.22 0.68	
	業種ダミー(風俗=1, それ以外=0)	0.45	0.46	0.97	.33	-0.45 1.34	
	仕事意欲度(自律)	-0.44	0.07	-6.66	.00	-0.58 -0.31	
	仕事意欲度(適性)	-0.44	0.06	-7.28	.00	-0.56 -0.32	
	仕事意欲度(関係性)	-0.28	0.06	-4.96	.00	-0.39 -0.17	
	就業時間	-0.01	0.05	-0.13	.89	-0.11 0.10	
	就業時間2乗	0.00	0.00	0.61	.55	0.00 0.01	
		_cons	4.28	0.47	9.07	.00	3.35 5.20
		Number of obs	26,754				
	Wald chi2	830.6					
	df	16					

##### 自殺未遂を従属変数としたパネルデータ分析

カテゴリー		モデル3					
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	
基本	年齢	-0.05	0.01	-7.99	.00	-0.07 -0.04	
	睡眠時間	-1.04	0.17	-6.08	.00	-1.37 -0.70	
	睡眠時間2乗	0.07	0.01	5.38	.00	0.05 0.10	
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.21	0.13	1.54	.12	-0.06 0.47	
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	2.87	0.88	3.28	.00	1.16 4.59	
	婚姻関係(ref:配偶者あり)						
	未婚	0.27	0.15	1.74	.08	-0.03 0.56	
	離婚	1.12	0.19	5.89	.00	0.75 1.49	
	死別	1.27	0.44	2.87	.00	0.40 2.14	
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	-	-	-	-	-	
	個人年収(対数値)	-0.02	0.05	-0.44	.66	-0.12 0.08	
仕事	就業ダミー(休職あり=1, それ以外=0)	0.85	0.22	3.8	.00	0.41 1.28	
	職種ダミー(非正規=1, それ以外=0)	0.12	0.15	0.75	.45	-0.19 0.42	
	職種ダミー(自営業=1, それ以外=0)	-0.25	0.30	-0.86	.39	-0.83 0.32	
	業種ダミー(風俗=1, それ以外=0)	0.67	0.80	0.83	.40	-0.90 2.24	
	仕事意欲度(自律)	-0.38	0.14	-2.67	.01	-0.66 -0.10	
	仕事意欲度(適性)	-0.16	0.13	-1.31	.19	-0.41 0.08	
	仕事意欲度(関係性)	0.09	0.12	0.75	.45	-0.15 0.33	
	就業時間	-0.07	0.11	-0.59	.55	-0.28 0.15	
	就業時間2乗	0.00	0.01	0.06	.95	-0.01 0.01	
		_cons	2.91	0.86	3.37	.00	1.21 4.60
		Number of obs	26,161				
	Wald chi2	243.9					
	df	18					

15) 自殺念慮・未遂に影響する基本属性・地域・就業の影響(年代の比較)

自殺念慮を従属変数としたパネルデータ分析(20~30代)

カテゴリ		モデル1					モデル2					モデル3							
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]			
基本	年齢	0.01	0.01	1.53	.13	0.00	0.01	0.01	1.40	.16	-0.01	0.03	0.01	0.01	0.97	.33	-0.01	0.03	
	睡眠時間	-0.40	0.11	-3.57	.00	-0.62	-0.33	0.11	-2.88	.00	-0.55	-0.11	-0.79	0.19	-4.10	.00	-1.16	-0.41	
	睡眠時間2乗	0.03	0.01	3.09	.00	0.01	0.04	0.01	2.53	.01	0.01	0.04	0.06	0.02	3.78	.00	0.03	0.09	
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	-0.03	0.08	-0.35	.73	-0.19	0.13	-0.11	0.09	-1.26	.21	-0.28	0.06	-0.01	0.10	-0.09	.93	-0.20	0.18
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	-0.49	1.24	-0.39	.70	-2.93	1.95	-0.70	1.14	-0.61	.54	-2.92	1.53	0.11	1.22	0.09	.93	-2.28	2.49
	婚姻関係(ref:配偶者あり)																		
	未婚	0.72	0.10	7.56	.00	0.53	0.91	0.58	0.10	5.83	.00	0.39	0.78	0.43	0.11	3.80	.00	0.21	0.65
	離婚	0.84	0.19	5.05	.00	0.57	1.30	0.88	0.19	4.70	.00	0.51	1.25	0.68	0.22	3.06	.00	0.24	1.11
	死別	1.73	0.55	3.14	.00	0.65	2.81	1.68	0.58	2.91	.00	0.55	2.81	1.93	0.67	2.89	.00	0.62	3.23
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.19	0.16	1.16	.25	-0.13	0.51	0.16	0.17	0.97	.33	-0.16	0.49						
個人年収(対数値)	-0.04	0.02	-2.27	.02	-0.07	-0.01	-0.02	0.02	-1.10	.27	-0.06	0.02	-0.01	0.04	-0.26	.80	-0.08	0.06	
地域	今後の現地域居住意向(ref:とても引越したい)						-0.73	0.15	-5.00	.00	-1.02	-0.44							
	とても住み続けたい						-0.77	0.13	-5.81	.00	-1.03	-0.51							
	どちらかという住み続けたい						-0.66	0.13	-4.99	.00	-0.92	-0.40							
	どちらともいえない						-0.29	0.14	-2.08	.04	-0.57	-0.02							
	どちらかという引越したい																		
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)																		
	生活面で協力						0.28	0.21	1.33	.19	-0.13	0.69							
	日常的な立ち話						-0.27	0.14	-1.98	.05	-0.54	0.00							
	あいさつ程度						-0.14	0.09	-1.57	.12	-0.31	0.03							
	地縁的な活動(ref:なし)																		
	年に数回						-0.15	0.13	-1.16	.25	-0.41	0.10							
	月1日						0.12	0.24	0.51	.61	-0.35	0.59							
	月に2-3日						0.35	0.31	1.13	.26	-0.26	0.96							
	週1日						-0.39	0.68	-0.57	.57	-1.73	0.95							
	週2-3日						0.07	0.92	0.07	.94	-1.74	1.87							
	週4日以上						0.34	0.81	0.42	.68	-1.25	1.93							
	スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)																		
	年に数回						0.05	0.12	0.43	.67	-0.18	0.28							
	月1日						-0.02	0.17	-0.09	.93	-0.35	0.32							
	月に2-3日						-0.03	0.17	-0.16	.87	-0.37	0.31							
	週1日						-0.32	0.21	-1.52	.13	-0.72	0.09							
	週2-3日						-0.30	0.25	-1.20	.23	-0.79	0.19							
週4日以上						-0.63	0.36	-1.76	.08	-1.34	0.07								
精神的問題時サポート						-0.08	0.02	-3.77	.00	-0.13	-0.04								
私用時サポート						-0.03	0.01	-2.13	.03	-0.05	0.00								
仕事	就業ダミー(休職あり=1, それ以外=0)											0.73	0.17	4.33	.00	0.40	1.05		
	職種ダミー(非正規=1, それ以外=0)											0.21	0.12	1.83	.07	-0.01	0.44		
	職種ダミー(自営業=1, それ以外=0)											0.01	0.24	0.04	.97	-0.47	0.49		
	業種ダミー(風俗=1, それ以外=0)											0.60	0.58	1.04	.30	-0.53	1.73		
	仕事意欲度(自律)											-0.41	0.10	-4.17	.00	-0.60	-0.22		
	仕事意欲度(適性)											-0.53	0.09	-5.98	.00	-0.71	-0.36		
	仕事意欲度(関係性)											-0.18	0.08	-2.17	.03	-0.35	-0.02		
	就業時間											-0.11	0.09	-1.28	.20	-0.28	0.06		
就業時間2乗											0.01	0.00	1.24	.21	0.00	0.02			
_cons		-1.62	0.48	-3.37	.00	-2.56	-0.68	-0.82	0.50	-1.65	.10	-1.80	0.15	3.26	0.85	3.85	.00	1.60	4.91
Number of obs		9,405					9,400					7,246							
Wald chi2		96.30					207.82					269.93							
df		10					26					18							

自殺念慮を従属変数としたパネルデータ分析(40代以上)

カテゴリ		モデル1					モデル2					モデル3							
		Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]			
基本	年齢	-0.05	0.00	-13.04	.00	-0.06	-0.05	-0.05	0.00	-12.52	.00	-0.06	-0.04	-0.04	0.01	-5.93	.00	-0.05	-0.02
	睡眠時間	-0.48	0.09	-5.26	.00	-0.66	-0.30	-0.53	0.08	-6.36	.00	-0.70	-0.37	-0.66	0.13	-5.19	.00	-0.90	-0.41
	睡眠時間2乗	0.03	0.01	3.47	.00	0.01	0.04	0.03	0.01	4.66	.00	0.02	0.04	0.04	0.01	4.16	.00	0.02	0.06
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.31	0.08	3.74	.00	0.15	0.47	0.09	0.08	1.15	.25	-0.06	0.24	0.20	0.10	1.94	.05	0.00	0.39
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	1.54	0.63	2.44	.02	0.30	2.78	0.73	0.68	1.07	.28	-0.61	2.07	1.99	0.89	2.24	.03	0.25	3.74
	婚姻関係(ref:配偶者あり)																		
	未婚	0.50	0.08	5.99	.00	0.34	0.67	0.25	0.08	3.27	.00	0.10	0.40	0.12	0.10	1.13	.26	-0.09	0.32
	離婚	0.67	0.11	6.35	.00	0.47	0.88	0.46	0.10	4.77	.00	0.27	0.66	0.40	0.13	3.07	.00	0.14	0.65
	死別	0.60	0.20	3.03	.00	0.21	1.00	0.53	0.18	2.91	.00	0.17	0.88	0.42	0.30	1.42	.16	-0.16	1.00
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.32	0.16	2.04	.04	0.01	0.63	0.44	0.15	2.88	.00	0.14	0.73	-	-	-	-	-	-
個人年収(対数値)	-0.08	0.01	-5.82	.00	-0.11	-0.06	-0.05	0.01	-4.06	.00	-0.08	-0.03	-0.07	0.03	-2.64	.01	-0.13	-0.02	
地域	今後の現地域居住意向(ref:とても引越したい)						-1.07	0.13	-8.38	.00	-1.33	-0.82							
	とても住み続けたい						-0.90	0.12	-7.63	.00	-1.13	-0.67							
	どちらかという住み続けたい						-0.53	0.12	-4.55	.00	-0.76	-0.30							
	どちらともいえない						-0.30	0.14	-2.17	.03	-0.58	-0.03							
	どちらかという引越したい																		
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)																		
	生活面で協力						0.09	0.18	0.49	.63	-0.26	0.43							
	日常的な立ち話						-0.30	0.11	-2.73	.01	-0.51	-0.08							
	あいさつ程度						-0.23	0.09	-2.71	.01	-0.40	-0.06							
	地縁的な活動(ref:なし)																		
	年に数回						-0.23	0.09	-2.64	.01	-0.40	-0.06							
	月1日						0.03	0.15	0.20	.84	-0.27	0.33							
	月に2-3日						-0.48	0.28	-1.72	.09	-1.03	0.07							
	週1日						0.06	0.39	0.16	.87	-0.71	0.83							
	週2-3日						0.94	0.41	2.28	.02	0.13	1.74							
	週4日以上						-0.23	0.73	-0.32	.75	-1.67	1.20							
	スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)																		
	年に数回						-0.28	0.11	-2.50	.01	-0.49	-0.06							
	月1日						-0.31	0.17	-1.85	.06	-0.63	0.02							
	月に2-3日						-0.52	0.18	-2.81	.01	-0.88	-0.16							
	週1日						-0.50	0.16	-3.04	.00	-0.82	-0.18							
	週2-3日						-0.65	0.19	-3.45	.00	-1.02	-0.28							
週4日以上																			



### 自殺未遂を従属変数としたパネルデータ分析(20~30代)

カテゴリ	モデル1					モデル2					モデル3									
	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]					
基本	年齢	-0.02	0.02	-1.08	.28	-0.05	0.01	-0.02	0.02	-0.94	.35	-0.05	0.02	-0.03	0.02	-1.38	.17	-0.06	0.01	
	睡眠時間	-0.72	0.15	-4.65	.00	-1.02	-0.42	-0.65	0.16	-4.15	.00	-0.95	-0.34	-1.39	0.26	-5.32	.00	-1.90	-0.88	
	睡眠時間2乗	0.05	0.01	4.17	.00	0.03	0.08	0.05	0.01	3.70	.00	0.02	0.07	0.11	0.02	4.93	.00	0.06	0.15	
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.04	0.15	0.25	.81	-0.26	0.34	0.04	0.16	0.22	.83	-0.28	0.35	0.13	0.18	0.71	.48	-0.22	0.48	
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	2.16	1.08	2.01	.05	0.05	4.27	2.06	1.12	1.84	.07	-0.13	4.25	2.48	1.19	2.08	.04	0.15	4.81	
	婚姻関係(ref:配偶者あり)																			
	未婚	0.62	0.18	3.40	.00	0.26	0.98	0.70	0.19	3.60	.00	0.32	1.08	0.41	0.22	1.91	.06	-0.01	0.83	
	離婚	1.61	0.28	5.74	.00	1.06	2.15	1.60	0.28	5.66	.00	1.05	2.16	1.39	0.32	4.30	.00	0.76	2.02	
	死別	2.36	0.75	3.16	.00	0.90	3.82	2.34	0.78	3.01	.00	0.81	3.86	2.05	1.04	1.96	.05	0.00	4.09	
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.07	0.32	0.22	.82	-0.56	0.70	0.08	0.33	0.24	.81	-0.56	0.72							
個人年収(対数値)	-0.05	0.03	-1.48	.14	-0.11	0.02	-0.05	0.03	-1.50	.14	-0.12	0.02	-0.04	0.07	-0.52	.61	-0.17	0.10		
地域	今後の現地域居住意向(ref:とても引越したい)							-1.07	0.28	-3.87	.00	-1.62	-0.53							
	とても住み続けたい							-0.88	0.24	-3.61	.00	-1.35	-0.40							
	どちらかというに住み続けたい							-0.79	0.25	-3.19	.00	-1.27	-0.30							
	どちらともいえない							-0.47	0.27	-1.75	.08	-1.00	0.06							
	どちらかという引越したい																			
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)																			
	生活面で協力							0.76	0.33	2.29	.02	0.11	1.42							
	日常的な立ち話							0.23	0.24	0.96	.34	-0.24	0.70							
	あいさつ程度							-0.21	0.18	-1.19	.24	-0.57	0.14							
	地縁的な活動(ref:なし)																			
年に数回							-0.04	0.25	-0.16	.87	-0.53	0.45								
月1日							1.08	0.32	3.40	.00	0.46	1.71								
月に2-3日							0.90	0.43	2.10	.04	0.06	1.74								
週1日							0.14	0.94	0.15	.88	-1.71	1.99								
週2-3日							2.32	0.88	2.63	.01	0.59	4.05								
週4日以上							1.79	0.96	1.87	.06	-0.08	3.67								
スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)																				
年に数回							0.10	0.23	0.43	.67	-0.35	0.55								
月1日							0.05	0.31	0.16	.88	-0.55	0.65								
月に2-3日							0.47	0.27	1.73	.08	-0.06	1.01								
週1日							-0.29	0.40	-0.74	.46	-1.06	0.48								
週2-3日							-1.07	0.64	-1.66	.10	-2.32	0.19								
週4日以上							-0.62	0.68	-0.90	.37	-1.96	0.72								
精神的問題時サポート							-0.05	0.03	-1.59	.11	-0.11	0.01								
私用時サポート							0.01	0.01	1.13	.26	-0.01	0.03								
仕事	就業ダミー(休職あり=1, それ以外=0)												0.87	0.30	2.92	.00	0.29	1.45		
	職種ダミー(非正規=1, それ以外=0)												0.14	0.22	0.64	.52	-0.28	0.56		
	職種ダミー(自営業=1, それ以外=0)												-0.56	0.56	-0.99	.32	-1.67	0.55		
	業種ダミー(風俗=1, それ以外=0)												0.37	1.15	0.32	.75	-1.89	2.62		
	仕事意欲度(自律)												-0.28	0.20	-1.42	.16	-0.66	0.11		
	仕事意欲度(適性)												-0.05	0.17	-0.32	.75	-0.39	0.28		
	仕事意欲度(関係性)												0.04	0.17	0.24	.81	-0.29	0.36		
	就業時間												-0.13	0.15	-0.84	.40	-0.43	0.17		
就業時間2乗												0.00	0.01	0.55	.59	-0.01	0.02			
_cons	-1.11	0.75	-1.49	.14	-2.58	0.35	-1.02	0.77	-1.32	.19	-2.53	0.50	2.73	1.39	1.96	.05	0.00	5.46		
Number of obs	9,075					9,070					7,009									
Wald chi2	72.65					118.97					76.43									
df	10					26					18									

### 自殺未遂を従属変数としたパネルデータ分析(40代以上)

カテゴリ	モデル1					モデル2					モデル3								
	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]	Coef.	Std. Err.	z	p	[95%信頼区間]				
基本	年齢	-0.07	0.01	-7.10	.00	-0.08	-0.05	-0.06	0.01	-6.18	.00	-0.08	-0.04	-0.05	0.01	-4.00	.00	-0.08	-0.03
	睡眠時間	-0.54	0.17	-3.14	.00	-0.88	-0.20	-0.50	0.17	-2.88	.00	-0.83	-0.16	-0.82	0.24	-3.35	.00	-1.30	-0.34
	睡眠時間2乗	0.04	0.01	3.07	.00	0.01	0.07	0.04	0.01	2.82	.01	0.01	0.06	0.05	0.02	2.86	.00	0.02	0.09
	居住形態ダミー(賃貸住宅=1, それ以外=0)	0.56	0.17	3.38	.00	0.24	0.89	0.36	0.17	2.12	.03	0.03	0.70	0.31	0.21	1.51	.13	-0.09	0.72
	居住形態ダミー(被災者向け住宅=1, それ以外=0)	2.14	1.04	2.06	.04	0.10	4.18	1.50	1.12	1.34	.18	-0.70	3.70	3.56	1.38	2.57	.01	0.85	6.26
	婚姻関係(ref:配偶者あり)																		
	未婚	0.27	0.19	1.44	.15	-0.10	0.64	0.16	0.19	0.84	.40	-0.22	0.54	0.20	0.23	0.88	.38	-0.25	0.65
	離婚	1.01	0.20	5.03	.00	0.62	1.40	0.90	0.20	4.45	.00	0.50	1.29	0.96	0.24	3.99	.00	0.49	1.43
	死別	0.96	0.39	2.43	.02	0.19	1.73	0.80	0.40	2.01	.04	0.02	1.58	1.15	0.49	2.33	.02	0.18	2.12
	就業ダミー(失業あり=1, それ以外=0)	0.61	0.33	1.83	.07	-0.04	1.27	0.62	0.33	1.88	.06	-0.03	1.26	-	-	-	-	-	-
個人年収(対数値)	-0.03	0.03	-0.88	.38	-0.09	0.04	-0.02	0.03	-0.47	.64	-0.08	0.05	-0.01	0.07	-0.14	.89	-0.15	0.13	
地域	今後の現地域居住意向(ref:とても引越したい)							-0.59	0.30	-1.94	.05	-1.19	0.01						
	とても住み続けたい							-0.60	0.29	-2.07	.04	-1.17	-0.03						
	どちらかというに住み続けたい							-0.32	0.29	-1.11	.27	-0.89	0.25						
	どちらともいえない							-0.21	0.34	-0.63	.53	-0.89	0.46						
	どちらかという引越したい																		
	ご近所つき合い(ref:つきあいは全くしていない)																		
	生活面で協力							0.57	0.33	1.74	.08	-0.07	1.21						
	日常的な立ち話							-0.60	0.26	-2.25	.02	-1.11	-0.08						
	あいさつ程度							-0.24	0.20	-1.24	.21	-0.63	0.14						
	地縁的な活動(ref:なし)																		
年に数回							-0.31	0.21	-1.47	.14	-0.72	0.10							
月1日							-0.13	0.37	-0.37	.71	-0.85	0.58							
月に2-3日							-0.87	0.75	-1.16	.25	-2.34	0.60							
週1日							-0.22	1.02	-0.21	.83	-2.21	1.78							
週2-3日							1.73	0.62	2.79	.01	0.52	2.95							
週4日以上							1.45	0.75	1.93	.05	-0.02	2.92							
スポーツ・趣味・娯楽活動(ref:なし)																			
年に数回							-0.10	0.24	-0.41	.68	-0.57	0.37							
月1日							0.05	0.32	0.16	.87	-0.57	0.67							
月に2-3日							-0.72	0.48	-1.56	.12	-1.63	0.19							
週1日							-1.54	0.60	-2.56	.01	-2.71	-0.36							
週2-3日							-0.29	0.36	-0.80	.42	-1.00	0.42							
週4日以上																			

16) クロス集計表(地域、就業時間、睡眠時間 2016年×2017年)

(地域:今後の現地域居住意向)

		人数	2017年 現地域居住意向(%)				
			とても 住み続けたい	どちらかといえ ば住み続けたい	どちらとも いえない	どちらかとい うと地域外に引 越したい	とても 地域外に引越 したい
2017年全体結果		21,142	29.0	40.1	20.5	6.4	4.0
2016年 現地域居住意向	とても住み続けたい	6,135	68.4	26.3	4.0	0.7	0.5
	どちらかといえ ば住み続けたい	8,451	18.8	63.5	14.6	2.4	0.7
	どちらともい えない	4,288	5.4	28.0	53.9	9.7	3.0
	どちらかとい うと地域外に引 越したい	1,443	4.0	16.0	29.2	36.4	14.3
	とても地域外 に引越したい	825	5.6	7.8	14.4	20.7	51.5

(地域:ご近所つきあい)

		人数	2017年 ご近所つきあい(%)			
			互いに相談する など、生活面で 協力し合っている	日常的に立ち話 をする程度の つきあいはして いる	あいさつ程度 の最小限の つきあいはし かしていない	つきあいは全 くしていない
2017年全体結果		21,142	5.6	33.0	48.8	12.6
2016年 ご近所つきあい	互いに相談する など、生活面で 協力し合っている	1,306	47.6	40.3	10.0	2.1
	日常的に立ち話 をする程度の つきあいはして いる	7,047	5.8	69.1	23.8	1.3
	あいさつ程度 の最小限の つきあいはし かしていない	10,249	1.2	14.7	74.7	9.4
	つきあいは全 くしていない	2,540	0.9	3.2	33.2	62.7

(地域:地縁的な活動)

		人数	2017年 地縁的な活動(%)						
			全く参加して いない	年に数回 程度参加して いる	月に1日 程度参加して いる	月に2~3日 程度参加して いる	週に1日 程度参加して いる	週に2~3日 程度参加して いる	週に4日以上 参加している
2017年全体結果		21,142	58.6	29.4	6.7	3.2	1.2	0.5	0.4
2016年 地縁的な活動	全く参加して いない	12,201	85.7	11.6	1.6	0.8	0.2	0.1	0.1
	年に数回程度 参加している	6,348	25.4	61.8	8.7	2.9	0.7	0.2	0.2
	月に1日程度 参加している	1,423	14.1	41.5	29.9	10.5	2.8	0.9	0.3
	月に2~3日 程度参加している	741	10.3	30.0	23.2	24.3	8.8	2.4	1.1
	週に1日程度 参加している	248	8.9	16.9	21.0	18.5	21.4	8.9	4.4
	週に2~3日 程度参加している	110	5.5	12.7	7.3	20.9	19.1	22.7	11.8
	週に4日以上 参加している	71	11.3	12.7	9.9	8.5	15.5	9.9	32.4

(地域:スポーツ・趣味・娯楽活動)

		人数	2017年 スポーツ・趣味・娯楽活動(%)						
			全く参加して いない	年に数回 程度参加して いる	月に1日 程度参加して いる	月に2~3日 程度参加して いる	週に1日 程度参加して いる	週に2~3日 程度参加して いる	週に4日以上 参加している
2017年全体結果		21,142	58.9	13.6	5.5	5.8	6.6	6.0	3.6
2016年 スポーツ・趣味・ 娯楽活動	全く参加して いない	11,856	81.6	8.6	2.4	2.4	2.1	1.6	1.3
	年に数回程度 参加している	3,175	41.8	34.6	8.0	5.7	4.7	3.5	1.6
	月に1日程度 参加している	1,310	30.4	24.8	22.0	11.2	6.8	2.8	2.0
	月に2~3日 程度参加している	1,259	27.6	13.3	14.1	24.3	12.5	6.2	2.1
	週に1日程度 参加している	1,471	20.5	8.4	6.0	13.9	36.8	11.6	2.9
	週に2~3日 程度参加している	1,272	17.2	7.6	3.1	5.8	14.0	44.2	8.0
	週に4日以上 参加している	799	23.4	6.0	3.5	3.4	4.5	14.0	45.2

(地域:精神的な問題を抱えたときのサポート)

		2017年 精神的な問題を抱えたときのサポート(%)										
		人数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6~9人	10~29人	30~49人	50人以上
2017年全体結果		21,142	20.7	21.7	23.5	15.8	3.5	9.9	1.8	2.8	0.1	0.1
2016年 精神的な問題を 抱えたときの サポート	0人	4,390	59.4	20.7	12.1	4.8	0.8	1.6	0.2	0.3	0.0	0.1
	1人	4,492	20.1	42.5	22.0	9.8	1.6	2.9	0.6	0.6	0.0	0.0
	2人	4,856	10.5	21.4	37.3	18.0	3.7	7.0	0.9	1.1	0.1	0.0
	3人	3,325	6.3	13.7	27.8	29.6	5.1	13.6	2.0	2.0	0.0	0.1
	4人	731	4.4	9.4	24.5	24.6	12.2	18.6	4.2	1.9	0.0	0.1
	5人	2,211	3.9	7.1	17.8	22.4	6.0	30.0	4.7	8.0	0.1	0.0
	6~9人	411	2.7	4.4	16.5	19.0	9.5	25.1	15.1	7.8	0.0	0.0
	10~29人	680	3.2	5.0	9.1	11.8	2.4	29.4	6.2	31.0	1.0	0.9
	30~49人	23	4.3	8.7	17.4	0.0	0.0	17.4	4.3	30.4	13.0	4.3
50人以上	23	8.7	0.0	17.4	8.7	0.0	4.3	4.3	26.1	0.0	30.4	

(地域:個人的な用事のサポート)

		2017年 個人的な用事のサポート(%)										
		人数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6~9人	10~29人	30~49人	50人以上
2017年全体結果		21,142	14.6	16.6	20.3	15.7	4.3	14.6	3.1	9.5	0.6	0.5
2016年 個人的な用事の サポート	0人	3,017	54.5	20.0	12.8	5.5	1.5	2.8	0.6	2.1	0.1	0.2
	1人	3,390	18.3	39.0	20.9	10.9	2.1	5.6	0.8	2.4	0.1	0.0
	2人	4,330	9.4	17.9	33.9	18.2	3.6	11.4	1.6	3.7	0.2	0.2
	3人	3,213	5.6	12.0	24.4	26.1	5.8	16.5	3.1	6.1	0.2	0.2
	4人	893	4.5	8.7	21.5	20.6	14.7	17.6	5.3	6.5	0.6	0.1
	5人	3,170	4.2	7.2	15.1	19.1	6.3	28.5	4.9	13.8	0.6	0.4
	6~9人	681	1.8	3.8	12.2	18.9	7.6	23.8	14.5	16.0	0.7	0.4
	10~29人	2,179	2.2	4.4	8.8	10.4	3.2	25.1	5.9	35.7	2.1	2.1
	30~49人	132	3.0	3.8	4.5	9.1	3.0	9.8	2.3	47.0	15.9	1.5
50人以上	129	3.9	3.1	4.7	4.7	0.8	12.4	1.6	39.5	7.8	20.9	

(就業時間)

		2017年 就業時間(%)																
		人数	0時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間以上
2017年全体結果		21,142	36.4	0.4	0.6	1.3	2.7	3.6	4.5	6.1	24.7	7.5	7.2	1.5	2.3	0.4	0.3	0.4
2016年 就業時間	0時間	7,820	90.3	0.2	0.3	0.6	1.1	1.2	1.3	1.1	2.6	0.5	0.5	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
	1時間	74	10.8	41.9	10.8	12.2	5.4	2.7	0.0	1.4	10.8	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	1.4	0.0
	2時間	114	11.4	7.9	40.4	21.1	8.8	1.8	2.6	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
	3時間	243	13.2	2.1	9.9	38.7	16.9	8.2	4.1	2.1	2.1	0.4	1.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.4
	4時間	560	11.8	0.4	2.1	9.1	47.9	15.2	7.0	2.1	3.2	0.7	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
	5時間	770	9.0	0.5	0.8	3.4	11.4	48.6	14.9	4.8	4.5	0.8	0.6	0.0	0.3	0.1	0.0	0.3
	6時間	870	6.9	0.1	0.1	1.4	3.7	12.8	48.6	16.4	7.8	1.0	0.9	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1
	7時間	1,208	5.5	0.3	0.1	0.4	1.1	2.6	9.6	48.3	28.3	1.8	1.2	0.2	0.3	0.0	0.0	0.1
	8時間	5,224	3.8	0.1	0.1	0.1	0.3	0.7	2.0	7.0	69.9	9.8	4.5	0.5	0.8	0.1	0.1	0.1
	9時間	1,632	2.9	0.1	0.1	0.2	0.1	0.5	1.0	2.3	33.0	39.6	16.5	1.7	1.5	0.1	0.2	0.2
	10時間	1,530	2.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.7	1.1	16.8	17.5	44.8	6.2	7.3	1.2	0.7	0.4
	11時間	302	1.7	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	1.0	1.0	10.3	8.9	29.1	28.8	14.6	2.3	1.0	0.7
	12時間	538	2.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.7	0.4	7.8	7.4	28.1	9.7	33.3	3.3	3.9	1.9
	13時間	79	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.3	5.1	6.3	6.3	15.2	38.0	10.1	6.3	7.6
	14時間	67	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	9.0	3.0	9.0	3.0	37.3	7.5	20.9	9.0
	15時間以上	105	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	1.9	10.5	3.8	10.5	2.9	10.5	6.7	8.6	37.1

(睡眠時間)

		2017年 睡眠時間(%)																
		人数	0時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間以上
2017年全体結果		21,142	0.0	0.0	0.1	0.6	3.1	14.7	35.9	30.2	13.5	1.2	0.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
2016年 睡眠時間	0時間	61	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.4	32.8	36.1	9.8	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1時間	9	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2時間	17	0.0	0.0	11.8	17.6	5.9	17.6	17.6	11.8	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3時間	117	0.0	0.0	3.4	28.2	29.1	26.5	10.3	1.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4時間	646	0.0	0.0	0.3	5.9	39.3	38.9	11.9	2.5	1.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5時間	3,159	0.0	0.0	0.1	0.8	8.5	52.3	31.7	4.7	1.8	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6時間	7,653	0.0	0.1	0.0	0.2	1.0	12.9	62.2	19.9	3.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時間	6,173	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	2.3	22.7	60.4	13.6	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	8時間	2,937	0.0	0.0	0.1	0.1	0.5	1.1	10.2	31.0	52.5	3.4	0.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	9時間	231	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.9	6.9	13.0	38.5	33.3	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
	10時間	116	0.0	0.9	0.0	0.0	1.7	1.7	8.6	6.9	29.3	15.5	28.4	2.6	3.4	0.9	0.0	0.0
	11時間	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	12時間	16	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	18.8	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	13時間	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	14時間	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	15時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

17) 自殺念慮の影響要因(原因別、全体・性年代別)

(家庭問題)

2016年の家庭問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮消失者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降		
		念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	
基本	1 性別(ref:男)	1.90	2.74	-	-	-	-	2.33	2.33	1.68	8.58	
	2 年齢	1.00	1.01	1.00	1.01	0.98	1.03	0.93	0.93	0.98	1.07	
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)											
	未婚	0.31	0.27	0.24	0.34	0.33	0.18	0.27	0.51	0.33	0.02	
	離婚	0.90	0.29	1.28	0.12	0.55	0.32	3.27	5.35	0.57	0.03	
	死別	1.20	0.21	0.85	0.00	2.40	0.04	0.42	0.00	2.40	0.03	
4 世帯人員		1.12	1.24	0.92	1.28	1.37	1.20	1.04	1.43	1.60	1.37	
5 個人年収(対数値)		0.89	0.82	0.90	1.17	0.87	0.55	0.88	0.82	0.84	0.83	
6 恋人あり(ref:なし)		0.63	1.28	0.58	3.17	0.63	1.78	0.36	1.78	1.39	0.30	
家庭	7 ライフイベント(家族等からの虐待)	2.45	1E+08	2.84	5E+07	4.38	4E+07	1.95	-	12.53	1E+07	
	8 ライフイベント(家庭内暴力)	0.54	4E+08	0.12	9E+08	4E+07	0.21	1.03	5E+09	0.09	7.31	
	11 ライフイベント(家族の死亡)	2.32	1.68	3.95	2.50	1.36	2.01	2.52	5E+09	4.35	1.56	
	12 ライフイベント(家族関係の不和)	2.37	12.80	2.95	20.31	2.45	27.52	1.26	7.87	3.73	60.69	
	13 ライフイベント(子育ての悩み)	7.11	3.66	4.83	1.06	4E+08	9E+08	16.58	0.44	4.21	14.64	
	14 ライフイベント(ひきこもり)	0.92	0.49	1.38	1.41	0.62	0.27	1.69	0.80	0.32	0.30	
	15 ライフイベント(看護・介護疲れ)	2.69	0.56	4.58	0.37	2.36	0.32	3.10	0.00	3.80	0.30	
	16 ライフイベント(生活苦)	0.70	0.76	0.64	5.06	0.58	0.07	0.24	8.55	1.44	0.17	
	17 家族との情緒的結合	0.96	0.95	0.97	0.92	0.93	0.95	0.96	0.90	0.93	0.83	
	18 家族内での自立	0.96	0.97	0.95	1.11	1.00	0.84	0.93	1.07	0.97	1.01	
		定数	7.34	3.23	8.95	0.05	20.46	530.50	153.59	6.13	10.48	1.55

2017年の家庭問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮発生者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降		
		念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	
基本	1 性別(ref:男)	1.70	1.89	-	-	-	-	1.93	1.52	1.13	2.31	
	2 年齢	1.01	1.00	1.01	1.00	0.98	1.00	0.95	0.99	1.02	1.02	
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)											
	未婚	0.40	0.46	0.33	0.40	0.40	0.56	0.21	0.30	0.75	0.66	
	離婚	0.53	0.95	0.54	0.96	0.19	0.91	0.35	0.82	0.77	1.25	
	死別	1.42	1.02	1.80	3.86	2.32	0.78	6E+08	-	1.14	0.94	
4 世帯人員		1.18	1.15	0.90	1.09	1.64	1.28	1.19	1.07	1.40	1.25	
5 個人年収(対数値)		1.30	0.93	1.37	0.99	1.19	0.89	1.67	0.72	0.96	1.11	
6 恋人あり(ref:なし)		0.97	1.04	1.67	1.40	0.44	0.77	0.82	1.83	1.15	0.68	
家庭	7 ライフイベント(家族等からの虐待)	3.20	2.20	1.16	4.50	1E+09	1.47	2.03	1.88	18.15	3.41	
	8 ライフイベント(家庭内暴力)	1.11	2.75	1.14	4E+08	9E+06	0.79	3.80	1.90	0.23	1.68	
	11 ライフイベント(家族の死亡)	0.70	1.25	0.27	1.87	1.59	0.42	0.65	1.78	0.98	1.02	
	12 ライフイベント(家族関係の不和)	1.74	3.29	1.88	3.09	2.38	4.37	1.43	4.31	2.40	3.05	
	13 ライフイベント(子育ての悩み)	3.06	1.19	3.11	0.80	3.05	1.94	2.54	1.88	2.95	1.07	
	14 ライフイベント(ひきこもり)	0.43	1.48	0.69	1.57	0.20	1.11	0.45	3.80	0.37	0.94	
	15 ライフイベント(看護・介護疲れ)	6.47	2.01	3.65	1.53	2E+09	3.01	2.51	1.79	12.67	1.80	
	16 ライフイベント(生活苦)	0.64	0.78	0.61	0.71	0.61	0.82	0.59	0.54	0.61	1.03	
	17 家族との情緒的結合	0.93	0.99	0.95	0.98	0.90	1.00	0.94	0.98	0.91	1.01	
	18 家族内での自立	0.97	0.95	1.00	0.96	0.92	0.93	0.93	0.93	1.02	0.94	
		定数	0.72	2.17	0.62	1.90	9.19	3.41	3.14	32.98	0.74	0.15

(勤務問題)

2016年の勤務問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs. 自殺念慮消失者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
		念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者
基本	1 性別(ref:男)	0.42	0.35	-	-	-	-	0.30	0.26	0.32	0.47
	2 年齢	0.96	1.00	0.95	0.97	0.94	1.00	0.92	1.01	0.96	1.03
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
	未婚	1.55	2.02	0.80	0.50	2.41	5.94	1.49	2.23	1.34	0.70
	離婚	0.36	0.28	0.21	0.11	0.63	1.14	0.06	0.20	1.38	0.49
	死別	0.25	0.00	0.50	2.E+08	0.00	0.00	0.00	0.00	1.28	3.E+06
	4 世帯人員	1.10	1.09	1.20	0.79	1.05	1.56	1.02	1.62	1.13	0.74
	5 個人年収(対数値)	1.54	0.55	1.81	0.39	1.49	0.15	1.90	0.46	1.32	0.35
	6 就業状態(ref:在職(休職なし))										
	在職(休職中)	2.10	0.70	4.66	0.60	0.79	5.E+07	1.80	0.45	1.62	0.93
	無職(求職中)	0.64	1.E+04	0.33	6.E+19	2.16	0.00	0.97	8869.26	1.32	0.00
	無職(仕事をしたいが、現在は求職していない)	0.66	2.E+03	0.13	3.E+04	41.96	39.80	0.98	147.29	0.27	3.E+05
	無職(仕事をしたいと思っていない)	1.12	0.00	0.12	0.00	17.72	0.00	34.57	0.00	0.02	0.00
	学生(学業専業)	0.38	8.E+10	0.12	0.00	0.00	0.01	0.38	15.79	-	0.00
	学生(仕事もしている)	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	-	-
勤務	7 職種(ref:正規)										
	パート・アルバイト	0.58	0.51	0.59	0.09	0.64	0.46	0.52	0.41	0.42	0.26
	派遣社員・契約社員・嘱託	0.67	0.76	1.58	0.13	0.38	1.83	0.33	0.55	0.72	0.27
	会社などの役員	2.27	87.00	1.64	4.E+10	4.E+09	64.42	0.00	6.E+08	4.07	62.66
	自営業主・雇い人は0人	0.30	2.54	0.38	2.E+08	0.44	0.17	0.67	0.00	0.26	0.58
	自営業主・雇い人が1人以上	0.95	2.E+08	1.26	2.E+09	0.00	0.00	0.00	-	0.96	7.E+07
	自家営業の手伝い	0.26	0.00	0.66	0.00	0.00	2.E+09	0.00	-	0.28	0.00
	自由業	0.24	0.70	0.21	0.00	0.11	6.61	0.61	-	0.18	0.41
	内職	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00
	その他	0.00	0.00	0.00	-	0.00	1.E+10	0.00	-	0.00	0.00
	今まで仕事に就いたことがない	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-	-	-	0.00	0.83
	8 就業時間	0.97	6.37	0.80	6.41	2.07	2.87	1.00	-	0.84	16.66
	就業時間2乗	1.00	0.91	1.03	0.90	0.95	0.97	1.00	4.20	1.00	0.87
	9 ライフイベント(事業不振)	0.75	0.02	0.74	0.01	1.90	0.00	4.E+17	0.93	0.58	0.03
	10 ライフイベント(倒産・失業)	0.22	0.37	0.17	0.00	0.25	0.53	2.06	0.91	0.04	0.28
	11 ライフイベント(職場や学校でのいじめ)	5.05	6.82	8.99	2.68	6.60	5.E+09	6.56	3.E+09	21.67	2.42
	12 ライフイベント(職場環境の変化)	2.64	1.94	1.94	3.20	10.54	2.18	14.37	3.98	0.96	1.95
	13 ライフイベント(職場や学校での人間関係の不和)	1.90	1.10	1.21	1.78	2.15	0.86	2.97	2.91	2.15	0.62
	14 ライフイベント(ブラック企業に勤務)	0.95	2.34	1.59	5.70	0.26	0.91	0.55	0.79	2.20	0.32
	定数	0.78	0.01	3.07	1.75	0.06	3.40	0.99	0.02	4.32	0.96

2017年の勤務問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs. 自殺念慮発生者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
		念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者
基本	1 性別(ref:男)	0.92	0.58	-	-	-	-	1.31	0.61	0.55	0.52
	2 年齢	0.97	0.99	1.00	0.97	0.92	1.01	0.99	1.00	0.95	0.97
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
	未婚	0.47	1.65	0.27	1.23	0.69	1.98	0.71	1.47	0.24	1.60
	離婚	0.11	0.84	0.04	0.85	0.41	0.74	0.15	0.44	0.03	0.86
	死別	0.13	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	1.00	-	0.00	0.00
	4 世帯人員	0.88	0.91	0.71	0.86	1.13	1.00	0.84	0.98	0.63	0.83
	5 個人年収(対数値)	1.52	0.90	1.11	0.96	3.89	0.74	1.13	1.21	2.21	0.77
	6 就業状態(ref:在職(休職なし))										
	在職(休職中)	1.99	1.06	4.22	1.84	0.20	0.40	1.02	1.42	7.38	0.79
	無職(求職中)	5.90	3.73	26.71	1.09	0.82	15.35	16.60	8.54	0.02	1.87
	無職(仕事をしたいが、現在は求職していない)	2.43	0.39	5.74	0.30	0.39	0.62	10.77	0.90	0.00	0.20
	無職(仕事をしたいと思っていない)	2.83	0.87	2.93	0.68	0.76	0.70	9.37	0.00	0.00	0.56
	学生(学業専業)	0.00	1.E+09	0.00	8.E+08	0.00	7.E+17	0.00	7.15	-	2.E+09
	学生(仕事もしている)	0.00	0.72	0.00	1.12	-	0.00	0.00	1.31	-	0.31
勤務	7 職種(ref:正規)										
	パート・アルバイト	0.53	0.73	0.36	0.91	1.29	0.74	1.00	1.34	0.05	0.46
	派遣社員・契約社員・嘱託	1.41	0.65	0.69	0.60	7.05	0.73	1.37	0.71	1.21	0.64
	会社などの役員	0.68	0.98	0.23	1.05	5.E+09	0.88	0.00	1.30	0.67	0.94
	自営業主・雇い人は0人	0.13	0.21	0.07	0.29	0.48	0.00	0.00	0.00	0.08	0.22
	自営業主・雇い人が1人以上	0.20	0.11	0.05	0.15	0.00	0.29	0.00	0.40	0.09	0.00
	自家営業の手伝い	0.28	0.37	0.15	0.35	0.77	0.09	0.71	0.44	0.00	0.46
	自由業	0.05	0.36	0.03	0.52	0.00	3.80	0.00	0.45	0.01	0.26
	内職	0.00	5.21	0.00	3.02	0.00	0.89	0.00	4.E+09	0.00	2.41
	その他	0.62	0.48	0.30	0.43	0.00	0.00	0.00	0.93	0.26	0.38
	今まで仕事に就いたことがない	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	1.07	0.00	0.00
	8 就業時間	1.63	1.26	2.41	1.11	1.03	1.72	2.11	1.60	0.48	1.10
	就業時間2乗	0.97	1.00	0.95	1.00	0.99	0.98	0.96	0.98	1.02	1.00
	9 ライフイベント(事業不振)	8.27	1.33	5.87	1.04	44.37	1.83	4.E+09	0.39	7.17	1.77
	10 ライフイベント(倒産・失業)	1.64	0.53	1.11	0.78	5.87	3.05	2.95	1.68	0.80	0.37
	11 ライフイベント(職場や学校でのいじめ)	0.98	1.03	1.29	0.71	1.68	2.84	0.59	1.14	1.09	0.84
	12 ライフイベント(職場環境の変化)	2.05	1.03	5.30	0.72	0.44	2.01	1.85	1.22	7.53	0.84
	13 ライフイベント(職場や学校での人間関係の不和)	1.98	2.13	1.75	2.35	3.10	1.87	1.51	1.83	5.92	2.53
	14 ライフイベント(ブラック企業に勤務)	1.24	1.41	0.83	1.06	7.44	3.03	1.14	1.51	3.45	1.48
	定数	0.15	0.81	0.12	2.83	0.01	0.08	0.06	0.04	169.54	13.02

※表中の数値はオッズ比で、5%水準で有意なものも黄色、10%水準で有意傾向のものもオレンジ

(健康問題)

2016年の健康問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮消失者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
		念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者
基本	1 性別(ref:男)	1.47	0.61					2.09	0.48	1.35	1.08
	2 年齢	1.01	1.12	1.01	1.17	1.01	1.12	1.11	1.17	1.00	0.15
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
	未婚	2.17	4.43	2.25	2.77	2.01	9.67	3.49	47.05	1.74	1.89
	離婚	1.17	0.97	3.10	3.42	0.71	0.78	0.90	37.98	1.44	0.49
	死別	1.45	3.23	0.49	1.E+08	3.E+08	18.25	0.80	0.00	2.24	6.E+07
	4 世帯人員	0.94	1.39	1.08	1.34	0.85	1.86	1.00	1.51	0.92	1.59
	5 個人年収(対数値)	1.02	0.58	1.11	0.40	0.90	0.43	1.00	1.18	0.95	0.14
	6 アルコール依存あり	0.44	3.19	0.39	1.E+27	1.19	0.04	2.95	3.E+09	0.16	1.16
	7 薬物依存あり	3.56	1.64	3.84	0.00	2.E+08	0.00	5.E+08		1.32	0.56
健康	8 ギャンブル依存あり	1.75	7.31	2.52	0.00	0.24	6.E+08	5.E+08		1.13	17.81
	9 睡眠時間	0.61	1.05	0.94	2.72	0.44	0.00	0.63	0.26	0.25	0.61
	睡眠時間2乗	1.04	1.01	1.01	0.93	1.09	1.69	1.05	1.15	1.12	1.05
	10 不健康状態の自覚	1.43	1.31	1.50	1.27	1.23	2.24	1.70	1.01	1.23	0.80
	11 持病:身体の病(診断あり)	2.34	1.12	2.70	0.80	2.31	1.24	2.66	0.13	2.42	3.19
	12 持病:身体の病(診断なし・自覚症状あり)	2.23	0.46	1.45	0.45	4.26	0.25	2.91	0.34	1.77	0.71
	13 持病:心の病(診断あり)	2.87	8.93	2.58	9.26	3.01	39.93	1.76	98.10	3.89	8.66
	14 持病:心の病(診断なし・自覚症状あり)	1.27	13.88	1.34	8.64	1.42	35.23	0.83	558.15	2.20	3.16
	15 持病:怪我・傷害	0.85	5.E+09	1.05	2.E+10	1.03	2.E+09	1.79	3.E+10	0.57	6.E+09
	16 持病:その他	0.84	1.39	5.E+08	9.E+06	0.00	2.66	0.63	1.E+08	3.E+08	0.62
	定数	0.22	0.00	0.03	0.00	2.34	5.E+05	0.00	0.00	14.71	1668.27

2017年の健康問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs.自殺念慮発生者)

		全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
		念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者
基本	1 性別(ref:男)	1.47	0.74					2.38	0.54	0.97	0.81
	2 年齢	1.02	1.02	1.03	1.03	1.01	1.01	1.02	0.96	1.05	1.03
	3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
	未婚	2.25	1.45	2.46	2.04	2.66	1.05	2.42	0.91	3.08	1.93
	離婚	1.42	0.87	5.49	0.67	0.73	1.04	0.52	3.12	2.94	0.62
	死別	5.82	1.11	5.38	1.30	6.E+08	1.32	8.E+09		2.27	0.82
	4 世帯人員	1.00	0.99	1.12	1.02	0.94	0.93	1.05	1.09	0.87	0.91
	5 個人年収(対数値)	1.12	0.78	1.15	0.75	1.12	0.83	1.19	0.77	1.13	0.82
	6 アルコール依存あり	1.59	0.59	3.28	0.76	1.32	0.51	2.19	0.49	1.56	0.60
	7 薬物依存あり	2.72	1.94	3.02	4.09	3.E+08	0.55	0.31	1.79	3.E+16	1.59
健康	8 ギャンブル依存あり	0.16	2.15	0.10	1.94	0.23	1.22	0.58	2.22	0.00	2.00
	9 睡眠時間	0.83	1.08	4.27	1.23	0.11	0.61	0.35	3.12	6.87	0.65
	睡眠時間2乗	1.02	1.01	0.89	0.98	1.22	1.08	1.08	0.92	0.88	1.05
	10 不健康状態の自覚	1.83	1.27	2.34	1.22	1.43	1.34	2.30	1.27	1.64	1.34
	11 持病:身体の病(診断あり)	1.56	1.75	1.43	1.83	2.17	1.59	1.42	2.58	1.75	1.54
	12 持病:身体の病(診断なし・自覚症状あり)	2.10	1.38	2.00	1.50	2.01	1.25	6.02	1.44	1.00	1.42
	13 持病:心の病(診断あり)	1.43	3.84	1.12	3.29	1.73	4.90	1.52	5.44	1.30	3.50
	14 持病:心の病(診断なし・自覚症状あり)	0.52	1.21	0.35	0.80	0.99	2.34	0.30	2.39	0.71	0.69
	15 持病:怪我・傷害	0.89	1.49	0.80	1.27	1.28	1.67	0.49	1.17	1.30	1.64
	16 持病:その他	0.88	2.04	6.E+08	1.75	0.00	1.90	0.47	0.95	0.00	3.34
	定数	0.03	0.25	0.00	0.19	25.55	0.54	0.13	0.06	0.00	0.57

※表中の数値はオッズ比で、5%水準で有意なものは黄色、10%水準で有意傾向のものはオレンジ

(経済生活問題)

2016年の経済生活問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs. 自殺念慮消失者)

	全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者	念慮継続者	念慮消失者
1 性別(ref:男)	0.71	0.62	-	-	-	-	0.46	2.36	1.49	0.15
2 年齢	1.01	1.08	0.98	1.16	1.06	1.07	1.06	1.24	1.02	0.99
3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
未婚	1.27	3.24	0.32	6.29	3.81	4.24	1.26	16.04	1.44	1.26
離婚	0.74	4.00	0.63	0.37	0.39	12.61	0.42	5.34	1.30	9.21
死別	0.29	4.84	0.00	8.E+08	0.39	0.00	1.25	4.74	0.02	4.E+08
4 世帯人員	0.87	0.84	0.69	0.55	0.99	1.27	0.84	0.93	0.84	0.59
5 個人年収(対数値)	0.73	0.47	0.62	0.47	0.93	0.28	0.68	0.33	0.80	0.38
6 就業状態(ref:在職(休職なし))										
在職(休職中)	2.01	0.33	1.08	0.91	4.80	0.00	1.44	0.39	6.78	0.18
無職(求職中)	0.17	0.26	0.08	0.36	0.21	0.00	0.97	0.77	0.00	0.00
無職(仕事をしたいが、現在は求職していない)	1.22	1.65	0.70	0.72	1.88	3.32	1.10	3.74	1.34	3.73
無職(仕事をしたいと思っていない)	0.83	0.09	0.70	0.01	1.18	0.04	2.67	0.00	0.87	0.28
学生(学業専業)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.57
学生(仕事もしている)	0.00	3.82	0.00	-	-	1.E+08	9.7E-10	3.E+09	-	-
7 職種(ref:正規)										
パート・アルバイト	1.00	0.44	2.68	0.36	0.39	0.13	0.58	0.12	2.40	1.11
派遣社員・契約社員・嘱託	1.62	0.16	3.15	0.04	0.98	0.19	0.89	0.00	15.75	0.29
会社などの役員	0.61	1.35	1.09	0.25	0.00	1.09	0.00	5.E+07	2.23	3.04
自営業主・雇い人は0人	1.24	0.23	2.78	3.E+08	0.37	0.01	0.00	1.E+07	3.70	0.10
自営業主・雇い人が1人以上	1.80	0.00	4.50	0.00	0.00	0.00	0.00	-	2.E+09	0.00
自家営業の手伝い(家族従業者)	1.15	0.00	3.63	0.00	0.58	0.00	0.56	-	4.01	0.00
自由業	2.03	0.00	0.00	0.00	1.43	2.E+14	2.E+09	-	0.00	0.00
内職	9.E+08	5.E+07	4.E+08	2.E+08	1.E+09	0.00	8.E+08	-	2.E+09	0.67
その他:	3.38	0.00	6.19	-	4.E+08	9.E+16	4.E+08	-	10.66	0.00
今まで仕事に就いたことがない	8.E+08	2.E+08	3.E+09	-	7.E+07	-	-	-	5.E+08	14.93
8 ライフイベント(生活苦)	2.28	1.62	2.75	1.05	4.86	7.82	1.10	4.17	6.30	0.57
9 ライフイベント(事業不振)	8.E+08	8.99	2.E+15	9.78	2.E+15	1.E+09	2.E+09	-	2.E+17	16.80
10 ライフイベント(倒産・失業)	2.58	10.24	2.44	3.28	1.E+09	5.E+14	2.22	6.13	4.E+08	2.E+15
11 家計の余裕のなさ	1.95	1.74	1.70	1.37	2.26	2.70	1.88	1.48	2.26	2.76
12 住宅ローン残高	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
13 その他ローン残高	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99	1.00	1.00
定数	0.23	0.26	13.59	0.11	0.00	0.15	0.17	0.01	0.02	37.43

2017年の経済生活問題を原因とした自殺念慮に影響する変数の影響(オッズ比)

(自殺念慮継続者 vs. 自殺念慮発生者)

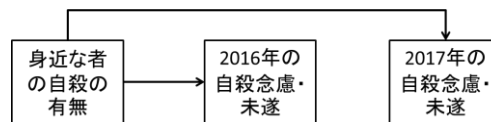
	全体		男性		女性		20-30代		40代以降	
	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者	念慮継続者	念慮発生者
1 性別(ref:男)	0.90	0.53	-	-	-	-	0.96	0.38	0.67	0.61
2 年齢	1.01	1.01	1.00	1.01	1.04	1.01	1.01	0.97	1.05	1.03
3 婚姻関係(ref:配偶者あり)										
未婚	2.94	1.23	1.71	1.02	8.74	1.27	2.38	0.49	4.80	2.21
離婚	3.12	1.05	7.90	0.53	2.03	1.31	1.98	1.14	11.68	1.03
死別	3.90	1.11	4.56	1.55	2.41	1.12	7.66	-	9.38	0.89
4 世帯人員	1.25	1.05	1.37	0.93	1.24	1.15	1.09	1.09	1.48	1.05
5 個人年収(対数値)	0.76	1.11	0.87	0.84	0.70	1.36	0.77	0.94	0.65	1.35
6 就業状態(ref:在職(休職なし))										
在職(休職中)	3.08	2.45	2.18	0.77	16.42	5.28	3.74	0.85	1.81	5.15
無職(求職中)	0.44	1.41	0.21	0.86	0.60	1.67	0.56	5.80	0.04	0.59
無職(仕事をしたいが、現在は求職していない)	0.67	1.18	0.39	0.98	1.42	1.35	0.19	1.08	0.47	1.08
無職(仕事をしたいと思っていない)	0.88	1.15	1.29	0.93	0.91	1.14	4.67	1.00	0.35	1.12
学生(学業専業)	0.00	5.56	0.00	1.E+09	0.00	0.00	0.00	0.00	-	4.E+09
学生(仕事もしている)	0.00	1.66	0.00	3.38	-	0.43	7.9E-10	1.18	-	3.20
7 職種(ref:正規)										
パート・アルバイト	0.78	1.50	0.74	1.33	0.65	1.58	0.48	0.99	1.28	1.91
派遣社員・契約社員・嘱託	0.97	2.79	2.46	3.29	0.32	2.48	0.90	5.57	0.76	1.88
会社などの役員	10.30	0.80	2.E+09	0.34	0.00	7.E+08	0.14	0.70	18.73	0.74
自営業主・雇い人は0人	3.97	2.99	4.57	2.75	1.40	3.12	0.00	12.73	16.68	2.62
自営業主・雇い人が1人以上	5.17	1.E+09	1.E+09	1.E+09	4.75	4.32	0.00	3.E+09	2.E+09	1.E+09
自家営業の手伝い	1.95	4.42	1.63	5.72	1.70	2.56	2.E+09	5.26	0.36	4.17
自由業	1.64	2.26	0.41	1.94	1.67	0.55	1.E+09	4.96	0.62	1.50
内職	1.81	0.72	4.E+08	0.52	1.83	0.21	0.00	0.00	2.E+09	1.67
その他:	2.84	0.37	2.68	0.55	1.E+08	0.97	3.E+08	0.00	2.74	0.46
今まで仕事に就いたことがない	1.05	1.05	2.E+09	3.E+08	0.15	-	-	9.E+08	0.64	1.21
8 ライフイベント(生活苦)	2.71	1.89	2.26	1.67	7.86	1.95	3.15	1.87	4.59	2.27
9 ライフイベント(事業不振)	1.51	2.73	5.29	2.66	0.35	3.92	2.E+08	2.53299	1.88	2.82
10 ライフイベント(倒産・失業)	1.01	1.29	0.81	0.65	2.E+09	5.79	1.68	0.29	1.30	2.00
11 家計の余裕のなさ	1.66	1.78	1.96	1.60	1.26	1.84	1.77	1.66	1.30	1.93
12 住宅ローン残高	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
13 その他ローン残高	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
定数	0.07	0.03	0.03	0.36	0.05	0.00	0.11	0.74	0.04	0.00



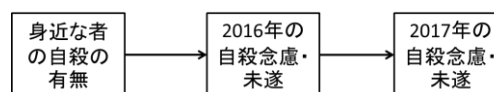
### 18) 身近な者の自殺と自殺念慮・未遂

身近な者の自殺が自殺念慮・未遂におよぼす影響を明らかにするため、以下の2つのモデルを想定し、どちらが適切なモデルであるかを比較した。

#### モデル1(周囲の自殺が前回と今回の自殺念慮・未遂に影響)



#### モデル2(周囲の自殺が前回の自殺念慮・未遂に影響し、それが今回の自殺念慮・未遂に影響)



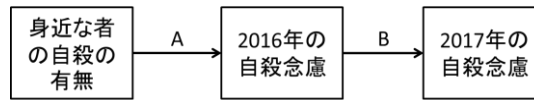
モデル2のほうがよいという結果(CFI、GFI、AGFI、RMSEAなどの適合度指標が高く、モデルの当てはまりがよい)であったため、モデル2により身近な者の自殺が当人の自殺念慮・未遂におよぼす影響を明らかにした。

同居の親族、別居の親族、恋人、友人、身近な人すべて(親族、友人、恋人)の対象別に、過去の周囲の自殺がおよぼす影響を明らかにした。また、周囲の者が自殺した時期ごと(過去1年以内に周囲の者が自殺、過去1~5年以内に周囲の者が自殺、過去6~10年前に周囲の者が自殺)にも解析を行った(多母集団同時解析)。

※モデル1の適合度は、以下のとおりである

	CFI	GFI	AGFI	RMSEA
自殺念慮				
同居の家族・親族	0.006	0.891	0.346	0.450
別居の家族・親族	0.007	0.891	0.346	0.450
恋人	0.005	0.891	0.345	0.450
友人	0.006	0.891	0.345	0.450
身近な人すべて(家族・親族、友人、恋人)	0.019	0.891	0.348	0.449
自殺未遂				
同居の家族・親族	0.008	0.952	0.714	0.279
別居の家族・親族	0.001	0.952	0.714	0.279
恋人	0.013	0.952	0.714	0.279
友人	0.015	0.952	0.714	0.279
身近な人すべて(家族・親族、友人、恋人)	0.014	0.952	0.714	0.279

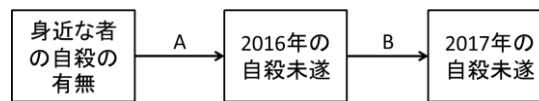
周囲の自殺が自殺念慮におよぼす影響



		周囲の者が自殺した時期							
		2016年以前		過去1年以内		過去1-5年		過去6-10年	
		$\beta$	$p$	$\beta$	$p$	$\beta$	$p$	$\beta$	$p$
A	同居の家族・親族の自殺 → 自殺念慮 (2016年)	0.02	***	0.40	+	0.07		-0.21	
B	自殺念慮 (2016年) → 自殺念慮 (2017年)	0.43	***	0.81	***	0.40	***	0.54	***
	CFI	1.00		0.81					
	GFI	1.00		0.94					
	AGFI	1.00		0.66					
	RMSEA	0.02		0.15					
A	別居の家族・親族の自殺 → 自殺念慮 (2016年)	0.02	***	0.12		-0.06		-0.05	
B	自殺念慮 (2016年) → 自殺念慮 (2017年)	0.43	***	0.58	***	0.33	***	0.51	***
	CFI	1.00		0.98					
	GFI	1.00		0.99					
	AGFI	1.00		0.96					
	RMSEA	0.02		0.04					
A	恋人の自殺 → 自殺念慮 (2016年)	0.01		-	-	-	-	-	-
B	自殺念慮 (2016年) → 自殺念慮 (2017年)	0.43	***	-	-	-	-	-	-
	CFI	1.00		-					
	GFI	1.00		-					
	AGFI	1.00		-					
	RMSEA	0.03		-					
A	友人の自殺 (2016年) → 自殺念慮 (2016年)	0.02	*	0.18	+	0.01		-0.05	
B	自殺念慮 (2016年) → 自殺念慮 (2017年)	0.43	***	0.32	***	0.44	***	0.51	***
	CFI	1.00		0.97					
	GFI	1.00		0.99					
	AGFI	1.00		0.95					
	RMSEA	0.02		0.05					
A	身近な人 (家族・親族, 恋人, 友人) の自殺 → 自殺念慮 (2016年)	0.04	***	0.13	+	0.00		-0.03	
B	自殺念慮 (2016年) → 自殺念慮 (2017年)	0.43	***	0.53	***	0.38	***	0.52	***
	CFI	0.99		0.97					
	GFI	1.00		0.99					
	AGFI	0.99		0.96					
	RMSEA	0.04		0.05					

※表中の数値( $\beta$ :標準化係数)は大きいほど、影響が強いことを示す。モデル中のAおよびBに対応している。

## 周囲の自殺が自殺未遂におよぼす影響



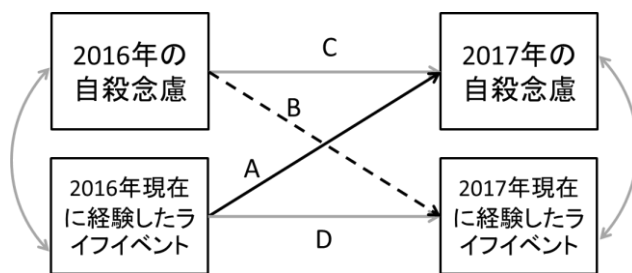
	周囲の者が自殺した時期						
	2016年以前		過去1年以内		過去1-5年		過去6-10年
	$\beta$	$p$	$\beta$	$p$	$\beta$	$p$	$\beta$
A 同居の家族・親族の自殺 → 自殺未遂 (2016年)	0.01	*	-	-	-	-	-
B 自殺未遂 (2016年) → 自殺未遂 (2017年)	0.27	***	-	-	-	-	-
CFI	1.00		-				
GFI	1.00		-				
AGFI	1.00		-				
RMSEA	0.02		-				
A 別居の家族・親族の自殺 → 自殺未遂 (2016年)	0.00		-	-	-	-	-
B 自殺未遂 (2016年) → 自殺未遂 (2017年)	0.27	***	-	-	-	-	-
CFI	1.00		-				
GFI	1.00		-				
AGFI	1.00		-				
RMSEA	0.01		-				
A 恋人の自殺 → 自殺未遂 (2016年)	0.03	***	-	-	-	-	-
B 自殺未遂 (2016年) → 自殺未遂 (2017年)	0.27	***	-	-	-	-	-
CFI	1.00		-				
GFI	1.00		-				
AGFI	1.00		-				
RMSEA	0.01		-				
A 友人の自殺 (2016年) → 自殺未遂 (2016年)	0.02	**	0.12		-0.06		0.07
B 自殺未遂 (2016年) → 自殺未遂 (2017年)	0.27	***	0.70	***	0.41	***	0.55
CFI	0.99		1.00				
GFI	1.00		1.00				
AGFI	1.00		0.99				
RMSEA	0.03		0.00				
A 身近な人 (家族・親族, 恋人, 友人) の自殺 → 自殺未遂 (2016年)	0.01	*	0.11		-0.05		0.00
B 自殺未遂 (2016年) → 自殺未遂 (2017年)	0.27	***	0.40	***	0.34	***	0.56
CFI	0.99		0.99				
GFI	1.00		1.00				
AGFI	1.00		0.98				
RMSEA	0.03		0.03				

※表中の数値( $\beta$ :標準化係数)は大きいほど、影響が強いことを示す。モデル中の A および B に対応している。-となっている箇所は、該当する人数が少なく、解析不可能であった。

19) ライフイベントが自殺念慮・未遂におよぼす影響

2016年現在に経験していた様々なライフイベントが、2017年の自殺念慮・未遂におよぼす影響を明らかにした。

ライフイベントが自殺念慮におよぼす影響



※図中の A は 2016 年現在に経験していたライフイベントが自殺念慮におよぼす影響を表している。

※実際のモデルは、各時点における性別、年齢、学歴、世帯所得から影響を調整したモデルとなっている（煩雑になるため図中および表中では省略）

		家族等からの虐待	家庭内暴力	家族の死亡	離婚	家族関係の不和	子育ての悩み	ひきこもり	看護・介護疲れ	生活苦	アルコール依存	薬物依存	キャンセル依存	精神疾患(うつ病)
A	イベントの有無(2016年) → 自殺念慮(2017年)	0.07	0.06	0.03	0.01	0.09	-0.02	0.12	0.03	0.14	0.04	0.05	0.04	0.19
B	自殺念慮(2016年) → イベントの有無(2017)	0.06	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.07	0.02	0.07	0.02	0.02	0.02	0.03
C	自殺念慮(2016年) → 自殺念慮(2017年)	0.38	0.38	0.38	0.38	0.37	0.38	0.37	0.38	0.37	0.38	0.38	0.38	0.35
D	イベントの有無(2016年) → イベントの有無(2017)	0.33	0.32	0.07	0.11	0.40	0.55	0.49	0.51	0.48	0.42	0.25	0.45	0.67
	CFI	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	GFI	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	AGFI	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	RMSEA	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.00

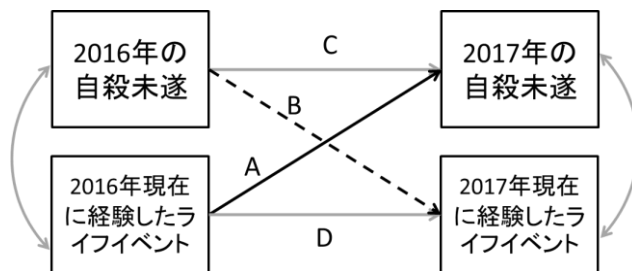
  

		精神疾患(その他)	身体疾患	事業不振	倒産・失業	負債	借金の取立て	職場や学校でのいじめ	職場環境の変化	職場や学校での人間関係の不和	ブラック企業に勤務	進路に関する悩み	失恋	その他、苦労したこと
A	イベントの有無(2016年) → 自殺念慮(2017年)	0.14	0.07	0.06	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.07	0.05	0.03	0.02	0.03
B	自殺念慮(2016年) → イベントの有無(2017)	0.01	0.03	0.04	0.02	0.03	0.02	0.04	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	-0.01
C	自殺念慮(2016年) → 自殺念慮(2017年)	0.37	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38
D	イベントの有無(2016年) → イベントの有無(2017)	0.54	0.45	0.37	0.21	0.42	0.31	0.23	0.14	0.33	0.31	0.20	0.14	0.17
	CFI	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	GFI	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	AGFI	1.00	1.00	1.00	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99
	RMSEA	0.01	0.01	0.01	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.03

※表中の数値(β:標準化係数)は大きいほど、影響が強いことを示す。図中のパスのアルファベットと表中のアルファベットが対応している。

※黄色は5%水準で有意、オレンジは10%水準で有意傾向。

## ライフイベントが自殺未遂におよぼす影響



※図中の A は 2016 年現在に経験していたライフイベントが自殺未遂におよぼす影響を表している。

※実際のモデルは、各時点における性別、年齢、学歴、世帯所得から影響を調整したモデルとなっている（煩雑になるため図中および表中では省略）

		家族等からの虐待	家庭内暴力	家族の死亡	離婚	家族関係の不和	子育ての悩み	ひきこもり	看護・介護疲れ	生活苦	アルコール依存	薬物依存	ギャンブル依存	精神疾患(うつ病)
イベントの有無(2016年)	→ 自殺未遂(2017年)	0.06	0.05	0.04	0.04	0.03	-0.05	0.05	0.02	0.08	0.07	0.08	0.02	0.12
自殺未遂(2016年)	→ イベントの有無(2017)	0.07	0.08	0.09	0.03	0.08	0.03	0.05	0.07	0.06	0.00	0.07	0.06	0.03
自殺未遂(2016年)	→ 自殺未遂(2017年)	0.25	0.25	0.25	0.25	0.26	0.26	0.25	0.26	0.25	0.25	0.25	0.26	0.24
イベントの有無(2016年)	→ イベントの有無(2017)	0.42	0.33	0.09	0.09	0.39	0.53	0.54	0.48	0.46	0.52	0.23	0.46	0.67
CFI		0.999	1.000	0.999	0.999	1.000	0.999	1.000	0.999	1.000	1.000	0.999	1.000	1.000
GFI		0.996	0.997	0.997	0.996	0.998	0.997	0.997	0.997	0.997	0.998	0.995	0.998	0.998
AGFI		0.981	0.986	0.984	0.979	0.988	0.985	0.986	0.984	0.987	0.993	0.976	0.990	0.991
RMSEA		0.029	0.021	0.024	0.031	0.014	0.023	0.021	0.024	0.017	0.000	0.035	0.009	0.000

		精神疾患(その他)	身体疾患	事業不振	倒産・失業	負債	借金の取立て	職場や学校でのいじめ	職場環境の変化	職場や学校での人間関係の不和	ブラック企業に勤務	進路に関する悩み	失恋	その他、苦勞したこと
イベントの有無(2016年)	→ 自殺未遂(2017年)	0.13	0.03	0.03	0.01	0.01	0.10	0.07	0.04	0.07	0.05	0.02	0.05	0.06
自殺未遂(2016年)	→ イベントの有無(2017)	0.07	0.02	0.03	0.00	0.09	0.08	0.07	0.02	-0.04	0.00	0.01	0.03	0.04
自殺未遂(2016年)	→ 自殺未遂(2017年)	0.25	0.26	0.26	0.26	0.26	0.25	0.25	0.26	0.25	0.26	0.26	0.26	0.26
イベントの有無(2016年)	→ イベントの有無(2017)	0.56	0.48	0.32	0.24	0.43	0.34	0.27	0.16	0.35	0.33	0.27	0.20	0.11
CFI		1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	0.999	1.000
GFI		0.997	0.998	0.997	0.998	0.998	0.998	0.998	0.997	0.998	0.999	0.998	0.996	0.998
AGFI		0.986	0.990	0.986	0.990	0.993	0.991	0.992	0.986	0.993	0.993	0.992	0.981	0.991
RMSEA		0.020	0.007	0.019	0.008	0.000	0.000	0.000	0.020	0.000	0.000	0.000	0.028	0.000

※表中の数値( $\beta$ :標準化係数)は大きいほど、影響が強いことを示す。図中のパスのアルファベットと表中のアルファベットが対応している。

※黄色は5%水準で有意、オレンジは10%水準で有意傾向。

20) 都道府県別自殺対策・窓口の認知度と自殺念慮・未遂率

	1.自殺対策基本法				2.自殺予防週間 (毎年9/10~16)				3.自殺対策月間 (毎年3月)				4.自殺予防ゲート キーパー				5.相談窓口リスト				6.自死遺族支援機関				7.自殺未遂者支 援機関				8.日本いのちの電 話				9.こころの健康相 談統一ダイヤル				10.よりそいホット ライン				自殺 念慮 率(%)	自殺 未遂 率(%)
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4						
北海道	1%	2%	20%	77%	1%	3%	19%	78%	1%	2%	12%	86%	1%	2%	11%	87%	1%	3%	23%	74%	0%	2%	15%	83%	0%	1%	10%	89%	4%	16%	41%	40%	1%	7%	26%	65%	1%	3%	15%	81%	6.4	1.5
青森県	0%	1%	23%	76%	0%	2%	25%	73%	0%	1%	16%	82%	1%	2%	12%	85%	1%	3%	23%	73%	1%	4%	14%	82%	0%	1%	12%	87%	1%	6%	34%	59%	0%	6%	24%	69%	0%	3%	17%	80%	7.7	2.6
岩手県	0%	3%	25%	71%	1%	4%	26%	68%	1%	3%	17%	79%	1%	4%	16%	79%	1%	5%	24%	70%	2%	2%	17%	79%	1%	3%	12%	85%	2%	12%	38%	49%	1%	8%	27%	64%	2%	5%	17%	76%	9.9	0.4
宮城県	1%	1%	23%	75%	0%	4%	18%	78%	1%	2%	13%	85%	0%	2%	10%	88%	0%	3%	22%	75%	1%	3%	16%	80%	0%	1%	13%	86%	3%	11%	43%	43%	2%	8%	28%	63%	1%	5%	20%	73%	8.1	2.5
秋田県	0%	5%	31%	64%	1%	6%	30%	63%	0%	4%	23%	72%	0%	3%	17%	80%	1%	5%	28%	67%	1%	5%	22%	72%	1%	3%	16%	81%	3%	14%	35%	48%	1%	6%	32%	61%	1%	5%	24%	70%	7.2	1.3
山形県	0%	2%	22%	77%	0%	3%	23%	74%	0%	2%	15%	83%	1%	1%	10%	88%	2%	4%	25%	70%	1%	2%	14%	84%	0%	2%	10%	88%	3%	13%	38%	46%	3%	7%	27%	64%	0%	3%	22%	74%	8.5	1.2
福島県	0%	1%	23%	75%	0%	3%	27%	70%	0%	2%	18%	80%	0%	2%	11%	86%	0%	4%	21%	75%	1%	2%	15%	82%	0%	2%	8%	90%	3%	11%	38%	49%	1%	5%	26%	68%	1%	3%	18%	79%	7.8	1.1
茨城県	0%	3%	21%	76%	0%	3%	19%	77%	0%	2%	15%	83%	0%	2%	10%	88%	0%	2%	20%	77%	0%	2%	16%	82%	0%	1%	10%	89%	2%	12%	40%	46%	1%	6%	25%	67%	1%	4%	14%	82%	7.7	2.3
栃木県	0%	2%	21%	77%	0%	4%	19%	77%	0%	1%	10%	88%	0%	1%	10%	88%	0%	4%	22%	75%	0%	1%	16%	82%	0%	1%	10%	89%	3%	12%	37%	48%	1%	8%	26%	65%	0%	3%	14%	83%	6.2	1.4
群馬県	0%	2%	20%	78%	0%	4%	20%	76%	0%	2%	12%	87%	1%	1%	9%	89%	0%	5%	16%	79%	0%	2%	14%	84%	0%	2%	7%	91%	1%	9%	38%	52%	1%	5%	21%	72%	0%	3%	10%	87%	4.8	1.0
埼玉県	0%	2%	21%	76%	0%	4%	18%	78%	0%	2%	12%	85%	0%	2%	9%	89%	0%	4%	21%	75%	1%	2%	13%	85%	0%	1%	10%	88%	2%	10%	37%	51%	1%	5%	24%	70%	0%	3%	14%	83%	6.3	1.2
千葉県	1%	2%	21%	76%	1%	3%	18%	79%	1%	2%	11%	87%	0%	2%	10%	88%	1%	3%	20%	76%	1%	2%	13%	84%	0%	2%	8%	90%	2%	11%	38%	49%	1%	5%	24%	71%	0%	2%	13%	85%	6.6	1.8
東京都	0%	3%	21%	75%	1%	3%	21%	75%	1%	2%	13%	84%	0%	3%	9%	88%	0%	4%	22%	73%	1%	2%	10%	84%	1%	2%	10%	88%	3%	12%	36%	50%	1%	6%	22%	71%	1%	2%	13%	84%	6.6	1.8
神奈川県	0%	2%	20%	77%	0%	2%	18%	79%	0%	2%	12%	86%	0%	2%	9%	89%	1%	3%	20%	76%	1%	2%	14%	83%	0%	1%	8%	90%	2%	11%	33%	53%	1%	5%	22%	72%	1%	2%	11%	86%	5.5	1.3
新潟県	0%	3%	27%	70%	0%	5%	31%	64%	1%	3%	20%	76%	1%	3%	13%	83%	1%	8%	28%	63%	0%	4%	15%	80%	0%	2%	11%	87%	4%	18%	41%	36%	1%	11%	34%	53%	1%	5%	21%	73%	7.0	1.7
富山県	0%	2%	23%	75%	0%	3%	18%	79%	0%	2%	11%	86%	0%	0%	9%	90%	0%	1%	20%	79%	0%	0%	11%	89%	0%	0%	7%	93%	1%	2%	26%	71%	1%	2%	21%	76%	0%	0%	9%	91%	9.7	1.6
石川県	1%	3%	19%	78%	0%	3%	18%	79%	0%	3%	11%	86%	0%	2%	6%	92%	1%	3%	17%	79%	0%	2%	10%	88%	0%	3%	6%	91%	3%	7%	27%	63%	1%	6%	22%	70%	1%	2%	9%	88%	7.6	3.4
福井県	1%	1%	19%	79%	1%	2%	18%	79%	0%	2%	12%	85%	1%	1%	10%	88%	1%	2%	21%	75%	0%	2%	15%	83%	0%	1%	12%	87%	0%	6%	32%	62%	0%	4%	26%	70%	0%	2%	12%	85%	6.8	1.7
山梨県	1%	5%	22%	71%	1%	3%	30%	65%	1%	2%	17%	79%	1%	2%	9%	88%	1%	5%	21%	73%	1%	2%	14%	83%	1%	2%	11%	86%	3%	14%	31%	52%	1%	8%	23%	68%	1%	3%	11%	85%	8.1	0.0
長野県	0%	2%	22%	75%	0%	5%	24%	71%	0%	3%	19%	78%	1%	3%	13%	83%	0%	4%	21%	76%	1%	2%	16%	81%	0%	2%	10%	88%	3%	11%	30%	56%	1%	6%	28%	65%	0%	4%	14%	82%	7.1	1.6
岐阜県	1%	2%	17%	79%	1%	3%	15%	80%	1%	3%	10%	86%	1%	2%	11%	85%	1%	4%	20%	75%	1%	2%	10%	86%	1%	1%	9%	89%	2%	8%	30%	60%	1%	4%	11%	84%	7.5	1.2				
静岡県	0%	2%	22%	76%	1%	2%	22%	76%	1%	1%	12%	86%	1%	2%	14%	83%	0%	3%	21%	75%	0%	2%	14%	84%	0%	1%	9%	90%	2%	11%	40%	46%	1%	4%	27%	67%	1%	2%	13%	85%	5.8	1.5
愛知県	0%	2%	23%	76%	0%	2%	22%	76%	0%	2%	14%	85%	0%	2%	8%	90%	0%	2%	22%	76%	0%	1%	14%	85%	0%	1%	8%	90%	0%	7%	32%	60%	0%	5%	27%	67%	0%	2%	13%	85%	6.7	1.9
三重県	0%	4%	19%	77%	0%	4%	24%	73%	0%	3%	14%	83%	0%	2%	10%	88%	0%	5%	26%	69%	0%	4%	15%	81%	0%	1%	9%	89%	2%	10%	33%	55%	2%	5%	27%	66%	1%	2%	13%	85%	4.7	1.4
滋賀県	0%	3%	23%	75%	0%	4%	22%	75%	0%	3%	12%	84%	0%	1%	11%	87%	0%	3%	24%	73%	0%	3%	16%	81%	0%	1%	12%	87%	1%	10%	34%	55%	1%	6%	26%	68%	0%	2%	15%	82%	5.3	0.7
京都府	0%	3%	22%	74%	0%	3%	18%	78%	1%	3%	11%	86%	1%	2%	10%	87%	1%	4%	22%	73%	0%	3%	16%	80%	1%	2%	10%	88%	1%	12%	40%	47%	1%	5%	30%	64%	1%	2%	16%	81%	6.9	2.3
大阪府	1%	2%	20%	77%	1%	3%	18%	79%	0%	2%	12%	86%	0%	1%	8%	90%	1%	3%	18%	78%	0%	2%	12%	86%	1%	1%	7%	91%	2%	8%	33%	57%	1%	3%	25%	72%	1%	2%	13%	85%	7.1	2.0
兵庫県	0%	3%	22%	75%	0%	3%	20%	78%	0%	1%	13%	86%	0%	2%	9%	88%	1%	3%	24%	73%	0%	2%	15%	83%	0%	1%	11%	88%	2%	10%	35%	53%	1%	5%	25%	69%	0%	2%	14%	84%	4.4	1.0
奈良県	1%	3%	25%	71%	0%	3%	21%	76%	0%	2%	14%	84%	1%	1%	11%	87%	1%	3%	24%	71%	1%	2%	18%	78%	1%	1%	13%	85%	3%	14%	44%	38%	2%	5%	32%	61%	1%	2%	16%	81%	4.7	1.4
和歌山県	0%	4%	21%	75%	0%	4%	17%	79%	0%	2%	11%	87%	1%	3%	7%	89%	0%	6%	19%	75%	1%	4%	11%	84%	1%	3%	7%	89%	2%	13%	38%	47%	1%	6%	24%	69%	1%	4%	14%	81%	5.2	1.1
鳥取県	0%	2%	26%	71%	0%	5%	27%	68%	0%	3%	17%	80%	0%	2%	10%	88%	0%	3%	22%	75%	0%	4%	19%	77%	0%	1%	8%	90%	2%	8%	39%	51%	1%	5%	25%	69%	0%	1%	9%	89%	5.4	1.0
島根県	0%	4%	25%	71%	0%	5%	24%	71%	0%	3%	17%	80%	0%	3%	10%	87%	0%	4%	20%	76%	1%	4%	21%	73%	0%	2%	12%	87%	3%	11%	40%	46%	1%	7%	37%	55%	0%	3%	12%	85%	10.6	1.3
岡山県	1%	4%	23%	73%	1%	5%	20%	74%	1%	3%	14%	82%	1%	3%	10%	86%	1%	5%	22%	72%	1%	4%	16%	79%	0%	3%	9%	88%	4%	13%	42%	41%	1%	7%	25%	67%	1%	2%	15%	82%	5.0	1.3
広島県	0%	3%	22%	75%	0%	2%	21%	76%	0%	2%	12%	86%	1%	2%	9%	89%	0%	3%	20%	77%	0%	2%	12%	86%	0%	1%	8%	90%	2%	6%	36%	56%	1%	5%	23%	71%	0%	2%	12%	86%	6.0	2.3
山口県	0%	4%	18%	78%	0%	2%	19%	79%	0%	2%	13%	85%	1%	2%	10%	88%	1%	2%	16%	81%	0%	2%	10%	88%	0%	1%	8%	90%	1%	6%	32%	61%	1%	3%	30%	67%	0%	1%	9%	90%	4.9	1.1
徳島県	1%	3%	26%	69%	0%	3%	25%	72%	0%	2%	16%	82%	0%	2%	10%	88%	1%	3%	21%	75%	1%	2%	14%	83%	0%	2%	11%	87%	5%	10%	39%	46%	1%	4%	29%	66%	1%	3%	13%	84%	6.7	0.4
香川県	1%	3%	16%	80%	1%	2%	21%	76%	0%	1%	13%	85%	0%	3%	10%	87%	1%	5%	20%	74%	0%	3%	13%	83%	0%	2%	10%	88%	3%	12%	32%	53%	2%	5%	23%	70%	1%	3%	11%	85%	4.8	3.5
愛媛県	1%	2%	18%	79%	0%	2%	19%	79%	0%	3%	11%	86%	1%	2%	9%	88%	0%	2%	21%	76%	0%	2%	12%	86%	0%	1%	7%	91%	1%	9%	34%	56%	0%	6%	24%	70%	1%	2%	12%	85%	4.6	1.1
高知県	0%	4%	20%	76%	1%	3%	29%	67%	0%	1%	20%	79%	0%	1%	11%	87%	0%	5%	20%	74%	0%	5%	14%	80%	0%	2%	12%	86%	2%	8%	37%	53%	2%	5%	28%	66%	0%	3%	14%	83%	6.5	1.4
福岡県																																										

## 6 相談窓口一覧

自殺を考えるほどつらい気持ちを抱えている方、大切な人を自殺で亡くされた方へ。その思いを、ひとりで抱え込まずに相談してみませんか。

### 【どこに相談したらいいか迷われているとき】

よりそいホットライン(どんな悩みにもよりそいます)

<http://279338.jp/yorisoi/#call>

0120-279-338 (フリーダイヤル、24 時間対応、年中無休)

いのちと暮らしの相談ナビ

(インターネット上で、ご自身の悩みや状況、お住まいの地区別に相談先を検索できます)

<http://lifelink-db.org/>

### 【自殺を考えるほどつらいとき】

こころの健康相談統一ダイヤル

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000117743.html>

0570-064-556 (各都道府県・政令指定都市によって対応する曜日・時間が異なります)

NPO 法人国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター

<http://www.befrienders-jpn.org/>

03-5286-9090 (午後 8 時～翌朝午前 6 時(火曜日は午後 5 時～翌朝午前 6 時)、年中無休)

※ホームページではその他の常設の電話相談窓口を探すことができます。

日本いのちの電話

<http://www.inochinodenwa.org/>

ナビダイヤル 0570-783-556 (午前 10 時～午後 10 時)

フリーダイヤル 0120-783-556 (フリーダイヤル、午前 8 時～翌日午前 8 時、毎月 10 日)

※ホームページでは各地のいのちの電話を探すことができます。

### 【大切な方を自殺で亡くされたとき】

自死遺族相談ダイヤル(自死遺族のための電話相談)

<http://www.izoku-center.or.jp/>

03-3261-4350 (午前 11 時～午後 7 時、毎週木曜日)

自死遺族傾聴電話(悲しみの傾聴)

<http://www.jishi-griefcare.org/>

03-3796-5453 (午前 10 時～午後 6 時、毎週火曜日、木曜日、土曜日)

## 謝辞

『日本財団自殺意識調査 2017』の実施にあたり、日本の自殺念慮・自殺未遂経験の実態を解明し、効果的な対策につなげるべく、快くご協力をいただいた「日本財団自殺意識調査チーム」のアドバイザーボードメンバー及びチームメンバーの皆さまに深く感謝申し上げます。

アドバイザーボードリーダーの高橋義明先生(公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員)には、2016年調査に引き続き企画時から日本財団の呼びかけに対して快くご協力いただき、社会調査や統計学の観点より、調査設計、集計・分析、報告書作成等を主導していただきました。NPO法人ライフリンクの清水康之代表にも、2016年調査に引き続き企画の段階から、自殺の現状や自殺対策の最前線における実情に基づいて貴重なアドバイスをいただき、調査を社会的意義の高いものにしていただきました。

田辺俊介先生(早稲田大学文学学術院 教授)にも、2016年調査に引き続き企画の段階から、特に質問票作成の際にアドバイスをいただき、パネル調査となるよう質問票を設計いただきました。

結果の考察にあたっては、NPO法人LightRingの石井綾華代表理事には、若者の実態について、NPO法人OVAの伊藤次郎代表理事には、自殺対策に関する施策の認知度の実態について、考察をいただき、本調査の社会的意義をより高いものとしていただきました。

また、本調査の具体的な実施においては、津田彰先生(久留米大学文学部教授)にご協力いただき、研究室に所属する方だけでなく、質問票や資料の作成、報告書作成等にご協力いただいたチームメンバーで津田研究室出身の伏島あゆみ先生(金沢工業大学基礎教育部 講師)のお力添えがなければここまで完成することはできませんでした。誠にありがとうございました。データの回収、集計、報告書の作成等において、ご尽力いただいた株式会社RJCリサーチの高橋由江さん、久野和英さんにも感謝申し上げます。



